

和田岩坪遺跡

—和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う第2次発掘調査報告書—

2025年1月

公益財団法人和歌山県文化財センター



調査区全景（真上上空から：モザイク写真）上側が北

巻頭写真図版 2



1 区 調査区全景・木質遺物検出状況（北から）



1区 北壁土層断面（南から）



調査地と周辺の状況（南西から）



1 出土弥生土器



2 出土ミニチュア土器



3 出土石杵

序

和歌山市和田所在の和田岩坪遺跡は、和歌山平野南部を西流する和田川の流れによって形成された低湿なラグーン性低地から小丘陵に挟まれた浅い開析谷に位置しています。

和田岩坪遺跡の北東側には神前遺跡や井辺遺跡など、東側には和田遺跡や和田Ⅱ遺跡などの弥生時代から古墳時代にかけての集落遺跡が展開しています。遺跡の西側に位置する六丈山の山塊には和田古墳群が、北東に位置する福飯ヶ峯の山塊には井辺八幡山古墳を含む岩橋千塚古墳群井辺前山地区が所在しております、集落と墓域の解明が期待されるところです。また、和田岩坪遺跡の立地する和田川周辺には、県内でも著名な河南条里・和田川条里が広がり、古代から中世にかけての開発史の中でも注目される地域の一つに挙げられます。さらに、調査地の南側には式内社である竈山神社が鎮座しており、琴柱形石製品が出土した坂田遺跡が隣接して所在するといったことから、和田岩坪遺跡周辺には祭祀遺跡が存在していた可能性があります。

公益財団法人和歌山県文化財センターでは、令和4・5年度に和歌山平野農地防災事業名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡第2次発掘調査を実施しました。ここでは、弥生時代から古墳時代に流れていた自然流路（川）を発見し、土器や木製品をはじめとする多量の出土遺物から、当時の人々の暮らしぶりをうかがうことができます。

令和6年度に出土遺物等整理業務を行い、このたびその成果をまとめることができましたので、発掘調査報告書として刊行する次第です。本書が県民の皆様のみならず、広く一般の活用に資することができれば幸いと存じます。

最後になりましたが、発掘調査ならびに本書の作成にあたり、ご指導、ご助言をいただきました関係各位の方々、地元の方々に深く感謝申し上げます。

令和7年1月15日

公益財団法人和歌山県文化財センター
理 事 長 櫻 井 敏 雄

例 言

1. 本書は、和歌山県和歌山市和田に所在する和田岩坪遺跡の発掘調査報告書である。
2. 調査は、和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴うもので、発掘調査業務は令和4・5年度、出土遺物等整理業務は令和6年度に実施した。
3. 発掘調査及び出土遺物等整理業務は、近畿農政局の委託事業として和歌山県教育委員会(以下、「県教育委員会」という。)の指導のもと、公益財団法人和歌山県文化財センター(以下、「当センター」という。)が実施した。
4. 発掘調査業務及び出土遺物等整理業務に要した経費は、近畿農政局が負担した。
5. 現地調査業務に際し、各関係機関並びに近隣の方々から多大なご協力を得た。
6. 発掘調査業務及び出土遺物等整理業務の組織体制は以下のとおりである。

事務局

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事務局長	平林 照浩	平林 照浩	森 敦久
管理課長	平林 照浩	平林 照浩	松尾 克人

埋蔵文化財課

埋蔵文化財課長	高橋 智也	高橋 智也	仲原 知之
発掘調査業務担当 (主任)	仲原 知之	仲原 知之	
出土遺物等整理業務担当 (技師)		石丸 彩	

7. 遺構・遺物の写真撮影及び本書の編集・執筆は石丸・仲原が行なった。
8. 基本的に、調査区名、遺構名は発掘調査時のものを踏襲した。
9. 発掘調査及び出土遺物等整理業務で作成した実測図・写真・台帳等の記録資料は当センターが、出土遺物は県教育委員会が保管している。
10. 発掘調査業務及び出土遺物等整理業務に際し、下記の方々からご協力を得た。記して感謝を表します。

網伸也 小原正顕 狹川真一 佐々木歩 重本明彦 長友朋子 中西瑠花 中村浩道 西本和哉
富加見泰彦 松野茂富 山名裕介

凡 例

1. 発掘調査及び出土遺物等整理業務は『財団法人和歌山県文化財センター発掘調査マニュアル(基礎編)』(2006.4)に準拠して行った。
2. 発掘調査及び本書で使用した座標値は、平面直角座標系(平成14年国土交通省告示第9号)第VI系、標高は東京湾平均海面(T.P.+)の数値であり、単位はmを使用している。方位は、座標北(G.N.)を用いた。
3. 土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修、財団法人 日本色彩研究所色票監修 小山正忠・竹原秀雄 編・著『新版標準土色帖』(2018年版)を使用した。
4. 遺構・遺物の縮尺は、各挿図に明記した。また、遺構・遺物写真等の図版縮尺については任意であり、統一していない。
5. 調査で使用した調査コードは、22-01・302(2022年度-和歌山市・和田岩坪遺跡)で、記載資料はこのコードを用いて管理している。

本文目次

第1章 調査に至る経緯と経過	1
第1節 調査の契機と経過	(石丸) 1
第2節 発掘調査の経過	(仲原) 3
第3節 出土遺物等整理業務の経過	(石丸) 3
第2章 遺跡の位置と環境	5
第1節 位置と地理的環境	(石丸・仲原) 5
第2節 歴史的環境	(石丸・仲原) 5
第3節 既往の調査	(仲原) 7
第3章 調査方法	10
第1節 調査現場の記録作業等	(仲原) 10
第2節 出土遺物等資料の整理	(石丸) 11
第3節 調査区の設定	(仲原) 12
第4章 調査成果	14
第1節 調査区の基本層序と土層堆積	(仲原) 14
第2節 検出遺構	(仲原) 15
第3節 出土遺物	(石丸・仲原) 27
第5章 まとめ	(石丸) 73
出土遺物観察表	76
遺構一覧	106

挿図目次

図1 和田岩坪遺跡周辺地形図（縄文時代）	8	図15 遺構平面図	24
図2 和田岩坪遺跡周辺地形図（古墳時代）	8	図16 遺構断面図1	25
図3 和田岩坪遺跡と周辺の遺跡	9	図17 遺構断面図2	26
図4 調査位置と区画割	13	図18~32 出土遺物（弥生土器・土師器）実測図	32~46
図5 調査範囲と地区割	13	図33 出土遺物（ミニチュア土器）実測図	46
図6 和田岩坪遺跡 基本層序	15	図34 出土遺物（製塙土器）実測図	47
図7 調査区配置図全体図	16	図35 出土遺物（真蛸壺）実測図	48
図8 1区遺構全体図	17	図36 出土遺物（鳥形土器）実測図	48
図9 2区、3-1区・3-2区遺構全体図	18	図37~39 出土遺物（土錘）実測図	49~51
図10 1区・2区4層上面（中世）遺構面 遺構全体図	19	図40 出土遺物（中世）実測図	51
図11 調査区土層断面図1	20	図41 出土遺物（須恵器）実測図	52
図12 調査区土層断面図2	21	図42 出土遺物（石製品）実測図	53
図13 調査区土層断面図3	22	図43~61 出土遺物（木製品）実測図	54~72
図14 調査区土層断面図4	23		

表目次

表1 発掘調査・出土遺物等整理業務工程	4	出土遺物観察表(土製品)	92~94
表2 和田岩坪遺跡と周辺の遺跡地名一覧	9	出土遺物観察表(須恵器)	94~95
出土遺物観察表(弥生土器・土師器)	76~85	出土遺物観察表(中世)	95
出土遺物観察表(ミニチュア土器)	85	出土遺物観察表(石製品・鉄製品)	96~97
出土遺物観察表(製塙土器)	86~91	出土遺物観察表(木製品)	98~102
出土遺物観察表(真蛸壺)	91	出土遺物観察表(種実)	103~105
出土遺物観察表(鳥形土器)	91	遺構一覧	106~107

写真目次

写真1 100 自然流路(第7層)掘削状況	4	出土遺物(C1、M1、B1、B2、IN1、IN2、モモ種実、松ぼっくり、粘土塊、堅石)	31
写真2 現地説明会の開催状況	4		

写真図版目次

卷頭写真図版1	調査区全景(真上上空から:モザイク写真)	上側が北
卷頭写真図版2	1区 調査区全景・木質遺物検出状況(北から)	
卷頭写真図版3	1区 北壁土層断面(南から)	
	調査地と周辺の状況(南西から)	
卷頭写真図版4	1 出土弥生土器	
	2 出土ミニチュア土器	
	3 出土石杵	
写真図版1・2	調査区全景	
写真図版3	調査前の現況	
写真図版4	調査区と周辺の状況	
写真図版5~7	土層断面	
写真図版8	第4層上面・検出遺構	
写真図版9・10	調査区全景	
写真図版11~13	検出遺構	
写真図版14~73	出土遺物	

第1章 調査に至る経緯と経過

第1節 調査の契機と経過

排水機場及び排水路は、和田川流域（和歌山市）や貴志川流域（紀の川市）などの各小河川流域の大雨などによる湛水被害から農地を守り、地域農業の発展のため建設され機能している。和歌山市和田に位置する旧名草排水機場は、平成元年度～3年度にかけて建設され、隣接する名草川から和田川への排水機能を担っていた。和田川流域には、名草排水機場の他、上流側に岡崎排水機場、米田排水機場が、排水路として名草排水路、米田排水路、中溝安原支線水路などが機能しており、近年の流域内の宅地開発などによる排水流出量の増加により、降雨時には排水能力が不足し、農地等の湛水被害が生じている。このため、排水機場及び排水路の改修・新設を行い、湛水被害を未然に防止、または軽減する目的で農業生産の維持及び農業経営の円滑化を進めていく。

このような役目を担って近畿農政局和歌山平野農地防災事業所では、和歌山平野農地防災事業の一環として、今回、この名草排水機場施設の老朽化と排水能力の向上を目的として、現有の施設の東側隣接地に新排水機場を建設する名草排水機場建設工事が計画されたが、その事業予定地の一部が埋蔵文化財包蔵地「和田岩坪遺跡」内に位置するため、平成29年8月21日付け29近和第226号で近畿農政局和歌山平野農地防災事業所長により、和歌山県教育委員会へ文化財保護法第94条第1項の規定に基づく通知がおこなわれ、これに対し、平成29年9月4日付け文第04050002号の（58）で確認調査を必要とする旨の通知を和歌山県教育委員会が行った。その後、新排水機場建設部分において平成29・30年度に和歌山県教育庁文化遺産課（以下、「県文化遺産課」という。）による確認調査の結果、事業予定地について記録保存目的の本発掘調査が必要と判断された。そこで、和歌山県教育委員会の指導のもと、平成30年度に公益財団法人和歌山県文化財センター（以下、「当センター」という。）が「平成30年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡発掘調査委託業務」として近畿農政局より受託し、記録保存目的の第1次調査を実施した。第1次調査では、弥生時代前期の自然流路や弥生時代後期末から古墳時代前期の自然流路、鎌倉時代の区画溝・土坑などが確認された。また、各遺構などから弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、土錐、製塩土器などが出土した。発掘調査終了後、平成31年度に和歌山県教育委員会の指導のもと、当センターが「平成31年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡出土遺物等整理業務」として近畿農政局より受託し、出土遺物等整理業務を実施し、令和2年2月28日に『和田岩坪遺跡－和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う発掘調査報告書－』を刊行した。

第1次調査終了後、新排水機場本体建設が進められ、工程上、未着手であった仮設管部分の工事着手時期の見通しが立ったため、令和3年度に工事計画について和歌山平野農地防災事業所と県文化遺産課が協議をおこなった結果、令和3年10月14日付け3近和第515号で和歌山平野農地防災事業所長から県文化遺産課に確認調査の依頼があり、令和3年10月20日付け文第04260002号の11で県文化遺産課が受諾し、令和3年11月20日に仮設管部分において確認調査が実施された（9.6 m²）。確認調査の結果、遺物包含層及び遺構面が確認され、第1次調査で検出された自然流路の埋土の可能性が高く、記録保存目的の本発掘調査が必要であると判断された。

また、仮設管設置工事に引き続き施工される旧排水機場撤去工事により掘削がおこなわれる範囲のうち、新排水機場（第1次調査範囲）隣接箇所においても埋蔵文化財が展開していると考えられることから同様に本発掘調査が必要であると判断された。令和4年4月7日付け4近和第26号で和歌山平野農地防災事業所長から和歌山県教育委員会教育長に本発掘調査業務の依頼があり、令和4年4月7日付け文第04070012号で県文化遺産課長から当センターに第2次発掘調査業務の実施計画書提出依頼があった。そこで、令和4年4月20日付け和文セ第37号で受託事業の実施計画書を和歌山平野農地防災事業所長及び和歌山県教育委員会教育長に提出した。令和4年4月22日付け文第04070012号の2で和歌山県教育委員会教育長より和歌山平野農地防災事業所長に和田岩坪遺跡第2次発掘調査業務の契約締結依頼があり、令和4年5月16日付け4近振第532号で近畿農政局長より当文化財センター理事長あてに契約締結の協議があり、令和4年5月16日付け「令和4年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡第2次発掘調査委託業務」の契約を締結した。令和4年5月19日付け和文セ第58号で当センターから和歌山県教育委員会に文化財保護法第92条第1項の規定による埋蔵文化財発掘調査の届出をおこない、令和4年5月27日付け文第05270006号で和歌山県教育委員会教育長より埋蔵文化財発掘調査の通知があった。

発掘調査のうち1区については、工事請負方式で実施し、「和歌山平野農地防災事業名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡第2次発掘調査工事」としてヤスキ水道工事株式会社に再委託した。2区については、本体建設工事の一部として発掘調査を実施した。航空写真測量は1区・2区を合わせて「和歌山平野農地防災事業名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡第2次発掘調査業務に係る航空写真測量委託業務」として有限会社ヤマニシに再委託して実施した。1区・2区の発掘調査工事は、令和4年7月21日から調査を開始し、令和4年11月10日に現地での調査を終了した。

発掘調査は当初、1・2区終了後に旧排水機場を解体した後、3区の調査を実施する予定であったが、解体工事に先立つ建物の調査でアスベストが含まれることが判明し、解体工事に時間を要することとなった。そのため近畿農政局、県文化遺産課、当センターによる協議の結果、3区の調査が当年度中に終了することが困難となり、翌年度に実施することとなった。また、1・2区の発掘調査で多量の遺物が出土したことから、翌年度以降の整理業務の軽減を図るため、出土遺物等整理業務のうち水洗作業を令和4年度に実施することとなった。そこで、令和5年1月12日付け4近和第562号で和歌山平野農地防災事業所長より和歌山県教育委員会教育長に契約変更の依頼があり、令和5年1月13日付け文第01130001号で県文化遺産課長より変更実施計画書の提出依頼があった。令和5年1月17日付け和文セ第270号で和歌山平野農地防災事業所長及び和歌山県教育委員会教育長に変更実施計画書を提出した。また、令和5年1月20日付け和文セ第276号で近畿農政局長に委託業務の計画変更承認を申請した。令和5年1月30日付け4近振第532号-4で近畿農政局長から当センター理事長に計画変更承認申請について適当と認められるため委託業務に関する契約（第1回変更）について協議があり、令和5年2月8日付で変更契約を締結した。

和田岩坪遺跡の3区の発掘調査については、新溝支線水路工事に伴う岩橋千塚古墳群寺内地区の発掘調査と合わせて契約することになり、県教育委員会より令和5年2月15日付け文第

02150004号で実施計画書提出の依頼があり、令和5年3月13日付け文第342号でこれを提出した。その後、令和5年3月14日付け文第042150004号の2で当センターへ県教育委員会より和歌山平野農地防災事業所長と委託契約を締結するよう依頼があり、令和5年4月13日付けで和歌山平野農地防災事業所長と当センターとで「令和5年度和歌山平野農地防災事業新溝支線水路工事等に伴う埋蔵文化財発掘調査業務」の契約を締結した。3区の発掘調査は、本体建設工事の一部として実施し、航空写真測量は「和歌山平野農地防災事業新溝支線水路工事等に伴う和田岩坪遺跡第2次発掘調査業務に係る航空写真測量委託業務」として有限会社ヤマニシに再委託して実施した。3区は、一部を先行して調査したため3-1区と3-2区に分けて実施した。また、本業務の中で出土遺物等の整理を一部実施した。

第2節 発掘調査の経過

1区及び2区の発掘調査は、令和4年7月21日から開始した。調査対象地の遺構面は2面であり、その最終面において令和4年8月31日に1区、令和4年11月2日に2区の航空写真測量を実施した。調査記録作業終了後、令和4年11月10日に現地調査を終了した。

3区の発掘調査は、1区・2区の北西側で実施することとなったが、調査範囲の北端部での工事が先行することとなり、令和5年7月19日に3-1区として26.6m²の調査を実施した。調査の結果、3-1区の範囲では遺構・遺物は確認できなかったため、写真撮影等をおこなって調査を終了した。残された範囲を3-2区として、令和5年8月21日から9月8日に発掘調査を実施した。調査の結果、遺構面は1面であったが、弥生時代後期末から中世の土坑や杭跡を検出することができた。記録保存として、遺構平面図及び土層断面図を作成した。

この他、普及活動として、令和4年9月3日（土）に現地説明会を実施し、本遺跡の調査内容及び出土遺物の説明等を行った。当日は好天に恵まれ、56名の参加者を得た。また、令和5年11月8日から12月7日に開催した「紀州のあゆみ（令和5年度和歌山県内文化財調査成果展）」において、出土した土器や石製品、土製品などを展示した。令和6年11月6日から12月2日に開催した「紀州のあゆみ（令和6年度和歌山県内文化財調査成果展）」においても保存処理が完了した木製品を展示した。

第3節 出土遺物等整理業務の経過

令和4年度に1区及び2区の発掘調査で出土した遺物はコンテナ（容量280/箱）130箱で、令和5年度の3-2区の発掘調査ではコンテナ3箱分が追加となり、計133箱を対象に整理業務を実施した。出土遺物は、弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、陶器、木製品、石製品、土製品等がある。これらのうち、130箱については令和4年度中に応急整理として水洗作業を実施した。

令和5年度の整理業務は、3箱分の水洗作業と133箱分の遺物の注記、登録、接合・補強・復元作業、遺物実測（土器100点・石製品20点・木製品70点）、遺構実測図のデジタルトレースを実施した。木製品は水漬けの状態で出土し、乾燥すると腐朽してしまうため、保存処理が必要である。木製品のうち重要であると考えられる50点について、「和歌山平野農地防災事業新溝支線水路工事に伴う埋蔵文化財発掘調査等業務に係る保存処理委託業務」として株式会社吉田生物研究所に再委託して高級アルコール法による保存処理を実施した。また、これ以外の木製品につ

いては、当センターにおいて、トレハロースを用いた糖アルコール法による保存処理を実施している。

令和6年度は、当センターが「令和6年度 和歌山平野農地防災事業名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡第2次出土遺物等整理業務」として近畿農政局より受託して、令和6年4月5日から令和7年1月15日の契約期間として、出土遺物等整理業務を実施した。整理業務は、出土遺物の実測（土器444点）、遺物実測図のデジタルトレース、遺物の写真撮影、デジタル写真現像作業、図版の組版を実施し、報告書の編集作業・原稿執筆を経て、令和7年1月に発掘調査報告書を刊行するに至った。

表1 発掘調査・出土遺物等整理業務工程

業務	年 度	令和4年度（2022年度）												令和5年度（2023年度）												
		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
契約期間																										
発掘調査								1区	■	■	2区	■					3-1区	●	■	■	3-2区					
出土遺物 等整理																	■									

業務	年 度	令和6年度（2024年度）												
		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
契約期間														
出土遺物 等整理														



写真1 100自然流路（第7層）掘削状況



写真2 現地説明会の開催状況

第2章 遺跡の位置と環境

第1節 位置と地理的環境

和田岩坪遺跡は、和歌山市和田小字岩坪に所在する遺跡で、現行の遺跡範囲は東西約150m、南北約330mに広がる。当遺跡が所在する和歌山市は、和歌山県の北西部に位置し、北は大阪府との府県境となる和泉山脈が東西に延びる。その麓には紀の川が西流し、和歌山市の西部で紀伊水道に注いでいる。紀の川北岸で中央構造線が東西に横断し、この断層によって北側の内帶と南側の外帶とに分けられる。内帶は、砂岩・泥岩の互層からなる和泉層群であり、当遺跡が位置している外帶は、結晶片岩を主体とする三波川変成帯で構成されている。和田岩坪遺跡は、和歌山市南東部の和田盆地の西側縁辺部にあり、和田盆地を西流する和田川と北流する名草川の合流点付近に位置する。当遺跡の北西側には和歌山平野が広がっている。当遺跡周辺は和田川により形成された低湿なラグーン性低地で、周囲の独立丘陵は地盤の沈降が生じる以前の山頂部である。また、和田盆地は縄文時代前期頃の縄文海進時に湾となっており、長期間入江であったと推測される(図1)。今回の調査地西隣の工事現場で、標高マイナス2.7m付近において内湾性の貝殻が多く見つかったことからも、当遺跡周辺が内湾であった時期があったことが確認された(仲原2024、図2)。今回の調査地は、遺跡範囲の北端に位置しており、調査地西側には、名草山(標高228.7m)の支脈の丈六山(別称「べつち山」「ベトチヤマ」、標高32.1m)がある。また、周辺一帯は河南条里(和田条里区)が良好に残り、小字名にも当時の地割名や坪名が残る。調査地周辺の現況は、宅地化が進むが遺跡の南側には水田や畠地が一面に広がっている。

第2節 歴史的環境

和田岩坪遺跡(図3-302)が所在する和歌山市域の紀の川南岸一帯には、国の特別史跡である岩橋千塚古墳群をはじめ、周辺の丘陵に多くの古墳群が所在する。また、丘陵麓部から平野部にかけて集落や古墳など多くの遺跡が展開している。以下、周辺の遺跡について概観する。

縄文時代 縄文時代には、低丘陵の裾部に貝塚が形成される。主な遺跡としては、禰宜貝塚、鳴神貝塚、吉礼貝塚、岡崎縄文遺跡(309)などが挙げられる。岡崎縄文遺跡では、縄文時代後期～晩期の土器や石鏃・石匙・磨製石器・石錘などが出土し、ハマグリを主とした貝層とその下にカキのみの貝層が確認されている。鳴神貝塚は近畿地方で初めて確認された貝塚で、昭和6年に国の史跡に指定され、縄文時代晩期の土壙墓からは抜歯された女性の伸展葬人骨が確認されている。井辺遺跡(308)では縄文時代晩期末の土器棺墓が検出されている。

弥生時代 弥生時代には前期から中期にかけて紀の川南岸の沖積平野部で多くの遺跡が展開する。主な遺跡は、JR和歌山駅東側に所在する太田・黒田遺跡をはじめ、秋月遺跡、井辺遺跡、神前遺跡(307)、和田遺跡(301)などがある。太田・黒田遺跡では、弥生時代前期から中期にかけて竪穴建物跡などが多数検出され、県内最大級の弥生時代の集落跡と考えられている。多量の弥生土器とともにシカや高床建物を線刻した絵画土器、遺跡東側の河川改修工事に伴い外縁付鉢式袈裟櫛文銅鐸も出土している。神前遺跡では、弥生時代前期の竪穴建物跡や弥生時代前期から中期にかけての溝群が検出され、和田遺跡では、県内最古級の弥生時代前期中葉の土器群や弥生時代前期の井戸などが確認されている。井辺遺跡では弥生時代前期の井戸、弥生時代中期の水田、津秦

II遺跡（407）でも弥生時代前期の土坑が検出されている。

一方、弥生時代中期後葉から後期前半にかけては、平野部での遺跡の展開が激減し、周辺部の丘陵部で滝ヶ峯遺跡や橘谷遺跡などの高地性集落が見られるようになる。菖蒲谷遺跡・千石山遺跡では弥生時代中期の方形台状墓が計6基確認されている。弥生時代後期後半になると、再び平野部で集落が見られるようになり、太田・黒田遺跡と和田岩坪遺跡の間には、秋月遺跡、津秦遺跡（332）、津秦II遺跡（407）、井辺遺跡、神前遺跡、相方遺跡などが存在する。多くの遺跡では、弥生時代後期後半から終末期にかけて再び遺構・遺物が認められ、古墳時代前期に継続して集落が展開する。井辺遺跡では、遺跡範囲の北東側で弥生時代後期後半から古墳時代前期を主体とした多数の竪穴建物跡や墳丘墓（前方後方形1基・方形2基）が検出され、集落の間を縫うように西側中央位置で大量の土器・木製品が埋没した自然流路が検出され、水田や畑なども検出されている。また、弥生時代後期の井戸からは腰掛・木甲・鉢などの木製品が多数出土し、弥生時代後期の竪穴住居から銅鐸の可能性がある銅製品や水銀朱が付着した石杵・石皿が出土している。相方遺跡では弥生時代後期から古墳時代初頭の竪穴住居跡が検出されている。津秦II遺跡では弥生時代後期末から古墳時代前期の水田及び灌漑用水路が確認され、津秦遺跡でも同時期の灌漑水路群が検出されている。

古墳時代 古墳時代には、岩橋千塚古墳群（186～187）を始め、多くの古墳群が形成される。また、古墳時代の集落遺跡として音浦遺跡、鳴神II遺跡、鳴神V遺跡、大日山I遺跡、秋月遺跡、井辺遺跡、神前遺跡、和田遺跡があり、和田岩坪遺跡の南側には坂田遺跡（435）が展開する。岩橋千塚古墳群は、岩橋山塊に築かれた古墳群で各支群を含めて総数は900基に及ぶものとされている。古墳の築造は4世紀後半から7世紀前半まで継続し、6世紀の主要な石室の構造は岩橋型石室とよばれる横穴式石室に石棚や石梁をもつものが見られる。和田岩坪遺跡の今回の調査地から北東側に約1.5kmには、岩橋千塚古墳群の一支群と位置付けられる井辺前山古墳群（186）が形成される。鳴神V遺跡では竪穴建物跡や掘立柱建物跡の他、大規模な溝が検出され、音浦遺跡でも竪穴建物跡、掘立柱建物跡とともに大規模な溝が検出され、和歌山平野を灌漑する現在の宮井用水路に平行するように掘削されていることから宮井用水路の起源と考えられる。神前遺跡では古墳時代初頭から中期の溝群が確認され、当該期の銅鈴が出土している。井辺遺跡では、古墳時代後期の水路と水田、畑と考えられる畝状遺構及び土坑列が確認されている。また、古墳時代中期までに埋没した自然流路から完形土器群、木製品（建築部材、紡織具など）の他、小形丸底壺や手捏ね土器、祭祀具と考えられる木製品（竪櫛、形代など）が出土している。和田遺跡では、古墳時代の掘立柱建物跡や井戸などが検出され、臼玉や有孔円板などの滑石製模造品が出土している。大日山I遺跡では、古墳時代中期の竪穴建物跡や区画溝、水路、水路肩部の石段・石敷が検出され、鳥形土器2点・土版・多数の滑石製模造品（有孔円板・杵形・勾玉・紡錘車など）が出土しており、祭祀遺跡であると推測されている。秋月遺跡では、遺跡の東半側で居住域が、西半側で墓域が確認され、県内最古の前方後円墳形低墳丘墓など前期から後期にかけて続く古墳群が確認されている。和田岩坪遺跡の今回の調査地から南側約500mには竈山神社が鎮座し、和歌山県唯一の陵墓（「彦五瀬命墓」）とされる竈山神社古墳（305）が所在する。この竈山神社に隣接する北側には坂田遺跡が所在し、琴柱形石製品や有孔円板、勾玉などの滑石製品が出土している。坂田遺跡の北端部の調査では、古墳時代中期後半の古墳周溝が見つかり、円筒埴輪が多数出土している。

和田岩坪遺跡の調査地の西側に隣接する名草山の支脈の丈六山には、和田古墳群（303・304）が、南西側に約600m離れて坂田地蔵山古墳（306）が、南西側に約1.5km離れてアンドの鼻古墳（338）・三田古墳群（339～342）が形成されている。

古代 古代の遺跡としては、鳴神V遺跡、太田・黒田遺跡、薬勝寺廃寺が見られ、日前宮・国懸宮、竈山神社が創建される。鳴神V遺跡では、奈良時代から平安時代の官衙の存在を窺わせる円面硯や初期貿易陶磁器、緑釉陶器などが出土している。太田・黒田遺跡では奈良時代の井戸が検出され和銅開珎42枚、万年通寶4枚が出土している。和田遺跡では、奈良時代の木枠組井戸が確認されて、井辺遺跡では、平安時代の溝や耕作痕が検出されている。日前宮は紀伊国一宮として『延喜式神名帳』にその名が見られ、日前宮より南側一帯には、河南条里と呼ばれる条里型地割が良好に残り、地割方位はN-5°～6.5°-Wである。

中世 中世以降にも、太田・黒田遺跡、秋月遺跡、鳴神V遺跡、神前遺跡などで遺構や遺物が見られる。神前遺跡では、中世の掘立柱建物跡や溝、井戸、耕作痕などが検出されている。また、幅約7m以上の大溝が検出されており、現在の宮井用水路に重複するように掘削されていることから、宮井用水路（中溝水路）が整備された当時のものと考えられる。秋月遺跡では、瓦積みの井戸が検出されている。岩橋千塚古墳群寺内地区の南西部では、宮井新溝の前身と考えられる中世以降に埋没した東西方向の溝が検出された。寺内地区に隣接する相方遺跡では、鎌倉時代の掘立柱建物跡が確認されている。津秦II遺跡では中世の水田、井戸、土坑、耕作痕が確認され、井辺遺跡では中世の耕作痕が検出されている。

近世 近世には、和田周辺は和田村と呼ばれるようになり、宮組に所属する。神前遺跡では、屋敷地跡と考えられる区画溝や土坑、暗渠排水溝が検出されている。太田・黒田遺跡では、太田城の名残とされる石垣や、耕作地として利用されていたと考えられる鋤溝群が見られる。和田遺跡の西側には静火神社跡があり、初見は『延喜式神名帳』に見える。その後、文献史料に永仁年間に廃絶したとされているが、長享元年（1487）に静火神社の名が見られる。また、『南紀徳川史』に静火社旧地とみえ、享保8年（1723）までに廃絶したと推測される。

第3節 既往の調査

和田岩坪遺跡の調査例の端緒は、昭和31年の名草川改修時に田中敬忠氏による確認で、木枠井戸2基・弥生土器片・土錘数十個・内湾性の貝殻多数・炭化した大木・落ち葉層などが見つかっている（田中1979）。さらに今回の調査対象地の北東側隣接地（3-2区の東側）において、昭和56年（1981）に駐車場用地造成工事に伴い和歌山市教育委員会による小規模な調査が実施され、土器溜り・土坑・礫敷き遺構などが検出され、土師器・須恵器・小型丸底壺・ミニチュア土器・モモ種実・有孔土錘などが出土している（和歌山市教委1981）。土層断面図から今回2区で調査した100自然流路の西側肩部の延長部分であった可能性がある。この他、遺跡範囲内において弥生時代前期～中期の遺物が採集されている（前田2007、大木2011）。

当センターが実施した平成30年度の第1次調査では、弥生時代前期の溝・土坑、弥生時代後期末～古墳時代前期の自然流路及びしがらみ状遺構、鎌倉時代の水溜や土坑・柱穴・区画溝などの遺構が確認されている。また、弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・陶磁器・製塩土器・土錘・石製品・木製品・モモなどの種実などの遺物が出土している（県文化財センター2020）。

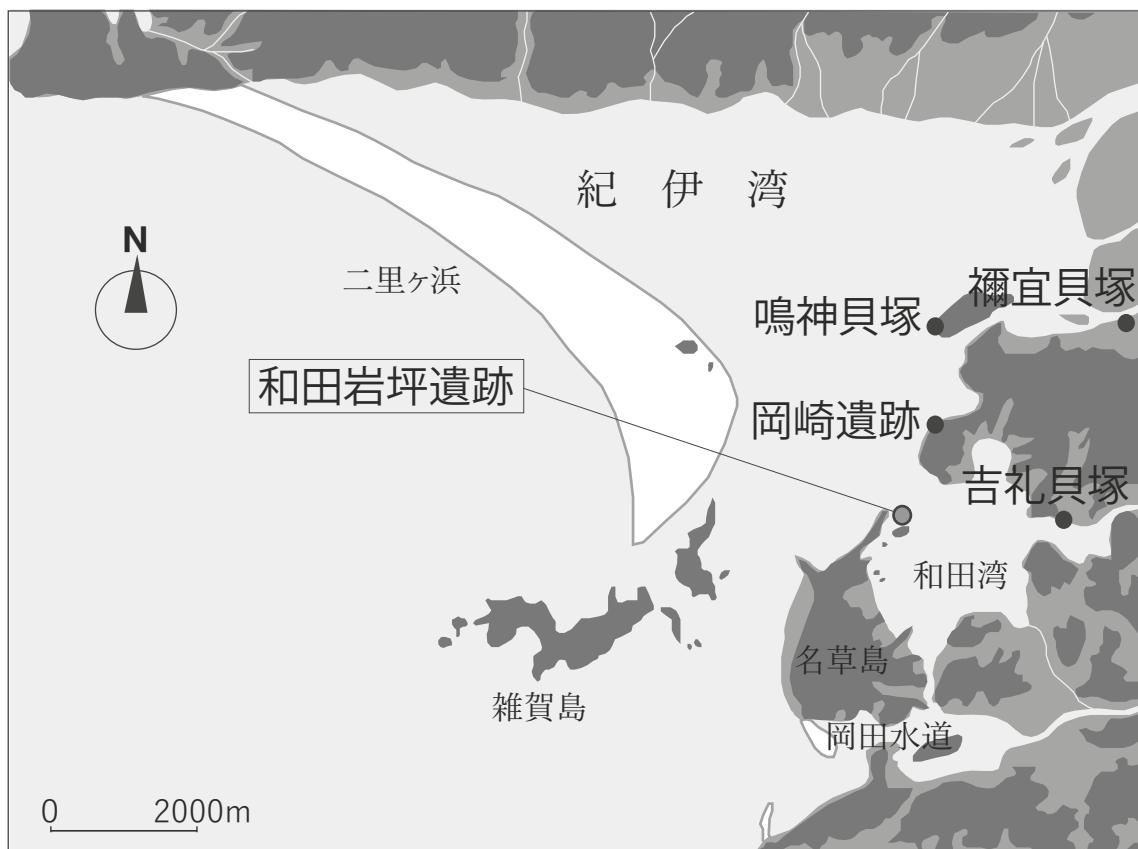


図1 和田岩坪遺跡周辺地形図（縄文時代）
(日下1979原図を基にした和歌山市立博物館1994の6頁右図を再トレース（一部加筆）)

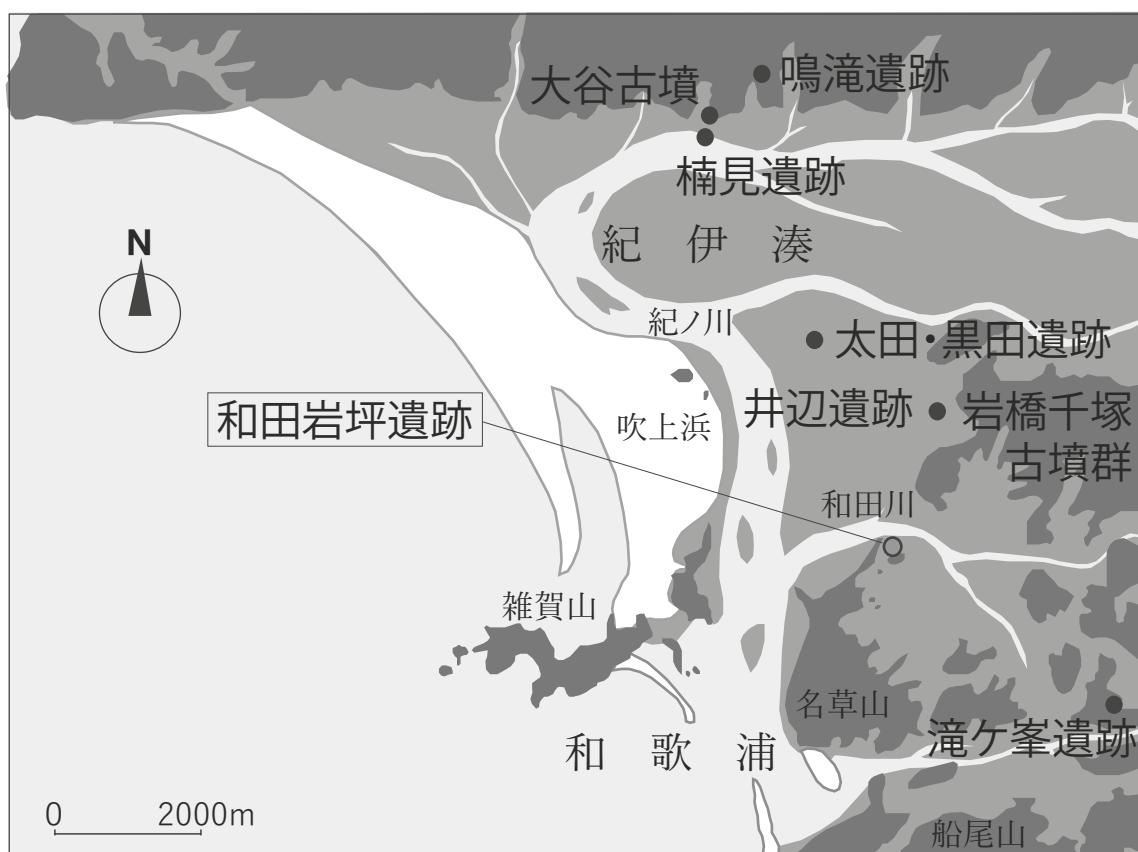


図2 和田岩坪遺跡周辺地形図（古墳時代）
(日下1979原図を基にした和歌山市立博物館1994の6頁左図を再トレース（一部加筆）)

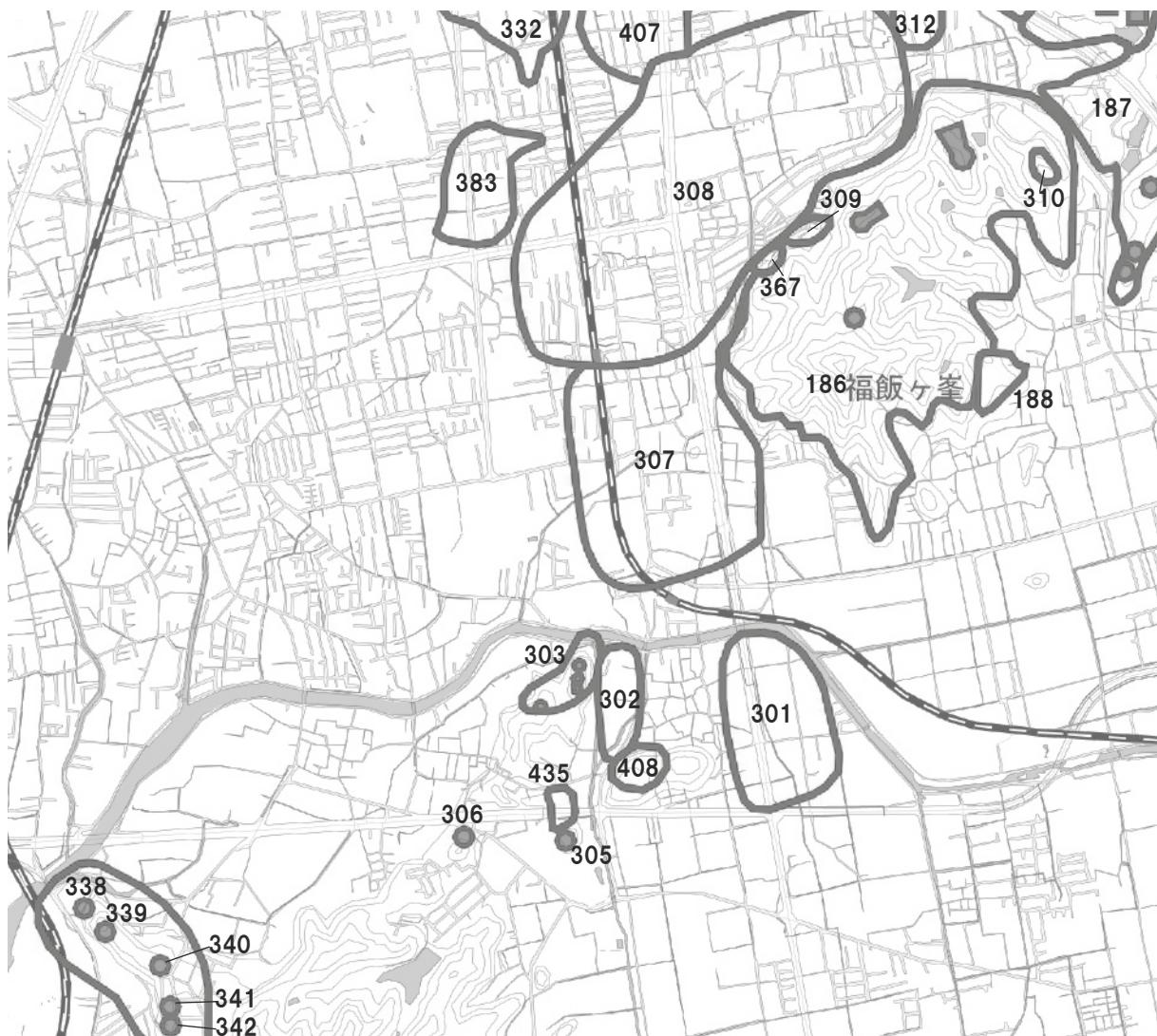


図3 和田岩坪遺跡と周辺の遺跡 (S=1/20,000、和歌山県埋蔵文化財包蔵地所在地図に一部加筆)

表2 和田岩坪遺跡と周辺の遺跡地名一覧 (和歌山県埋蔵文化財地名表に一部加筆)

遺跡番号	遺跡名	いせきめい	所在地	種別	時代	立地	遺跡概況	備考
187	岩橋千塚古墳群寺内地区	いわせせんづかこふんぐんてらうちちらく	寺内・井辺・森小手穂・吉礼・西	古墳群	古墳	山腹・丘陵裾		
186	岩橋千塚古墳群井辺前山地区	いわせせんづかこふんぐんいんべまえやまちらく	井辺・岡崎・寺内・神前・西・森小手穂	古墳群	古墳	山腹	前方後円墳15基、円墳60基からなる。	
188	森小手穂遺跡	もりおとほいせき	森小手穂	散布地	古墳～中世	丘陵	須恵器、土師器、瓦など	
301	和田遺跡	わだいせき	和田	散布地	弥生	沖積地	弥生土器	
302	和田岩坪遺跡	わだいわっぺいせき	和田	散布地	弥生～古墳	沖積地	弥生土器、土錐、須恵器、土師器	
303	和田古墳群	わだこふんぐん	和田	古墳群	古墳	丘陵	4基	
305	龜山神社古墳	かめいさんじんじゃこふん	和田	古墳	古墳	丘陵	円墳	
306	坂田地蔵山古墳	さかたじぞうやまこふん	坂田	古墳	古墳	丘陵	円墳？横穴式石室、直刀、須恵器	
307	神前遺跡	こうぜきいせき	神前	散布地	弥生	沖積地	弥生土器、石庖丁、紡錘車、石斧、土師器	
308	井辺遺跡	いんべいせき	井辺	散布地	弥生	沖積地	弥生土器、土師器	
309	岡崎罈文遺跡	おかざきじょもんいせき	井辺	散布地	罈文	丘陵端	罈文土器、石器多數	
310	森小手穂埴輪墓跡	もりおとほはにわかまあと	森小手穂	墓跡	古墳	山麓	埴輪(円筒、形象)	
312	井辺I遺跡	いんべいちらいせき	井辺	散布地	弥生～古墳	平地	弥生土器、土師器	
332	津秦遺跡	つはだいせき	津秦	散布地	弥生	沖積地	弥生土器、サヌカイト	
338	アンドの巣古墳	あんどののはなこふん	三葛	古墳	古墳	丘陵	組合式石棺、土師器(壺)	
339～	三田古墳群	さんたこふんぐん	三葛	古墳群	古墳	丘陵	4基	
342								
367	井辺II遺跡	いんべいさんいせき	井辺	散布地	罈文	丘陵麓		
383	神前II遺跡	こうぜきにいせき	神前	散布地	古墳～室町	沖積地	土師器、須恵器、土錐、瓦器、陶磁器	
407	津秦II遺跡	つはだにいせき	鳴神・秋月・井辺・津秦	集落跡	弥生～鎌倉	沖積地	水田・溝・土杭	
408	和田II遺跡	わだにいせき	和田	集落？	弥生	丘陵	溝状構造、弥生土器	
435	坂田遺跡	さかたいせき	坂田	集落跡	弥生、古墳、中世	沖積地	弥生土器、土師器、瓦質土器	

第3章 調査方法

第1節 調査現場の記録作業等

調査は、当センターの定めた『発掘調査マニュアル（基礎編）』（2006年4月）に準拠して作業を進めた。発掘調査で使用した調査コードは22-01・302（2022年度－和歌山市・和田岩坪遺跡）とした。出土遺物・記録資料は、この調査コードを用い整理・管理している。和田岩坪遺跡の調査に伴い、下記に示す記録作業等を行った。

1 調査の手順

発掘調査は、現代盛土・排水機場関連工事の埋戻土及び現代耕作土・床土を建設機械により掘削し、遺物包含層及び各遺構を人力により掘削した。遺構面は、1区・2区が2面、3-2区が1面あり、遺構面ごとに遺構検出を行い、遺構埋土の実測図作成・写真撮影後、各遺構を完掘して、全体平面図実測及び調査区土層断面図作成、全体写真撮影を実施した。

2 遺構番号及び出土遺物登録番号

遺構番号は、遺構種類にかかわらず001～の通し番号を使用した。遺構番号の後ろには必要に応じて遺構の性格を表す名称を付した（001 土坑など）。

出土遺物については、中区画一小区画を取り上げの基本区画とし、各層位・各遺構別に取り上げた。また、それぞれ取り上げごとに遺物登録番号（1～）を通し番号で付した。なお、石製品などには1点ずつアルファベット+数字を用いた個別の登録番号を付している（石製品:S、木製品:W、杭:WS、鉄製品:M、土錘:CW、粘土塊:CL、土製品:C、タコ壺:OT、須恵器:SW、中世土器:MA、鳥形土器:BS、ミニチュア土器:MP、製塩土器:SP、骨:B、種:SE、昆虫:IN、貝殻:SH）。

3 実測図作成作業

記録図面は、縮尺=1:100の遺構全体図及び縮尺=1:20の遺構実測図（遺構平面図・遺物出土状況図・土層断面図）を作成した。

4 写真撮影作業

写真撮影については、記録用の35mmフルサイズデジタルカメラ及び中判デジタルカメラ、メモ記録用の35mmサイズデジタルカメラを使用し、デジタル画像データには全てファイルごとに内容を記載して保存している。一部、高所作業車からの撮影も行っている。

5 航空写真撮影

発掘調査により検出した遺構は、ドローンを使用した調査地全体の航空写真撮影及び航空写真測量による図化（縮尺=1:50及び1:100編纂図）を委託業務として実施した。航空写真は、垂直全体写真・垂直部分写真・周辺部を含む斜め写真を撮影した。

6 基準点

調査時の遺構図面作成や遺物取り上げなどに使用する基準点は、前回調査時及び排水機場本体工事時の4級基準点を使用した。標高（東京湾平均潮位（T.P.））についてもこの基準点を使用した。なお、この基準点は国土座標平面直角座標系（世界測地系）第VI系により既設の公共基準点を利用して設置されたものである。

第2節 出土遺物等資料の整理

出土遺物のうち土器類、石製品等は、通常の遺物収納コンテナ（容量 28ℓ）にして 133 箱である。その他、実測した木製品 70 点を含む木質遺物がある。出土遺物の整理は、調査同様に『財団法人和歌山県文化財センター発掘調査マニュアル（基礎編）』（2006 年 4 月）に準拠して行った。

1 出土遺物応急整理

出土遺物については、現場事務所において出土遺物の一部について応急的な洗浄作業を実施した。これは、調査の進捗に伴い、現地調査方法の判断資料として時期決定を行い、調査を円滑に進めていく必要があるためである。

2 出土遺物の基礎的な整理作業

調査で出土した遺物は、調査報告書作成に伴い一連の整理作業を行うとともに、現地調査の遺構図面・遺構写真などの調査記録資料の整理を行い、資料登録台帳などを作成した。

出土遺物は、応急整理済みの作業を省いて、遺物の洗浄作業、遺物の種類ごとの分別作業、遺物への調査コードと出土遺物登録番号の注記作業、遺物の詳細な内容及び破片点数の台帳登録・集計（各層序・各遺構別遺物数量）、登録番号個々の登録写真の撮影を行った。

洗浄、注記、登録作業を実施後、遺構ごと、遺物包含層ごとに遺物の接合作業を実施した。遺物の接合には接着剤を使用した。

3 主要遺物を対象とした整理作業

接合作業完了後、遺構の時期や性格、遺物包含層の時期を把握するために、その遺構と遺物包含層から出土したものの中から必要な出土遺物を実測用に抽出した。実測対象のうち、接合面が脆弱な箇所には充填剤を使用した補強作業を行った。また、写真撮影に際して全体の形がわかるようにするため、実測対象の出土遺物のうち 150 点について復元作業を行った。出土遺物の残存部について型取りをし、その型を基に充填剤を用いて成形と微調整を行った。

実測点数は、土器 544 点・土製品 114 点・石製品 20 点・木製品 70 点である。また、実測遺物の台帳登録（本書に掲載の「出土遺物一覧」として利用）、遺物実測図のデジタルトレース、トレース図の組版、遺物実測図の整理、集計登録データ等各種データの PC 入力作業を行った。

4 実測遺物の写真撮影

実測した遺物については全点写真撮影を行った。一部の遺物については集合写真を撮影した。撮影後、デジタル現像を行い、各写真に遺物登録番号などを記載して、遺物種類ごとにフォルダにまとめている。遺物写真の一部は報告書掲載用に抽出して組版を行った。

5 遺構図面の整理

現地調査の遺構図面の整理は、遺構位置全体図・地区・図面の種類ごとにまとめて台帳登録を行った。調査報告書に掲載する遺構図面については、作図・レイアウト・組版作業を行い、調査報告書に掲載する図面原稿のデジタルトレース作業を行った。

6 遺構写真の整理

調査現場の記録写真であるデジタル画像データ（JPEG データ及び RAW データ）は全てデジタル現像した後、ファイルごとに内容を記載して保存して、地区ごとにフォルダにまとめている。

一部のデジタル写真画像については、調査報告書に使用する目的で掲載用に抽出し、検出遺構の写真図版の組版作成を行った。

7 出土遺物の掲載方法

出土遺物のうち、土器については遺構や遺物包含層の時期を示すものや特徴的なもの、石製品や木製品などについては器種や形状がわかるものを中心にデジタルトレースした実測図を組版して報告書に掲載した。報告書掲載用に抽出した土器については実測図番号をそのまま報告書掲載番号とし、個別番号を付した石製品などの遺物についてはそのまま個別番号を報告書掲載番号とした。また、報告書掲載用の土器及び個別番号を付した遺物については、遺物観察表を作成して報告書に掲載した。

8 木製品の保存処理

木製品は水漬けの状態で出土し、乾燥すると腐朽してしまうため、保存処理が必要である。木製品のうち、重要であると考えられる50点について、「和歌山平野農地防災事業新溝支線水路工事に伴う埋蔵文化財発掘調査等業務に係る保存処理委託業務」として株式会社吉田生物研究所に再委託して高級アルコール法による保存処理を実施した。また、これ以外の木製品については、当センターにおいて、トレハロースを用いた糖アルコール法による保存処理を実施している。

第3節 調査区の設定

1 地区割

遺構実測図作成や遺物取り上げの際に用いた地区割の基準線は、国土座標平面直角座標系（世界測地系）第VI系の座標軸を使用し、同一地域で平成22～25年度に当センターが発掘調査を実施した井辺遺跡、和田遺跡及び平成30年度に実施した和田岩坪遺跡第1次調査に準拠して、和田岩坪遺跡を網羅する北東隅の数値を地区割の基点（X=-197,000m、Y=-72,000m）とした。

この基点から、西方向および南方向に各々1kmごとに区切った区画を1単位とした大区画を設定し、基点から西方向にローマ数字のI・IIで、南方向にはアラビア数字の1・2で表記した。これにより、今回の和田岩坪遺跡は大区画II 2区に位置することとなる（図4）。

この基点から、それぞれ100m四方の区画を1単位とした中区画を設定し、北東端を基点とし西方向へアルファベット大文字でA～Jと、南方向へアラビア数字で1～10と表記した。さらに4m四方の区画を1単位とした小区画を設定し、北東端を基点とし西方向へアルファベット小文字でa～yと、南方向へアラビア数字で1～25と表記した（図5）。遺構図面作成や遺物取り上げの際には原則として、4m四方の小区画で行い、大区画－中区画－小区画を組み合わせて表記する（例：II 2C8e16）。ただし、今回の調査範囲は、全て大区画II 2区－中区画C8に入るため、遺物の取り上げ時のラベル記載や本文の記述などにおいては大区画・中区画の表記は省略した。

方位は座標北を使用し、標高は東京湾平均海面（T.P.+）を基準とした値を使用した。なお、座標北は磁北から6° 54' 13" 東偏する。また、座標北は真北から0° 26' 47" 西偏する。

2 調査区の設定

調査区は、調査開始順に南側地区を1区、その北側隣接地を2区とした。次に実施した3区については、一部先行した調査区を3-1区、3-1区と2区の間の調査区を3-2区とした（図5）。隣接する第1次調査では1-1区～2-3区を使用しているため、区別が必要な場合は第2次1区などとする。調査面積は、1区が318.6m²、2区が22.6m²、3-1区が22.6m²、3-2区が121.6m²、計485.4m²である。

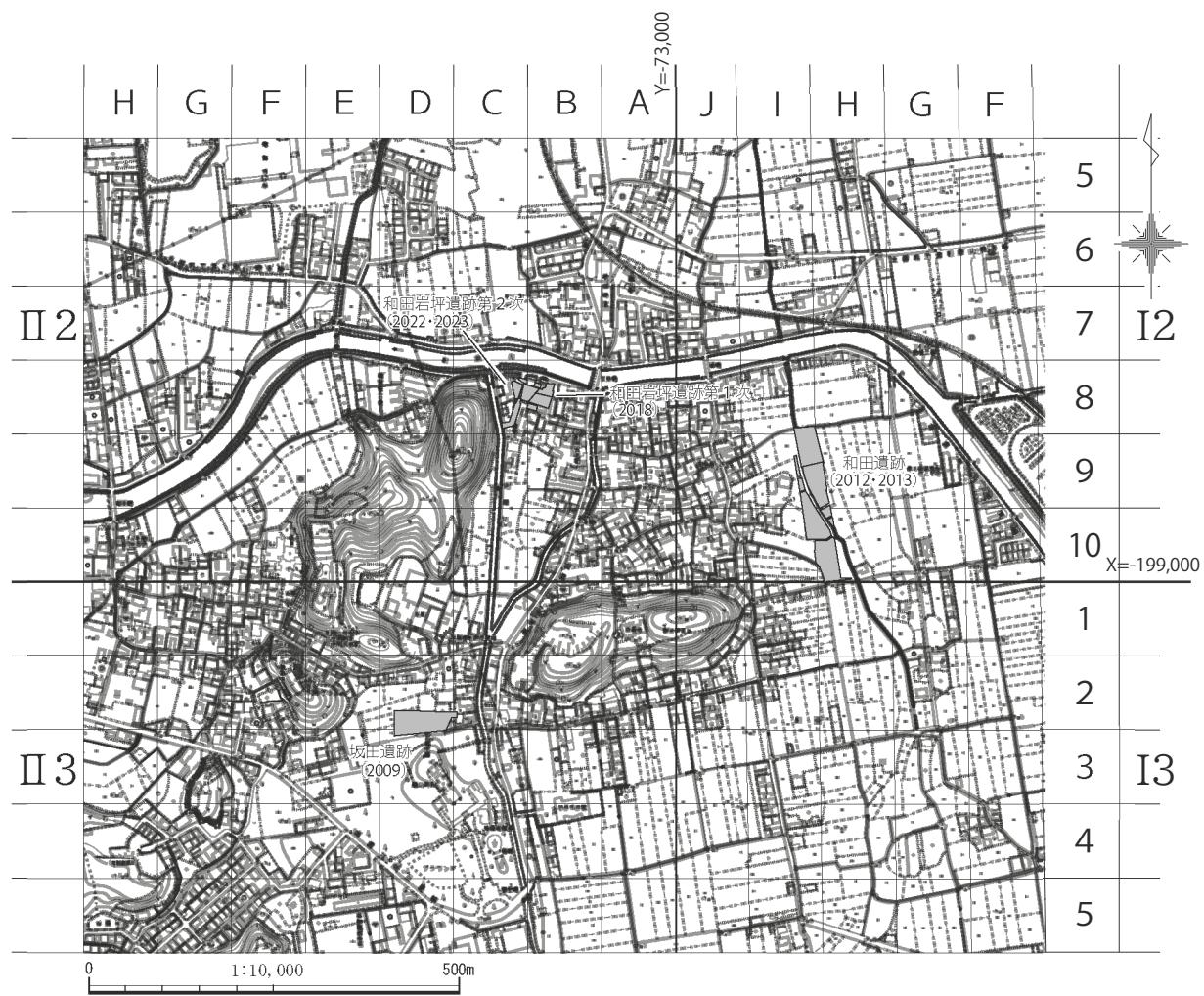


図4 調査位置と区画割 (100m区画)

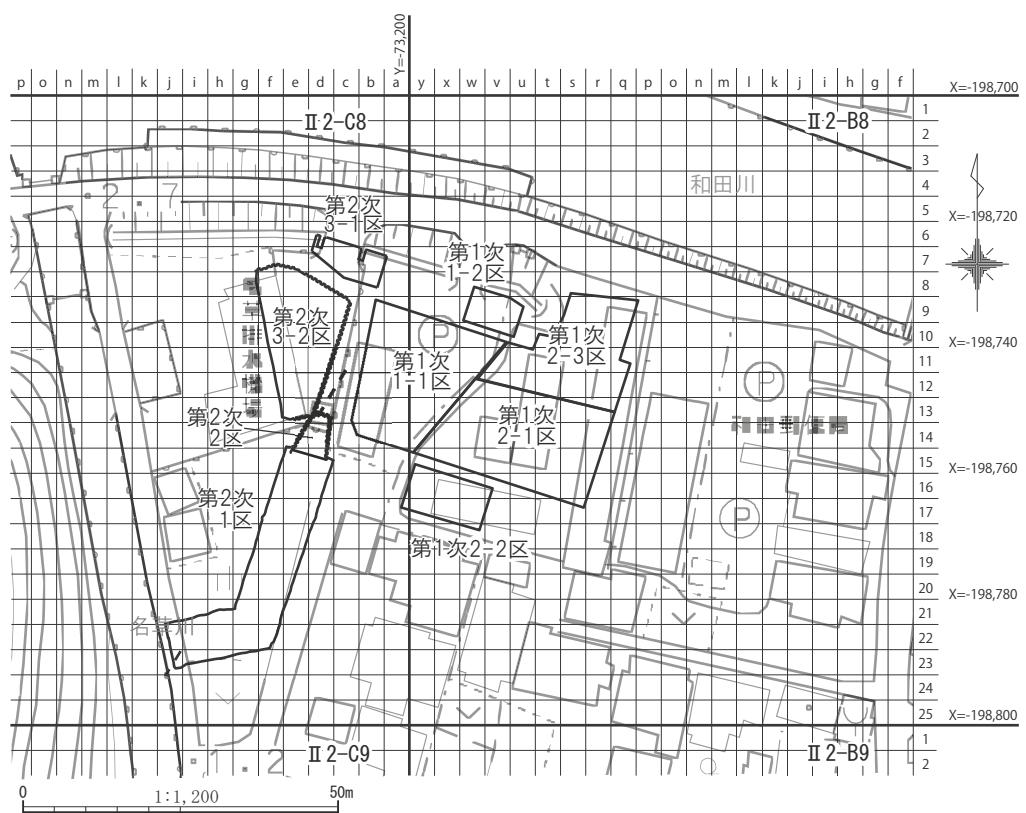


図5 調査範囲と地区割 (4m区画)

第4章 調査成果

第1節 調査区の基本層序と土層堆積

今回の調査における基本層序は、第0層=現代の造成盛土・工事関係埋土(第1次調査第0層)、第1層=現代水田耕作土(第1次調査第1層)、第2層=現代水田床土(第1次調査第2層)、第3層=近世水成堆積層?(第1次調査第2層系埋土)、第4層=中世遺物包含層・耕作関係堆積(第1次調査第3層)、第5層=自然流路上層(第1次調査第4層・第5層)、第6層=自然流路中層(第1次調査第6層)、第7層=自然流路下層(第1次調査第7層)、第8層=自然流路最下層、第9層~第11層=基盤層(第1次調査基盤層R・T・X・Y・Z)である。

調査地の土層堆積を詳しく見ていくと、調査対象地は昭和50~56年に駐車場用地として造成盛土された場所で、それ以前は水田であった。造成盛土及び排水機場建設工事関係の埋土を第0層とし、第1層は造成以前の昭和時代の水田耕作土、第2層は水田耕作土に伴う床土とする。第2層の下は鎌倉時代の遺物を含む黄褐色の遺物包含層である。第2層と鎌倉時代の遺物包含層の間に土層は確認できなかったが、遺物包含層上面で水成堆積と推測される灰色の落ち込みを広範囲で確認した。現代の水田耕作による造成などで削平されていると考えられ、この灰色の落ち込み状の土層を第3層とする。したがって、第2層下の中世の遺物包含層を第4層とし、この上面で中世の鋤溝や畦畔状の遺構を検出した。なお、3-2区では第2層下が基盤層となり、第4層が削平されていると推測され、各遺構を基盤層上面で検出した。第4層より下位は自然流路に関わる堆積及び基盤層と考えられ、自然流路が完全に埋没する黒褐色の堆積を第5層とする。第5層では多量の古墳時代前期の遺物とともに、古墳時代中期の初期須恵器も少量ながら出土している。第6層は黒褐色シルト質の滯水した状況での堆積と考えられ、自然流路が埋没する過程で堆積している層である。弥生時代後期末から古墳時代前期の遺物を多量に含む。第6層下部で多量の木製遺物が出土している。第7層は自然流路の下層における堆積で、シルト層と砂層の互層となっており、滯水と流水が繰り返されていた状況を示している。第7層も弥生時代後期末の遺物を多量に含む。第8層は自然流路の最下層で砂層となるが、部分的にしか確認できなかったため、流路の最下層がすべて砂層であったかは明らかにできなかった。弥生時代後期の堆積か。第9層以下は基盤層で、第9層は自然流路の肩部を構成する堆積で、いわゆる地山と考えられる黄褐色シルト層である。水による影響を受けない乾燥した状況下での堆積と考えられ、遺物は出土していない。第10層は黄褐色シルト層の下で確認した黒褐色シルト層で、滯水した状況での堆積と考えられ、遺物は出土していない。自然流路の第6層や第7層の黒褐色シルト層に類似した層で、自然流路によってある程度削られて自然流路内に第6層や第7層として堆積したと推測される。第11層は細礫~粗砂を含む流水に伴う堆積で、3-2区北壁では木質や炭化物を多く含む間層を挟みながら、西側から東側へ傾斜して堆積する状況が確認され、西側の丘陵地から流れ込んだ堆積と推察される。当該地は縄文時代前期頃の縄文海進時には内湾であったとされており、第9層~第11層とした基盤層も縄文時代前期以降に堆積したものと考えられる。第1次調査では基盤層を掘り込む弥生時代前期の溝や土坑が確認されており、基盤層は弥生時代前期までには形成されていたといえる。3-2区北東隅では地震による液状化の痕跡とされる噴砂が確認された。

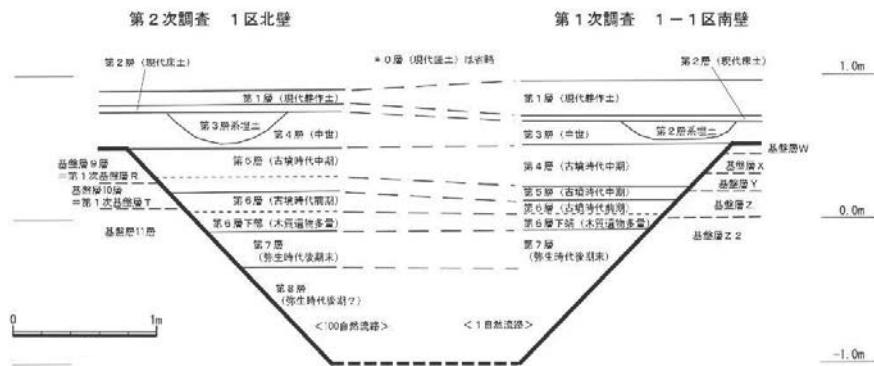


図6 和田岩坪遺跡 基本層序（第1・2次調査対応関係）

第2節 檢出遺構

1 100 自然流路 (1・2区)

第1次調査で検出した弥生時代後期末の庄内式併行期から古墳時代後期にかけて埋積した1自然流路の延長を検出した。特に弥生時代後期末から古墳時代前期の遺物が多量に出土しているとともに、流路下層の第6層下部から多量の木製遺物が出土している。木製遺物には杭が多くみられる他、一部に鍬や曲物、木錘などの木製品が出土しているが、自然木も多く出土しており、押し流されてきて堆積したものと考えられる。古墳時代中期には完全に埋没したと考えられる。遺物は層ごとに取り上げたが、調査時には湧水や調査区壁側からの流水が止まらず、明確に分けて取り上げることは困難であった。自然流路は、南南西から北北東側方向に延びる。今回の調査では西側の肩部を、前回の調査で東側の肩部を検出し、幅約17m前後になるものと考えられる。流路の肩部には杭または杭の痕跡を複数確認しており、護岸に関わる杭列の可能性がある。流路からはしがらみ材と推測される杭が多数出土している。また、肩部の一部に流路側に張り出す地点があり、そこに石を並べていることから（石列、石敷1～3）、川の水を利用する場を造り出した可能性がある。

2 鋤溝・畦畔（1・2区）

第4層上面で鋤溝や畦畔などの耕作に関わる遺構を確認した。遺構から時期を限定できる遺物は出土していないが、第4層には鎌倉時代の瓦器などの遺物が含まれることから、鎌倉時代の遺構であると判断した。自然流路が埋没した後も土地利用を進まず、中世になってようやく耕作に利用できるようになったものと推測される。

3 土坑及び杭跡 (3-2区)

3-2区では土坑や杭跡を複数検出した。出土した土器は細片であったため各遺構の時期は判然としないが、遺構検出面が1・2区の第4層とほぼ同じ標高であることから中世の遺構である可能性が高い。3-2区は100自然流路の西側にあたり、1区・2区で検出した100自然流路はこの範囲には続いていないことがわかった。

4 噴砂 (3-2区北東隅)

3-2区北東隅で地震による液状化の痕跡とされる噴砂が確認されたが、遺物包含層が削平されている箇所であり、噴砂が発生した時期は確定できなかった。

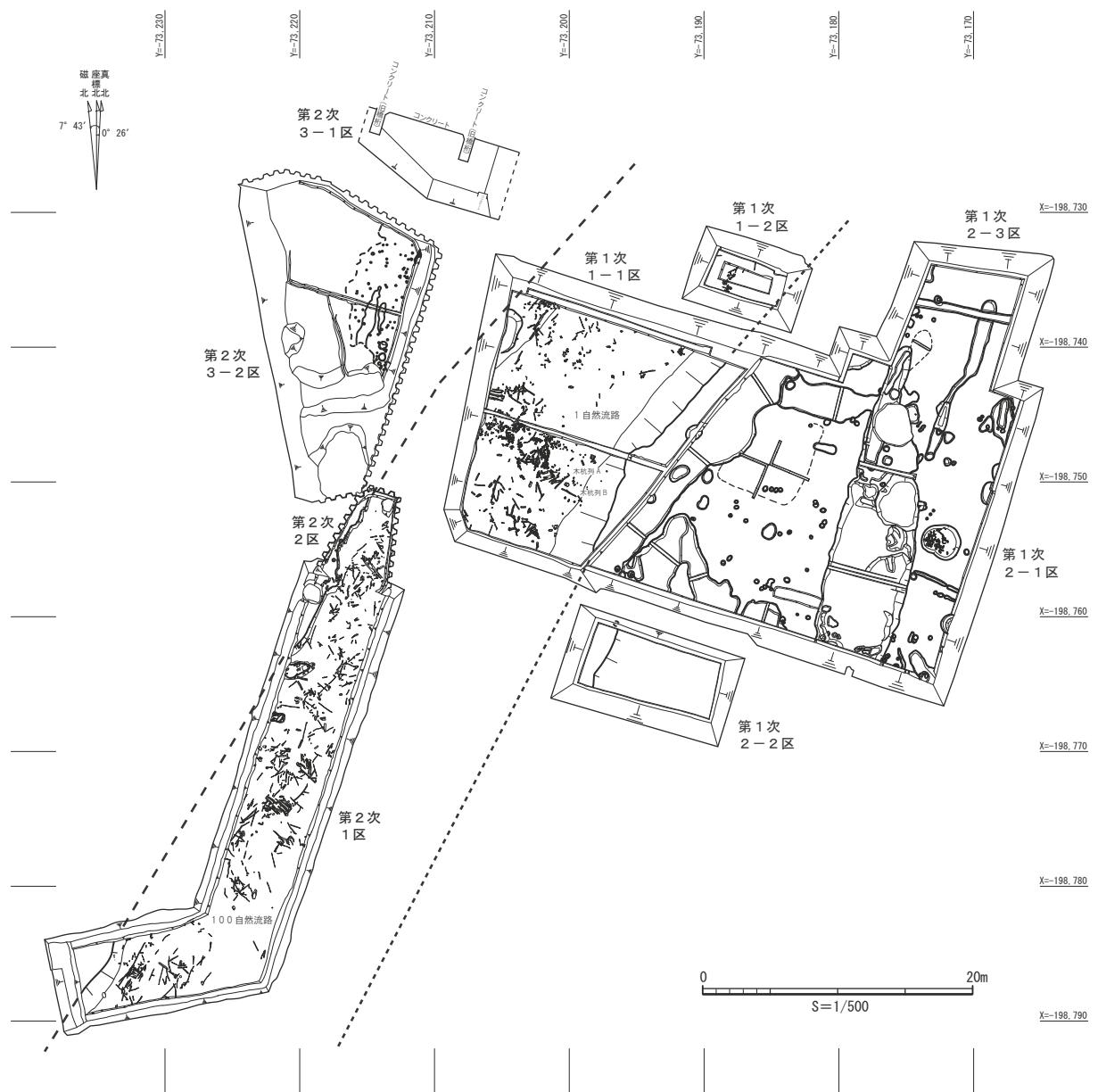


図7 調査区配置図全体図 (S=1/500)

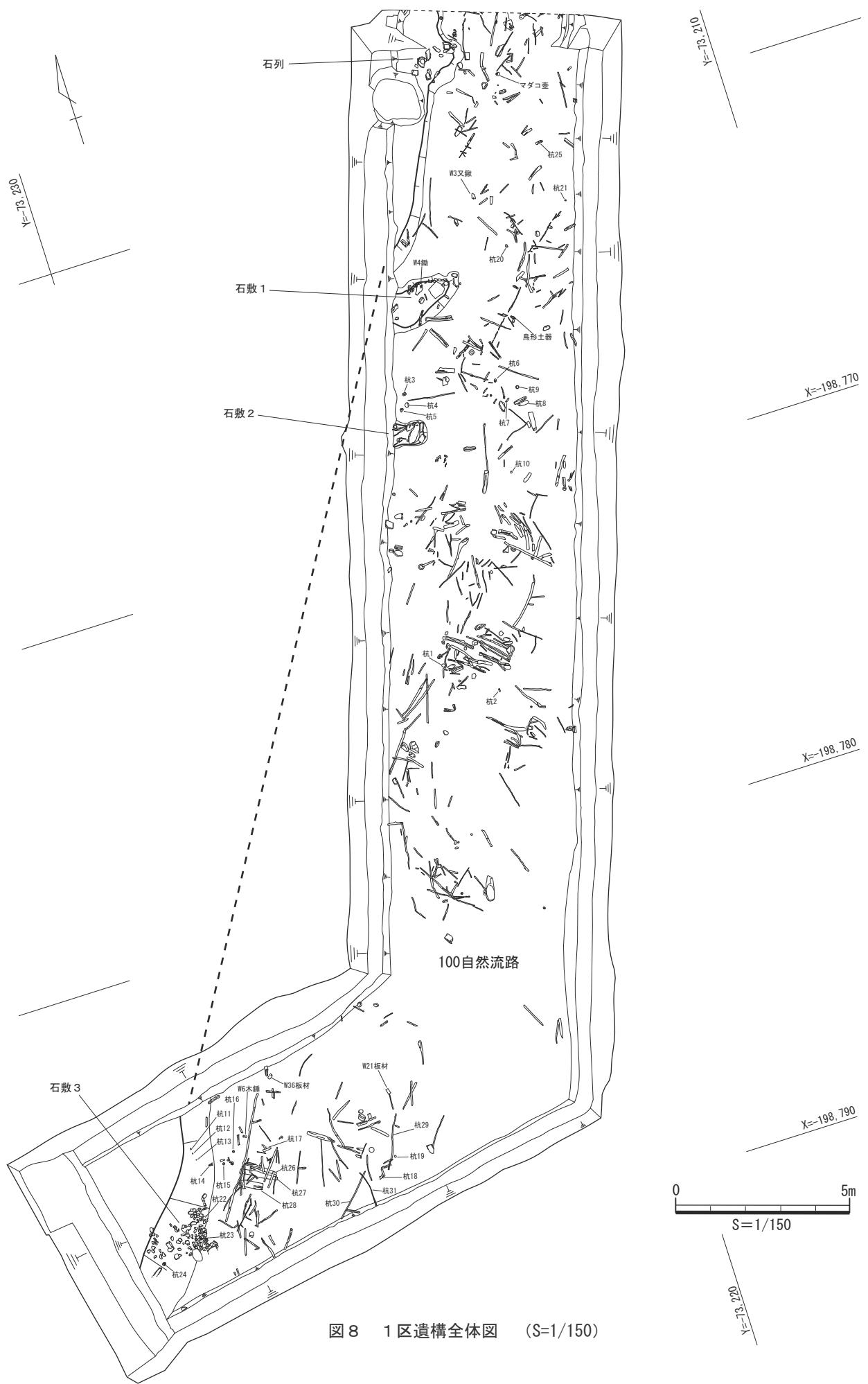


図8 1区遺構全体図 (S=1/150)

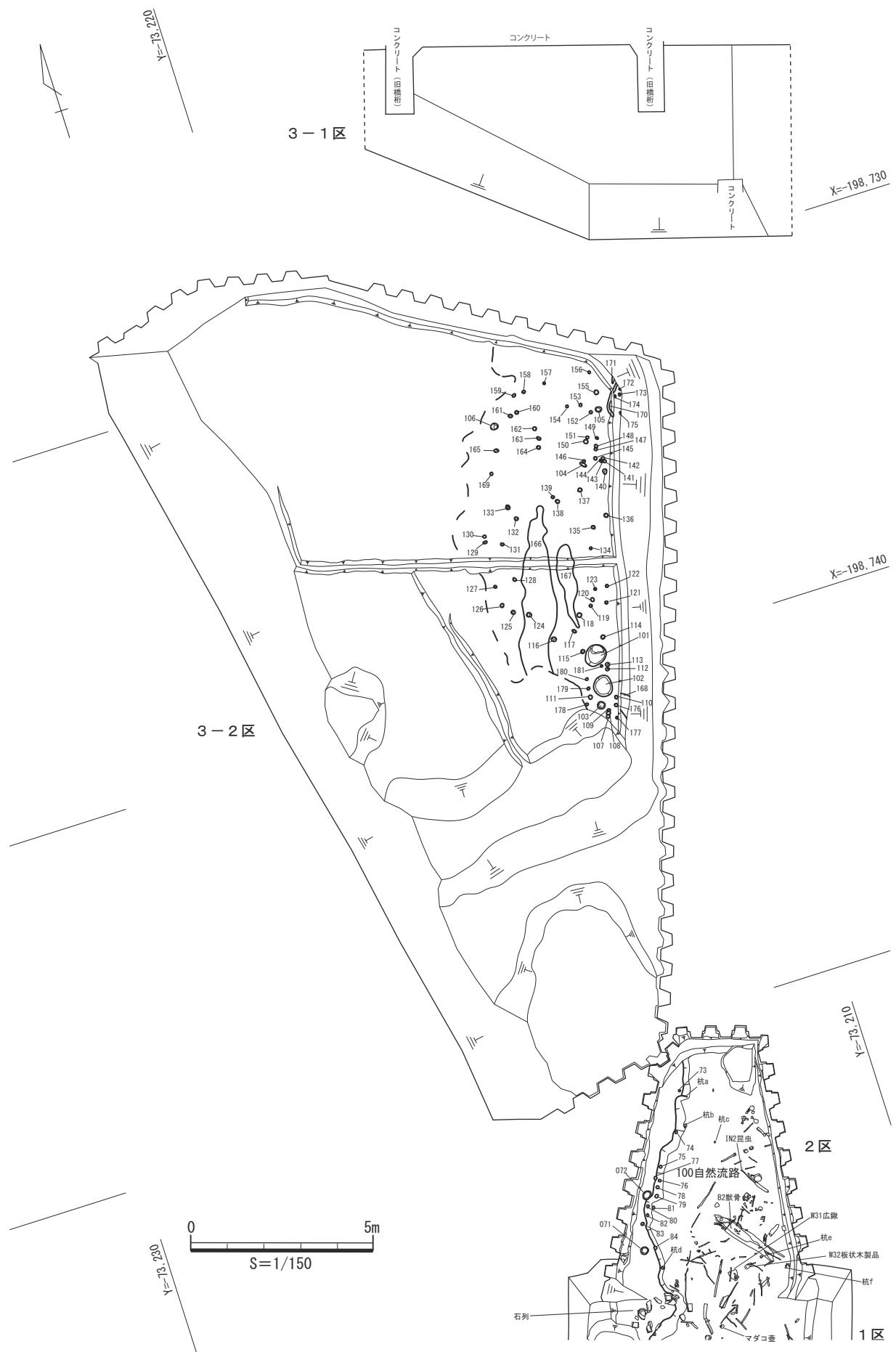


図9 2区、3-1区・3-2区遺構全体図 (S=1/150)

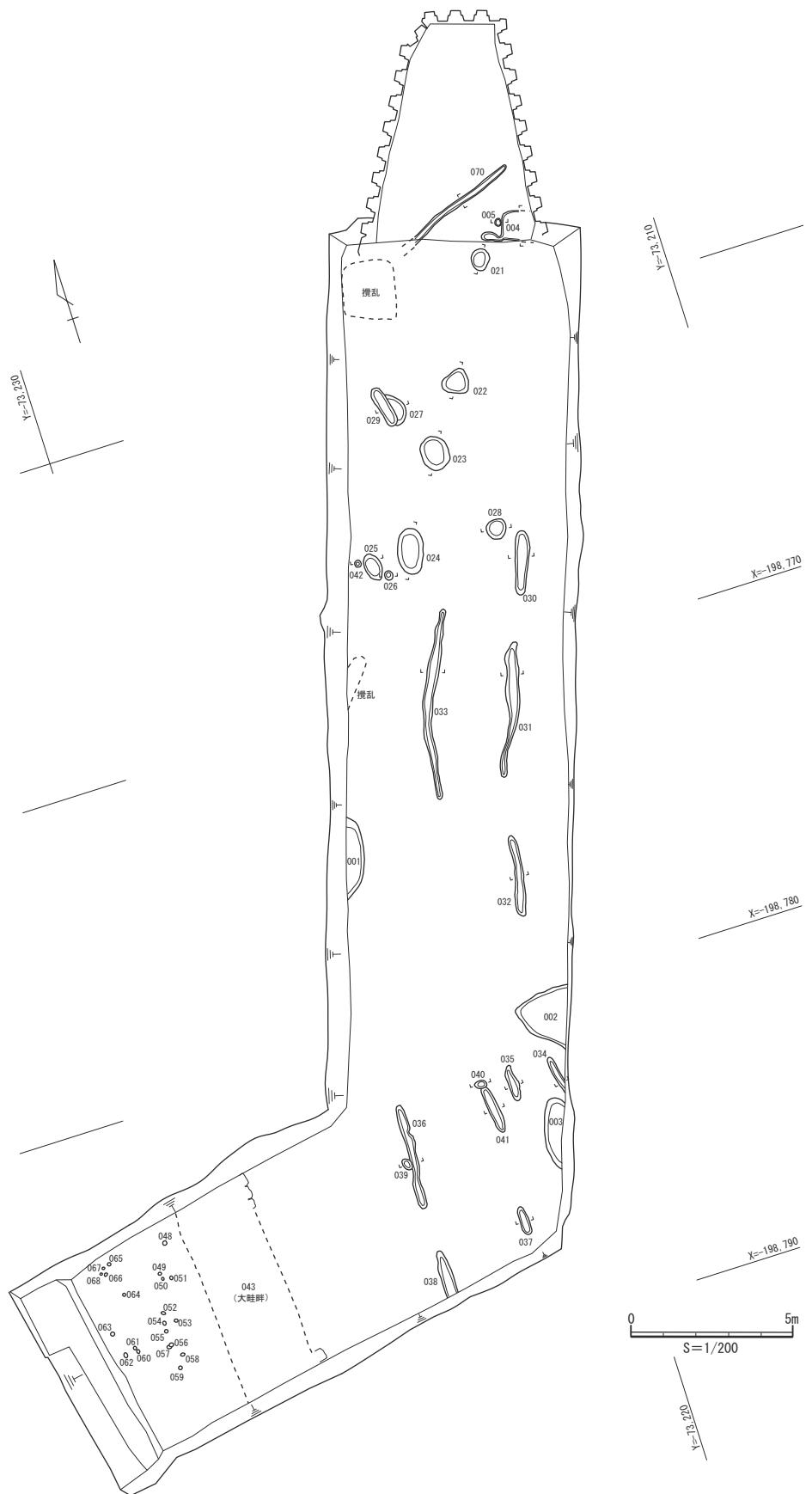


図10 1区・2区4層上面（中世）遺構面 遺構全体図 (S=1/200)

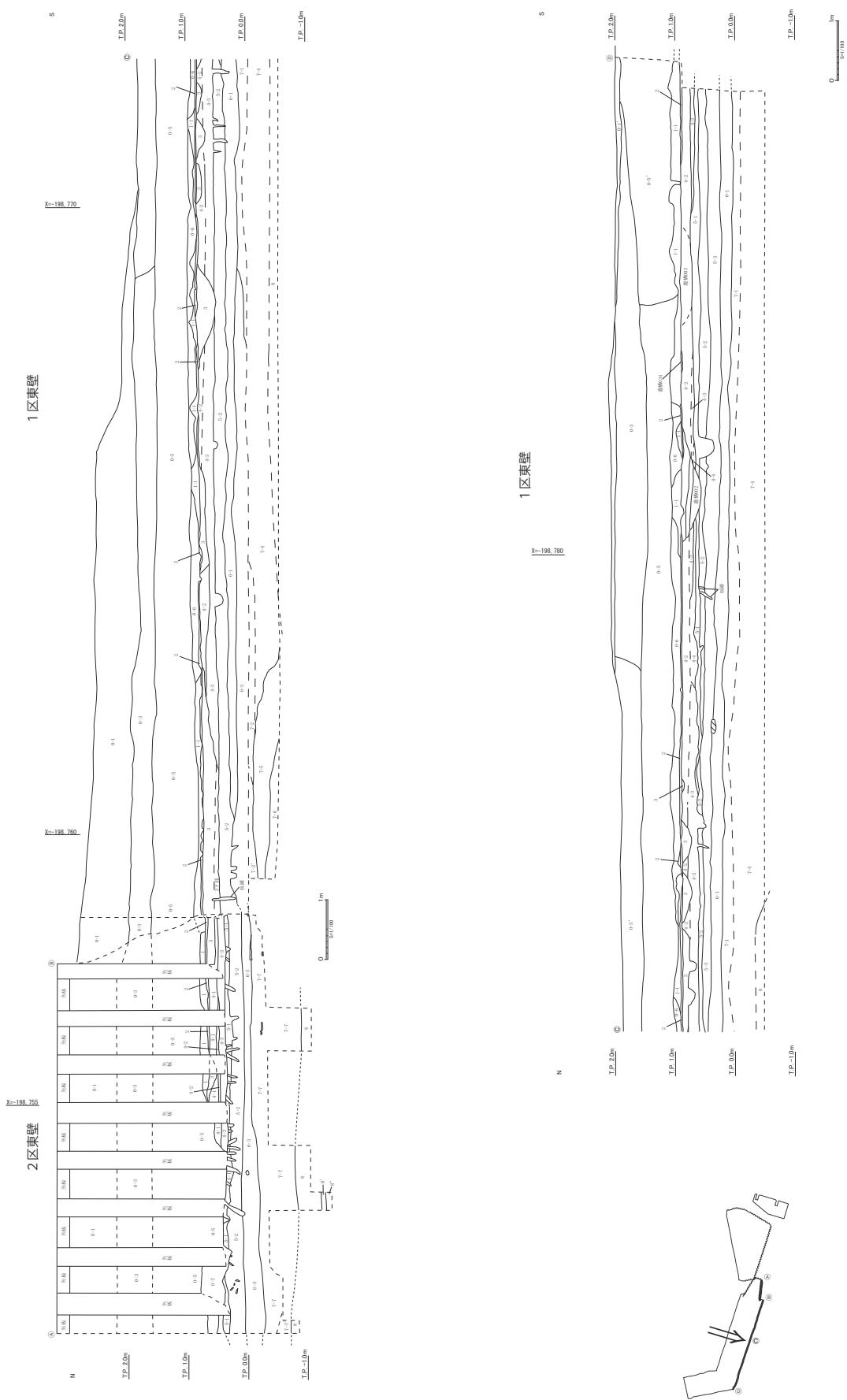


図11 調査区土層断面図 1 (S=1/100)

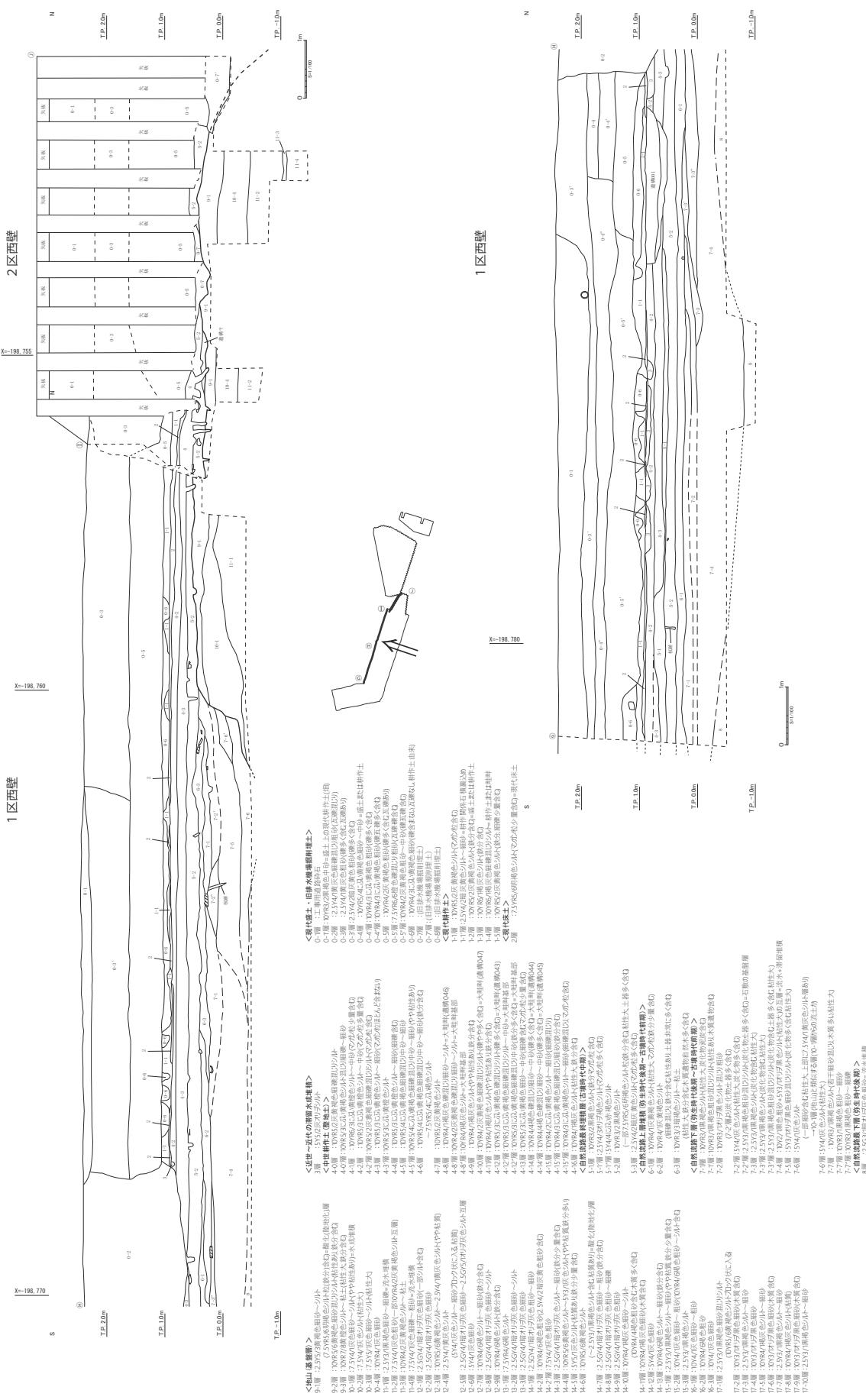


図12 調査区土層断面図2 (S=1/100)

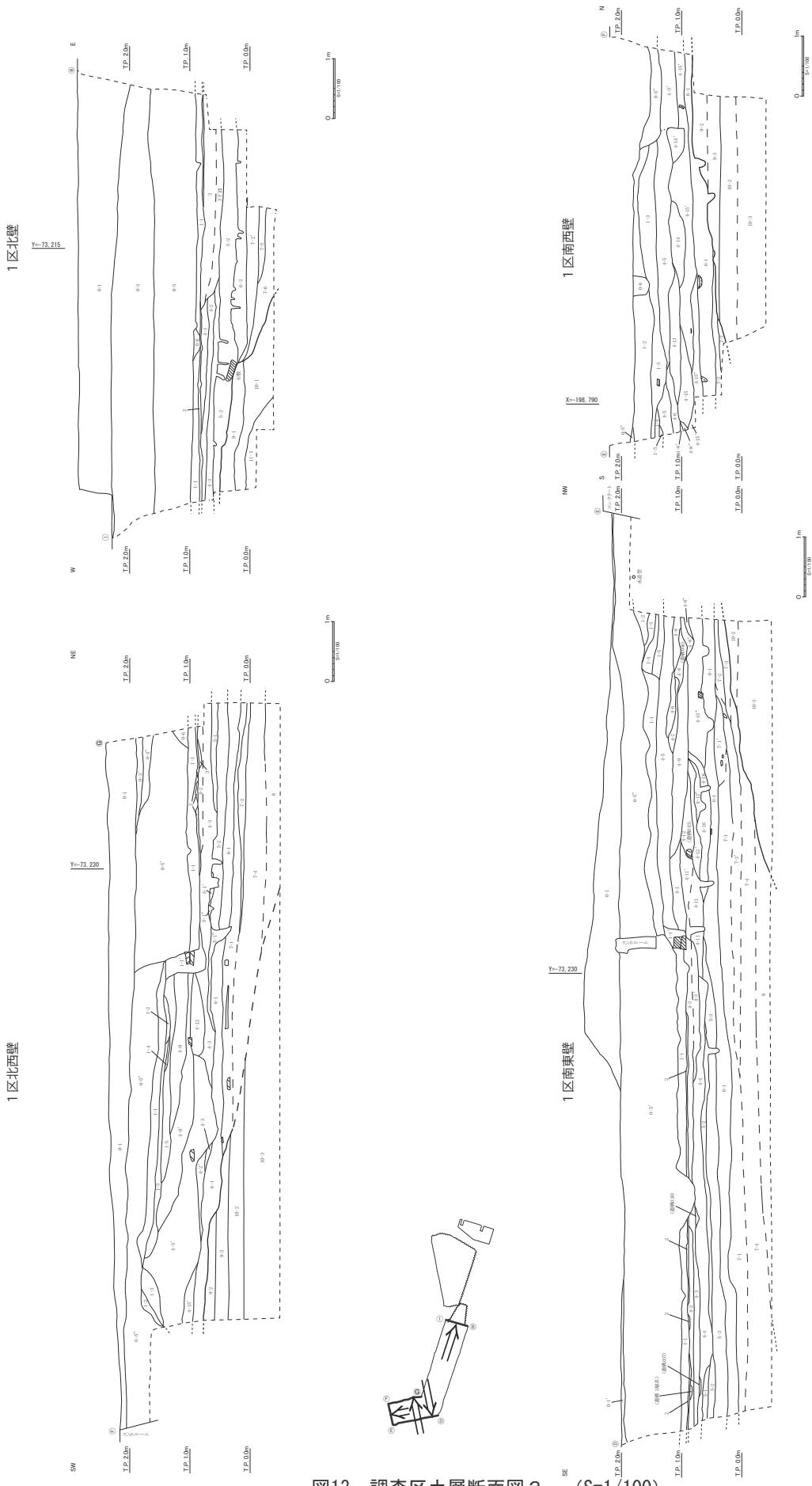
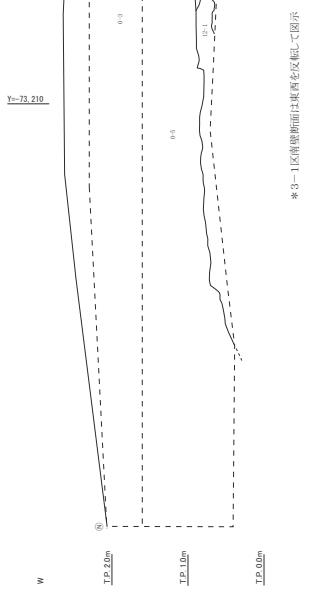


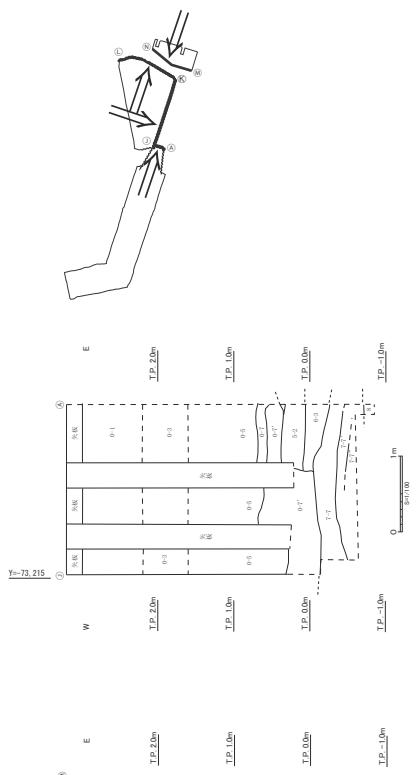
図13 調査区土層断面図3 (S=1/100)

3-1区南壁

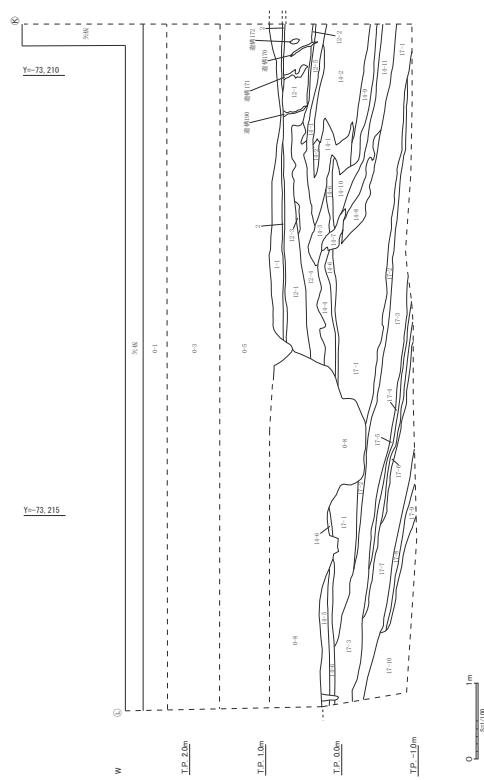


*3-1区削断面東西を示す

2区北壁



3-2区北壁



3-2区東壁

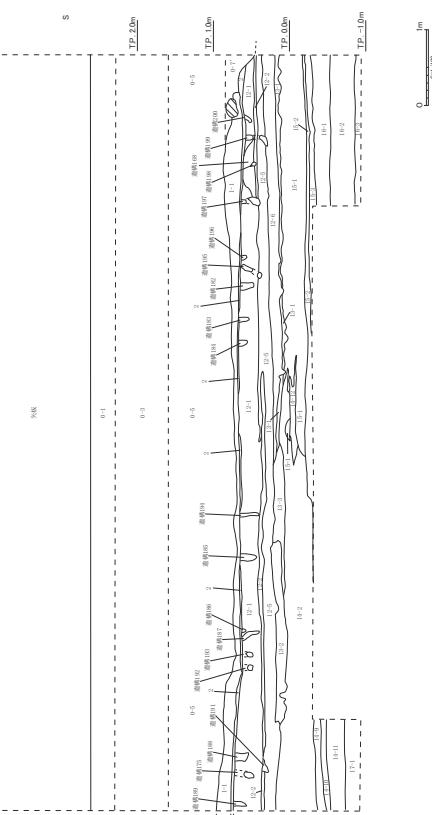
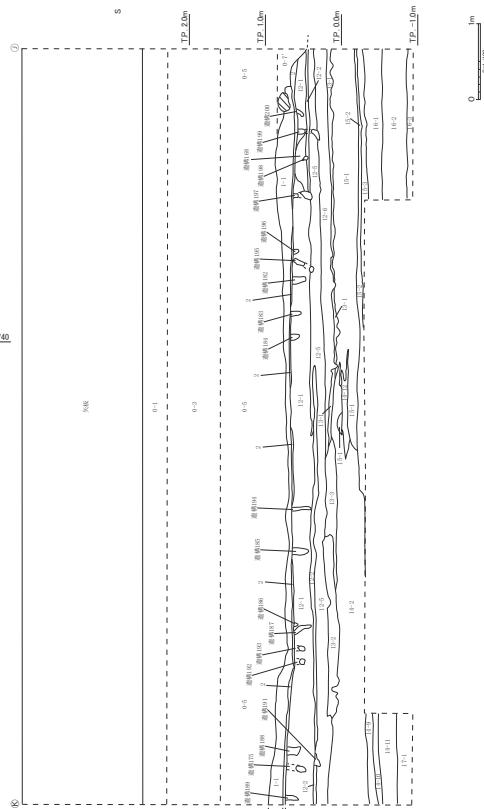


図14 調査区土層断面図4 (S=1/100)

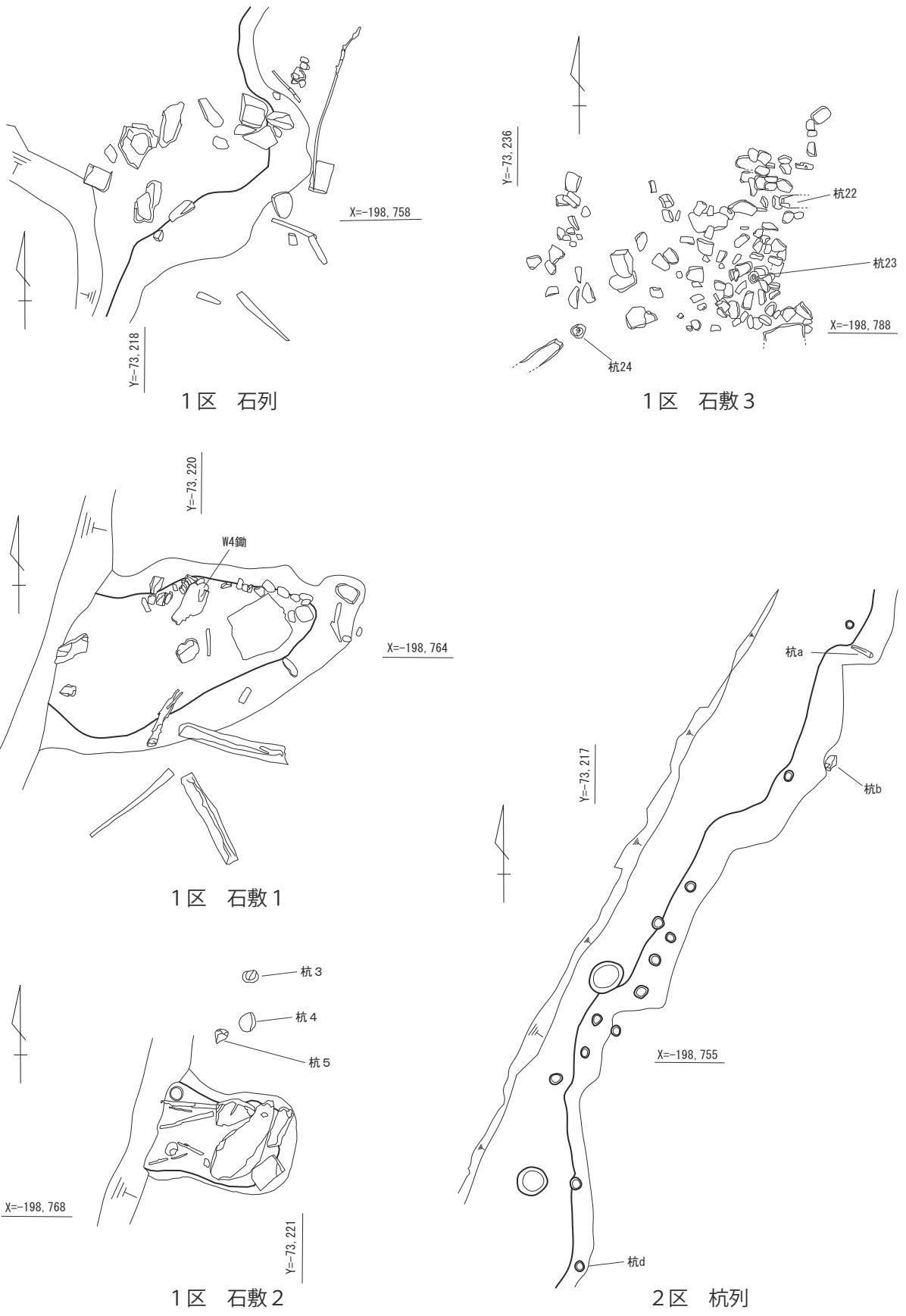


図15 遺構平面図 (S=1/40)

0 1m
S=1/40

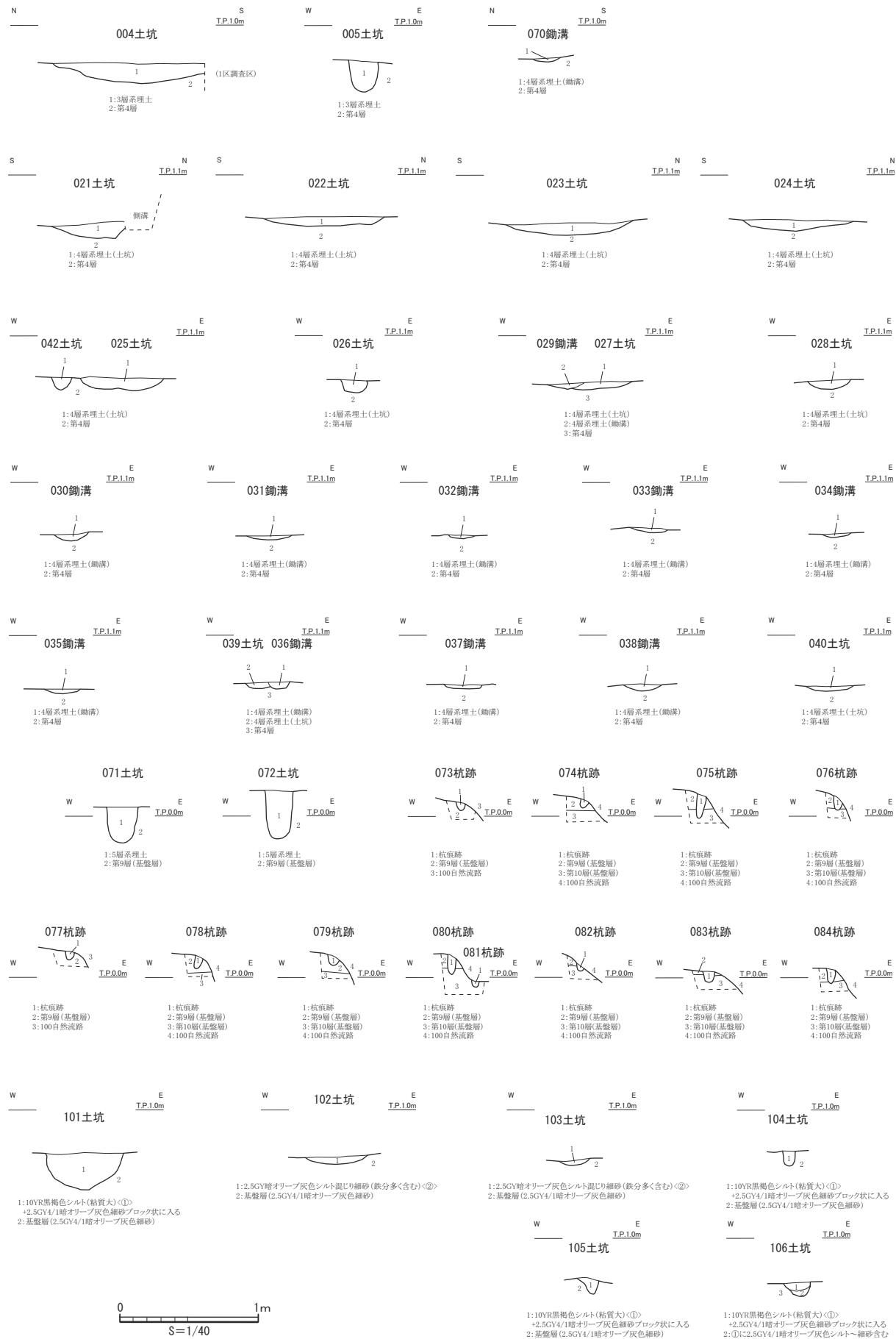


図16 遺構断面図1 (S=1/40)

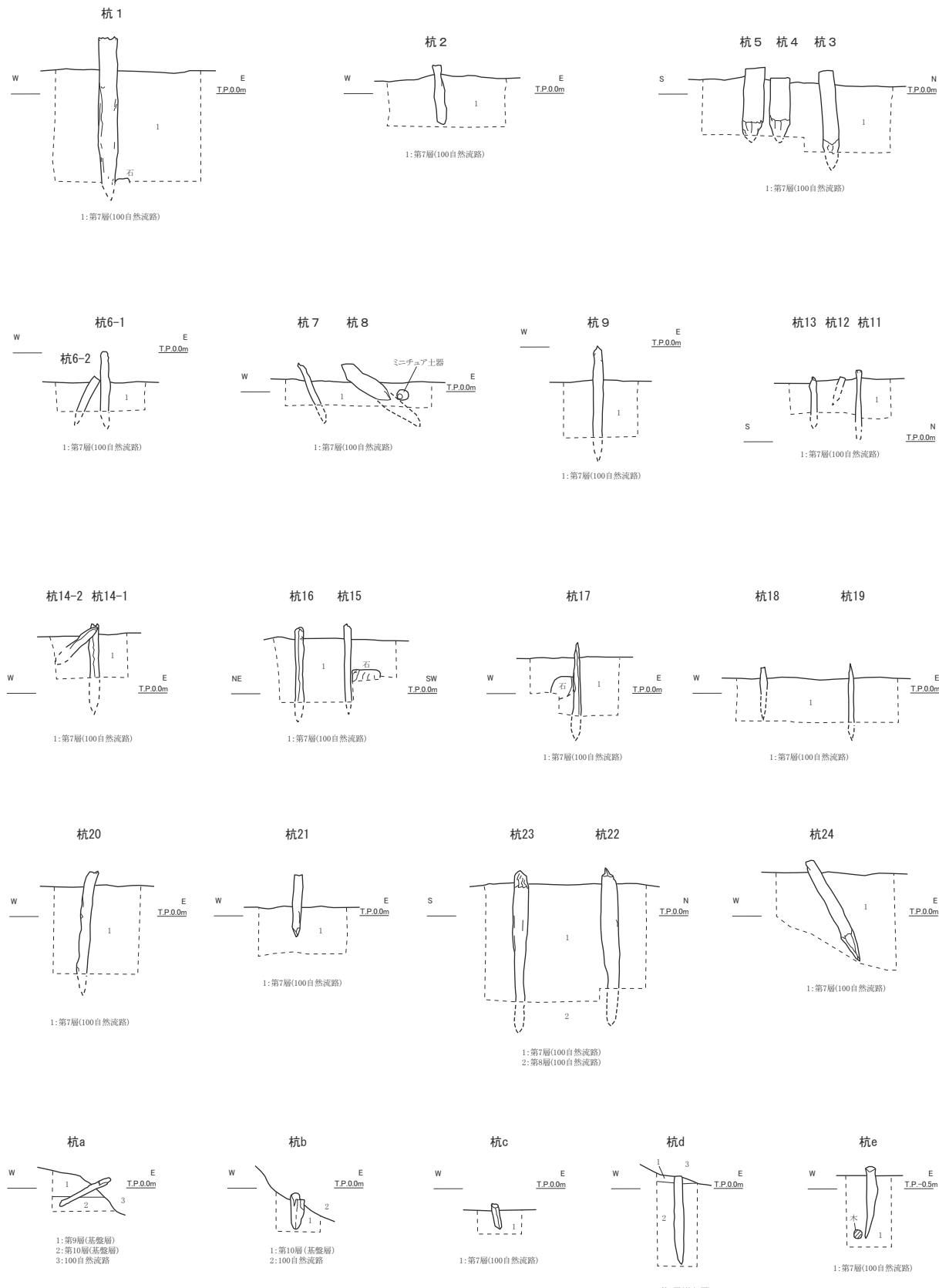


図17 遺構断面図2 (S=1/40)

第3節 出土遺物

1 土器

弥生土器・土師器 弥生土器・土師器は404点実測図を掲載した(図18~32)。主な器種は、甕、壺、高坏、鉢、小形器台であり、弥生時代後期末(紀伊V-5・6様式)から古墳時代前期のものがほとんどである。胎土には片岩を含むものが多くみられ、遺跡周辺で製作された可能性がある。紀伊型甕(155)は、弥生時代中期初頭(II-1様式)の所産と考えられる。受口状口縁を有する甕(127、136、157、350)は、吉備地域など他地域からの搬入品または影響を受けてつくられたものである可能性がある。壺(48、176、215)、鉢(281)は弥生時代中期の所産と考えられ、混入品の可能性がある。一部、第7層や第8層などから52、53、76、83、220、292など弥生時代後期前半の所産と考えられる土器が出土している。受口状口縁を有する甕(62、346、348)、甕(337)、壺(370)、壺と考えられるもの(146)、二重口縁壺(248)、二重口縁壺と考えられるもの(245、258)は、他地域からの搬入品または影響を受けて作られたものである可能性がある。壺と考えられるもの(159、217)は、線刻が施されており、絵画土器または記号文の可能性がある。45、386は手焙形土器である。

第5層を中心に甕(154)、坏(181)、甕または壠(366)、把手(354、367、369、372、402、403)、皿(399、400)は古墳時代中期以降の所産と考えられるものが出土している。弥生土器・土師器には、大型の甕または壺(115、145、146、147、148、218、351、352)も含まれる。

ミニチュア土器 ミニチュア土器は27点が主に100自然流路から出土している(図33)。器種は、甕、壺、鉢であり、弥生時代後期末~古墳時代前期の所産と考えられる。胎土には片岩を含むものがみられ、遺跡周辺で製作されたと推測される。

製塩土器 製塩土器が196点出土している。脚台式2式が2点、脚台式3・4式が133点、深椀形と考えられるものが59点、甕形と考えられるものが2点出土した(図34)。脚台式2式は弥生時代後期、脚台式3・4式は弥生時代後期末~古墳時代前期、深椀形・甕形は古墳時代中期の所産と考えられる。

真蛸壺 真蛸壺が3点出土している(図35)。いずれも外面にタタキ調整がなされており、底部から体部にかけての傾きが甕や鉢と比較して急傾斜である特徴をもつ。OT3については底部が残存しており、木の葉状の文様が施され、中央は穿孔される。これは、大阪府脇浜遺跡出土の真蛸壺と類似する(禰宜田1998)。なお、和歌山県内における出土事例はほとんどみられない。

鳥形土器 鳥形土器が1点、鳥形土器に器形が類似する土器が1点出土している(図36)。和歌山県内では大日山I遺跡、鳴神地区遺跡、井辺遺跡、津秦遺跡出土事例など少量しか出土していない(和歌山市 前田敬彦氏、富永里菜氏御教示による)。流路等水に関係する場所から出土する傾向があり、本遺跡でも自然流路内より出土したことから、水辺の祭祀が行われていた可能性がある。

須恵器 須恵器は第5層を中心に出土しており、そのうち36点を掲載した(図41)。主な器種は、坏身・坏蓋、甕、壺、高坏、鉢、塊、壺である。初期須恵器がほとんどであり、古墳時代中期前半の所産と考えられる。SW36については、瓦質土器であり、他の土器とは特異な様相を呈する。外面には鋸歯文が施されるが、楠見式の初期須恵器や、朝鮮半島の炉形土器にも類似する鋸歯文が施されている(和歌山県教育委員会 仲辻慧大氏御教示による)。

中世の土器 第4層を中心に中世の土器が出土しており、そのうち13点を掲載した（図40）。器種は、瓦器椀・小皿、備前焼擂鉢・大甕、瓦質土器羽釜、青磁碗、施釉陶器碗、無施釉陶器擂鉢である。

2 土製品

泥面子 C1は亀の泥面子と考えられ、壁面が崩れた際に出土したため、層位は不明である。近世の所産と考えられる。

粘土塊 粘土塊（CL1～CL19）は、第3層・第4層及び100自然流路第5～7層より85点出土した。粘土塊の用途は不明である。

土錘 土錘（CW1～CW58-2）は、第4層及び100自然流路第5～7層より114点出土した（図37～39）。

管状土錘（12点）と有孔土錘（73点）の二種に分類でき、特に有孔土錘は多量に出土しているため、漁網に括り付けて使用されていたものが出土したと想定できる。焼成はやや軟化なものが大半を占めており、全体的に劣化が著しく、調整が判然するものは少ない。胎土には片岩を含むものが一定数あり、遺跡周辺で製作された土錘群である可能性がある。

3 石製品

100自然流路から石製品が78点出土している（図42）。

S1は径3.1cm・厚み0.3cmの滑石製有孔円板で、径0.15cmの孔が2箇所穿孔されている。今回の調査区では滑石製模造品の出土は1点のみだが、和田岩坪遺跡の南側約500mにある竈山神社に隣接する坂田遺跡からは滑石製の琴柱形石製品や有孔円板、勾玉が出土しており、関連性がうかがえる。

S2～S4・S9・S10は結晶片岩製で、S2は石庖丁、S3は大形石庖丁、S4・S9は石庖丁製作途中品である。S10は円板状石製品で用途不明であるが、環状石斧の製作途中品である可能性がある。S5～S7はサヌカイト剥片である。出土した石製品のうち、石庖丁やサヌカイト剥片などは近畿において弥生時代後半以降はほぼ消滅していることから、古い時期の混入である可能性が高い。自然流路の埋土の一部を1mmの篩で水洗したが、サヌカイトの微細な剥片がほぼ確認できなかつたことからも、出土土器の中心となる時期である弥生時代後期末から古墳時代前期には周辺でサヌカイト製品を製作している状況ではなかったと推測できる。

S8は卵形の石製品で、両端部を叩石として使用しており、図の下端部にはわずかながら朱の付着が認められる（巻頭図版参照）。和歌山県工業技術センターのエネルギー分散型蛍光X線分析装置で分析した結果、Hg（水銀）とS（硫黄）が検出されたことから、水銀朱（HgS）であることが判明した。和歌山県では古墳時代前期を中心とした時期に朱が付着した石杵や土器が出土していることから、当該期の石杵である可能性が高い。

出土した石製品の大半は砥石や凹石、叩石、磨石などの礫石器である。この他、軽石が5点出土している。これらのうち、S11・S12・S15・S17は褐灰白色の細粒砂岩製の砥石で、いずれも100自然流路最上層の第5層から出土しており、第5層堆積時期である古墳時代中期の鉄製品用の砥石と推定される。

4 鉄製品

鉄製品は2点のみ出土している。M1は2区の004近世以降の落込みから出土し、断面形状は刀

子状を呈する。M2 は 1 区の排土中より出土したが、近現代の鉄製品の可能性もある。

5 木製品・木質遺物

100 自然流路から木質遺物（木製品・自然木・植物遺体）が多量に出土している（計 501 点、図 43～61）。特に第 6 層から自然木を含む木質遺物が洪水などで押し流されてきた状況で出土している。これらの多量の木質遺物を取り上げた後に、それより下層から出土したものを第 6 層下部として取り上げている。流路下層の第 7 層からも一定量の木質遺物が出土している。流路上層の第 5 層で取り上げた木質遺物もあるが、上層の遺物包含層である第 4 層や第 5 層上部には木質遺物は含まれず、第 5 層下部と第 6 層との境界付近を掘削した際に第 5 層として取り上げたものである。したがって、木質遺物のほとんどが第 6 層及び第 7 層の埋没時期である弥生時代後期末から古墳時代前期の所産と捉えることができる。わずかに自然流路最下層の第 8 層から出土しているが、これらは弥生時代後期末より古い時期の可能性がある。

W31 は広鍬、W1・W2 は鍬の舟形突起、W3・W5 は又鍬で、W4 は鋤などの製作途中品の可能性がある。W13 は鎌の柄で、先端部に鎌の挿入部が認められ、反対側端部には把手が作り出されている。W18・W32・W52・W58 は用途不明であるが農具の可能性がある。W6・W7・W45～W48・W109 は木錘で、W6 のみ中央部分の抉りを大きく加工する形態であるが、残りは丸太材の中央部分の細い抉りと両端部を加工するだけの形態である。木錘は編具と考えられるが、簡易な作り方やまとまって出土することから漁具の浮きである可能性も考えられる。W11・W33・W39～W41・W54・W56・W59・W88・W107 は有頭棒で、完形品がなく用途は不明である。頭部全体を加工するものと、一方向だけに抉りを入れるものがあり、後者は後述するしがらみ材の可能性もある。W33 は小形品のため他とは違う用途かもしれない。

W14・W16・W49 は細長い板状木製品で、紡織具の可能性も考えられる。W15・W30・W43・W44・W55・W150 はへら状あるいは匙状木製品で、端部を薄く加工している。W8～W10・W50・W78・W79・W110・W142～W147・W152～W154・W156～W158 は小形の加工品で用途は不明である。W9 は柄、W10 は栓の可能性があり、W142・W145・W152・W156・W157 などは小形の楔の可能性がある。W20・W21・W28・W36・W61・W94・W139～W141 は板状木製品で、W28・W20・W21 には小穿孔が認められ、浮きの可能性もある。W17・W63・W65・W66・W73 は端部を斜めに加工しており、楔と考えられる。W101 は丸太状の片側の端部を杭状の加工が施されたもので、W70・W91・W93・W100 は抉り状の加工が施されたもので、いずれも用途不明である。W12・W37・W51・W57・W69・W82・W92 は枘穴が認められるもので建築部材の可能性がある。W62 は枘状の加工部が残存している。W19・W71・W83 は穿孔のある板材で、W19 は田下駄の可能性がある。W25・W67 は側面を丁寧に加工するものであるが、用途は不明である。W35 は細長い形状で端部に加工が認められることから弓もしくは網枠の可能性がある。W90・W148・W149・W151・W155 は端部を杭状に加工するもの、W72 は抉り部を加工するもの、W108 は羽子板状に加工するもので、いずれも用途不明である。W75～W77・W81・W84 は細長い板状木製品、W22・W29・W74・W80 は細長い角材で、用途不明である。W22・W74・W80 の端部には切断痕と推測される工具痕が残されている。W356 は 3-2 区の基盤層から出土したもので、端部を丸く加工している。3-2 区の基盤層は縄文海進以降に堆積した層で、和田岩坪遺跡第 1 次調査で基盤層上面で弥生時代前期の溝を検出していることから、W356 の出土した層は縄文時代から弥生時代前期の堆積層と推定される。

100 自然流路第6層～第7層から樹皮製品が多く出土している（樹皮製品に関する用語は浦2014による）。W26・W27・W42は樹皮紐を丸く束ねたもので、使用前の製品であると考えられる。この他、製品（W114・W116・W119・W120・W123-1・W123-2・W128・W130・W131・W134・W135・W137）、製品残材（W111～W113）、加工段階（W115・W121・W125・W126・W129・W136・W138）、素材（W117・W118・W122・W124・W127・W132・W133）といった各製作段階のものが出土している。C字状やU字状になったものが多く、素材としたものは巻物状になっている。これらは形状からサクラ属の樹皮とみられる。サクラ樹皮は乾燥を防ぐため水漬けが必要とされており（浦2014）、これらの樹皮製品は自然流路を利用して製作や保管をしていたと推測される。W23・W24・W38は大きい樹皮製品で、曲物あるいは曲物製作途中品の可能性がある。

杭は100自然流路の第6層を中心に押し流された状態で多く出土したが、なかには打ち込まれた状態で検出されたものもあった。ほぼ弥生時代後期末から古墳時代前期の所産と考えられるが、上層から打ち込まれた杭が一部含まれる可能性は否定できない。先端部に杭状の加工が施されたものを杭としたが、完形品のものはほとんどない。ほぼ完形品とみられるものはWS29・WS56・WS14・WS30・WS69で、いずれも細長い形状をしており、頭部に工具痕がある。WS56は二又になった枝部分を残して切断した痕跡がある。WS29・WS69にも切断痕が残り、WS114は頭部を少し細く加工し、WS30は抉りを入れている。これらは杭の形状をしているが頭部に打ち込みの痕跡がなく、湿地状の場所に突き刺して使用したものと推測される。抉りが入った杭状製品は建築部材の転用と想定されることもあるが、枝を残したWS56や湾曲のあるW29などが建築部材とは考えにくく、これらは自然流路内で使用されたしがらみ材であると想定される。頭部の二又や抉りは紐や棒などでしがらみ材同士を縛る部分である可能性がある。この他、WS1やWS3のような大形の杭が出土しており、WS3は石敷遺構に隣接して検出されたことから、橋桁であった可能性もある。WS35のように端部に切断痕があり、樹皮が残る木材が複数出土しているが、杭のように鋭利に加工していないことから、伐採木であると推測され、木製品を加工するために持ち込まれた木材である可能性がある。

6 自然遺体

骨 B1はニホンジカの角であり、1区d25の100自然流路第7層より出土した。B2はニホンジカの右後肢の距骨である（骨の鑑定は和歌山県立自然博物館佐々木学芸員による）。

種実 モモの種実が427点、松ぼっくりが8点出土した。この他、鑑定はしていないが、多くの種実が出土している。モモの種実のうち、SE9-9等、噛み痕と考えられる痕跡が残るものが36点確認できる。また、SE28、SE29-1、SE29-2は小形丸底壺内より出土している。

昆虫 IN1、IN2は昆虫の前胸背板であり、前者は1区g22の100自然流路第7層より出土した。後者は2区d14の第6層下部より出土した。ともにコウチュウ目 Coleoptera コガネムシ科 Scarabaei-dae スジコガネ属 *Anomala* の一種と考えられ、形態や大きさ、色彩から、現生種のアオドウガネ（またはヤマトアオドウガネ）が最も近いと判断される（昆虫の鑑定は和歌山県立自然博物館松野学芸員による。県文化財センター2023『風車』103号参照）。

貝類・甲殻類 SH1はフネガイの破片であり、2区d13の100自然流路第7層以下（ほぼ第8層）より出土した。SH2はオウギガニ一種の鉗脚破片であり、1区f19の100自然流路第6層より出土した（貝類・甲殻類の鑑定は和歌山県立自然博物館山名学芸員による）。この他、貝類の破片が

少量出土している。



C1



M1



B1



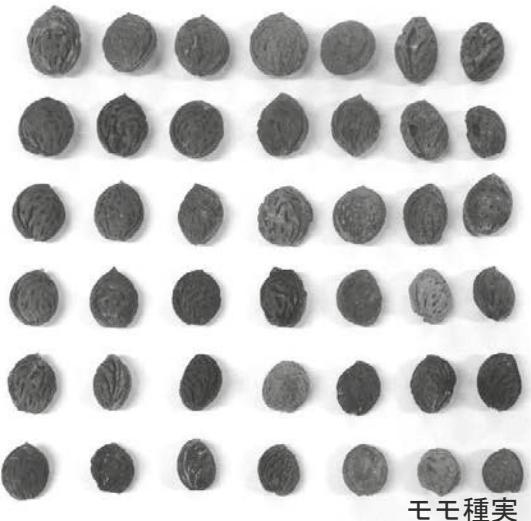
B2



IN1



IN2



モモ種実



粘土塊



松ぼっくり



軽石

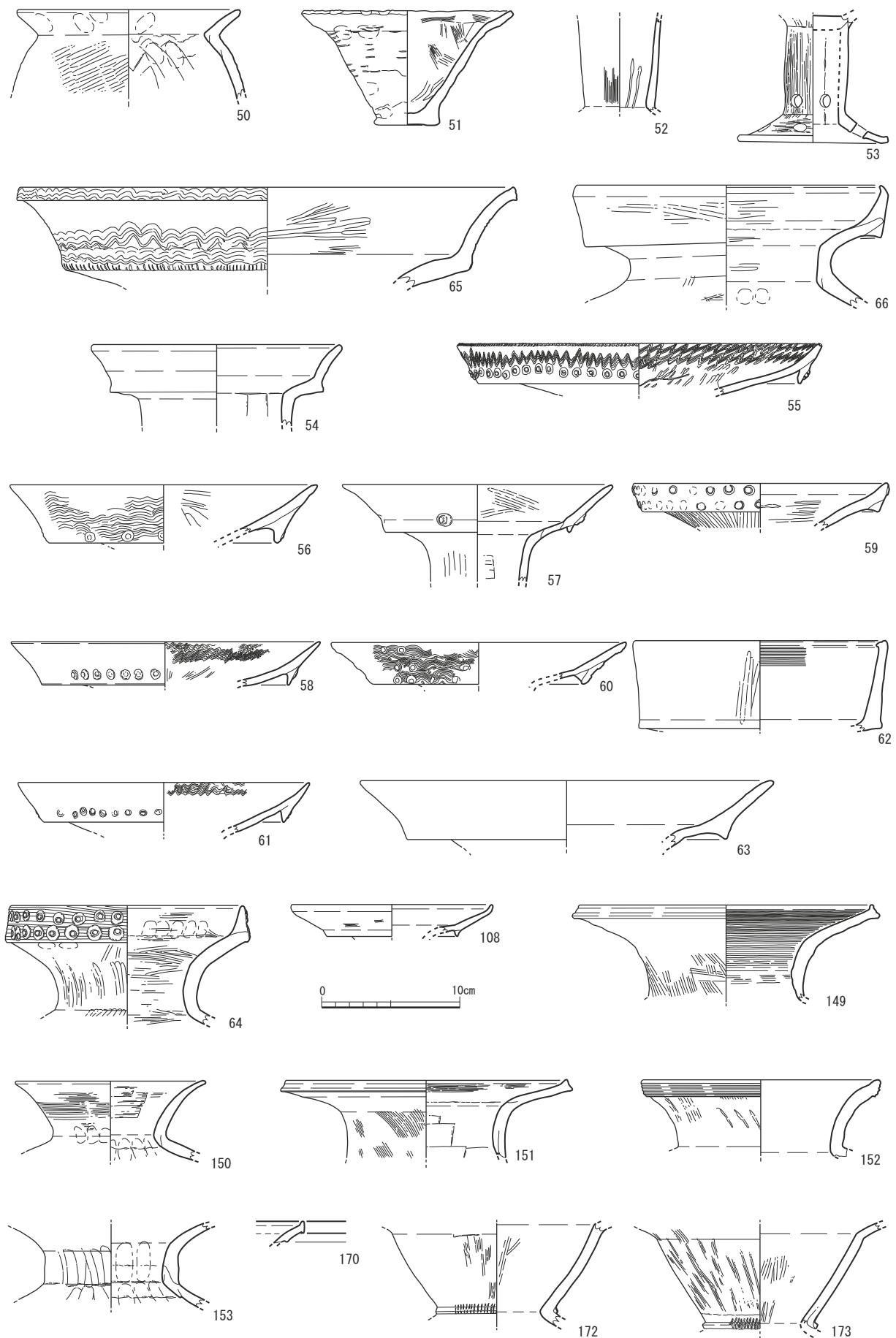


図18 出土遺物（弥生土器・土師器 1）実測図 (S=1/4)

100自然流路第8層出土：50～53、100自然流路第7層出土：54, 66, 108, 149～153, 170, 172, 173

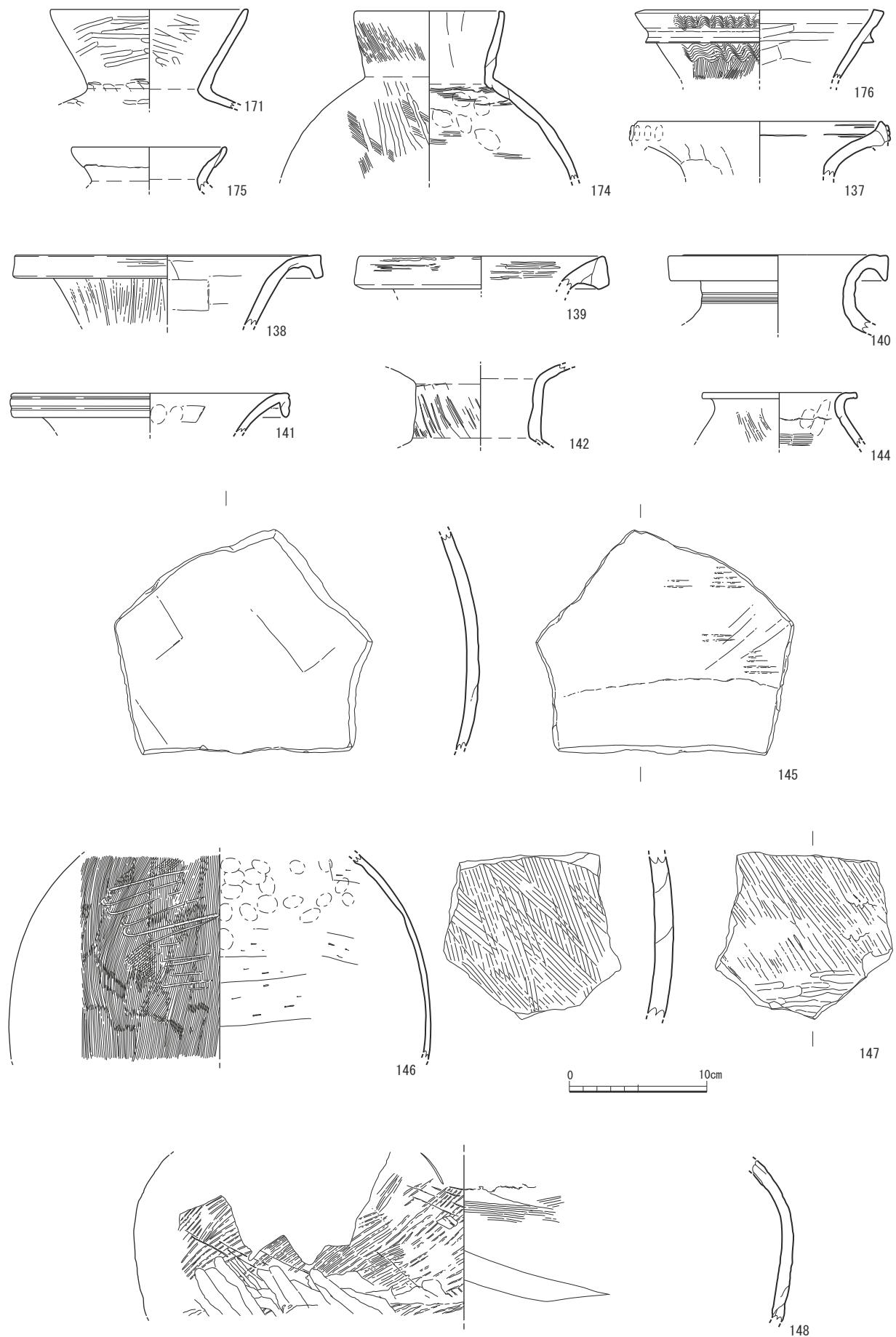


図19 出土遺物（弥生土器・土師器2）実測図（S=1/4）、100自然流路第7層出土
※146のみ100自然流路第6層出土

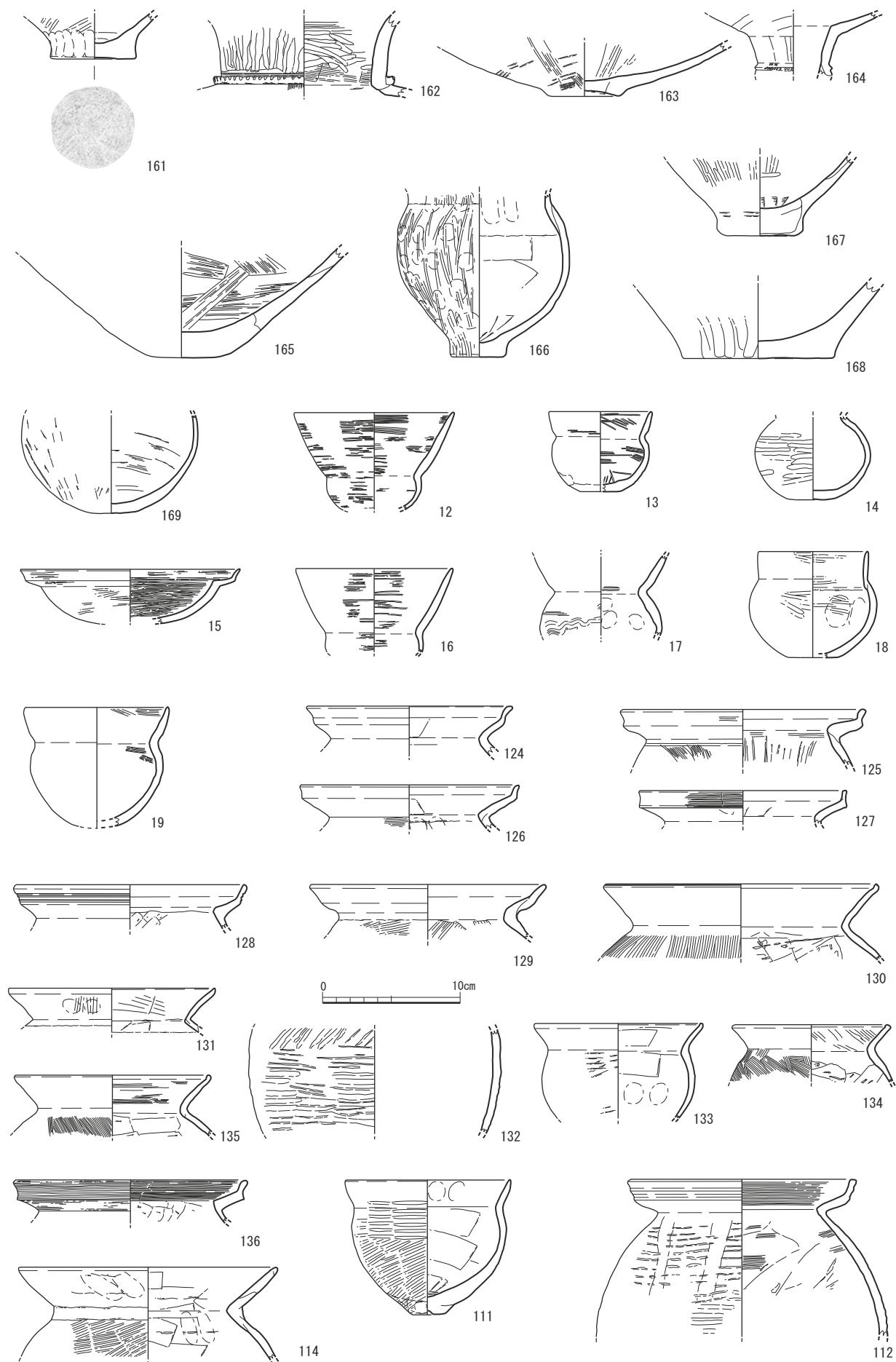


図20 出土遺物（弥生土器・土師器3）実測図（S=1/4）、100自然流路第7層出土

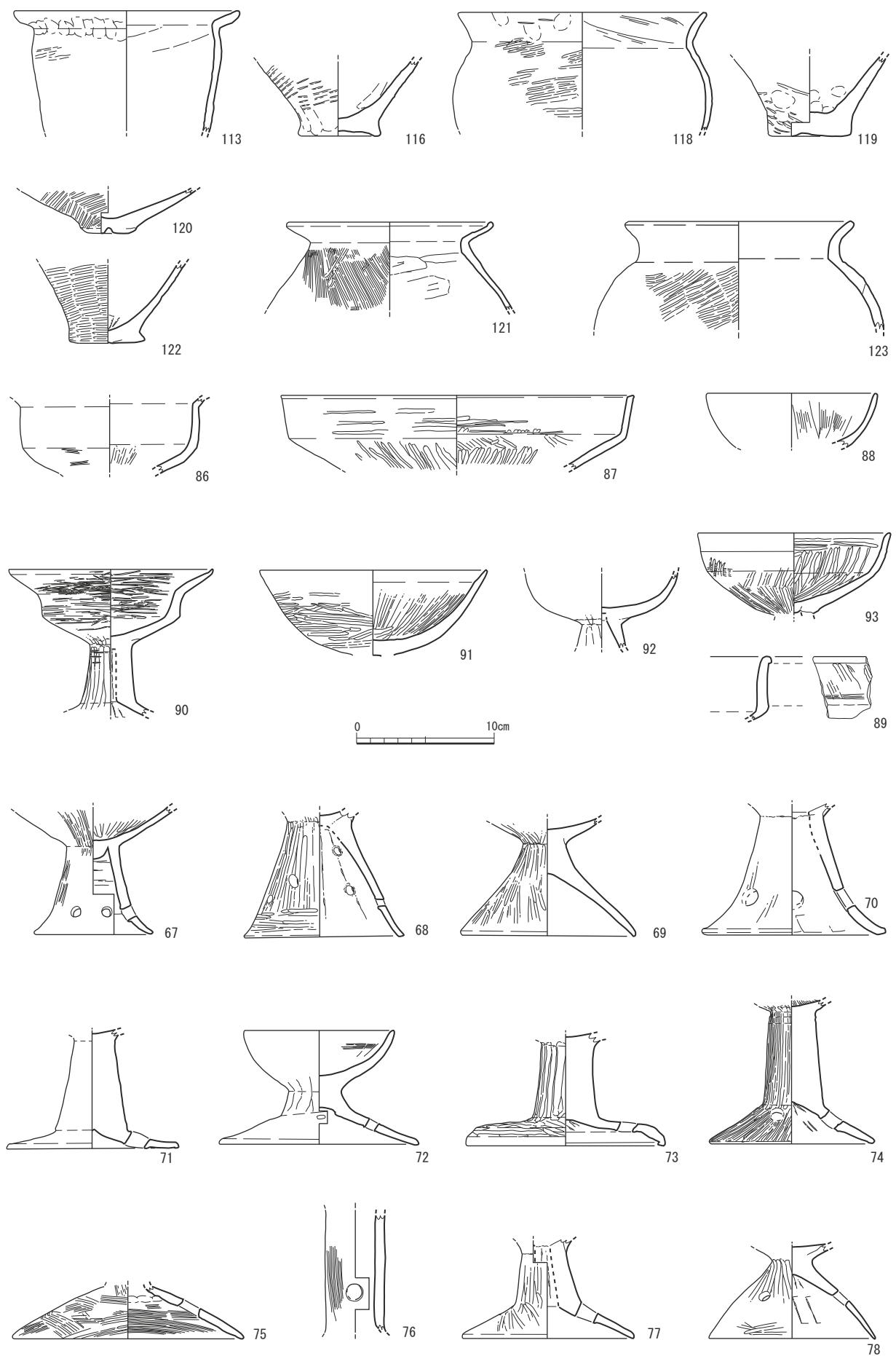


図21 出土遺物（弥生土器・土師器4）実測図（S=1/4）、100自然流路第7層出土

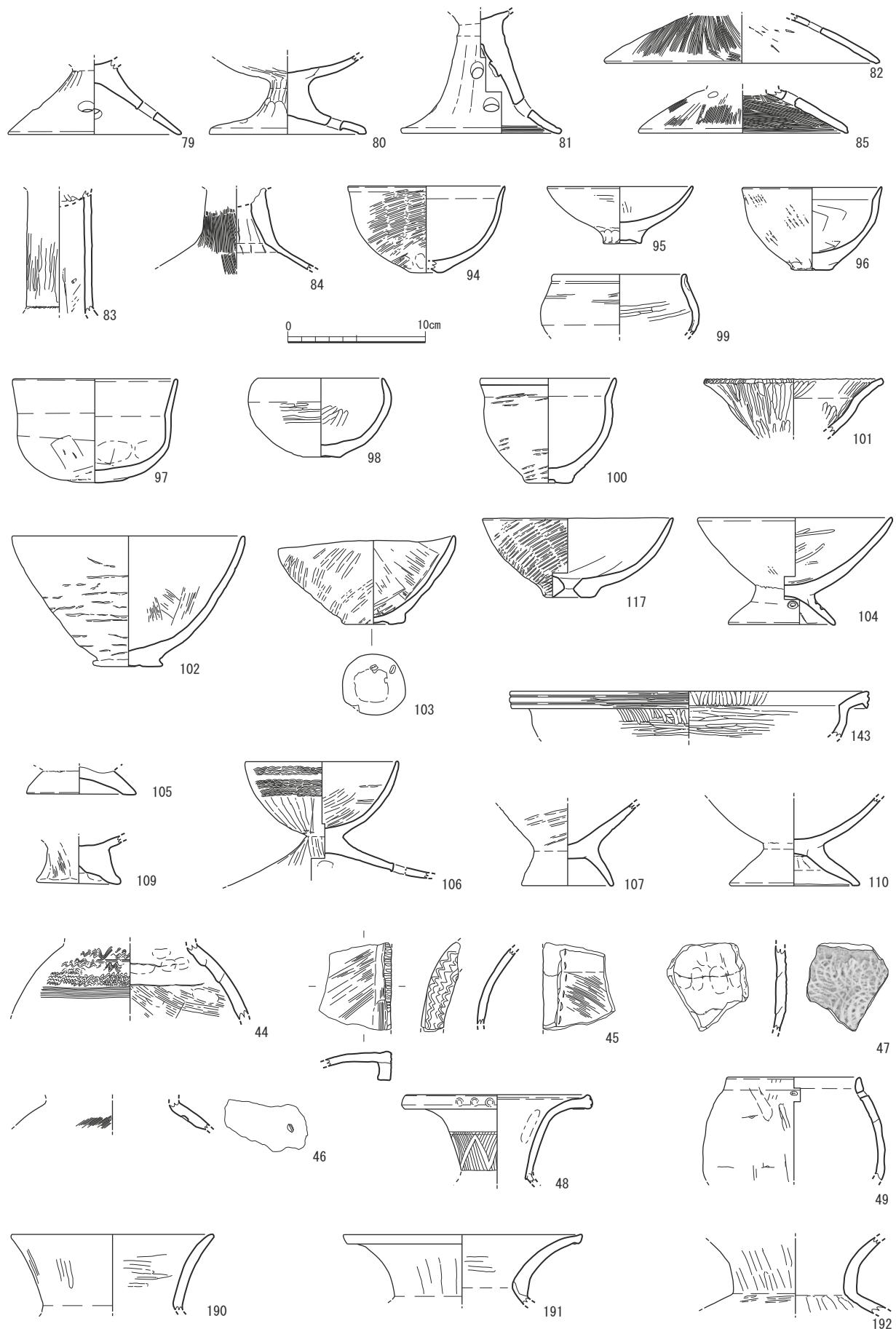


図22 出土遺物（弥生土器・土師器5）実測図 (S=1/4) 100自然流路第7層出土：44～49, 79～85, 94～107, 109, 110, 117, 143、100自然流路第6層下部出土：190～192

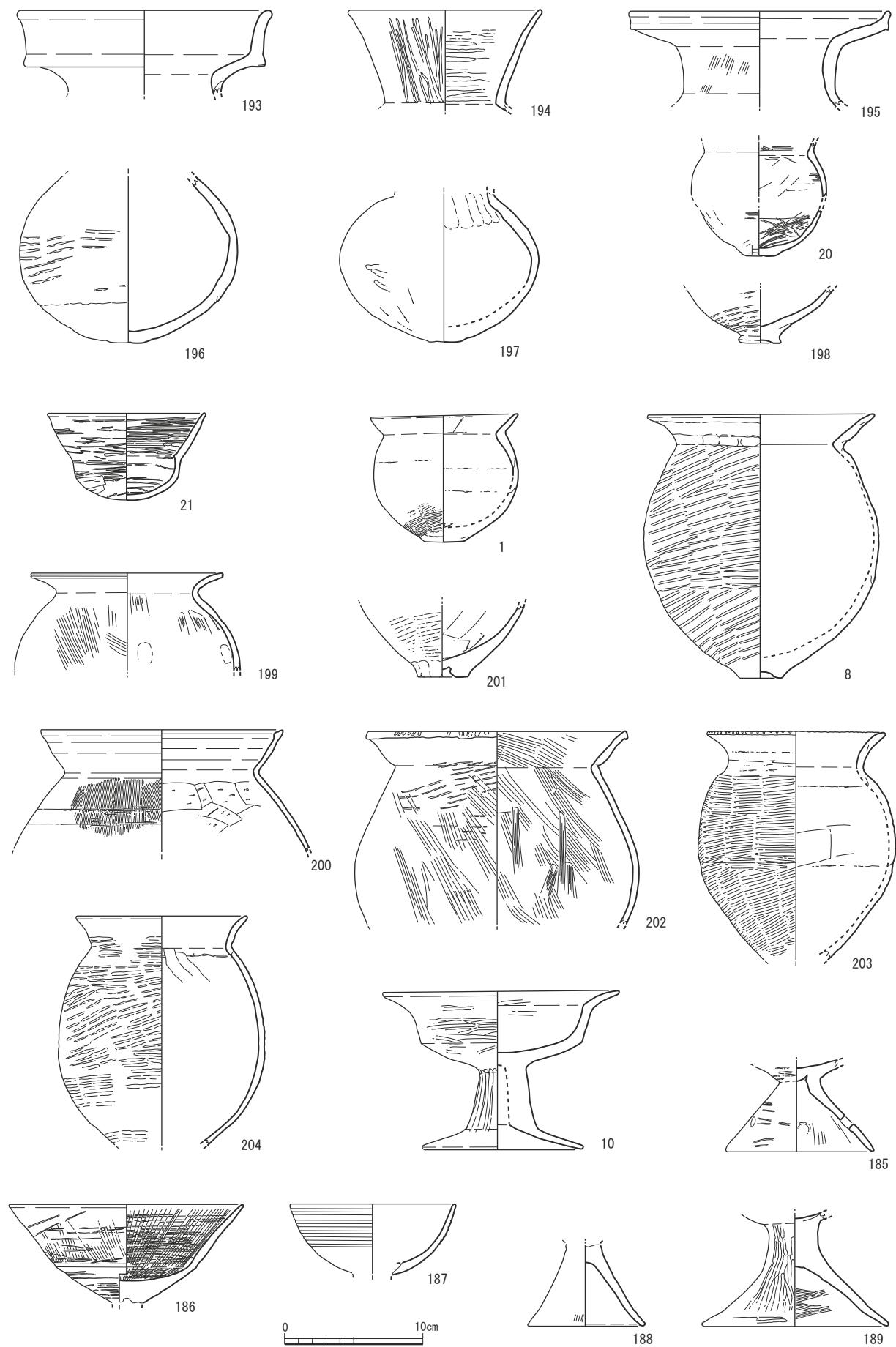


図23 出土遺物（弥生土器・土師器6）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層下部出土

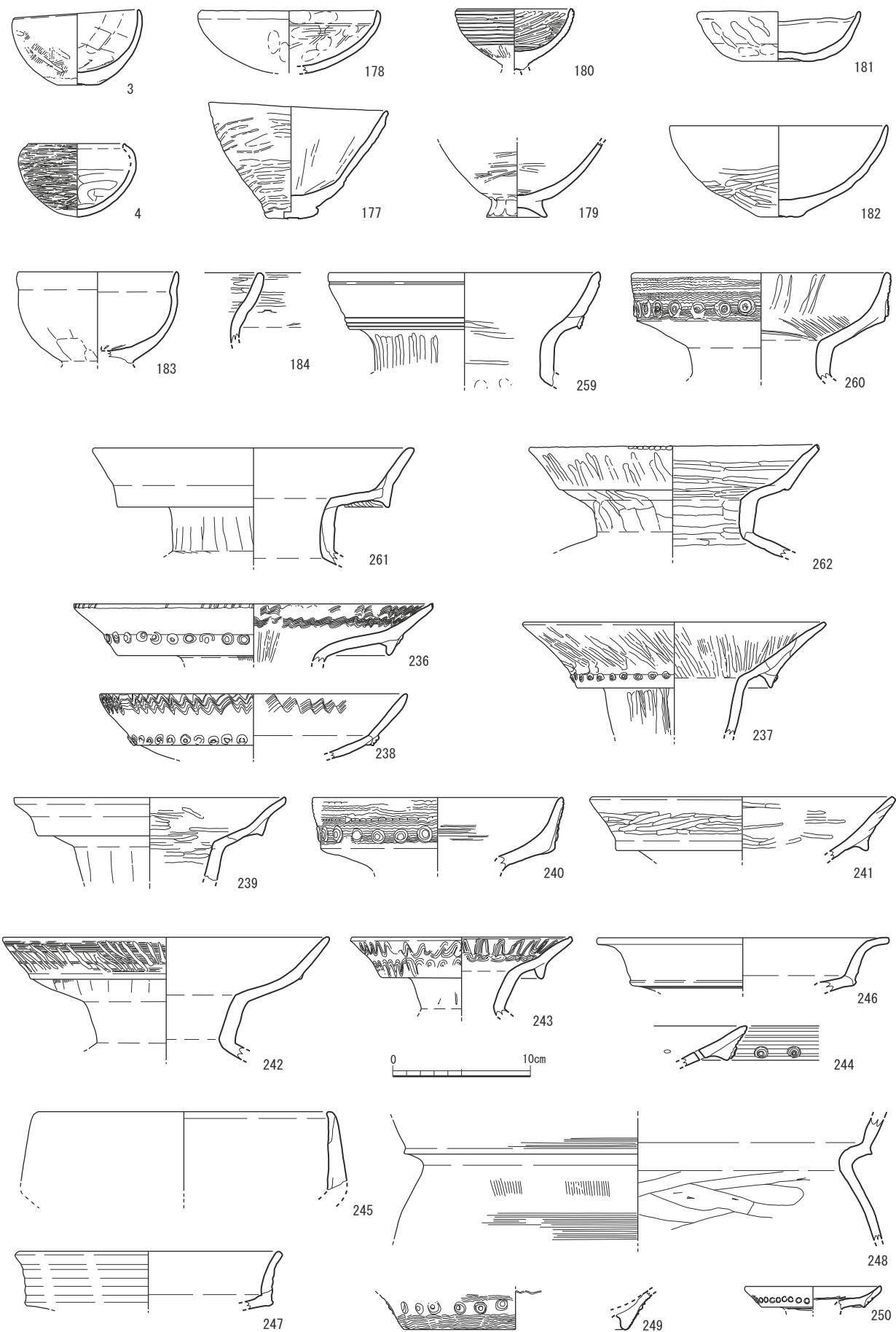


図24 出土遺物（弥生土器・土師器7）実測図 (S=1/4)

100自然流路第6層下部出土：3, 4, 177～184、100自然流路第6層出土：236～250, 259～262

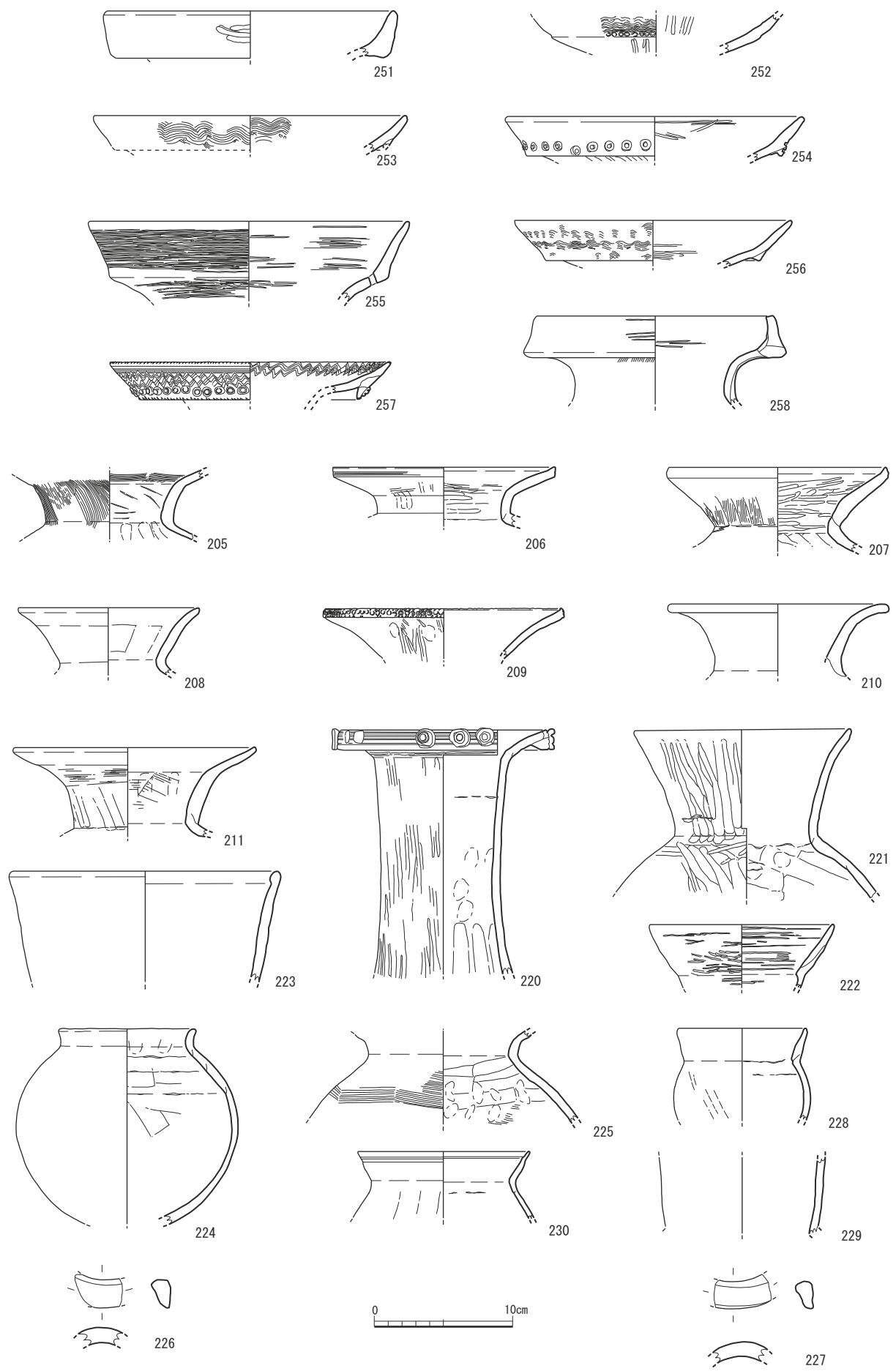


図25 出土遺物（弥生土器・土師器8）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層出土

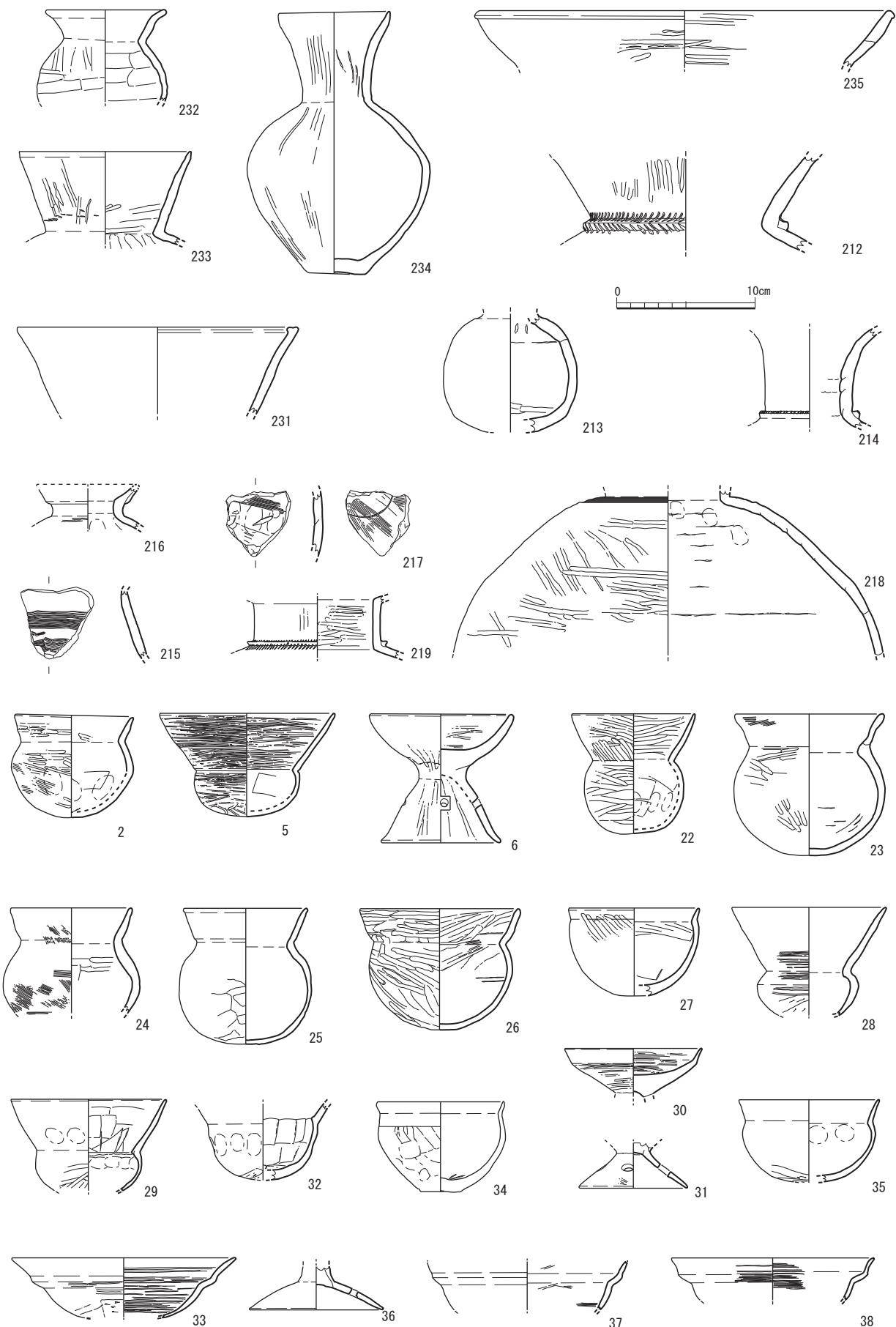


図26 出土遺物（弥生土器・土師器9）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層出土
※33のみ排土（主に100自然流路第6～7層）出土

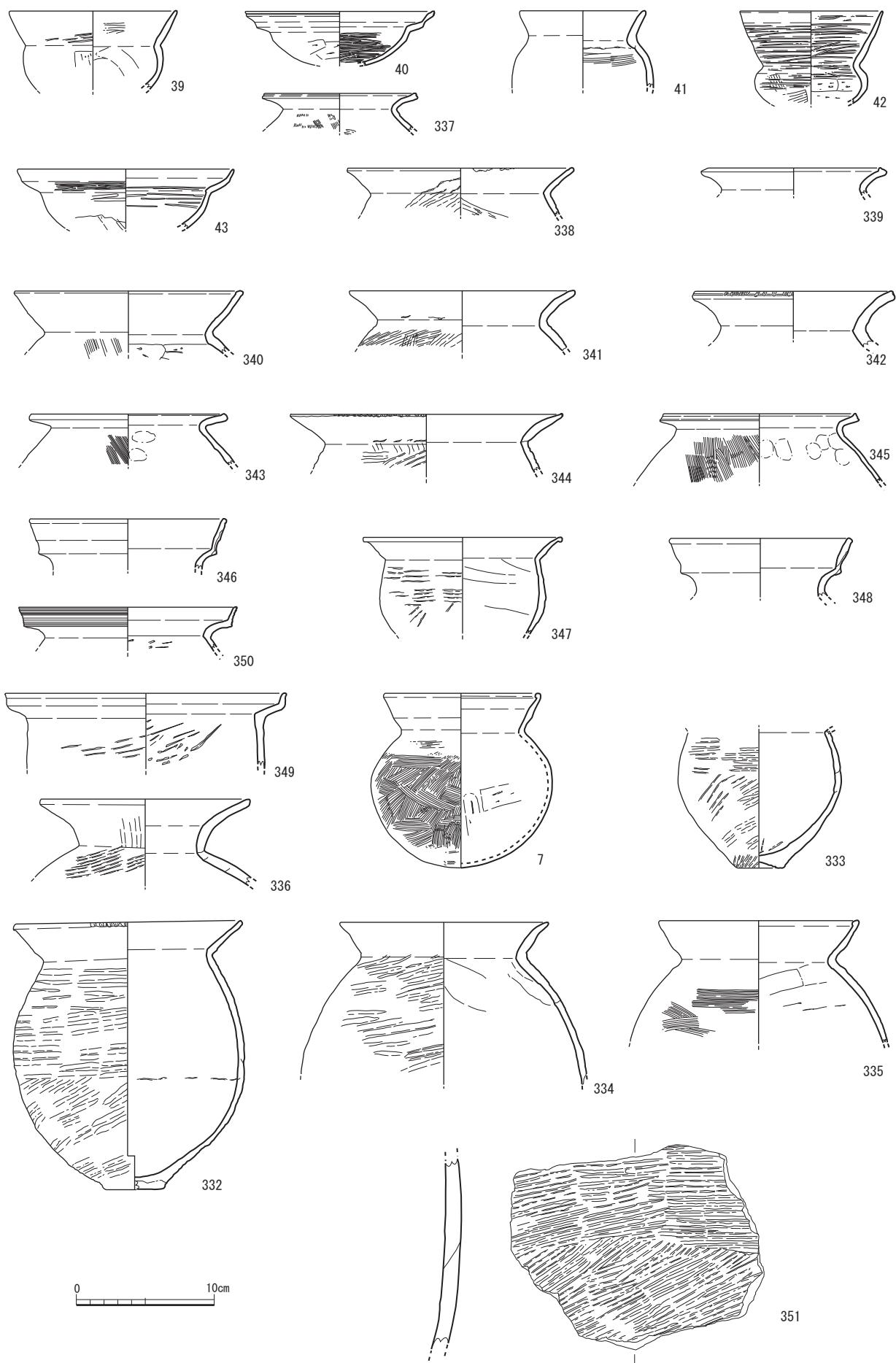


図27 出土遺物（弥生土器・土師器10）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層出土

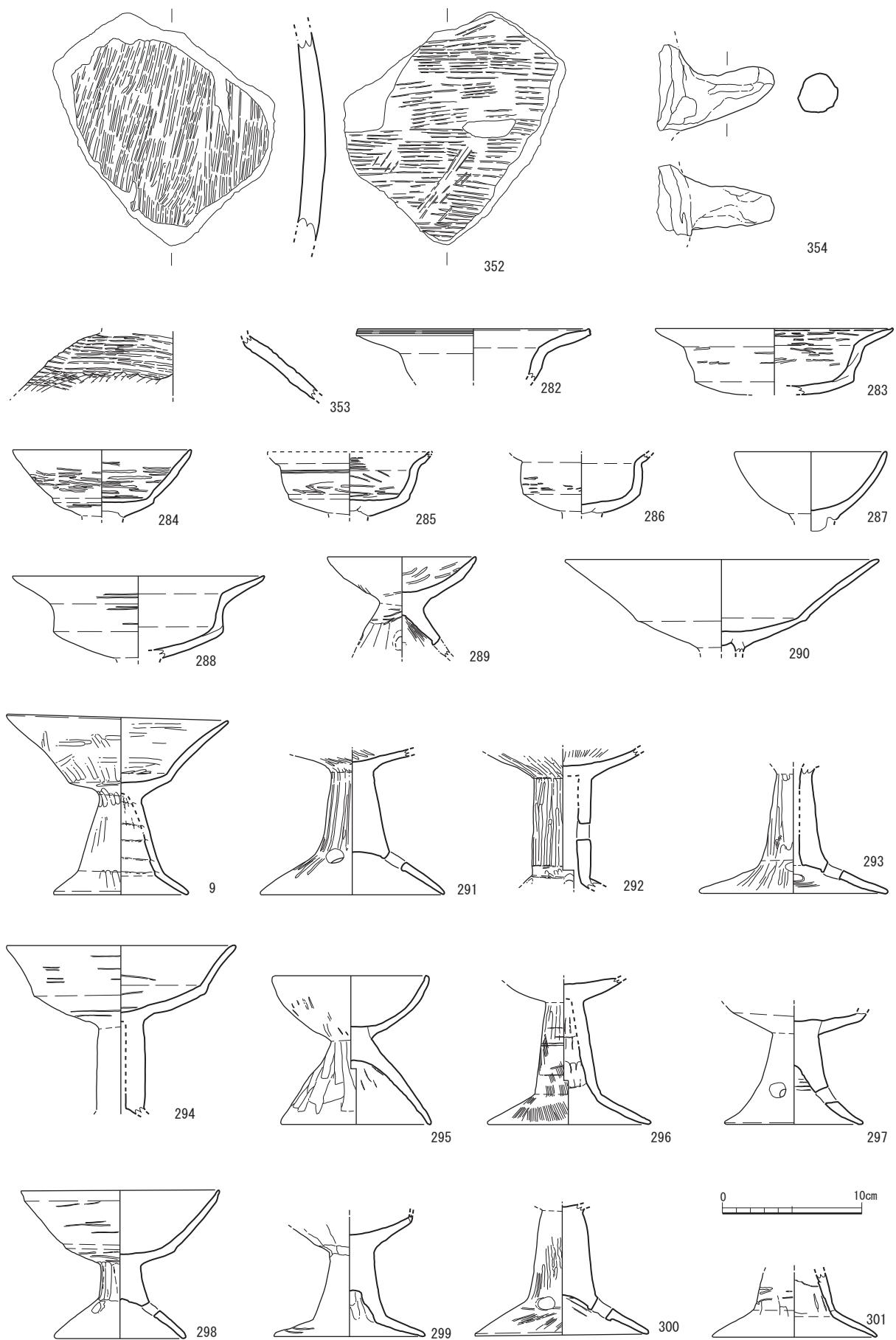


図28 出土遺物（弥生土器・土師器11）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層出土

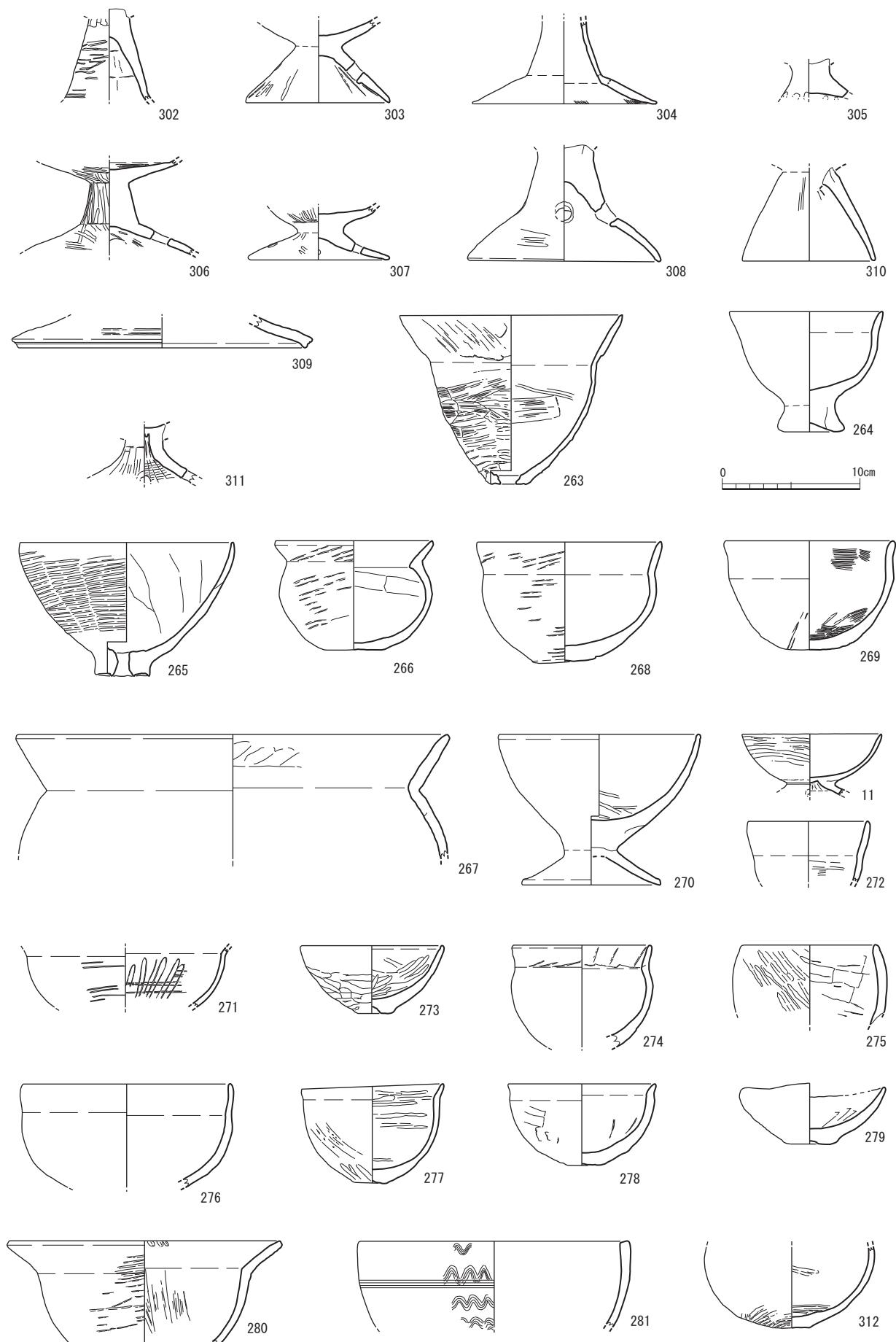


図29 出土遺物（弥生土器・土師器12）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層出土

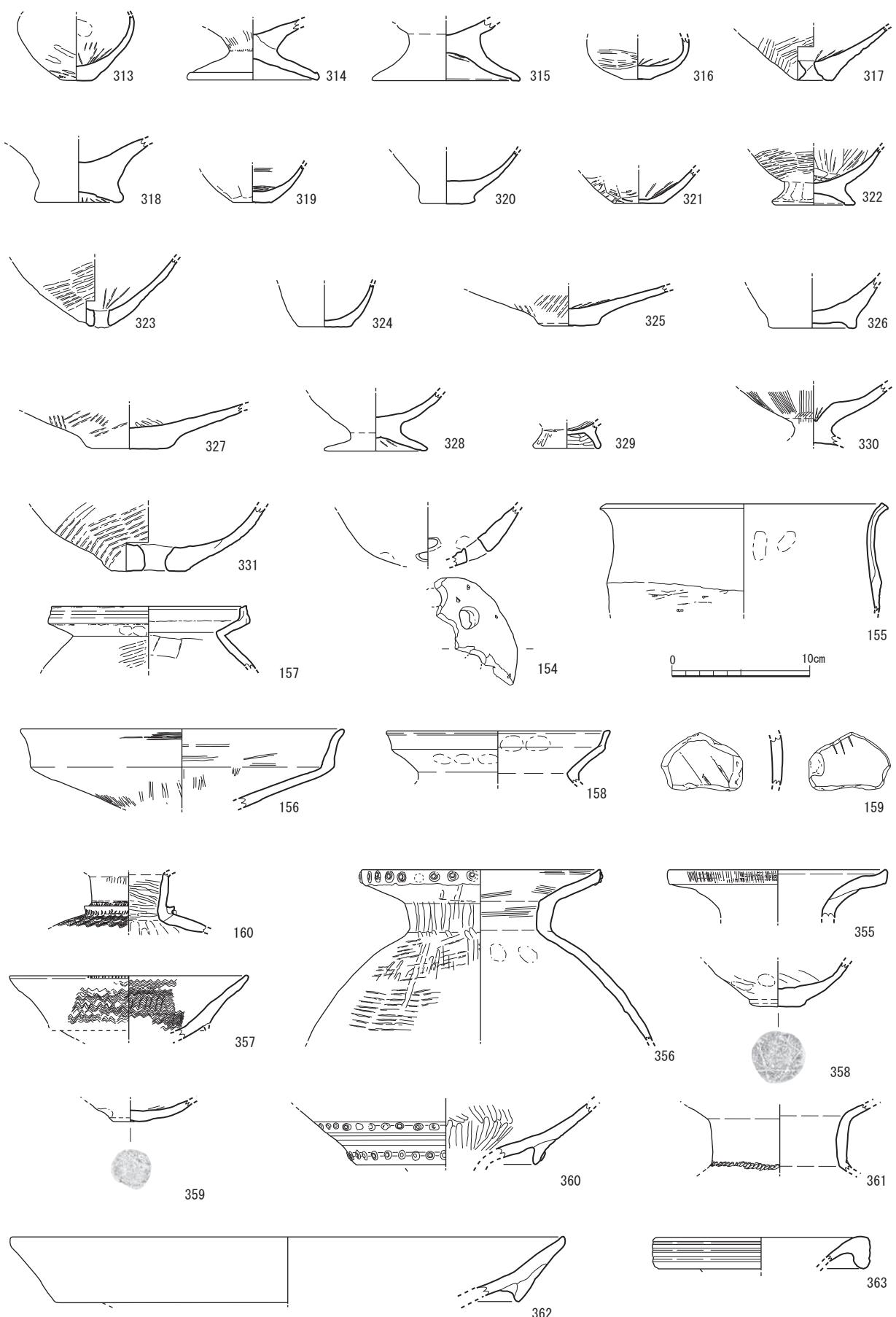


図30 出土遺物（弥生土器・土師器13）実測図（S=1/4） 100自然流路第6層出土：313～331、
排土（主に100自然流路第6～7層）出土：154～160、100自然流路第5層出土：355～363

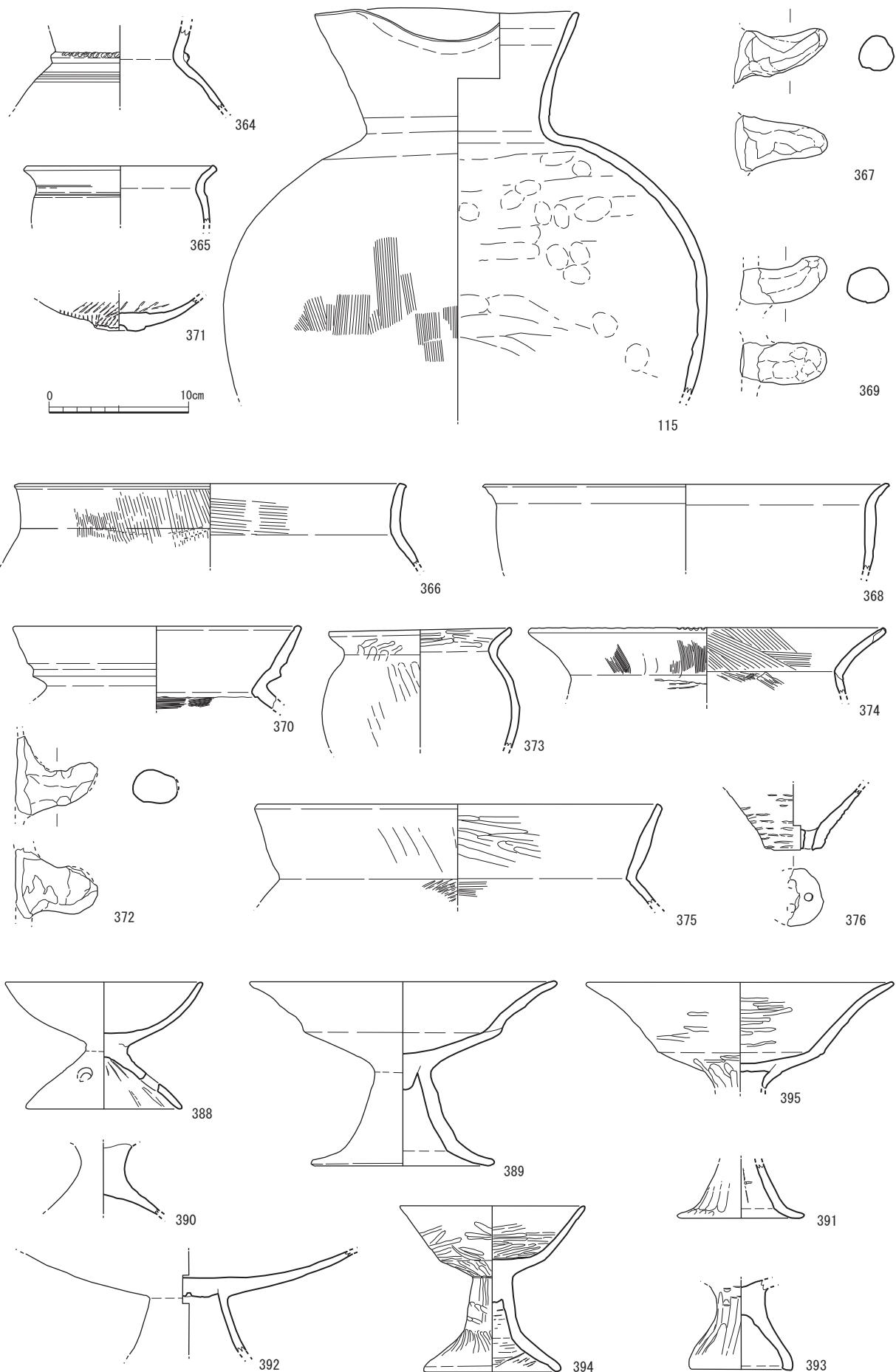


図31 出土遺物（弥生土器・土師器14）実測図（S=1/4）、100自然流路第5層出土

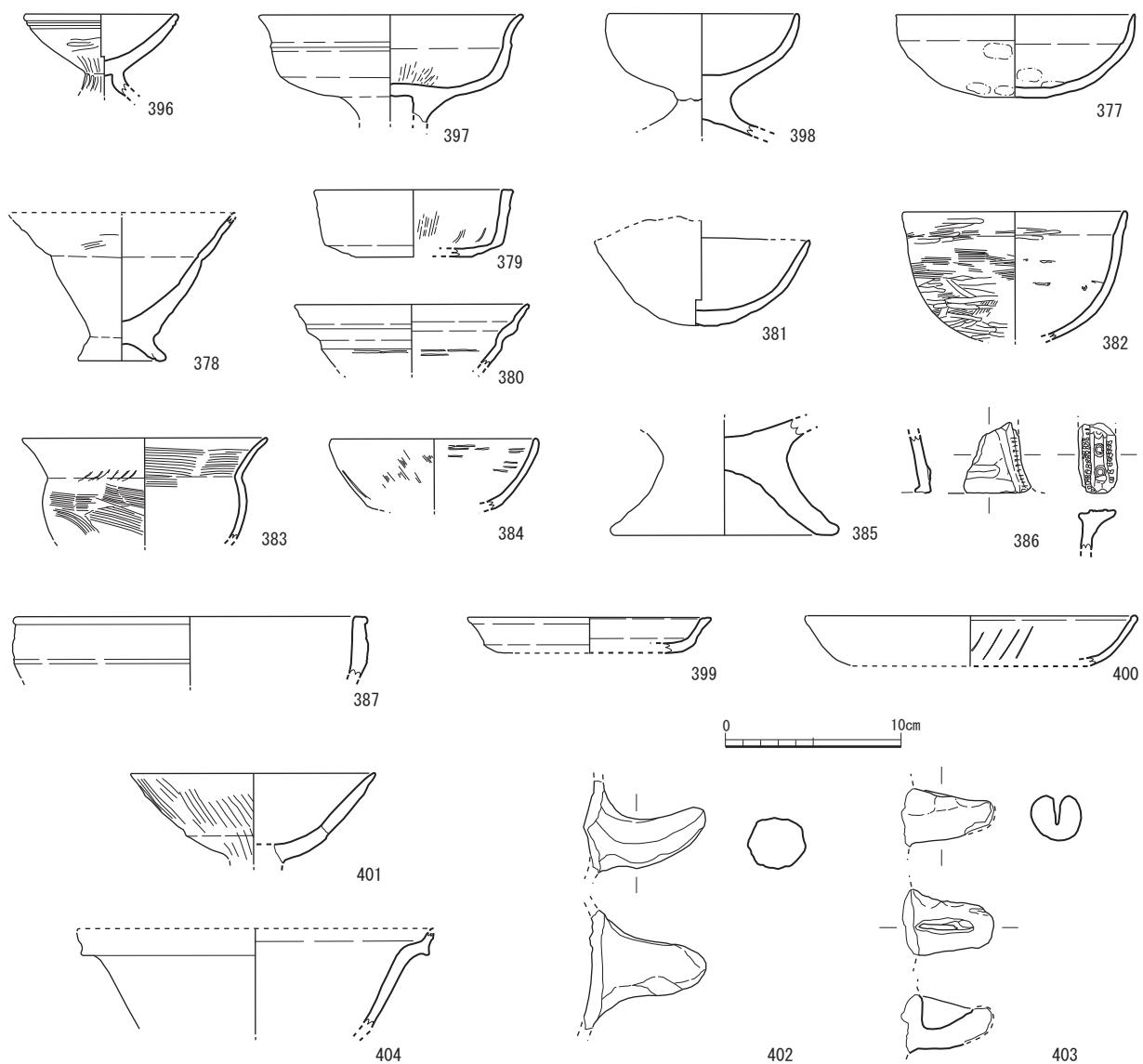


図32 出土遺物（弥生土器・土師器15）実測図（S=1/4）
100自然流路第5層出土：377～387, 396～398、
100自然流路第3～4層出土：399～404

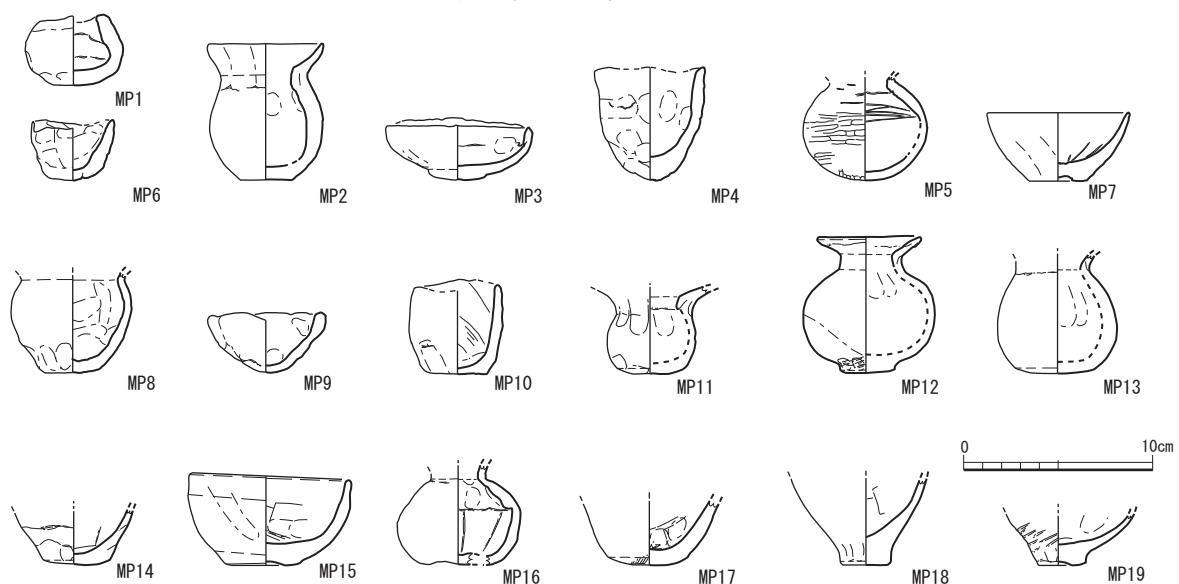


図33 出土遺物（ミニチュア土器）実測図（S=1/4）

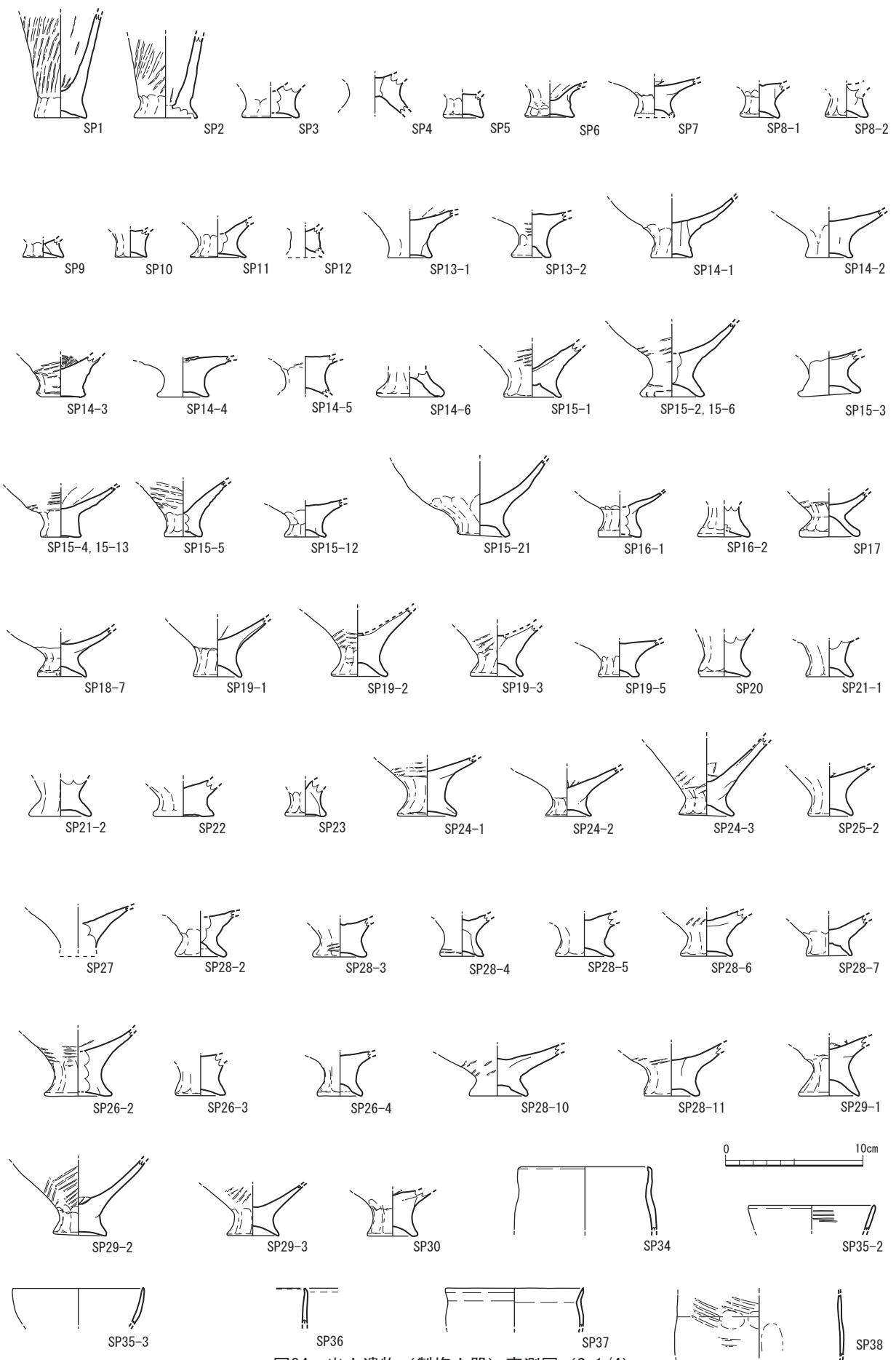


図34 出土遺物（製塩土器）実測図 (S=1/4)

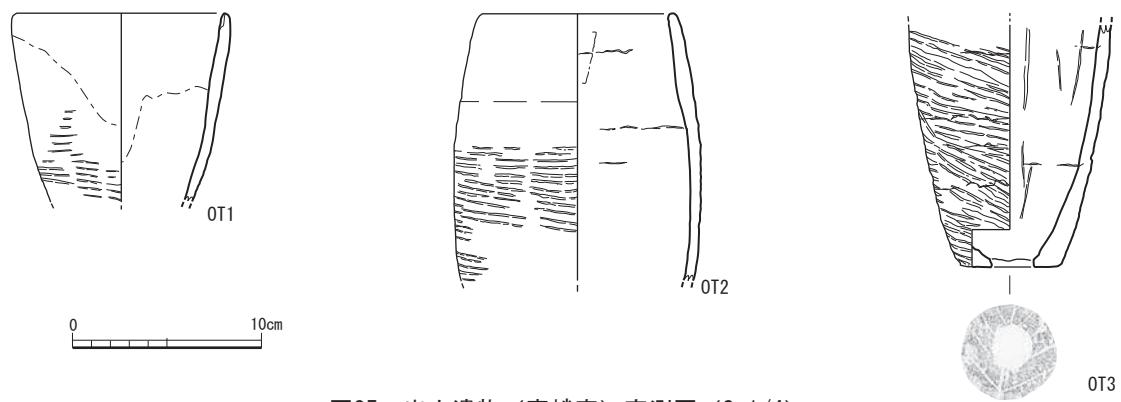


図35 出土遺物（真蟬壺）実測図 (S=1/4)

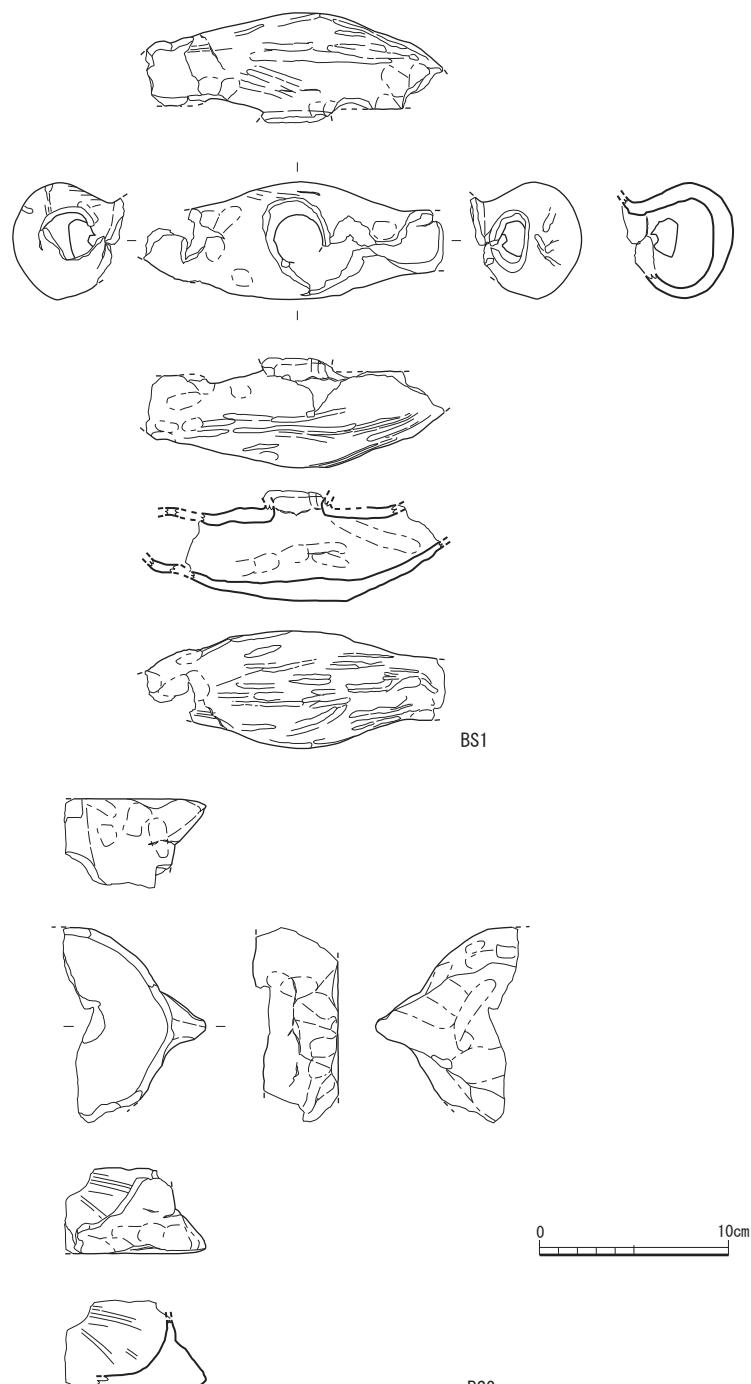


図36 出土遺物（鳥形土器）実測図 (S=1/4)

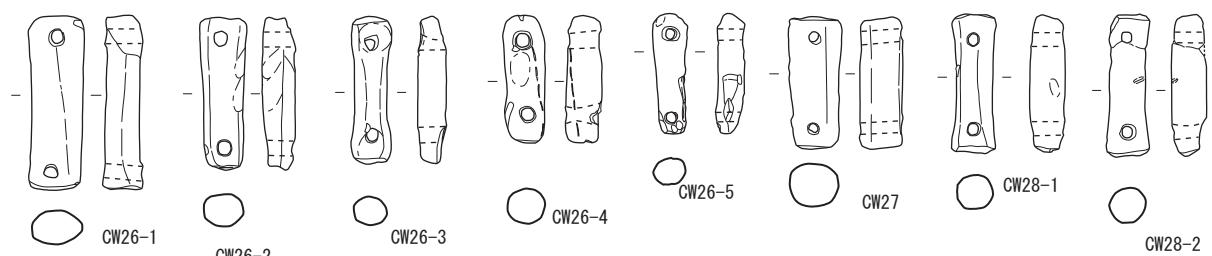
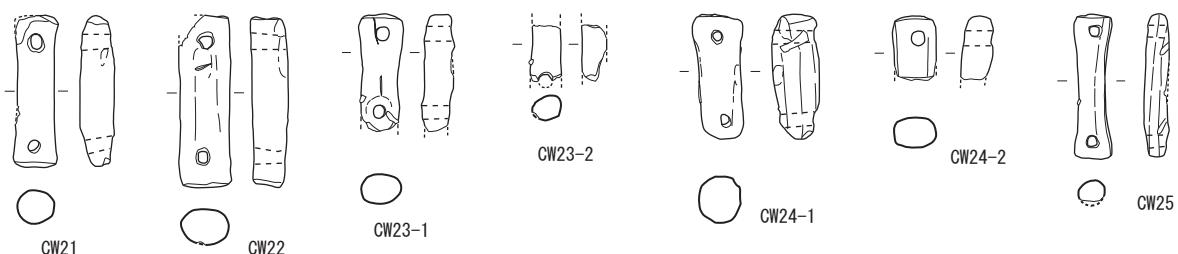
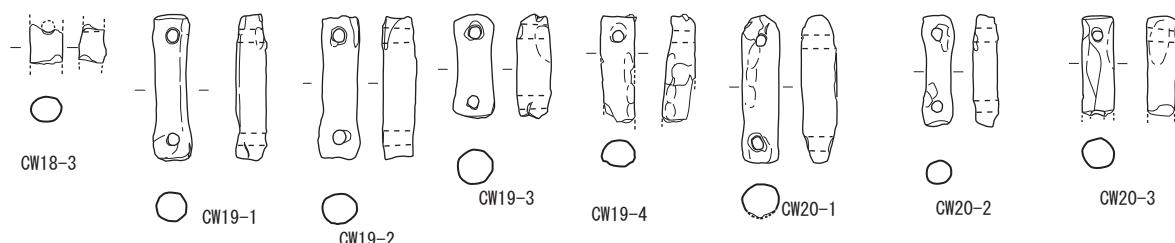
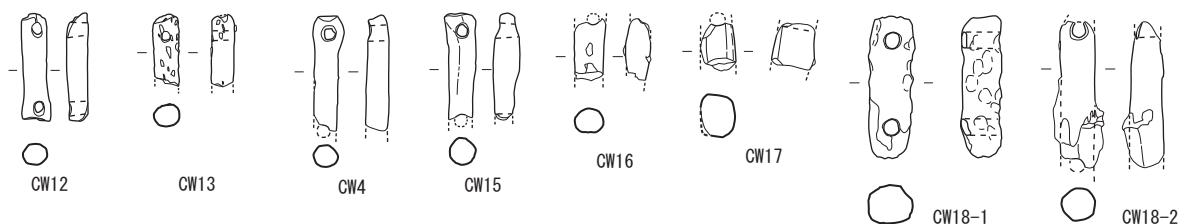
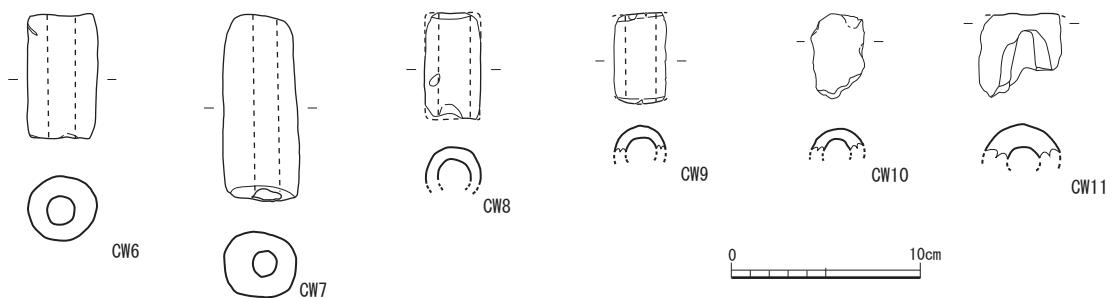
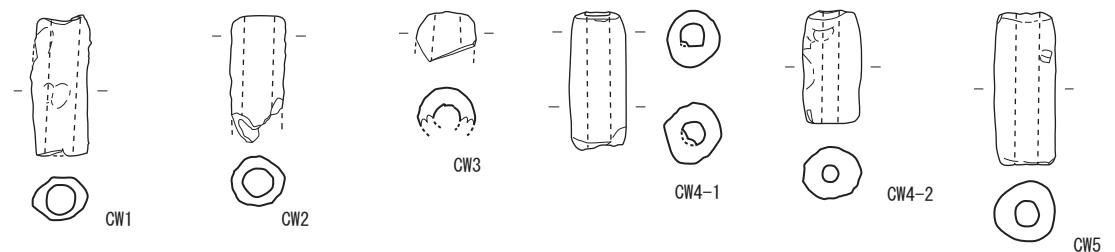


図37 出土遺物（土錘 1）実測図 (S=1/4)

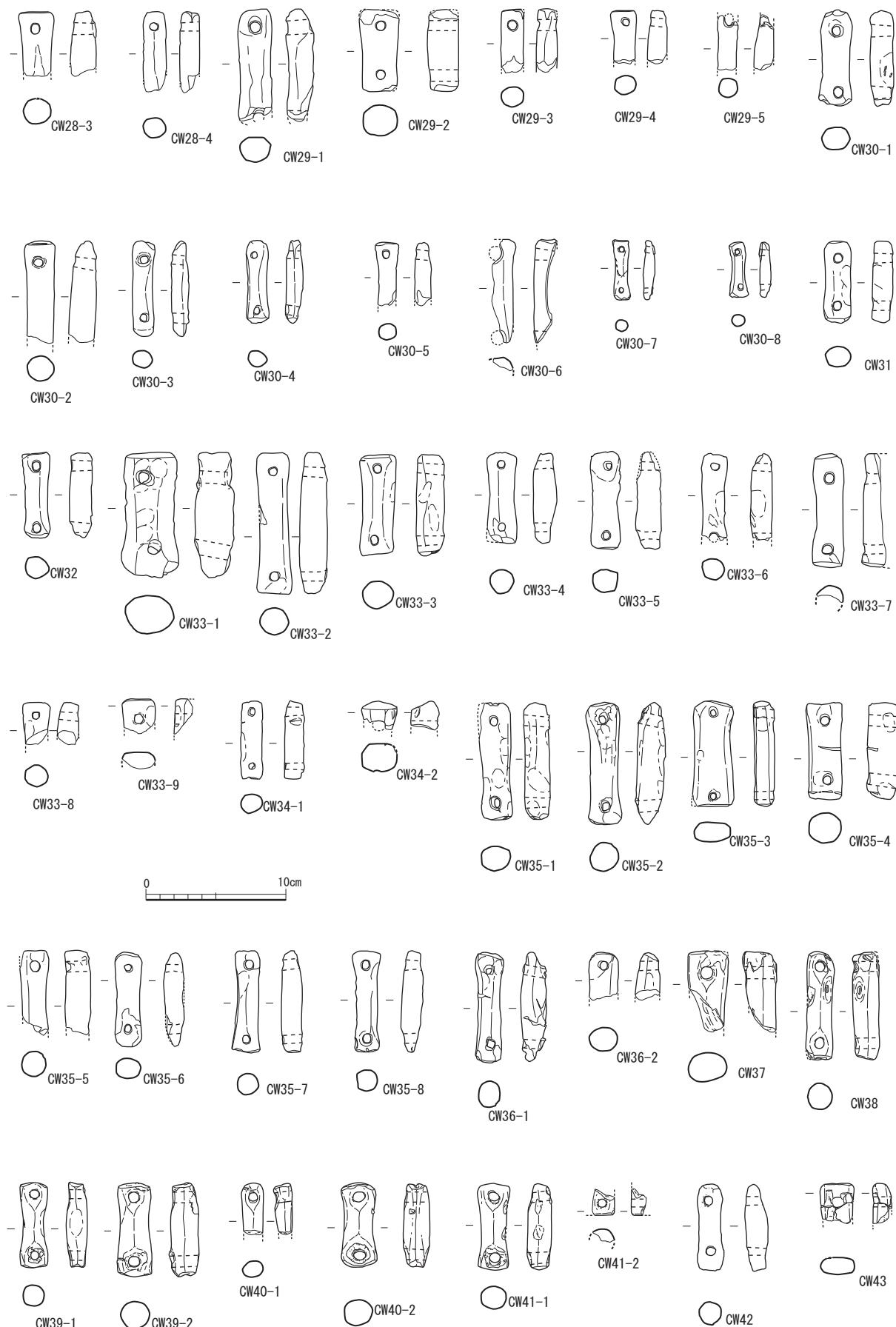


図38 出土遺物（土錘2）実測図 (S=1/4)

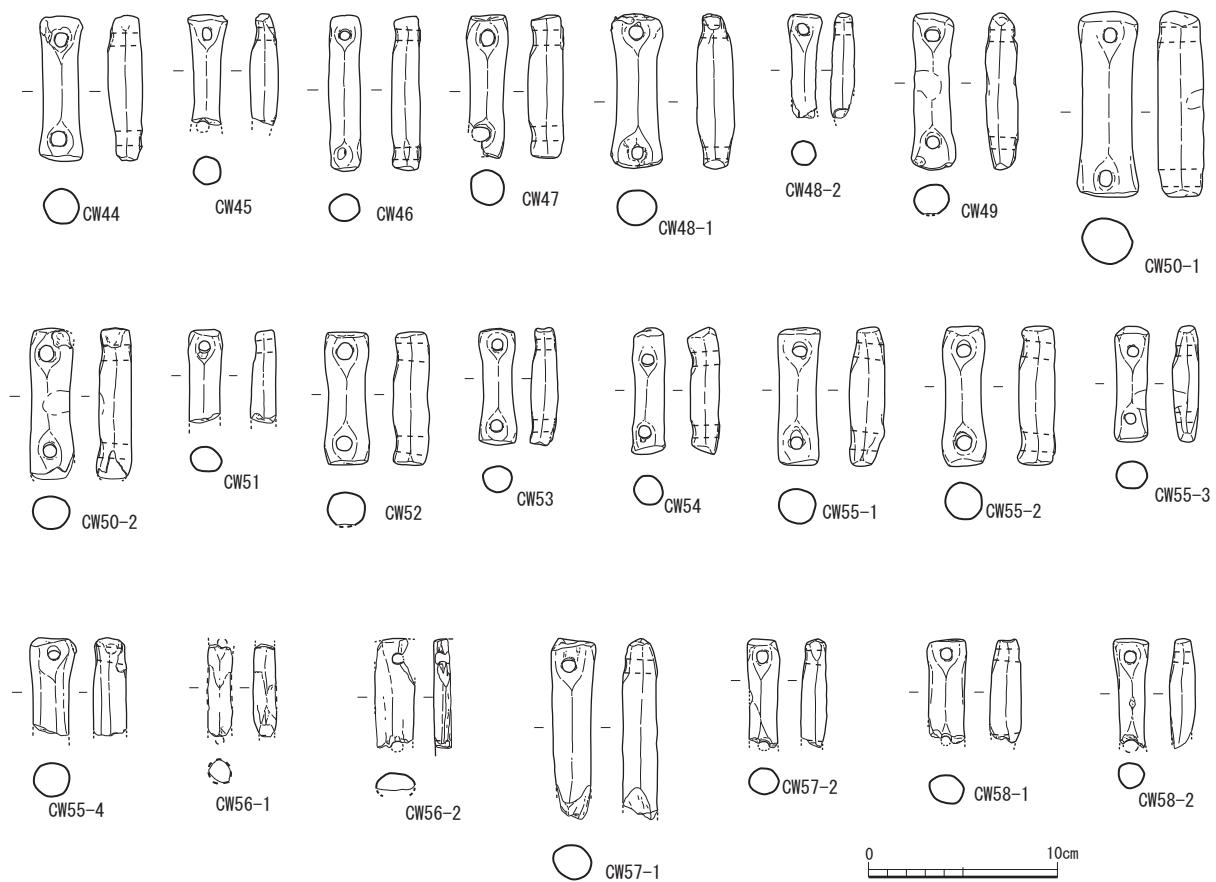


図39 出土遺物（土錘3）実測図 (S=1/4)

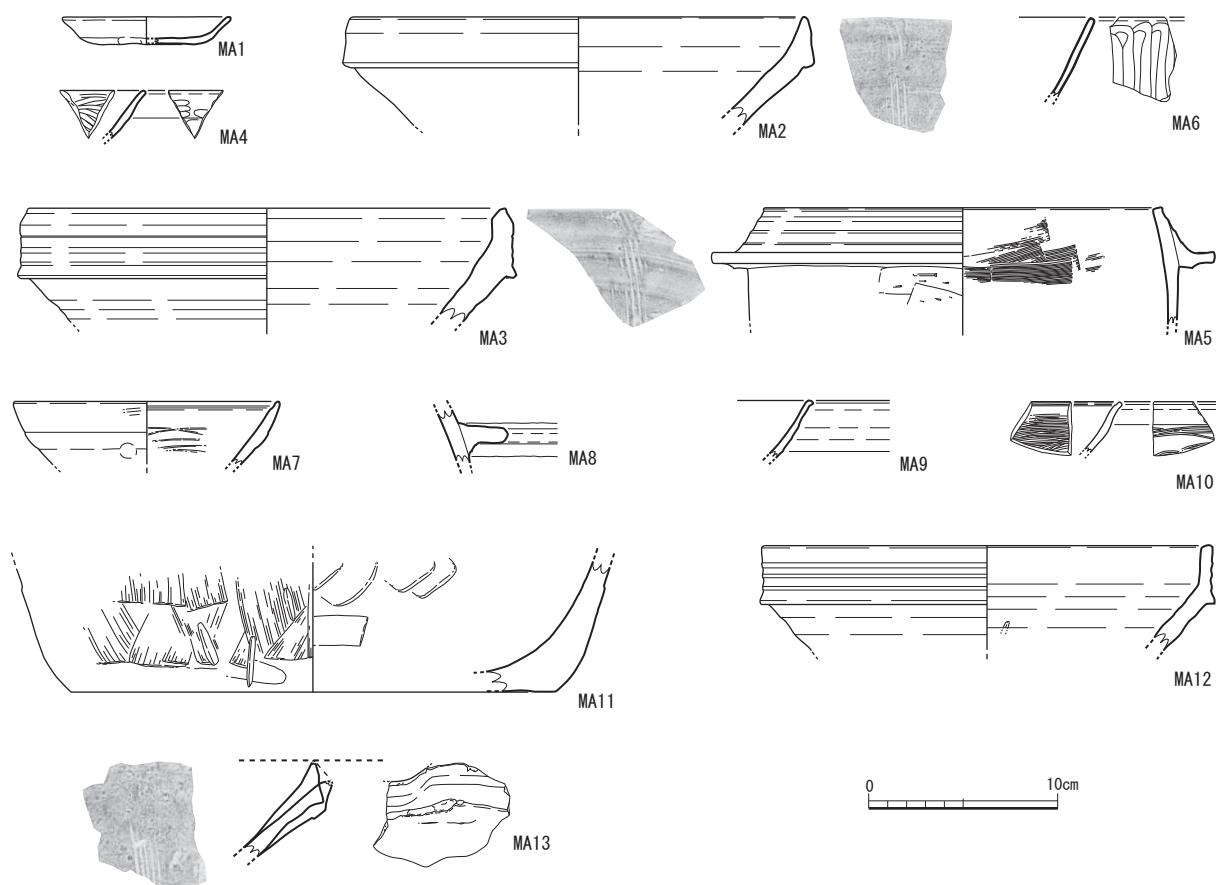


図40 出土遺物（中世）実測図 (S=1/4)

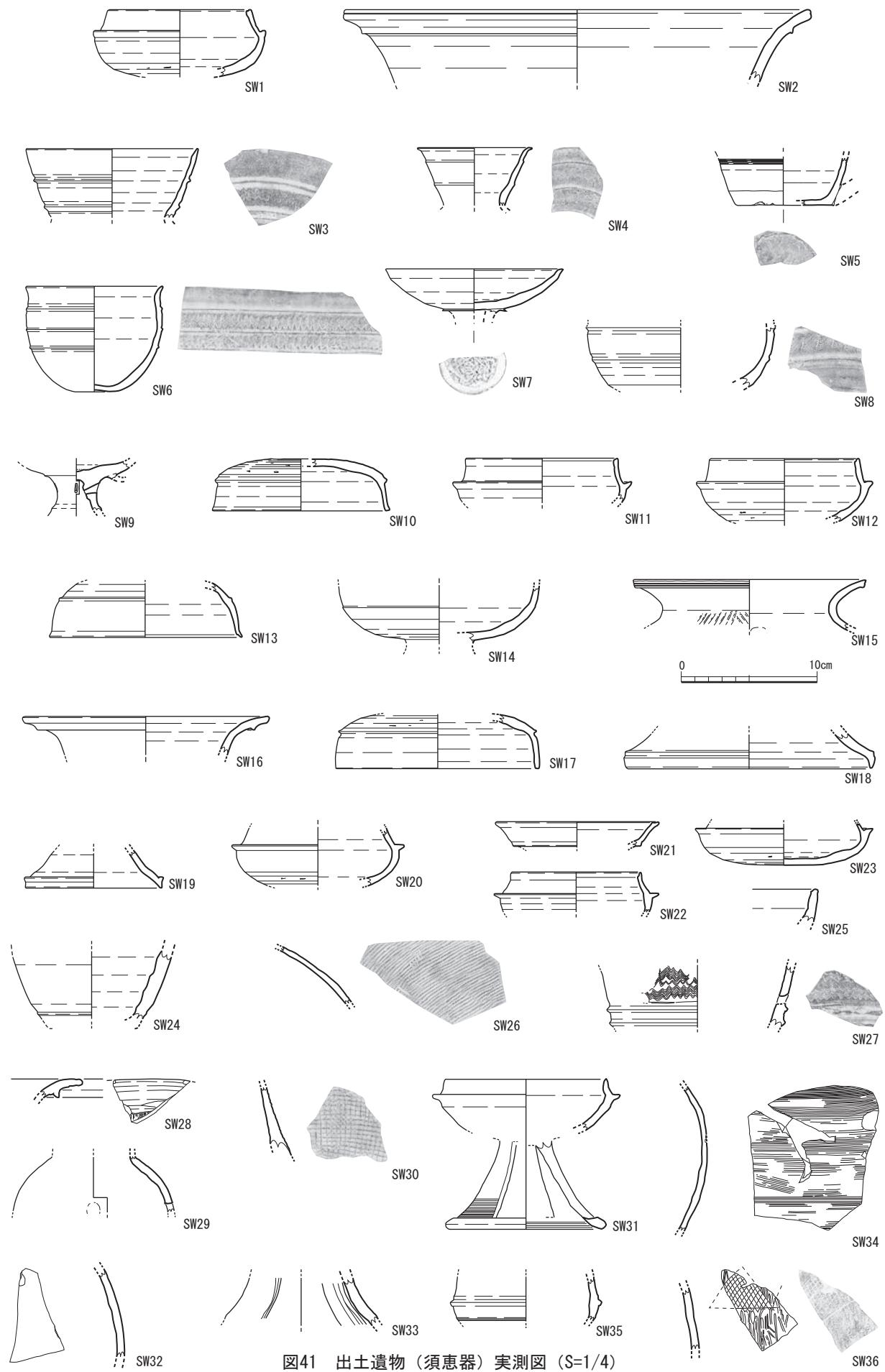


図41 出土遺物（須恵器）実測図 (S=1/4)



図42 出土遺物（石製品）実測図 (S=1/4・S=1/6)

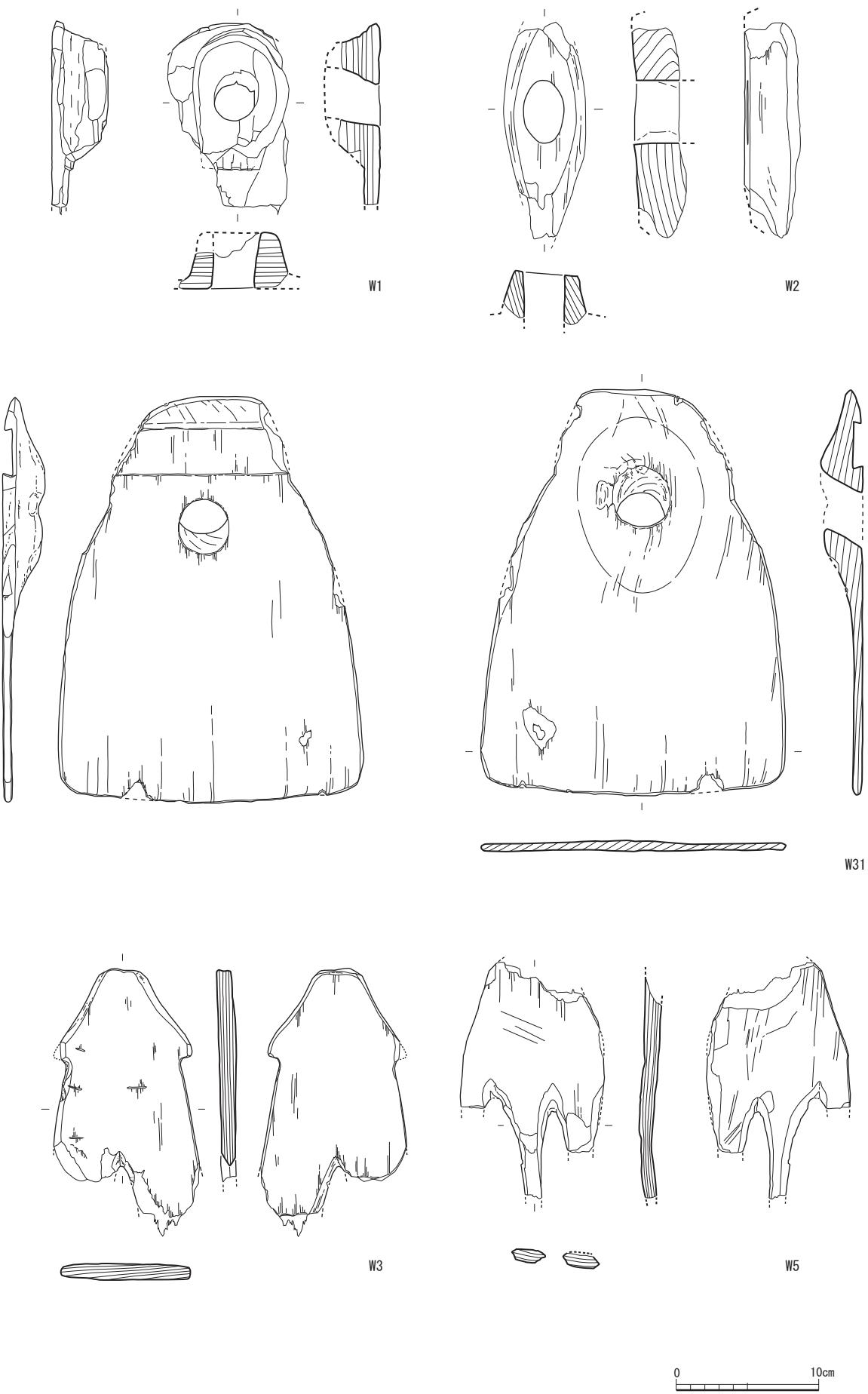


図43 出土遺物（木製品 1）実測図 (S=1/4)

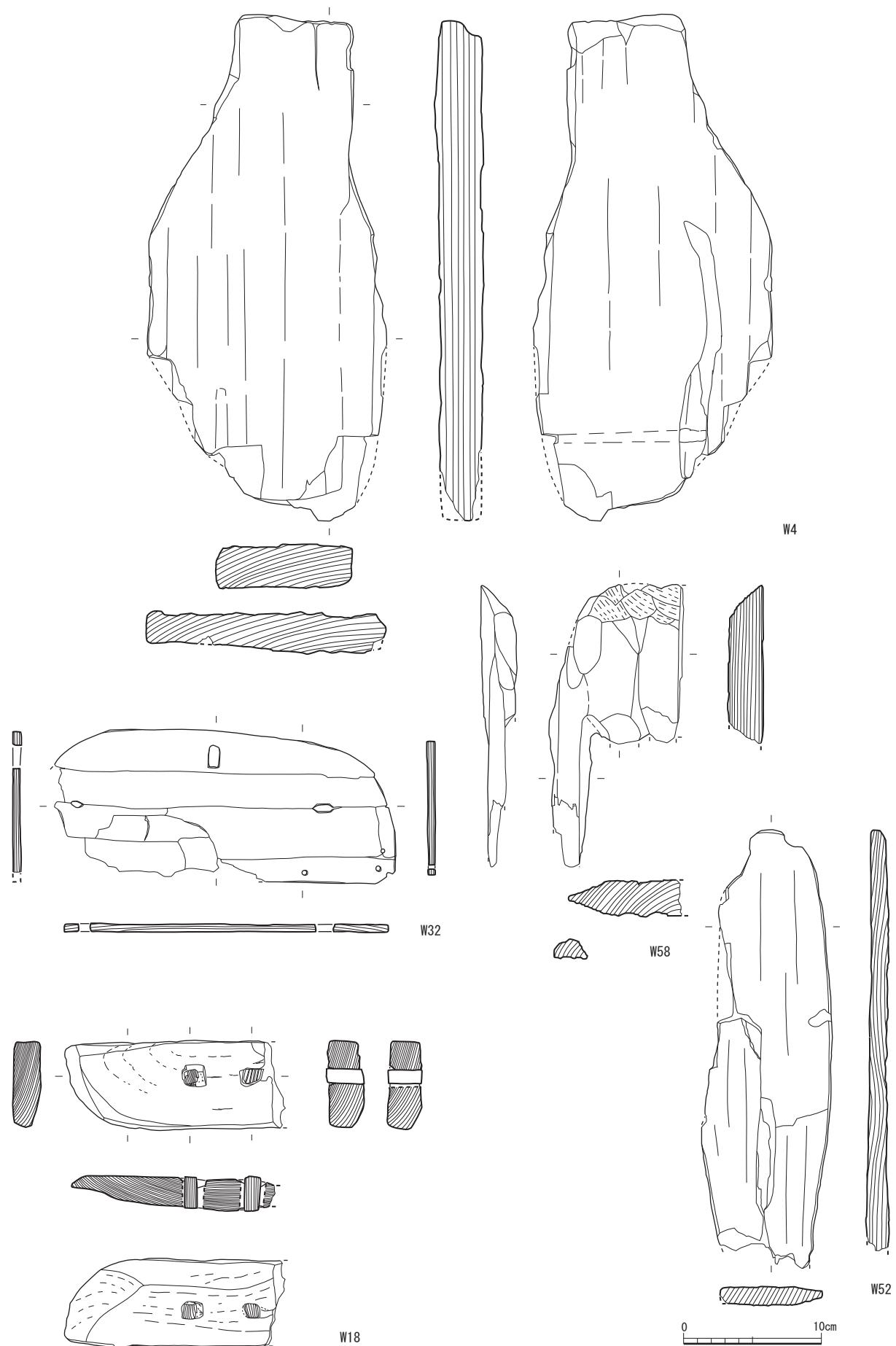


図44 出土遺物（木製品2）実測図 (S=1/4)

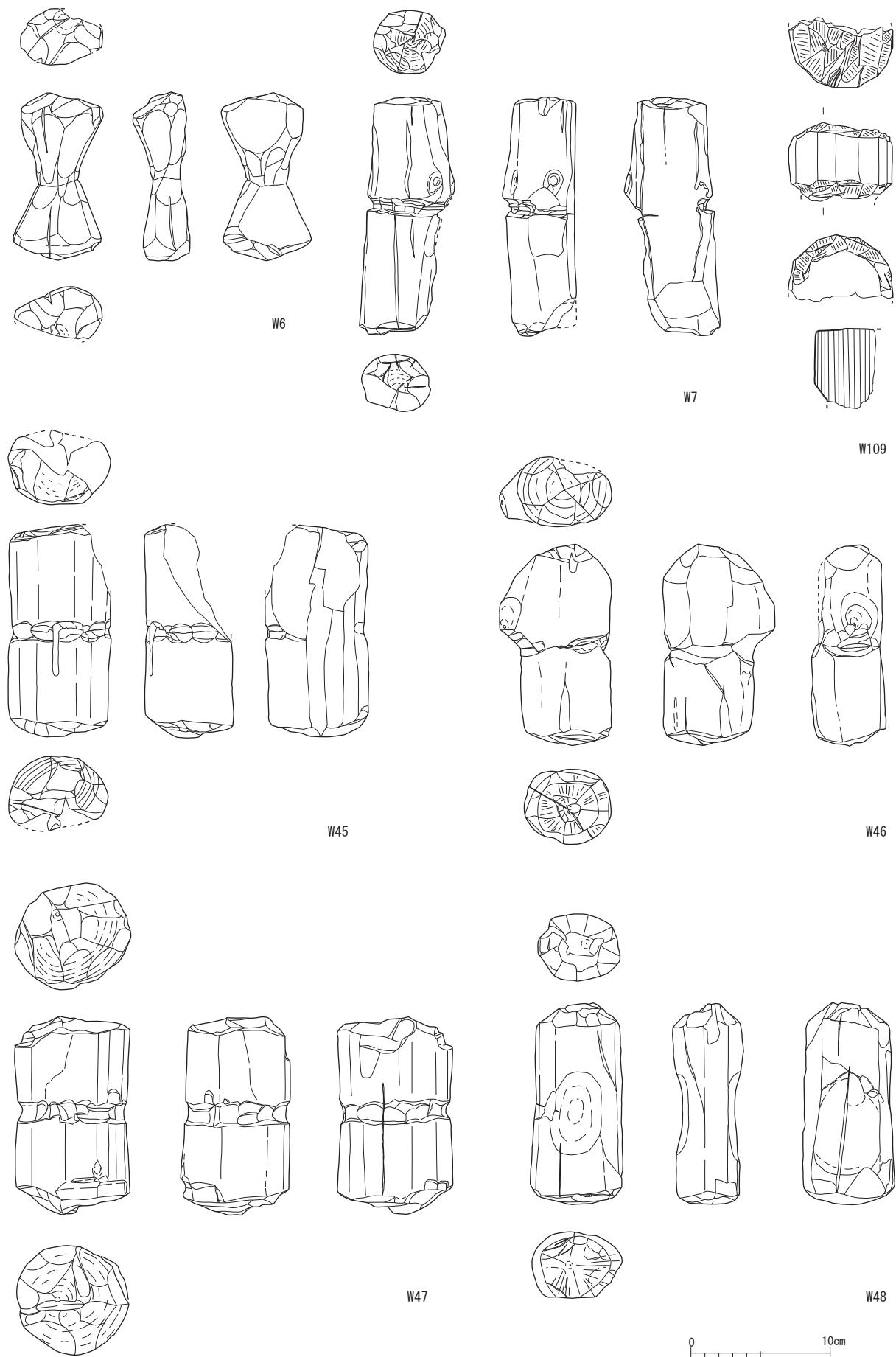


図45 出土遺物（木製品3）実測図 (S=1/4)

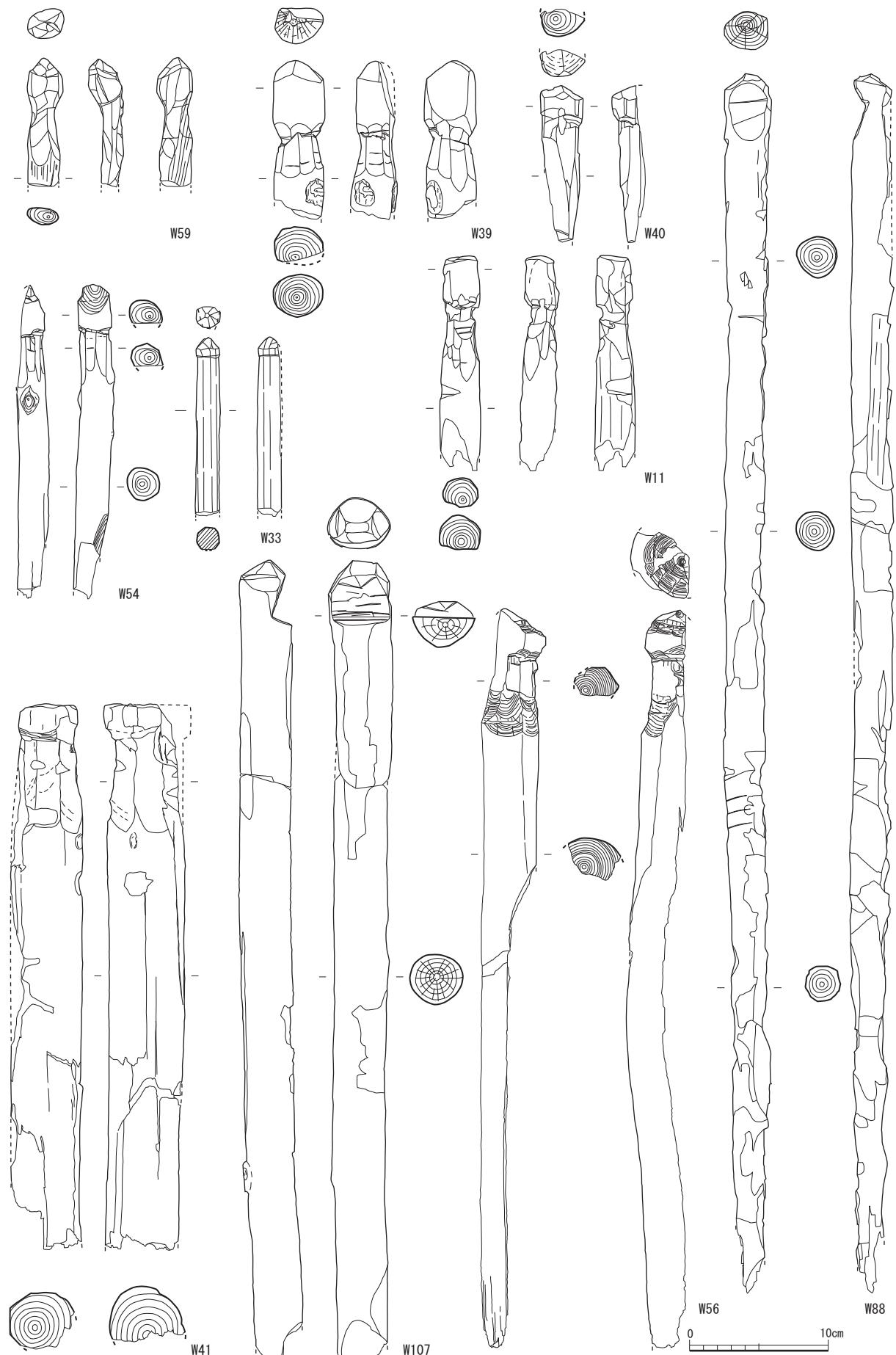


図46 出土遺物（木製品4）実測図 (S=1/4)

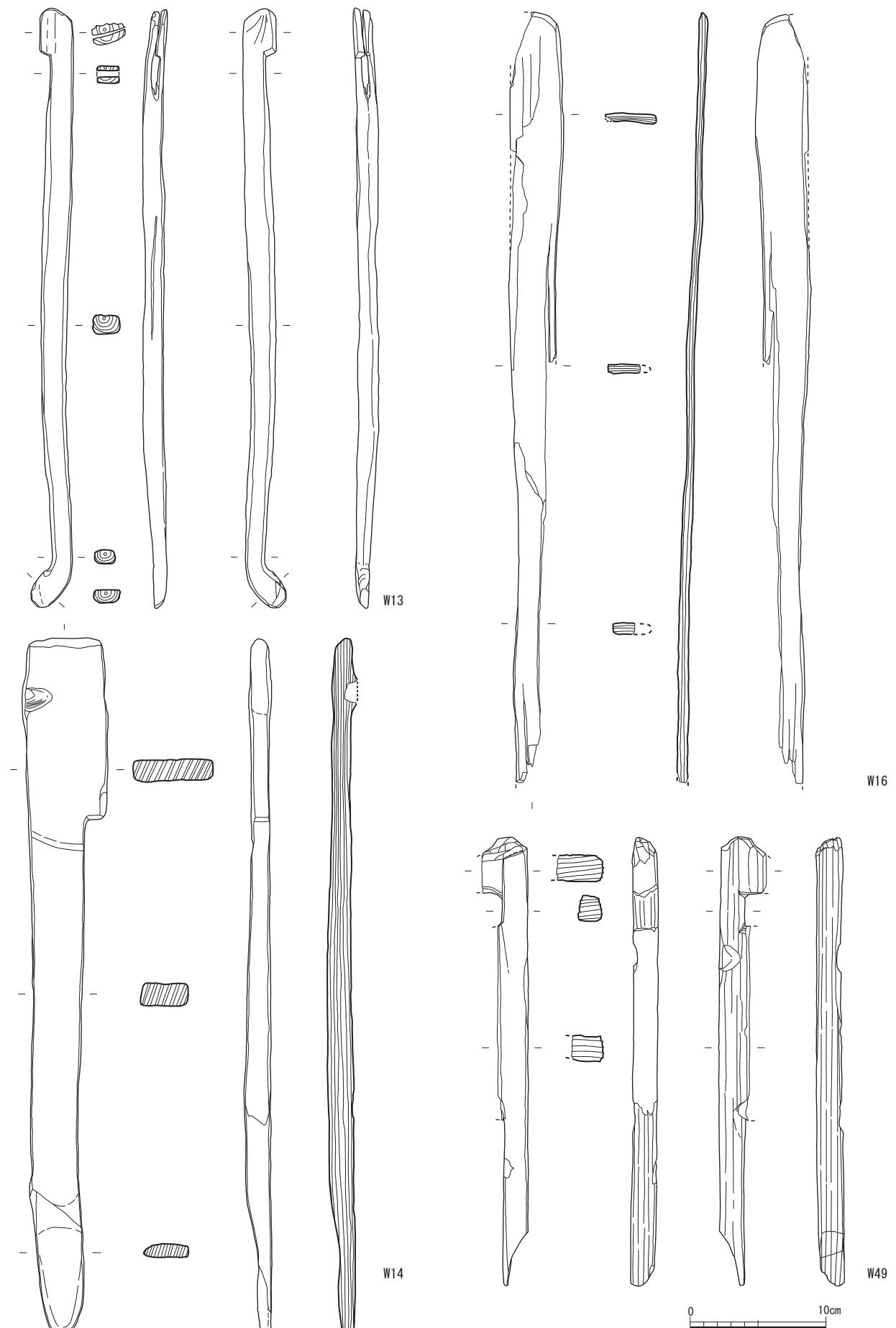


図47 出土遺物（木製品5）実測図 (S=1/4)

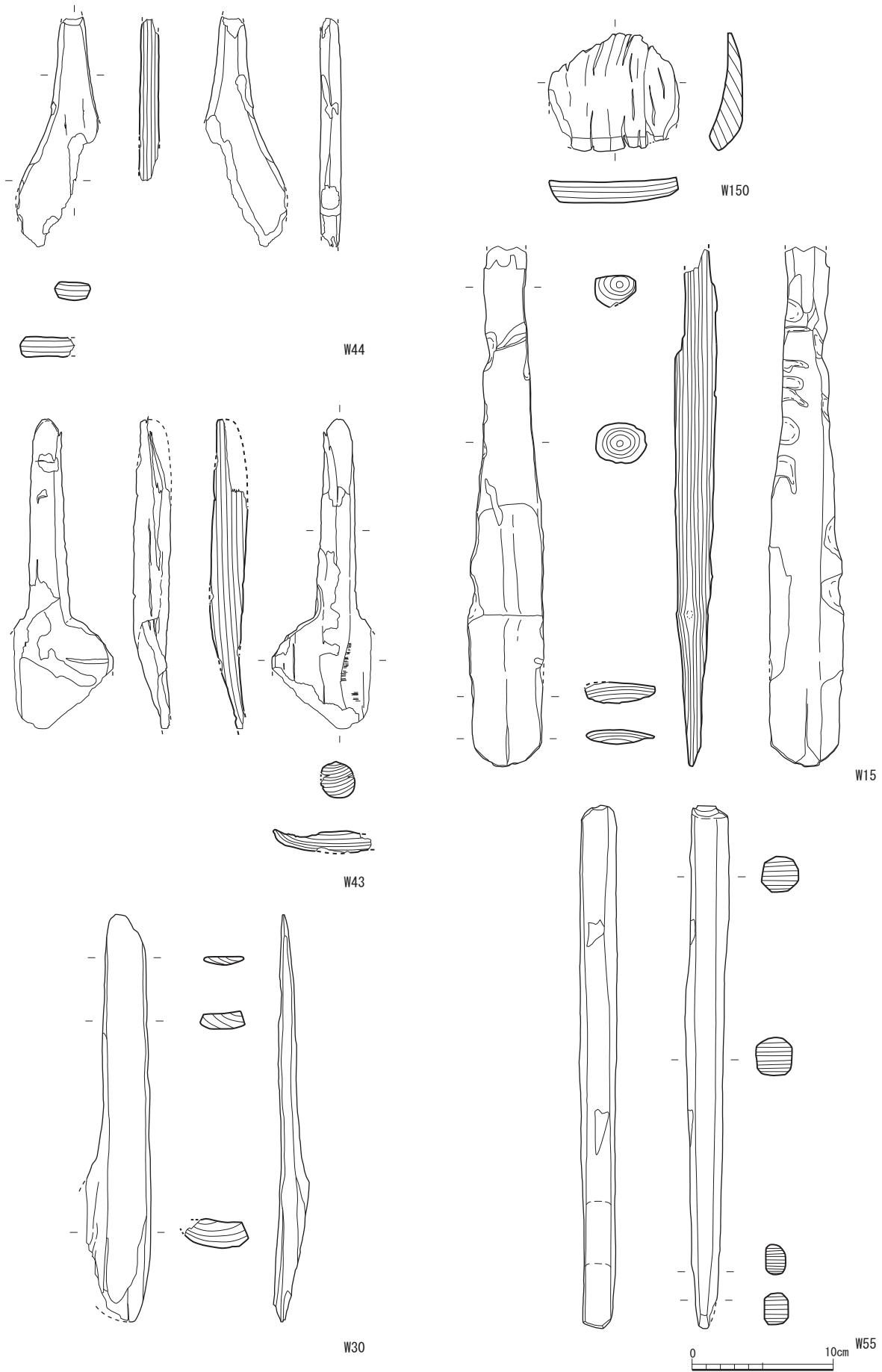


図48 出土遺物（木製品6）実測図 (S=1/4)

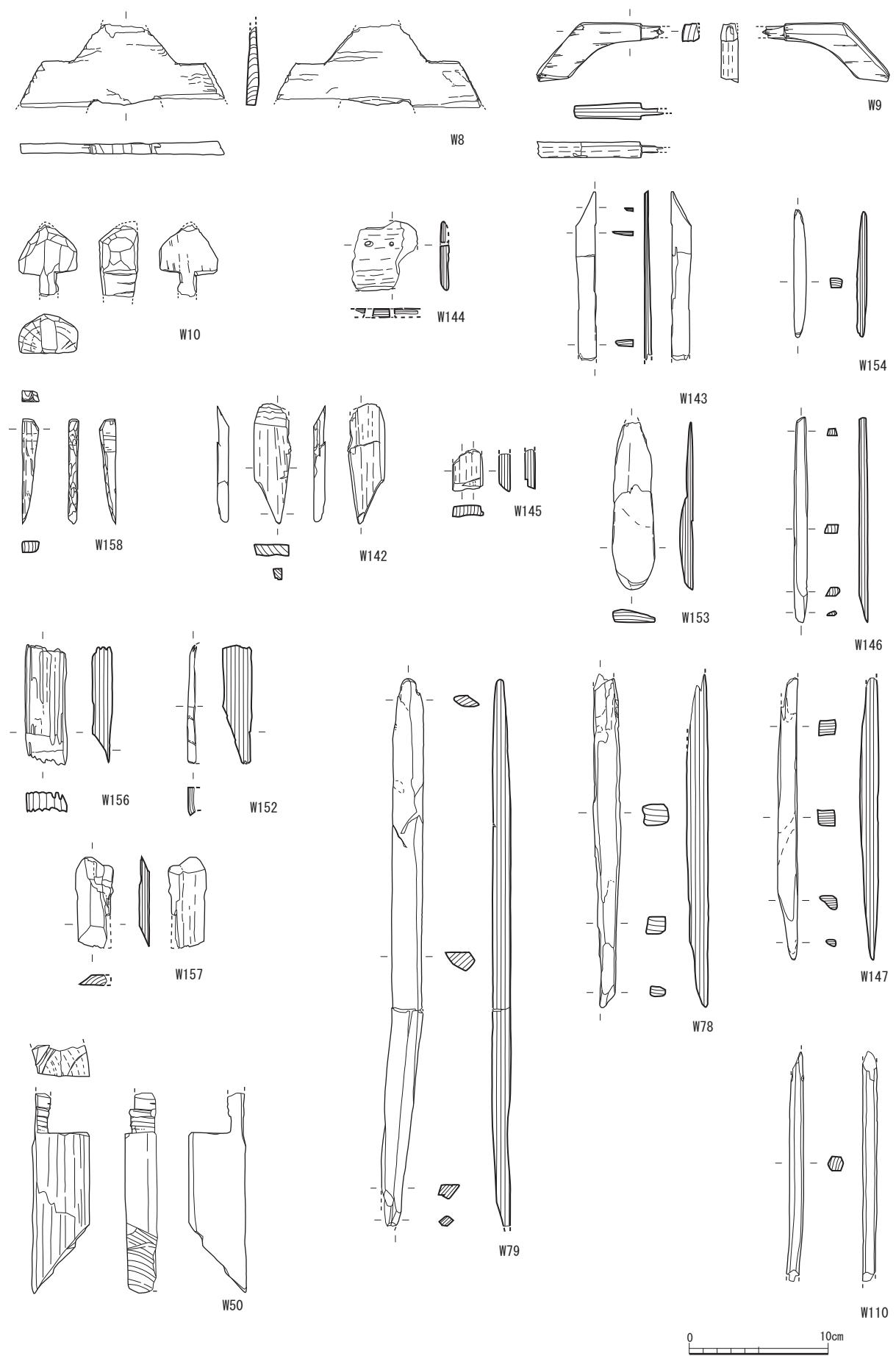


図49 出土遺物（木製品7）実測図 (S=1/4)

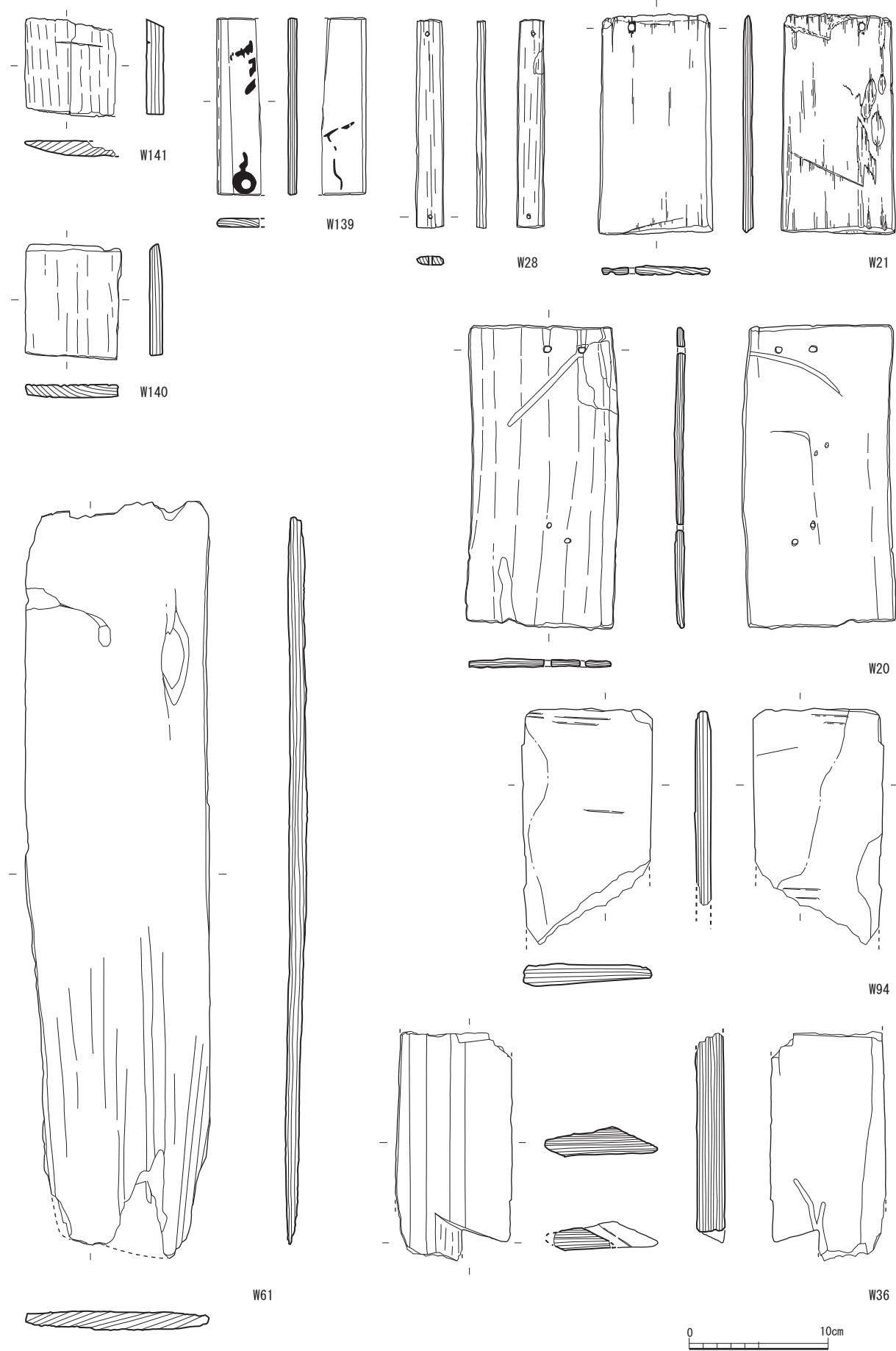


図50 出土遺物（木製品8）実測図 (S=1/4)

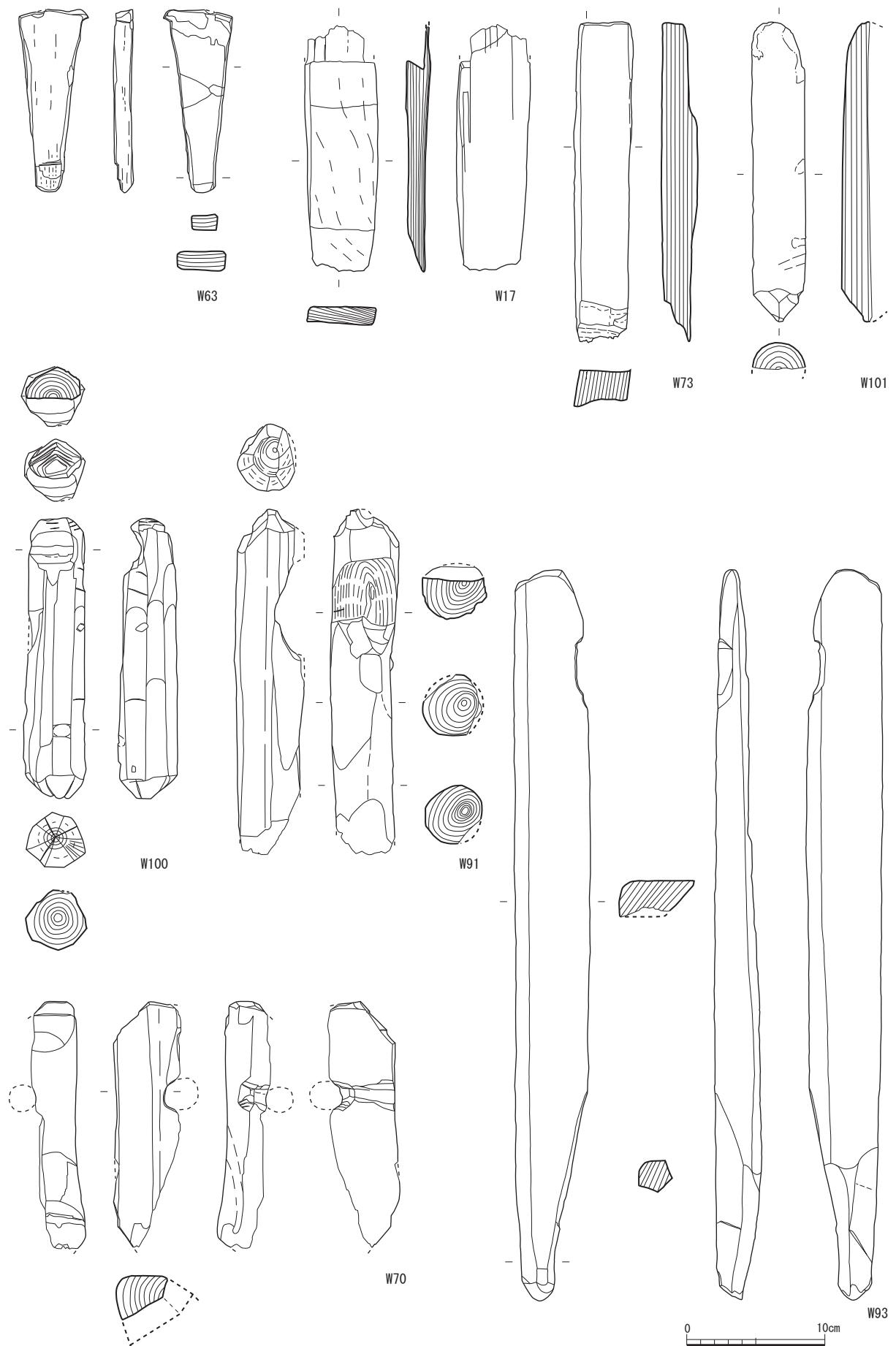


図51 出土遺物（木製品9）実測図 (S=1/4)

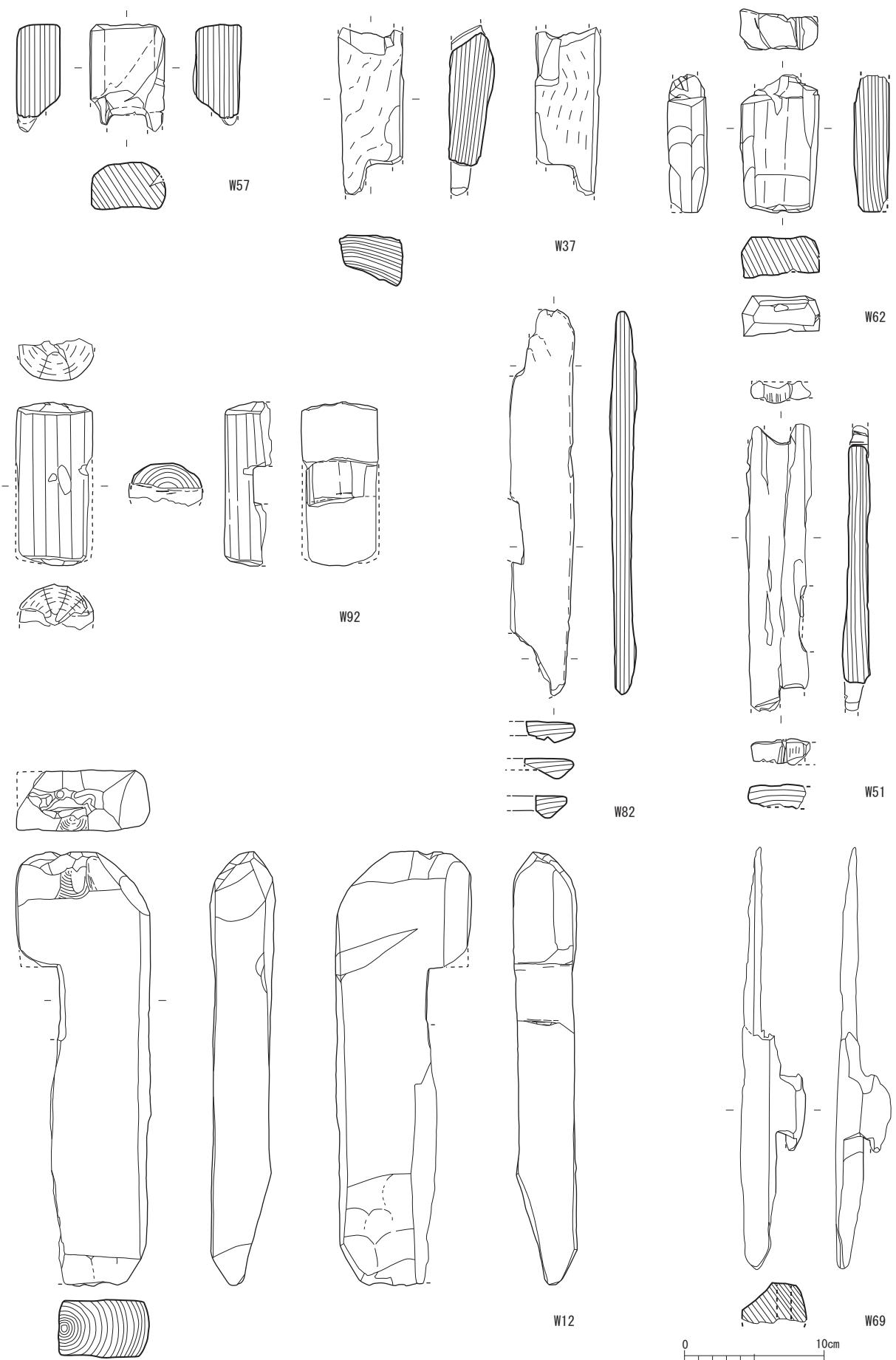


図52 出土遺物（木製品10）実測図 (S=1/4)

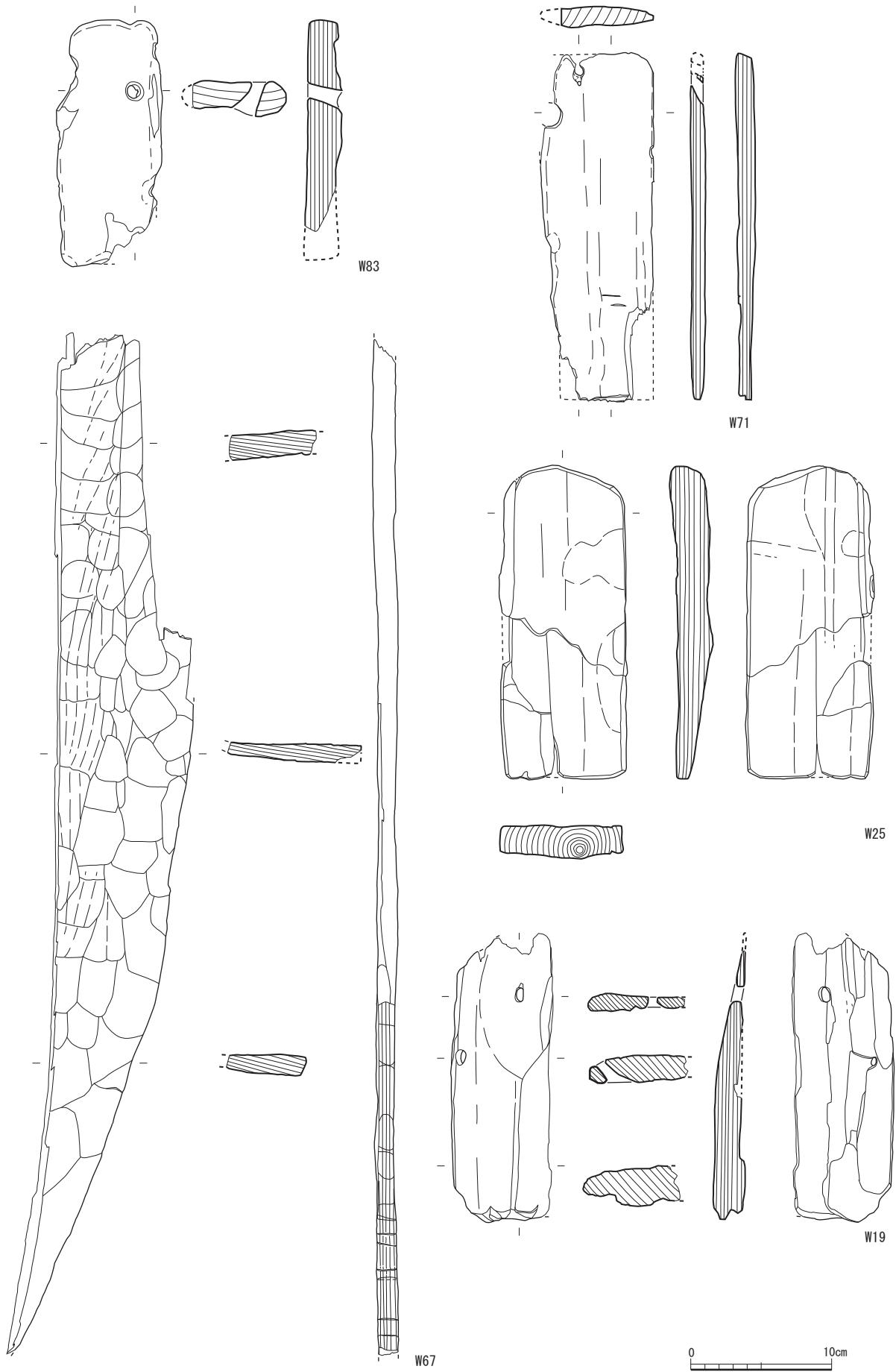


図53 出土遺物（木製品11）実測図 (S=1/4)

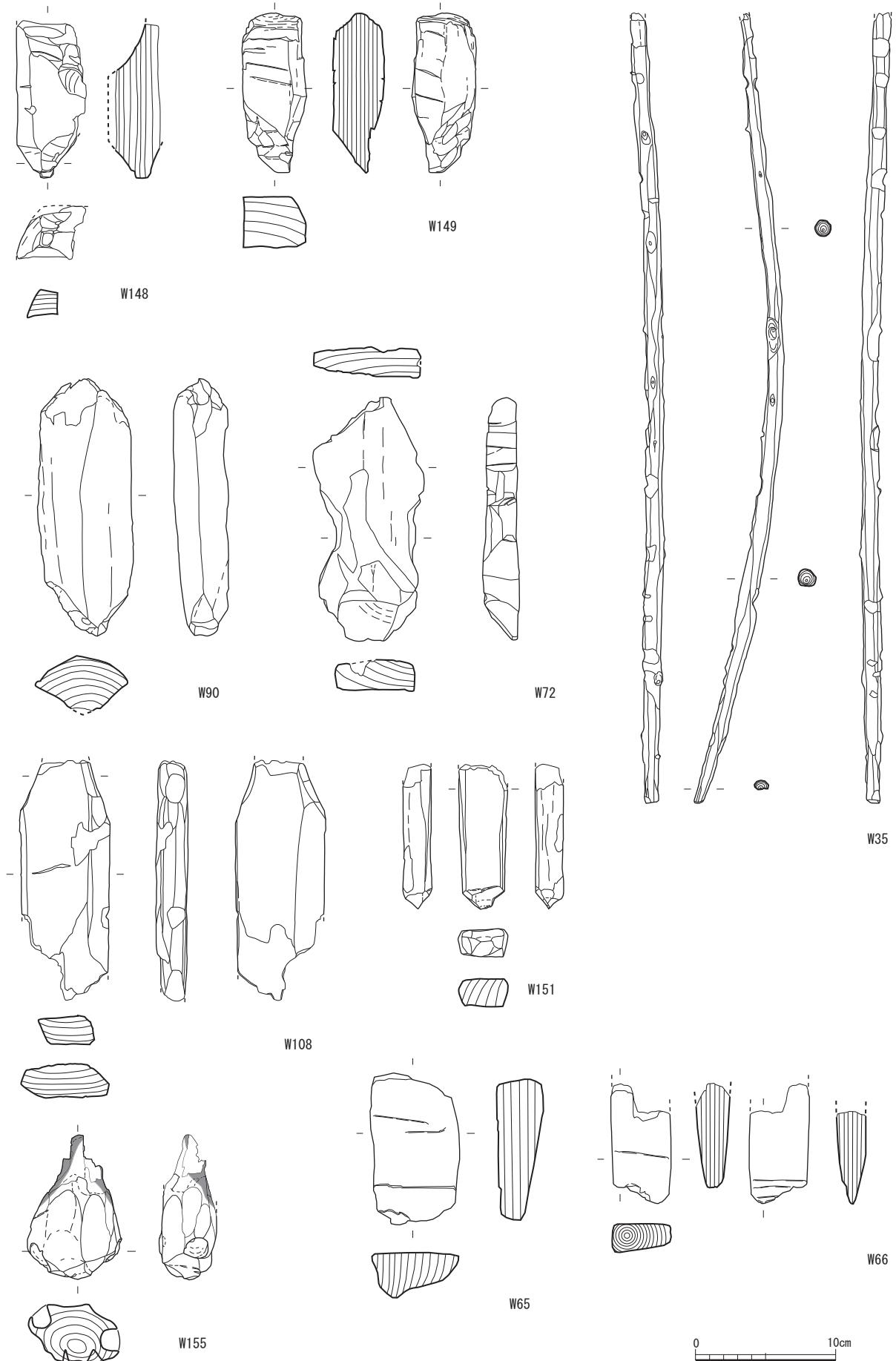


図54 出土遺物（木製品12）実測図 (S=1/4)

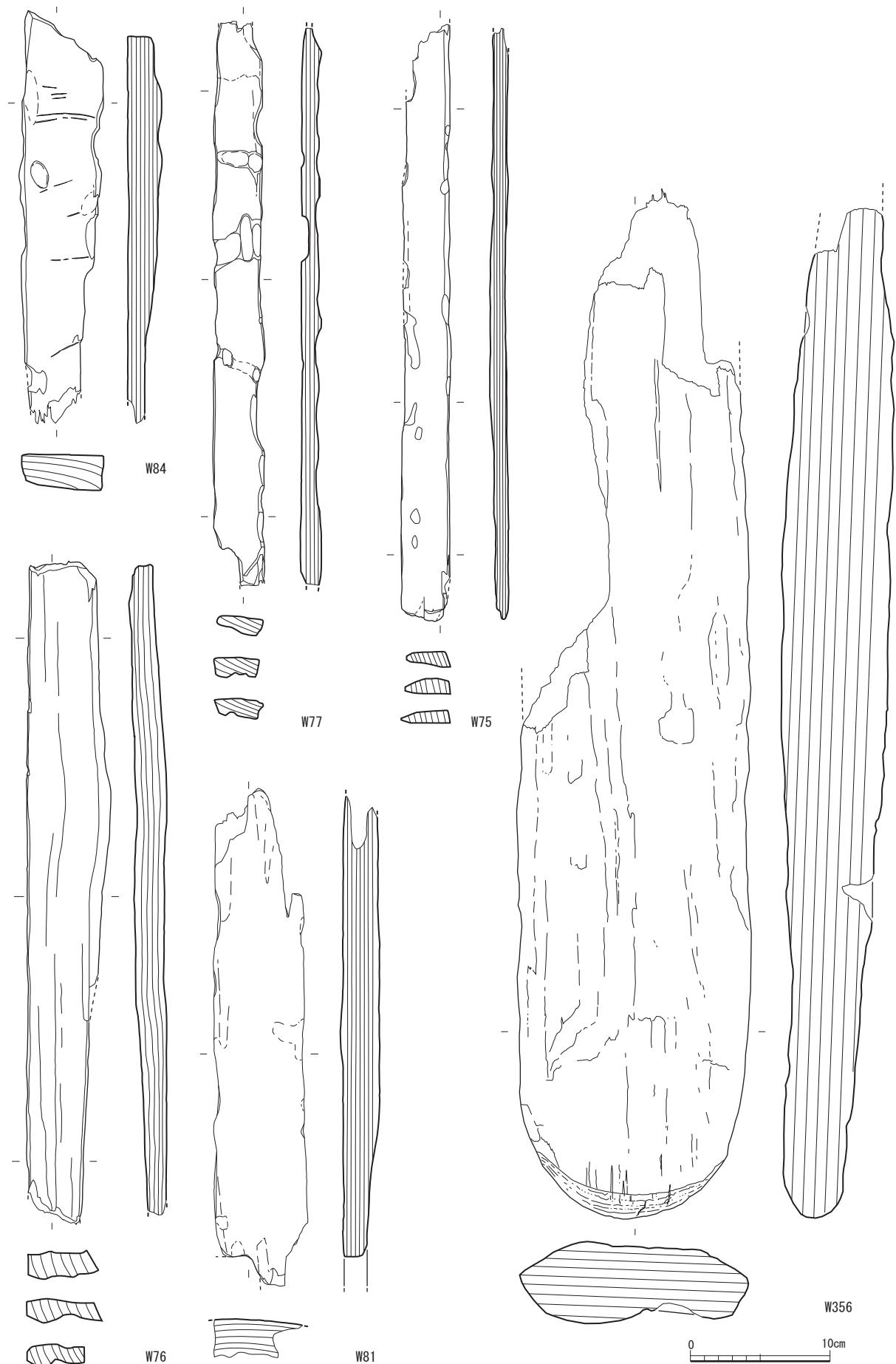


図55 出土遺物（木製品13）実測図 (S=1/4)

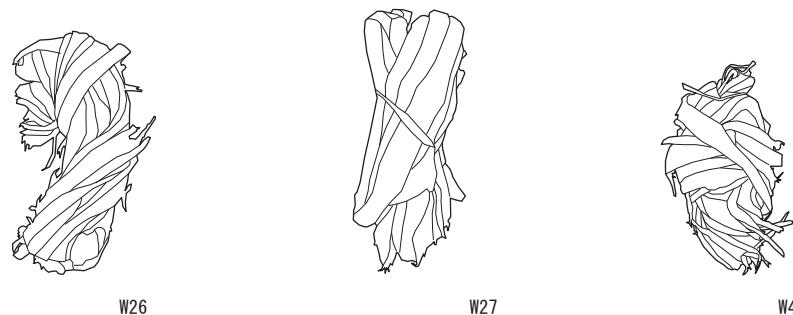
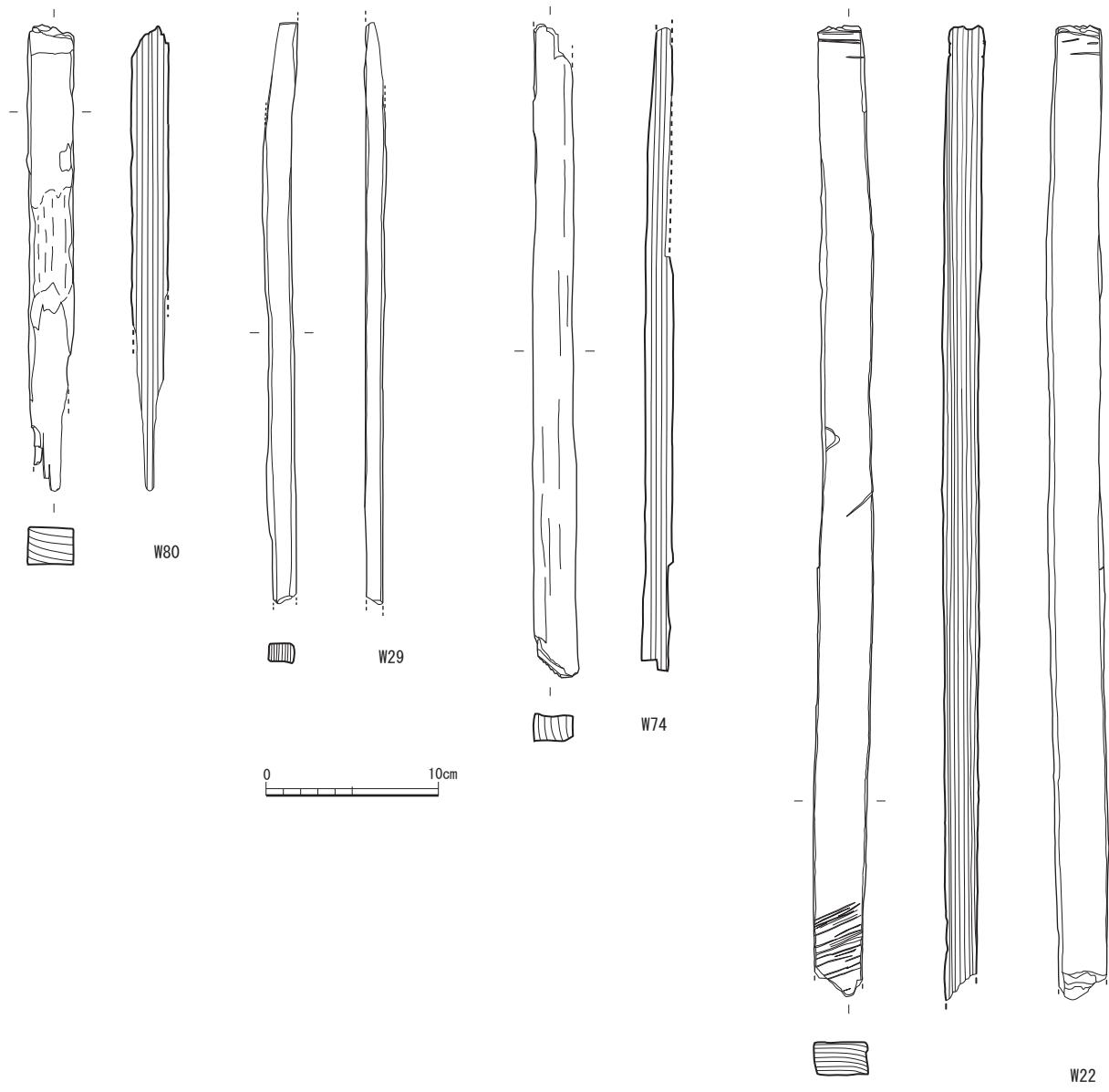


図56 出土遺物（木製品14）実測図 (S=1/4・1/2)

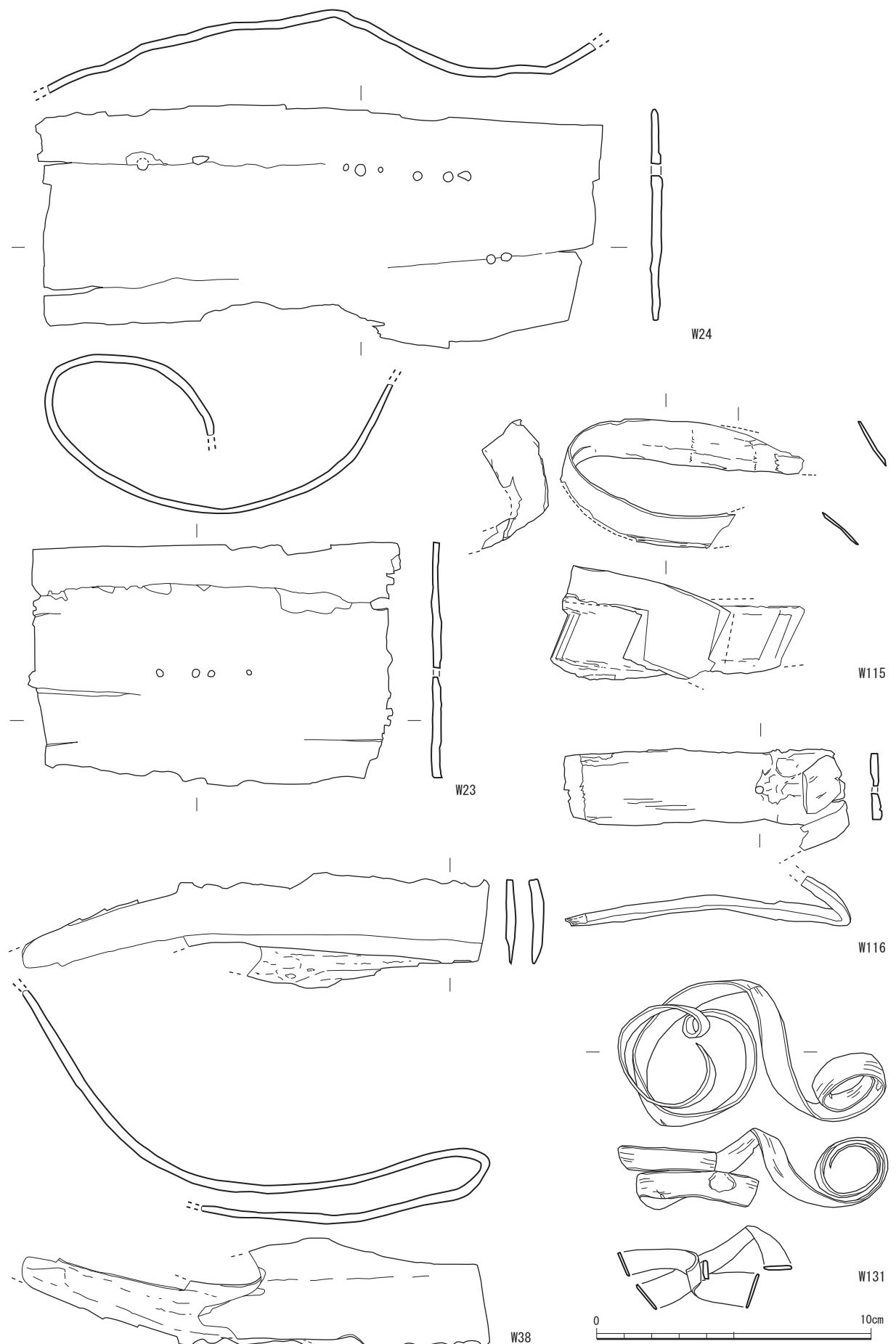


図57 出土遺物（木製品15）実測図 (S=1/2)

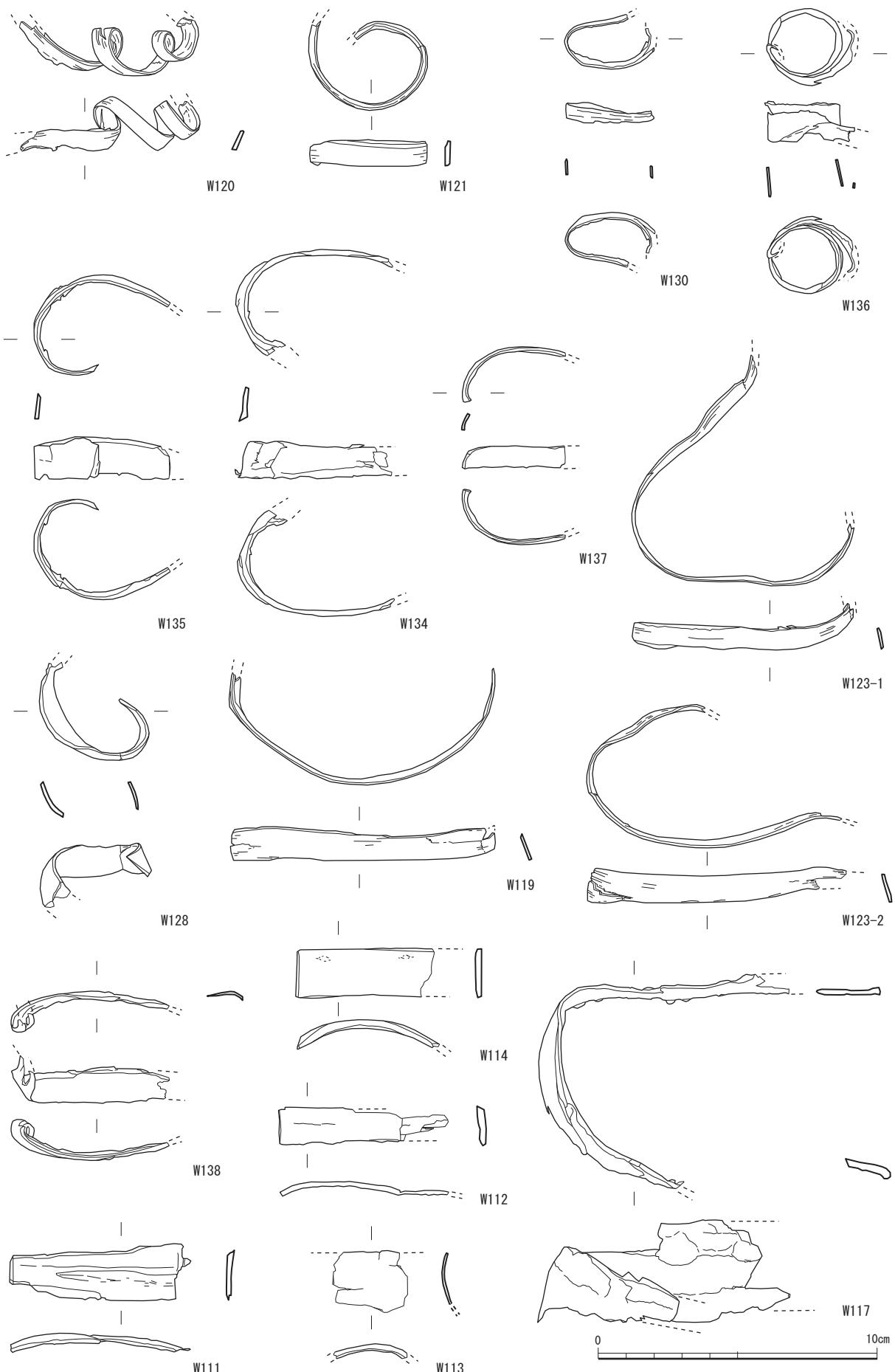


図58 出土遺物（木製品16）実測図 (S=1/2)

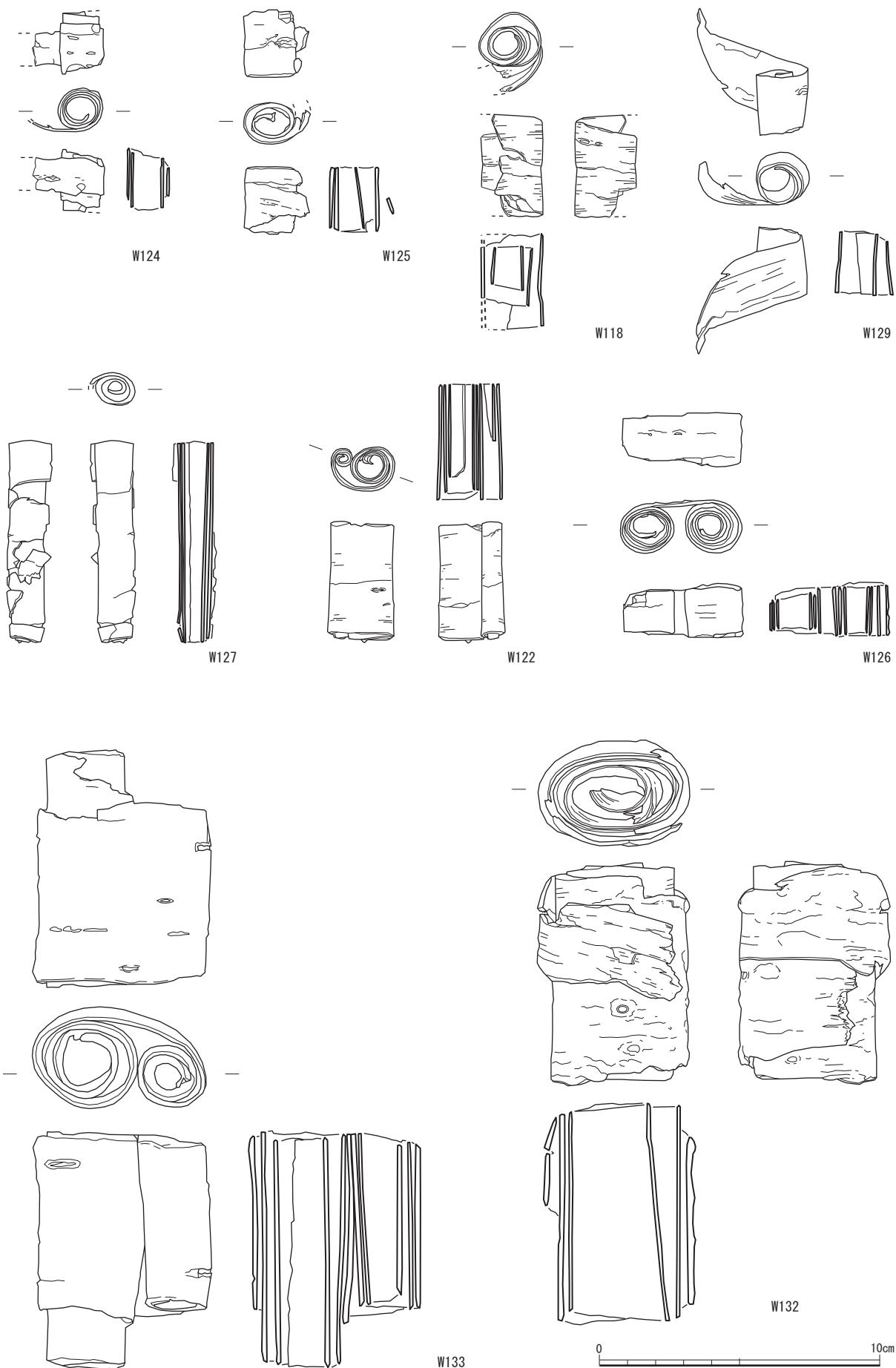


図59 出土遺物（木製品17）実測図 (S=1/2)



図60 出土遺物（木製品18）実測図 (S=1/8)

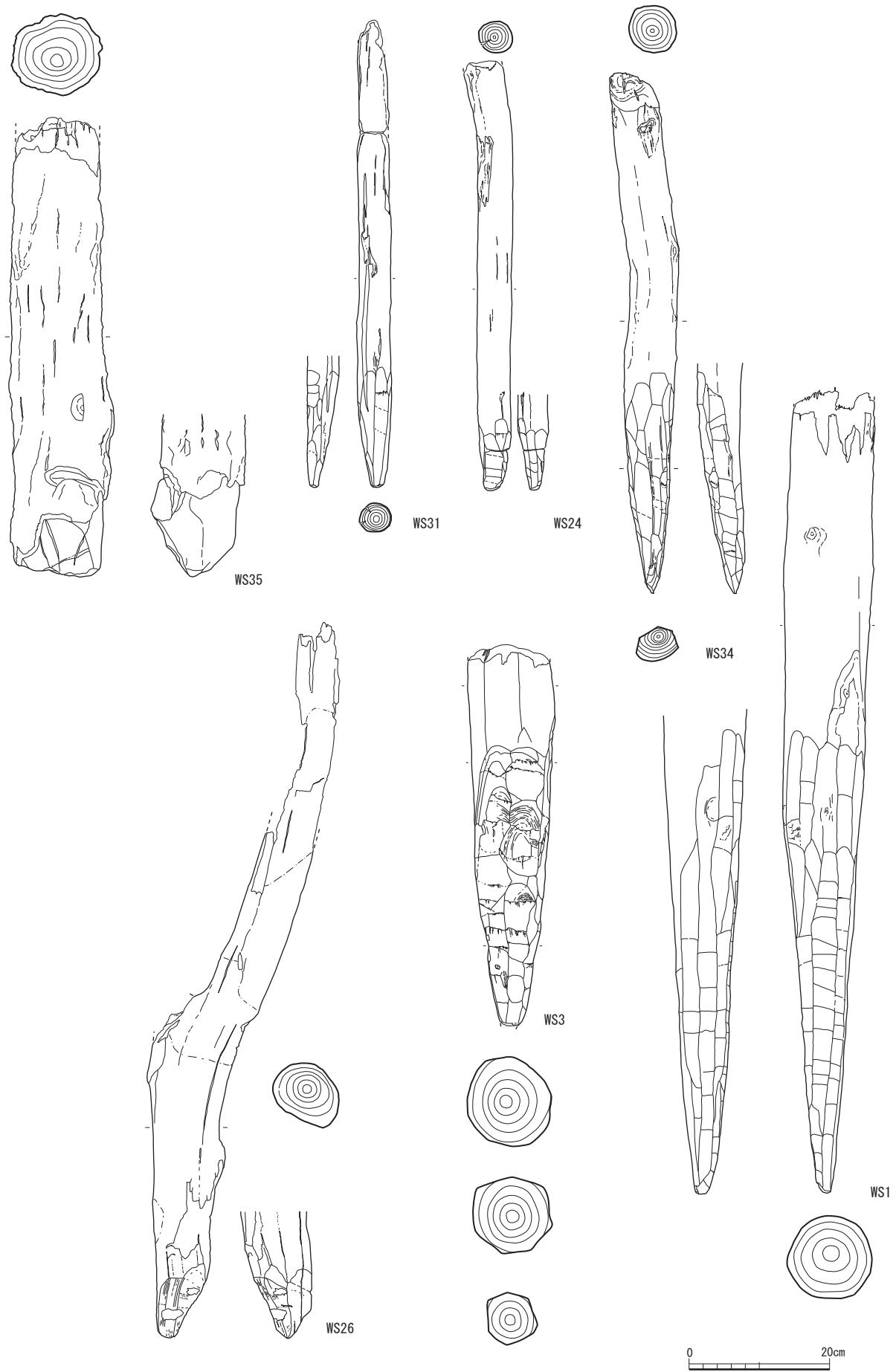


図61 出土遺物（木製品19）実測図 (S=1/8)

第5章 まとめ

今回の調査では、最終埋積が古墳時代中期となる自然流路の範囲にあたり、弥生時代後期末～古墳時代前期の土器を多量に含むことから、隣接地で当該期の大規模な集落があったものと想定される。

本調査で確認された自然流路は、現在の名草川の流向と同じであることから、名草川の前身の流路と考えられる。自然流路という遺構の性質上、弥生時代前・中期や古墳時代中期以降と考えられる土器も混入していた。出土土器の中には、他地域からの搬入土器と考えられるものも含まれており、本遺跡周辺で暮らしていた人びとが、他地域の人びとと交流していたことがうかがえる。また、土錘や真蛸壺、製塩土器等の漁撈・製塩関連遺物が出土し、海浜部近くに位置する集落としての生業の実態が推定できる。一方、木製品に農具が含まれることから、農業にも従事していたと考えられる。樹皮製品については、製品だけでなく未製品も出土していることから、隣接する集落で樹皮製品を製作していたことが想定できる。

祭祀遺物と考えられる鳥形土器や滑石製有孔円板等も出土しており、水辺の祭祀を行っていた可能性が考えられる。周辺に所在する竈山神社や、琴柱形石製品が出土した坂田遺跡との関連について、今後検討する必要がある。

初期須恵器も一定量出土しており、古墳時代中期においても周辺で集落が営まれていたと推測できる。

中世の土器も出土しているが、本調査では耕作関連の遺構のみ検出した。第1次調査では鎌倉時代の屋敷地関連の遺構が確認されている（県文化財センター2020）ことから、流路範囲の外側では集落が営まれており、旧流路上は耕作地として利用していたと考えられる。

【参考文献】

- 市毛 熊 1998 『新版 朱の考古学』(雄山閣出版)
- 伊東隆夫・山田昌久編 2012 『木の考古学—出土木製品用材データベース—』(海青社)
- 浦 蓉子 2014 「樹皮製品」『八日市地方遺跡Ⅱ—小松駅東地区画整理事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書— 第3部製玉編・第4部木器編』(小松市教育委員会)
- 大木 要 2011 「和歌山平野における弥生集落の一様相—和歌山市東吉礼遺跡採集遺物の検討から—」『和歌山市立博物館研究紀要』第26号
- 大野左千夫 1980 「有孔土錐について」『古代学研究』93 (古代学研究会)
- 大山真充 1992 「備讃瀬戸のマダコ壺」『同志社大学考古学シリーズV 考古学と生活文化』(同志社大学考古学シリーズ刊行会)
- 岡山真知子 2003 「水銀朱精製用具の検討—弥生時代中期末～後期初頭—」『古代文化』第55卷第6号 ((財)古代学協会)
- 金原正明 1999 「稻作文化とともに伝播した諸要素の一考察」『古代学研究』146 (古代学研究会)
- 日下雅義 1979 「紀伊湊と吹上浜」『和歌山の研究』第1巻地質・考古篇 (清文堂出版)
- 古代史博物館・泉南市埋蔵文化財センター 1999 『古代史博物館第2回企画展示 タコ壺—壺からひろがるさまざまなイメージ—展示参考資料』
- 近藤義郎 1994 『日本土器製塩研究』(青木書店)
- 篠宮 正 2012 「マダコ壺漁の開始と展開」『菟原II—森岡秀人さん還暦記念論文集—』(菟原刊行会)
- 田中敬忠 1979 「和田川流域の弥生式遺跡」『紀州今昔 和歌山県の歴史と民俗』(帯伊書店)
- 仲原知之 2023 「特集 和田岩坪遺跡第2次発掘調査」『和歌山県文化財センター季刊情報誌 風車』第103号
- 仲原知之 2024 「和田岩坪遺跡隣接地で見つかった貝殻」『和歌山県文化財センター季刊情報誌 風車』第106号
- 奈良国立文化財研究所 1993 『木器集成図録 近畿原始篇』
- 西本和哉 2018 「弥生時代における赤色顔料の生産と流通」『徳島発展の歴史的基盤—「地力」と地域社会—』(雄山閣)
- 西本和哉 2019 「弥生時代における辰砂入り潰し行為の復元的研究」『古代文化』第71卷第1号 (古代学協会)
- 西本和哉 2019 「伊都国にみる水銀朱の入手と使用」『古墳と国家形成期の諸問題』白石太一郎先生傘寿記念論文集 (山川出版社)
- 西本和哉 2021 「弥生時代の赤色塗料調合具」『古代文化』第73号第3号 (古代学協会)
- 西本和哉 2022 「弥生・古墳時代の墳墓に持ち込まれた朱の生産具」『考古学研究』第69卷第3号 (考古学研究会)
- 額田雅裕 2003 「和歌山平野における戦国時代ころの地形環境」『和歌山地方史研究』第46号 (和歌山地方史研究会)
- 額田雅裕 2013 「和歌山平野南部の地形と土地開発」『和歌山市立博物館研究紀要』第28号
- 禰宜田佳男 1998 「蛸壺形土器について」『脇浜遺跡Ⅱ 都市計画道路貝塚中央線建設に伴う発掘調査報告書』((財)大阪府埋蔵文化財協会)
- 樋上 昇 2010 『木製品から考える地域社会—弥生から古墳へ—』(雄山閣)
- 富加見泰彦 1993 「紀伊における土器製塩の現状と課題」『古文化談叢』第30集 (中) (九州古文化研究会)
- 富加見泰彦 2001 「紀淡海峡の製塩土器」『久保和士君追悼考古論文集』(久保和士君追悼考古論文集刊行会)
- 富加見泰彦 2024 『原史・古代における海人の研究—紀伊の海人と古代氏族紀氏を中心として—』(芙蓉書房出版)
- 本田光子 1990 「石杵考」『古代』第90号 (早稲田大学考古学会)
- 洪普植 1998 『釜山의 三韓時代 遺蹟과 遺物 1－東萊貝塚－』(부산광역시립박물관 복천분관)
- 前田敬彦 2007 「吉備慶三郎氏採集考古資料について (その1)」『和歌山市立博物館研究紀要』第21号
- 松野茂富 「和歌山県立自然博物館松野茂富学芸員(昆虫担当)のコメント」『和歌山県文化財センター季刊情報誌 風車』第103号

真鍋篤行 1995 「弥生・古墳時代の瀬戸内地方の漁業」『瀬戸内海歴史民俗資料館紀要』VIII

宮地聰一郎 2000 「考察 脚台式製塩土器について」『小島北磯遺跡—岬町多奈川地区多目的公園用地造成土砂採取事業に伴う発掘調査—』((財)大阪府文化財センター)

水ノ江和同・工藤雄一郎・百原 新・門叶冬樹 2024 「日本列島におけるモモの伝来をめぐる諸問題」『日本考古学』第 59 号 ((一財)日本考古学協会)

和歌山県教育委員会 1972 「大日山 I 遺跡」「音浦遺跡」『近畿自動車道和歌山線埋蔵文化財調査報告（和歌山県文化財学術調査報告書 5）』

(財) 和歌山県文化財センター 1997 『秋月遺跡発掘調査概報』

(財) 和歌山県文化財センター 2005 「秋月遺跡」「菖蒲谷遺跡」『緊急雇用対策特別基金事業に係る発掘調査資料整理概報—和歌山県内 6 遺跡の概要報告書—』

(財) 和歌山県文化財センター 2011 『秋月遺跡（県第 9 次調査）—県立向陽中・高等学校体育館建替事業に伴う発掘調査報告書—』

(財) 和歌山県文化財センター 2011 『坂田遺跡発掘調査報告書—県道三田三葛線道路改良工事に伴う発掘調査—』

(公財) 和歌山県文化財センター 2013 『井辺遺跡—都市計画道路湊神前線道路改良工事に伴う発掘調査報告書—』

(公財) 和歌山県文化財センター 2014 『神前遺跡—和歌山橋本線道路改良工事に伴う発掘調査報告書—』

(公財) 和歌山県文化財センター 2014 『井辺遺跡、神前遺跡—都市計画道路松島本渡線（神前南）道路改良工事に伴う発掘調査報告書—』

(公財) 和歌山県文化財センター 2015 『和田遺跡—秋月海南線道路改良工事に伴う発掘調査報告書—』

(公財) 和歌山県文化財センター 2017 『寺内古墳群、相方遺跡—和歌山橋本道路改良工事及び近畿自動車道松原那智勝浦線（仮称）和歌山南スマートインターチェンジ建設事業、海草振興局建設部庁舎移転外事業に伴う発掘調査報告書—』

(公財) 和歌山県文化財センター 2020 『和田岩坪遺跡—和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う発掘調査報告書—』

(公財) 和歌山県文化財センター 2024 『岩橋千塚古墳群寺内地区—和歌山平野農地防災事業新溝支線水路工事に伴う発掘調査報告書—』

和歌山市 2020 『坂田遺跡第 2 次発掘調査報告書』

和歌山市教育委員会 1965 『井辺弥生式遺跡 発掘調査報告（社会教育資料 24）』

和歌山市教育委員会 1981 「和田岩坪遺跡緊急発掘調査概要」

(公財) 和歌山市文化スポーツ振興財団 2018 『井辺遺跡第 23・27・30・34・36・42 次、津秦 II 遺跡第 9・10・14 次発掘調査報告書—松島本渡線道路建設に伴う発掘調査—』

(公財) 和歌山市文化スポーツ振興財団 2020 『井辺遺跡第 56 次発掘調査報告書』

(公財) 和歌山市文化スポーツ振興財団 2021 『井辺遺跡第 62 次発掘調査報告書』

(公財) 和歌山市文化スポーツ振興財団 2021 『井辺遺跡第 69 次発掘調査報告書』

(公財) 和歌山市文化スポーツ振興財団 2022 『津秦遺跡第 15 次発掘調査報告書』

(公財) 和歌山市文化スポーツ振興財団 2023 『秋月遺跡第 25・26 次発掘調査報告書』

(公財) 和歌山市文化スポーツ振興財団 2024 『神前遺跡第 29 次発掘調査報告書』

和歌山市立博物館 1994 『和歌山市立博物館総合案内』

和田晴吾 1982 「弥生・古墳時代の漁具」『考古学論考』（小林行雄博士古稀記念論文集刊行委員会編、平凡社）

出土遺物類表(序生土器・土器)

序 号	年月日 発 見 地 点 名	標 記 番 号	器種	遺 跡 位 置	出 土 位 置	法 量(cm)	特 徴	色 調	胎 土	焼 成	残 存 率	備 考		
内	外													
23	29	1	187	再生土器 小形器	100自然洗路 草6層下部	区 e16	0.65×9.1×底部2.9	内:トガ、タコを削り出した後、ナコ洞か、工具によるナカ、細縫の裏裏にナカを削り出 外:横方向のヘラミガキ、ヨコイカの後、横方向のヘラミガキ、ヨコイカ、内:横方向のヘラミ ガキ、工具によるナカ、ヨコイカ	内:0.65×9.1cm 黄褐色～2.5cm/灰白色、 外:3.5cm/灰白色、新3.5cm/灰白色	泥: ~4mm片岩少量、青母焼量	口縫部95%、体部300%	良好	口縫部95%、体部300%	反転復元
26	38	2	146	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	8.5×7.4×底部17	外:横方向のヘラミガキ、ヨコイカの後、横方向のヘラミガキ、ヨコイカ、内:横方向のヘラミ ガキ、工具によるナカ、ヨコイカ	外:内:断面5.5cm/灰白色	泥: ~4mm片岩少量、青母焼量	口縫部90%、体部300%	土器内からモザイク片出土		
24	30	3	204	再生土器 小形器	100自然洗路 草6層下部	区 f19	9.0×5.2×底部3.0	内:ヨコカ、斜め方向のヘラミガキの後、ヘラミガキ(削減のため不明瞭)、内:ヨコカ、工具によ るナカ	内:内:2.5cm/灰白色、新3.5cm/灰白色	泥: ~4mm片岩少量、~5mm半透明粒 外:内:2.5cm/灰白色、新3.5cm/灰白色	口縫部95%、体部100%	良好	口縫部95%、体部100%	
24	30	4	196	再生土器 小形器	100自然洗路 草6層下部	区 f18	7.0×5.3	外:横方向のヘラミガキ、内:ヨコカ、工具によるナカ、黒褐色化内容物付帯に よるものか	内:3.5cm/灰白色に凹凸感へ~7.5cm/灰褐色、 外:3.5cm/灰褐色、新3.5cm/灰褐色	泥: ~2mm白色粒微量、~3mm赤褐色 外:内:3.5cm/灰褐色、新3.5cm/灰褐色	良好	100%		
26	38	5	155	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e19	12.6×7.4	外:横方向のヘラミガキ、内:横方向のヘラミガキ、工具によるナカ(削減のため不明 瞭)、内:外壁にも二次焼成によるスズ付着	内:0.65×12.6cm 黄褐色、新3.5cm/灰褐色	泥: ~4mm片岩少量、~5mm半透明粒 外:内:2.5cm/灰白色、新3.5cm/灰白色	良好	口縫部95%、体部100%	反転復元、土器内からモ ザイク片出土	
26	38	6	144	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 d15	10.2×9.3×底部8.5	外:横方向のヘラミガキ(削減のため不明瞭)、内:ヨコカ、工具によるナカ、黒褐色化内容物付帯に よるものか	内:3.5cm/灰白色、内:10.2cm 黄褐色、新3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm白色粒微量、~3mm白色粒 外:内:3.5cm/灰褐色、新3.5cm/灰褐色	口縫部60%、体部50%、脚部50%(全 体60%)	良好	口縫部60%、体部50%、脚部50%(全 体60%)	反転復元、焼成後モザイク片出土
27	41	7	186	土器器 器	100自然洗路 草6層	区 i23	11.0×12.6	内:ヨコカ、ハケカ、内:ヨコカの後、黒褐色、内:ヨコカ、ヘラカツリ、口縫部厚	内:内:3.5cm/灰白色、 外:内:3.5cm/灰白色、 新3.5cm/灰褐色	泥: ~2mm片岩、白色粒、半透明粒多 量、青母焼量	口縫部60%、体部100%、脚部100%	良好	口縫部60%、体部100%、脚部100%	ハサウエイcm
23	29	8	189	土器器 器	100自然洗路 草6層下部	区 e17	16.4×7.0×底部3.2	内:ヨコカ、ヨコイカ、タコ、下半部:口縫部の一部:スズ付着、口縫部厚:丸みを 付ける、粘土付着、内:ヨコカ、工具によるナカ	内:内:3.5cm/灰白色、新3.5cm/灰白色	泥: ~3mm片岩少量、~3mm白色粒多 量、青母焼量	口縫部80%、体部100%	良好	口縫部80%、体部100%	
28	43	9	155	土器器 器	100自然洗路 草6層	区 e19	15.8×12.7×底部9.5	外:横・横方向のヘラミガキ、内:横方向のヘラミガキ、脚部:粘土接合痕 跡	内:3.5cm/灰褐色へ~7.5cm/灰褐色、内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:白色粒、半透明粒少 量、~5mm赤褐色化粒少量	良好	口縫部60%、脚部50%、脚部50%(全 体70%)	反転復元	
23	30	10	199	土器器 器	100自然洗路 草6層下部	区 f油南西	17.1×11.4×底部11.4	外:横・横方向のヘラミガキ、内:横方向のヘラミガキ(削減のため不明瞭)	内:3.5cm/灰白色、内:2.5cm/灰白色、新3.5cm/灰褐色	泥: ~8mm片岩少量、~7mm白色粒多 量、青母焼量	口縫部30%、脚部90%、脚部90%	良好	口縫部30%、脚部90%、脚部90%	反転復元
29	46	11	164	再生土器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e20	10.1×(4.5)	外:リバット工具によるヨコカ、ヨコカ方向か、2箇所付着、脚部付着:粘土接合痕	内:3.5cm/灰白色、内:10.2cm 黄褐色、新3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、~3mm赤褐色化粒微量	口縫部~柱部80%、脚部80%	良好	口縫部~柱部80%、脚部80%	反転復元、高付可能性 あり
20	19	12	147, 242	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	11.5×(5.0)	外:内:横方向のヘラミガキ、内:ヨコカの後、ヘラカツリ、口縫部厚	外:3.5cm/灰白色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~2mm片岩、白色粒、半透明粒多 量、~2mm赤褐色化粒微量	口縫部10%、口縫部~底部30%	良好	口縫部10%、口縫部~底部30%	反転復元
20	19	13	228	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e16	7.4×5.8×底部 (2.85)	外:横方向のヘラミガキ、ヨコカ、ケリまたは板状工具によるナカ、底部:面を 平らにする、内:面を横に削る、斜め方向のヘラミガキ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:2.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色	泥: ~2mm片岩:白色粒、赤褐色化粒微量、 新3.5cm/灰褐色	口縫部20%、口縫部~全体30%	良好	口縫部20%、口縫部~全体30%	反転復元
20	19	14	245	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	10.2×(5.5)	外:体部最大径8.3×(5.5) 外:横方向のヘラミガキ、ヨコカの後、底部:面を削る、内:ナカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~2mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、~2mm赤褐色化粒微量	口縫部100%	良好	口縫部100%	
20	19	15	242	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	11.0×(3.9)	内:ヨコカ、横方向のヘラミガキ、斜め方向のヘラミガキ、内:ヨコカ、横方向のヘラ ミガキ、ヨコカの後、内容物付帯によるものか	内:3.5cm/灰白色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:半透明粒、赤褐色化粒 微量	口縫部10%、全体25%	良好	口縫部20%、口縫部~全体30%	反転復元
20	19	16	248	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 f8	11.2×6.05	外:内:横方向のヘラミガキ	内:3.5cm/灰白色へ~2.5cm/灰褐色、 内:2.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色	泥: ~3mm赤褐色化粒少量、青母焼量	口縫部5%、口縫部~全体5%	良好	口縫部5%、口縫部~全体5%	反転復元
20	19	17	253	土器器 小形器	100自然洗路 草7層	区 f9	高5.6×横5.6cm	外:複数な波状形状のヘラ付着、内:横方向のヨコカ、ヨコイカ、黒褐色	内:3.5cm/灰白色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~4mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、~2mm赤褐色化粒微量、青母焼量	口縫部~柱部15%	良好	口縫部~柱部15%	反転復元
20	20	18	272	土器器 小形器	100自然洗路 草7層	区 h22	8.0×7.7×底部3.6	内:ヨコカ、横方向のヘラミガキ、斜め方向のヘラミガキ、内:ヨコカ、横方向のヘラ ミガキ、ヨコカの後、内容物付帯によるものか	内:3.5cm/灰白色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:半透明粒、赤褐色化粒 微量	口縫部10%、全体5%、脚部40%	良好	口縫部25%、脚部40%、脚部40%	反転復元
20	20	19	253	土器器 小形器	100自然洗路 草7層	区 f9	0.025×(8.6)	外:削減のため不明瞭、内:ナカ(削減のため不明瞭)、黒褐色	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~4mm片岩:半透明粒、~2mm白色 粒微量、~2mm赤褐色化粒微量、青母 焼量	口縫部30%、脚部40%、脚部40%	良好	口縫部30%、脚部40%、脚部40%	反転復元
23	28	20	189	土器器 小形器	100自然洗路 草6層下部	区 e17北西	周4.2×高2.0	内:ヨコカ、ハケカ(ナカはけなし)、底部:内:ヨカハカ、底部:ハケカ(削減のため不明 瞭)	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:半透明粒、~3mm白色粒多 量、青母焼量	脚部~底部80%、底部100%	良好	脚部~底部80%、底部100%	反転復元
23	29	21	219	土器器 小形器	100自然洗路 草6層下部	区 g21	11.2×(6.25)	外:横方向のヘラミガキ、ヘラカツリまたは工具によるナカ、内:横方向の横方向のヘラ ミガキ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm赤褐色化粒少量、青母焼量	口縫部30%、口縫部~底部30%	良好	口縫部30%、口縫部~底部30%	反転復元
26	38	22	153	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 f8	8.9×8.6×底部2.4	外:横・横方向のヘラミガキの後、ヨコカの後、ヨコカ、内:ヨコカ	内:2.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:2.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、~3mm赤褐色化粒微量、青母焼量	口縫部60%、口縫部~底部40%	良好	口縫部60%、口縫部~底部40%	反転復元
26	38	23	129	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e17	10.5×(4.2)	外:ヨコカ、横・横方向のヨコカ、全体にスズ付着、黒張り、内:ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、~3mm赤褐色化粒微量、青母焼量	口縫部25%、底部5%、脚部40%	良好	口縫部25%、底部5%、脚部40%	反転復元
26	38	24	131	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e17	8.6×(7.6)	外:ヨコカ、ヨコカ(ナカの後)の後、ヨコカの後ヨコカ、ケズ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~4mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、~4mm赤褐色化粒微量、青母焼量	口縫部20%、口縫部~全体30%	良好	口縫部20%、口縫部~全体30%	反転復元、柱付可能性 あり
26	38	25	155	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e19	9.8×9.48	内:ヨコカ、体部上半:ナカ(ナカの後ナカ)、内:ヨコカ、横方向のヨコカ	内:3.5cm/灰白色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~4mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、~4mm赤褐色化粒微量、青母焼量	口縫部10%、全体60%	良好	口縫部10%、全体60%	反転復元
26	38	26	155, 157	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e19	11.3×(4.7)	外:横・斜め方向のヘラミガキ、内:横・斜め方向のヘラミガキ、ナカ(ナカの後ナカ)、 ナカ(ナカの後ナカ)、ナカ(ナカの後ナカ)、ナカ(ナカの後ナカ)、ナカ(ナカの後ナカ)	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~4mm片岩:半透明粒、~4mm赤褐色化 粒微量、青母焼量	口縫部70%、全体70%	良好	口縫部70%、全体70%	反転復元
26	38	27	181	土器器 器	100自然洗路 草6層	区 h22	9.4×6.3	外:ヨコカ、ヘラカ(ナカはけなし)、底部:内:ヨカハカ、底部:ハケカ(削減のため不明 瞭)	内:2.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:2.5cm/灰褐色	泥: ~10mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、~10mm赤褐色化粒微量、青母焼量	口縫部50%、全体60%	良好	口縫部50%、全体60%	反転復元
26	38	28	148, 204	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	11.0×(7.8)	外:横方向のヘラミガキ、ヘラカ(ナカはけなし)または板ナカ(ナカの後ナカ)、内:ヨコカ、横 方向のヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、青母焼量	口縫部40%、全体50%	良好	口縫部40%、全体50%	反転復元
26	39	29	173	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 i21	11.2×(6.6)	内:ヨコカ、ヨコイカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ、ケズ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~2mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、~2mm赤褐色化粒微量、青母焼量	口縫部25%、全体40%	良好	口縫部25%、全体40%	反転復元
26	39	30	140	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	10.0×(3.5)	外:ヨコカ、ナカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、青母焼量	口縫部40%、全体60%	良好	口縫部40%、全体60%	反転復元
26	39	31	146	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	高(0.3)×底部2.0	内:ヨコカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、青母焼量	脚部40%、脚部50%	良好	脚部40%、脚部50%	反転復元
26	39	32	148	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	高(0.4)	外:ヨコイカ、ナカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、青母焼量	40%	40%	反転復元	
26	39	33	145	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e17.8	11.0×(4.3)	外:ヨコカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~2mm白色粒、半透明粒多 量、青母焼量	口縫部25%、全体30%	良好	口縫部25%、全体30%	反転復元
26	39	34	142	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	9.1×6.5×底部2.9	外:ヨコカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、青母焼量	口縫部30%、脚部100%(全体40%)	良好	口縫部30%、脚部100%(全体40%)	反転復元
26	39	35	142	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	10.0×(5.9)	外:ヨコカ、ナカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、青母焼量	口縫部25%、全体30%	良好	口縫部25%、全体30%	反転復元
26	39	36	147	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	高(0.5)×底部12.4	外:ヨコカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~2mm片岩微量、~2mm白色粒微量、 青母焼量	脚部30%、脚部30%	良好	脚部30%、脚部30%	反転復元
26	39	37	154	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 f8	11.4×(3.0)	外:ヨコカ、横・横方向のヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm赤褐色化粒、黑色粒微量、青 母焼量	全体25%	良好	全体25%	反転復元、有口縫部の 可能性あり
27	40	39	154	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 f9	11.2×(5.4)	外:ヨコカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~4mm片岩:白色粒、半透明粒多 量、~4mm赤褐色化粒微量、青母焼量	口縫部20%、全体30%	良好	口縫部20%、全体30%	反転復元
27	40	40	156	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 g22	9.0×(5.6)	外:ヨコカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~2mm白色粒微量、~2mm白色粒微量、 青母焼量	42%	42%	反転復元	
27	40	41	178	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e18	11.0×(6.7)	外:ヨコカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~2mm白色粒、半透明粒微量、青 母焼量	口縫部25%、全体30%	良好	口縫部25%、全体30%	反転復元
27	40	42	156	土器器 小形器	100自然洗路 草6層	区 e19	10.0×(6.7)	外:ヨコカ(ナカの後)の後、ヨコカ(ナカの後)の後ヨコカ	内:3.5cm/灰褐色へ~2.5cm/灰褐色、 内:3.5cm/灰褐色	泥: ~3mm白色粒微量、~3mm白色粒微量、 青母焼量	口縫部30%、口縫部~全体20%	良好	口縫部30%、口縫部~全体20%	反転復元

27	40	43	157	土器部 小形丸底鉢	100自然流路	第6層	IGZ f9	IGZ (6.0)+(4.2)	内)ヨコца、細かい横方向のヘラゴ、底付下:ハク(工具によるナガ)、内)ヨコア 子、細かい横方向のヘラゴ	内)SY58/6C/底に赤褐色、内)SY58/6C/底に赤褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底	良好	口縁部20%、全体30%	反転復元
22	27	44	250	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ f9-20	IGZ (4.0)+脚部付(9.7)	内)山形状の波状文4条、横擴張、内)けり口、ヨコア、粘土接合痕観	外)SY58/6C/底に赤褐色、内)NA0/底色、新)NA0/底色	底:~6mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、青苔微量	良好	全体5%か 工具か、箇地文/6cm	波状文や脚部文同一 工具か、箇地文/6cm
22	27	45	240	土器部 半形円形土器	100自然流路	第7層	IGZ e17	IGZ (6.3)+(2.9)+脚 付(4.8)	内)山形状の波状文、横み日、斜め方向のナガ、ナナ、内)ヨコアサ、コビサ工型の 内)ヨコアサ	内)SY58/6C/底に赤褐色、内)NA0/底色、新)NA0/底色 内)NA0/底色・7SY58/6C/底白色	底:~3mm白色粒少量、~4mm赤褐色 化粧微量、青苔微量	良好	全体5%以下	
22	27	46	250	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (2.15)+残存部(5.7)	内)ヨコアサ、内)脚部付	外)SY58/6C/底に赤褐色、内)NA0/底色、新)NA0/底色	底:~5mm片岩:白色粒多量	良好	5%以下	反転復元
22	27	47	285	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (2.2)+残存部(5.7)	内)ヨコアサ、内)脚部付	外)SY58/6C/底に赤褐色、内)NA0/底色、新)NA0/底色	底:~2mm白色粒微量、青苔微量	良好	5%以下	
22	27	48	268	弥生土器 直文土器	100自然流路	第7層	IGZ g22	IGZ (3.7)+(6.4)	外)ヨコца、ナガの後縁方向のヘラゴ、一器入式、焼成前の穿孔(約0.3cm、破片 内)ヨコアサ	外)SY58/6C/底に赤褐色・7SY58/6C/底褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~3mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、青苔微量	良好	口縁部30%、脚部20%(全体5%以下)	反転復元
22	27	49	272	土器部 無縁直	100自然流路	第7層	IGZ h22	IGZ (5.0)+(7.3)	外)ヨコца、ナガの後縁方向のヘラゴ、一器入式、焼成前の穿孔(約0.3cm、破片 内)ヨコアサ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底白色	底:~10mm片岩少量、~7mm白色粒 量、青苔微量	良好	口縫部20%か、全体20%か	反転復元
18	14	50	296	弥生土器 直	100自然流路	第8層	IGZ f8	IGZ (6.6)+(6.5)	外)ヨコアサ、タマコ、スズ付、内)ヨコアサ、工具によるナ ガ	内)SY58/6C/底に赤褐色・SY58/6C/底褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底白色	底:~4mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、青苔微量	良好	口縫部30%、口縫部~体5%以下	反転復元
18	14	51	295	弥生土器 直	100自然流路	第8層(5.9層)	IGZ g22	IGZ (4.9)+(2.2)+脚部付(4.1)	内)ヨコアサ、ナガ、ヨコアサ、タマコ、スズ付、内)ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~1mm片岩微量、~3mm半透明粒 量、青苔微量	良好	口縫部50%、底部10%、全体60%	反転復元
18	14	52	295	弥生土器 直	100自然流路	第8層	IGZ g21	IGZ (6.6)+脚部付(5.0)	内)タマコアサ、内)ハラ付工具によるナガ、ナガ	外)SY58/6C/底に赤褐色、内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~1mm片岩微量、~3mm半透明粒 量、青苔微量	良好	脚部30%か(全体5%以下)	反転復元
18	14	53	295	弥生土器 高坪	100自然流路	第8層	IGZ g21	IGZ (9.3)+脚部付(10.8)	外)横・横方向にハラゴ、横方向のナガ、ヨコアサ、脚部付:へ3ヨコア、円筒束丸、内)ヨコアサ、工具による ナガ、シヨリ等、ナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底に赤褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~4mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、~2mm白色粒微量、青苔微量	良好	脚部100%	
18	14	54	272	土器部 二重口縁直	100自然流路	第7層	IGZ h22	IGZ (8.0)+(5.9)	外)ヨコアサ、ナガの後縁方向のヘラゴ、一器入式、焼成前の穿孔(約0.3cm、破片 内)ヨコアサ	内)SY58/6C/底に赤褐色・7SY58/6C/底白色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~2mm白色粒微量、~4mm白色粒、 半透明粒少 量、青苔微量	良好	口縫部25%(全体5%以下)	反転復元
18	14	55	250	土器部 二重口縁直	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (2.9)+(5.7)	外)ヨコアサ、円筒束丸付、横方向のナガアサ、ヨコアサ、脚部付:へ3ヨコア、 横方向のナガ、ヨコアサ、工具によるナガ(箇地のあら不規則)、内)ヨコアサ、円筒束丸、内)ヨコアサ、工具による ナガ、シヨリ等、ナガ	外)SY58/6C/底に赤褐色、内)SY58/6C/底に赤褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~4mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、~2mm白色粒微量、青苔微量	良好	口縫部16%(全体5%以下)	反転復元
18	14	56	228	土器部 二重口縁直	100自然流路	第7層	IGZ e16	IGZ (2.2)+(4.2)	外)ヨコアサ付下:~2mm(3.0cm)、筆下部付:円筒束丸付(約0.8cm)、横方向のナガ、ヨコアサ 付下:円筒束丸付、横方向のナガ、ヨコアサ、黑色化(箇地のあら不規則)、内)ヨコアサ付下:~2mm(3.0cm)、横 方向のナガ、ヨコアサ付下:円筒束丸付、横方向のナガ、ヨコアサ、黑色化(2次焼成で黒化)	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底白色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~3mm白色粒、片岩少量 やや少	良好	口縫部15%(全体5%以下)	反転復元
18	15	57	229	土器部 二重口縁直	100自然流路	第7層	IGZ e16	IGZ (9.4)+(7.0)	外)ヨコアサ、円筒束丸付(約0.8cm)貼付:竹青文(約0.4cm)、円筒束丸付:筆下部付 →状文、内)波状文2条(外と同工具)、横方向のナガ、ヨコアサ、黑色化(箇地のあら 不規則)、斜め方向のナガ、工具によるナガ	外)SY58/6C/底に赤褐色、内)SY58/6C/底に赤褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~4mm片岩:白色粒微量、~6mm半透明 粒少 量、青苔微量	良好	口縫部16%(全体5%以下)	反転復元、原体幅 0.6cm(4.6cm/cm)
18	15	58	268	土器部 二重口縁直	100自然流路	第7層	IGZ g22	IGZ (2.2)+(3.3)	内)ヨコアサ、筆下部付:円筒束丸付(約0.8cm)貼付:竹青文(約0.4cm)、円筒束丸付:筆下部付 →状文、内)波状文2条(外と同工具)、横方向のナガ、ヨコアサ、黑色化(箇地のあら 不規則)、斜め方向のナガ、工具によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底白色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~4mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、~2mm白色粒微量、青苔微量	良好	脚部100%	
18	15	59	240	土器部 二重口縁直	100自然流路	第6.7層	IGZ e17.18	IGZ (18.3)+(3.2)	内)ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)段段、傾方向のナガ 付下:内)ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)段段、傾方向のナガ 付下:内)ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)段段	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底白色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~5mm白色粒、片岩少量 やや少	良好	口縫部15%(全体5%以下)	反転復元
18	15	60	248	土器部 二重口縁直	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (2.1)+(4.0)	内)波状文3条、筆下部付:円筒束丸付(約0.8cm)貼付:竹青文(約0.6cm)、斜め方向のナガ 付下:内)ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.6cm)、斜め方向のナガ、 工具によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、7SY58/6C/底褐色、内)SY58/6C/底に赤褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~4mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、~2mm白色粒微量、青苔微量	良好	口縫部90%か(全体20%)	反転復元
18	15	61	294	土器部 二重口縁直	100自然流路	第7層	IGZ Q2	IGZ (2.0)+(6.6)	内)ヨコアサ付下:内)円筒束丸付(約0.6cm)貼付:竹青文(約0.6cm)、斜め方向のナガ、 工具によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、内)SY58/6C/底褐色、新)NA0/底色	底:~2mm片岩微量、~3mm半透明粒 少 量、青苔微量	良好	口縫部10%か(全体5%以下)	反転復元
18	15	62	279	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ Q2	IGZ (2.0)+(6.5)	内)横方向のナガ、ヨコアサ、一部スズ付、内)ヨコアサ、ヨコアサ、黑色化	外)~SY58/6C/底に赤褐色、内)~SY58/6C/底白色	底:~4mm片岩:白色粒少量、青苔微量	良好	口縫部5%か(全体5%以下)	反転復元
18	15	63	289	土器部 二重口縁直	100自然流路	第7層	IGZ Q2	IGZ (2.9)+(4.8)	外)~ヨコアサ	外)~SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底赤褐色、 2SY58/6C/底黄色	底:~2mm半透明粒少 量、~2mm白色 化粧微量	良好	口縫部25%(全体5%以下)	反転復元
18	15	64	276	弥生土器 直	100自然流路	第7層	IGZ Q2	IGZ (16.7)+(8.7)	外)~ヨコアサ付下:~2mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、黑色化(箇地のあら 不規則)、斜め方向のナガ、工具によるナガ	外)~SY58/6C/底に赤褐色、7SY58/6C/底褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~3mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、~2mm白色化粧微量、青苔微量	良好	口縫部20%(全体5%以下)	反転復元
18	15	65	277	弥生土器 直	100自然流路	第7層	IGZ h22	IGZ (5.5)+(7.2)	外)~ヨコアサ付下:~2mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、黑色化(箇地のあら 不規則)、斜め方向のナガ、工具によるナガ	外)~SY58/6C/底に赤褐色、7SY58/6C/底褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~4mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、~2mm白色化粧微量、青苔微量	良好	口縫部50%か(全体10%)	反転復元
18	14	66	249	土器部 二重口縁直	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (22.1)+(8.7)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)段段、下:12cm貼付:竹青文(約 0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)段段、傾方向のナガ 付下:内)ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)段段	内)SY58/6C/底に赤褐色、~2SY58/6C/底褐色、 7SY58/6C/底に赤褐色	底:~4mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、~2mm白色化粧微量、青苔微量	良好	口縫部50%か(全体10%)	反転復元
21	23	67	231	土器部 高坪	100自然流路	第7層	IGZ d15	IGZ (9.0)+(8.2)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、7SY58/6C/底褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~6mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	口縫部15%(全体5%以下)	
21	23	68	229	弥生土器 直	100自然流路	第7層	IGZ e16	IGZ (9.0)+(7.14)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、 工具によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~5mm白色粒、片岩少量、~3mm半透明粒 少 量、青苔微量	良好	脚部30%(脚部5%か、全体60%)	反転復元
21	23	69	285	弥生土器 高坪	100自然流路	第7層	IGZ Q2	IGZ (9.0)+(6.2)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~4mm片岩:白色粒少量、~3mm半透明粒 少 量、青苔微量	良好	脚部30%か(脚部5%か)	反転復元
21	23	70	250	弥生土器 高坪	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (9.0)+(7.15)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底赤褐色、 2SY58/6C/底黄色	底:~4mm片岩:白色粒少量、~3mm半透明粒 少 量、青苔微量	良好	脚部40%(脚部25%)	反転復元
21	23	71	250	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (9.0)+(12.4)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ(箇地のあら不規則)	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底赤褐色、 2SY58/6C/底黄色	底:~6mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部70%、脚部40%、脚部70%	反転復元、波状文原 體14cm/4.6cm、4.6cm/4.6cm
21	23	72	269	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ Q2	IGZ (10.0)+(8.3)	内)~ヨコアサ、斜め方向のナガ、ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)、斜め方向のナガ、 工具によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~2mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、~2mm白色化粧微量、青苔微量	良好	口縫部30%、脚部100%	反転復元
21	24	73	272	土器部 高坪	100自然流路	第7層	IGZ h-12	IGZ (9.0)+(8.2)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)SY58/6C/底褐色、 内)SY58/6C/底に赤褐色	底:~5mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部95%か(脚部95%か、全体60%)	反転復元
21	24	74	289	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ h-12	IGZ (9.0)+(7.14)	内)~ヨコアサ、斜め方向のナガ、ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、 工具によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~5mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部80%、脚部100%、脚部70%	反転復元
21	24	74	292	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ Q2	IGZ (9.0)+(7.14)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~5mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部80%、脚部100%、脚部70%	反転復元
21	24	75	248	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ e18	IGZ (9.0)+(6.5)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~2mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部20%、脚部25%(全体10%)	反転復元、内外面とも同 工具(6.5cm)
21	24	76	249	弥生土器 直	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (9.0)+(5.0)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~2mm片岩:白色粒・半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%	
21	24	77	292	弥生土器 直	100自然流路	第7層	IGZ Q2	IGZ (9.0)+(7.2)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%、脚部70%	
21	24	78	250	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (9.0)+(7.2)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%、脚部80%	
22	24	79	255	土器部 高坪	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (9.0)+(6.5)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%、脚部100%	反転復元
22	24	80	256	土器部 高坪	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (9.0)+(6.5)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%、脚部60%、脚部50%	反転復元
22	24	81	259	弥生土器 直	100自然流路	第7層	IGZ g19	IGZ (9.0)+(5.0)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%	
22	24	82	272	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ h-22	IGZ (9.0)+(5.0)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%、脚部70%	
22	24	83	288	弥生土器 直	100自然流路	第7層	IGZ Q2	IGZ (9.0)+(4.7)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%	
22	24	84	290	土器部 高坪	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (9.0)+(5.0)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%、脚部100%	反転復元、7.5cm
22	24	85	291	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ g19	IGZ (9.0)+(5.0)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%	
22	24	86	292	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (9.0)+(5.0)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%	
22	24	87	293	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ f9	IGZ (9.0)+(5.0)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%	
22	24	88	294	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ g19	IGZ (9.0)+(5.0)	内)~ヨコアサ付下:~1mm(0.5cm)貼付:竹青文(約0.5cm)、斜め方向のナガ、ヨコアサ、工具 によるナガ	内)SY58/6C/底に赤褐色、新)NA0/底色	底:~6mm白色粒、片岩少 量、~3mm半透明粒少 量、青苔微量	良好	脚部50%	
22	24	89	295	土器部 直	100自然流路	第7層	IGZ Q2	IGZ (9.0)+(4.7)	内					

22	25	85	292 293	土師器 高环または部 品	100自然洗路	第7層	区区 Q2	高(3.4)×脚部径(5.0)	外)暗かい土ガラの後、前方への穿孔(φ0.8cm、底穴)内2寸所残 す、3方向、一部黒斑あり、内)暗い傾・傾め方向のハイド、一部黒斑あり	外)D9R/2に高い黄褐色、内)D9R/4に淡黄色、 新)N6/2白色	面: ~4mm片岩・白色粒・半透明粒少量 底: 良好	脚部・脚部560%	反転復元
21	22	86	256	土師器 高环	100自然洗路	第7層	区区 Q9	高(4.4)×杯形部径 13.0	外)横方向へラミガラ(削減のため不明顯)、内)横方向のヘラミガラ、ヨコナカ(削減の ため不明显)、縱方向のヘラミガラ	外)2.5R/6/4に高い褐色、内)2.5R/7/4に高い褐色、 新)D9R/7/2に高い褐色	面: ~3mm片岩・多量、~4mm白色粒・少 量、~1mm赤色酸化鉄少量合て、青母粒 底: 良好	脚部20%(全体10%か)	
21	22	87	268	拘生土器 高环	100自然洗路	第7層	区区 Q2	25.5)×(6.3)	外)横・横方向のヘラミガラ、口縁部: 面をもつ、内)横・横方向のヘラミガラ	外)2.5R/6/4に高い褐色、内)2.5R/7/4に高い褐色、 新)D9R/7/2に高い褐色	面: ~2mm片岩・白色粒・半透明粒微量 底: 良好	口縁部20%、脚部15%	反転復元、微細な灰白色 の胎土
21	22	88	272	土師器 高环	100自然洗路	第7層	区区 h22	(2.2)×(3.9)	内)タナブ	外)2.5R/6/4白色、内)2.5R/6/2淡褐色、 新)N5/2灰色	面: ~3mm片岩・白色粒・半透明粒少 量、青母粒 底: 良好	口縁部25%、底部20%	反転復元
21	22	89	291	拘生土器 高环	100自然洗路	第7層	区区 Q2	高(4.6)×弦部径(4.3)	外)斜め方向のヘラミガラ、ハク状工具によるアコラ、口縁部: 外側に肥厚	外)2.5R/6/4白色、新)2.5R/4/4に高い褐色 内)2.5R/6/4に高い褐色、内)2.5R/7/4に高い褐色	面: ~3mm片岩・多量、~4mm白色粒・少 量、~1mm赤色酸化鉄微量合て、青母粒 底: 良好	5%以下	
21	23	90	270	土師器 高环	100自然洗路	第7層	区区 h22	(14.8)×(6.6)	外)横・横方向のヘラミガラ、内)横方向のヘラミガラ、工具によるタナブ、シリラ底	外)2.5R/6/4に高い褐色、新)2.5R/7/2に高い褐色	面: ~3mm片岩・白色粒・半透明粒微量 底: 良好	脚部5%、脚部50%、脚柱部95%	反転復元
21	23	91	294	土師器 高环または部 品	100自然洗路	第7層	区区 Q2	(7.6)×(8.15)	外)ヨコナカ、横方向のヘラミガラ、ドナツ状の底斑または削痕、内)縱方向のヘラミガラ	外)2.5R/7/3に高い褐色、内)2.5R/6/3に高い褐色、 新)2.5R/8/4に高い褐色	面: ~4mm片岩・白色粒・半透明粒少 量、青母粒 底: 良好	口縁部20%、脚部25%	反転復元
21	23	92	294	土師器 高环	100自然洗路	第7層	区区 Q2	高(4.0)×脚部径 2.8	内)ヘラミガラ、脚部: 頭部付根付	外)2.5R/6/4に高い褐色、新)2.5R/7/2に高い褐色 内)2.5R/6/4に高い褐色、新)2.5R/7/2に高い褐色	面: ~3mm片岩・多量、~4mm白色粒・少 量、~1mm赤色酸化鉄微量合て、青母粒 底: 良好	脚部70%が全体40%か	反転復元
21	23	93	345. 352	土師器 高环	100自然洗路	第7層	区区 d41.5	11.8)×(5.8)	外)ヨコナカ、ヨコナカの後横方向のヘラミガラ、内)横・横方向のヘラミガラ	外)2.5R/7/3に高い褐色、内)2.5R/7/2に高い褐色、 新)N6/2白色	面: ~3mm片岩・白色粒・半透明粒微量 底: 良好	口縁部30%、脚部40%	反転復元
22	25	94	228	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 e16	(11.4)×6.3×底部径 2.4	内)タクナ、底斑わずかにあり、内)工具によるナカ(削減のため不明显)	外・内: 新)2.5/2灰褐色	面: ~5mm片岩・白色粒多量、~5mm白色 酸化鉄微量合て、青母粒 底: 良好	口縁部10%、底部40%、全体40%	反転復元
22	25	95	251	拘生土器か 小形鉢	100自然洗路	第7層	区区 f10	(10.6)×4.1×底部径 2.8	外)ヘラミガラ(削減のため不明显)、ヨコナカ、内)ヘラミガラ(削減のため不明显)	外・内)2.5R/7/2灰褐色	面: ~5mm片岩・白色粒多量、~1mm 赤色酸化鉄微量合て、青母粒 底: 良好	口縁部60%、底部100%、全体80%	反転復元
22	25	96	240	拘生土器か 鉢	100自然洗路	第7層	区区 e17	(10.2)×6.0×底部径 3.0	外)ヨコナカ、タタキの後斜め方向のヘラミガラ、ヨコナカ、底斑: ドーナツ状に中央わ かに凹む、内)工具によるナカ	内)2.5R/6/4白色、内)2.5R/7/6褐色～2.5R/6/6褐色 新)2.5R/7/6褐色	面: ~3mm片岩合て、~7mm半透明粒少 量、青母粒 底: 良好	口縁部60%、底部100%、全体70%	反転復元
22	25	97	241. 252	土師器か 鉢	100自然洗路	第7層	区区 e18	(2.0)×7.5	外)ヨコナカ、ヘラミガラは板状工具によるナカ、内)工具によるナカ、ヨコナカ	外・内: 新)2.5/2白色	面: ~1mm白色粒多量、~2mm半透明 粒微量 底: 良好	口縁部5%、全体60%	反転復元
22	25	98	253	土師器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 f19	9.0)×(5.7)×底部 2.75	外)横方向のヘラミガラ(削減のため不明显)、わざに底斑(ほんざなび)なし、内)3 コナカ、ドナツガラ	外)2.5R/7/4Lに高い褐色、2.5R/7/2に高い褐色、 新)2.5R/6/6褐色	面: ~10mm片岩多量、~7mm白色粒・ 半透明粒合て、青母粒 底: 良好	口縁部40%、底部100%、全体80%	反転復元
22	25	99	288	土師器 鉢	100自然洗路	第7層下部	区区 Q2	9.5)×(4.4)	外)ヨコナカの後ヨコナカ、横方向のヘラミガラ、一部底斑あり、内)ヨコナカ、横方向の ヘラミガラ	外)2.5R/7/3に高い褐色、内)2.5R/7/3に高い褐色、 新)2.5R/6/6褐色	面: ~1mm白色粒・半透明粒微量合て、青母 粒 底: 良好	口縁部20%、脚部25%	反転復元
22	25	100	291	小形土師器 小形鉢	100自然洗路	第7層	区区 f19	9.7)×7.5×底部 3.4	外)ヨコナカ、平行タナブ、ドナツ状の底部	外)2.5R/7/2灰褐色	面: ~7mm片岩・白色粒多量、~1mm 赤色酸化鉄微量合て、青母粒 底: 良好	口縁部20%、全体55%	反転復元
22	25	101	338. 351	土師器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 d41.5(底部 上部)×(竹形 分)	d41.5×1.5×(4.1)	外)前部、段・段の斜め方向のヘラミガラ、半分黒斑あり、内)底斜め方向のヘラミガラ	内)2.5R/6/4白色、内)2.5R/6/6白色、N7/0白 色、新)2.5R/6/6白色	面: ~5mm片岩多量、~6mm白色粒・少 量、内)2.5R/6/6白色	口縁部80% (全体45%)	反転復元
22	26	102	351. 354	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 d14	(16.7)×9.4×底部 5.5	外)ヨコナカ、タクナ、底斑: 一部のみナ、黒斑あり、内)不定方向のナデ	外・内)2.5/2灰白色	面: ~5mm片岩・白色粒・半透明粒微量 底: 良好	口縁部25%、底部100%、全体60%	反転復元
22	26	103	354	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 d15	12.8×6.4×底部 4.5	外)平行タナブ、ドナツ状の底部: 相いナ、柄斑2箇所、内)板状工具によるナ カ	外)2.5R/7/3灰褐色	面: ~5mm片岩・白色粒・半透明粒微量 底: 良好	口縁部60%、底部95%、全体60%	反転復元
22	26	104	269	拘生土器 台形鉢	100自然洗路	第7層	区区 h22	(14.2)×7.8×脚部 7.7	外)縱方向のヘラミガラ(削減のため不明显)、竹背文(径8.0cm、貫通しない)2箇所の 内、内)横方向のヘラミガラ、工具によるナデ	内)2.5R/6/4Cに高い褐色～7.5R/6/6褐色 新)2.5R/6/2灰褐色	面: ~5mm片岩・白色粒・半透明粒微量 底: 良好	口縁部40%、脚部70%、全体60%	反転復元
22	26	105	294	拘生土器か 台形鉢または 盆	100自然洗路	第7層	区区 Q2	高(2.0)×脚部 8.0	外)タクナ、脚部: 裏面もつた、ナカナ、ヨコナカ、脚部付根: 刻み目(引根 するためのもの)	内)2.5R/6/6白色、内)2.5R/6/6白色～10R/6/6に高い 褐色、新)2.5R/6/2灰褐色	面: ~4mm片岩・白色粒・半透明粒微量 底: 良好	脚部95%	
22	26	106	226. 231	土師器 高环	100自然洗路	第7層	区区 d16.5×16. 11.0×(9.0)	外)次文(3.0)×一部条文、輻方向のヘラミガラ、円形落孔(火成後の穿孔)、径 0.4cm、4方向)、内)横・横方向のヘラミガラ	内)2.5R/6/6白色、内)2.5R/6/6白色、10R/6/6白 色、新)2.5R/6/6白色	面: ~5mm片岩少量、~7mm白色粒・半 透明粒微量、~1mm赤色酸化鉄微量 底: 良好	口縁部25%、脚部30%、全体50% 火成文10cm	反転復元	
22	26	107	239	土師器 高环	100自然洗路	第7層	区区 e17	高(6.0)×脚部 6.0	外)ヨコナカ、平行タナブ、黒斑あり、内)ヨコナカ、黒色物付根	内)2.5R/7/3白色、2.5R/7/3に高い褐色、 新)2.5/3/3灰褐色、新)2.5R/6/6白色	面: ~4mm片岩合て、~3mm半透明 粒微量、合む、~1mm赤色酸化鉄微量 底: 良好	脚台部90% (全体20%)	反転復元
18	16	108	251	土師器 高环	100自然洗路	第7層	区区 f19	14.0)×(2.3)	外)ヨコナカ、ハクナカ、断面三角形の凸底をぐらす、内)ヨコナ	外)2.5R/7/2明褐色、内)2.5R/7/2明褐色、 新)N6/0白色	面: ~3mm白色粒・半透明粒微量、~1mm赤色酸化鉄微量合て、青母粒 底: 良好	口縁部20%	反転復元
22	26	109	294	拘生土器 台形鉢	100自然洗路	第7層	区区 Q2	高(3.5)×脚部 6.1	外)ヨコナカ、平行タナブ、黒斑あり、内)ヨコナカ、ヨコナカ、脚部付根: 刻み目(引根 するためのもの)	外)2.5R/7/2灰白色、内)2.5R/7/2に高い褐色 新)2.5R/6/6白色	面: ~5mm片岩・白色粒・半透明粒微量、 底: 良好	脚台部80%	
22	26	110	243	拘生土器か 台形鉢	100自然洗路	第7層	区区 e18	高(6.3)×脚部 9.3	内)ヘラミガラ(削減のため不明显)、脚部: 面をもつて、やや内側に粘土はみ出 す、ナカナ、シリラ底	外・内)2.5R/6/2灰褐色、新)2.5R/6/1灰褐色	面: ~5mm片岩微量、~5mm白色粒 底: 良好	脚部20%、脚台部100%	反転復元
20	21	111	223	拘生土器 小形鉢	100自然洗路	第7層	区区 e15	(2.0)×9.8×底部 2.7	外)ヨコナカ、タクナ、ドナツ状の底部(底み部不調和)、内)工具によるナ、ヨコナカ	外)2.5R/7/2明褐色、内)2.5R/7/2に高い褐色、 新)2.5R/7/2白色	面: ~4mm片岩・白色粒・半透明粒微量、青母粒 底: 良好	口縁部5%、底部100%、全体40%	反転復元
20	21	112	223	拘生土器 奥受け口付 鉢	100自然洗路	第7層	区区 d15.5	(6.05)×(11.4)	外)ヨコナカ、平行タナブの後部分にナタナ、ヨコナカ: 夏目2箇所、全的に底付 根、内)横方向のヘラミガラ、ヘラミガラの後一部ナタナ工具によるナ	外)2.5R/5/4Cに高い褐色、2.5R/5/4Cに高い褐色 新)2.5R/4/4Cに高い褐色、新)2.5R/4/4C明褐色	面: ~5mm片岩・白色粒・半透明粒微量、青母 粒微量	脚台部10% (全体20%)	反転復元
21	21	113	229	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 e16	(6.2)×(9.8)	外)ヨコナカ、ヨコナカ(頭部に残る)、平行タナブ(削減のため不明显)、ナタナ	外)2.5R/4/4Lに高い褐色、青母粒微量、青母 粒微量	面: ~5mm片岩・赤色酸化鉄微量、青 母粒 底: 良好	口縁部40%、脚部50%、全体20%	反転復元
20	21	114	244	拘生土器 底付鉢	100自然洗路	第7層	区区 e18	(7.8)×(6.8)	外)底付工具によるナ、ヨコナカ、タクナ、クリレ: タクナの後底付粘土(削減のため ナ)、底付工具によるナ、ヨコナカ、ビスピカ	外)2.5R/4/4Lに高い褐色、2.5R/4/4Lに高い褐色 新)2.5R/4/4Lに高い褐色	面: ~2mm赤色酸化鉄・半透明粒・黑色 粒少量	脚台部50% (全体15%)	反転復元、接合しないコの同一個体
31	51	115	217	土師器 底付鉢(口付 鉢)	100自然洗路	第7層	区区 d13.4	(18.9)×(27.9)	外)ヨコナカ、ハクナカ、内)ヨコナカ、ヨコナカ、底付工具によるナ	外)2.5R/6/6白色、内)2.5R/6/6白色	面: ~2mm片岩微量、~5mm白色粒 底: 良好	脚部20%、脚台部100%	反転復元
21	21	116	239	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 e17	高(5.4)×底部 5.6	外)平行タナブ、ヨコナカ、底斑: 使いこなすナカ(削減のため不明显)	内)2.5R/6/2灰褐色、内)2.5R/6/2灰褐色、 新)2.5R/4/2灰褐色	面: ~5mm片岩・白色粒・半透明粒微量、~2mm黑色 底: 良好	脚台部100% (全体20%)	反転復元
22	26	117	252	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 f19	(13.8)×5.7×底部 3.8	外)タクナ、底斑: 使いこなすナカ(削減のため不明显)	内)2.5R/6/6白色に高い褐色、内)2.5R/6/4Cに高い褐色 新)2.5R/6/2灰褐色	面: ~5mm片岩・白色粒微量、~2mm黑色 底: 良好	脚部30%、底部100%、全体60%	反転復元
21	22	118	243	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 e18	(7.95)×(9.5)	外)前目(手)横方向のヘラミガラ(削減のため不明显)、ヨコナカ、平行タナブ、全体にスス付、内)脚 付工具によるナカ	内)2.5R/6/6白色に高い褐色、内)2.5R/6/6白色、 新)2.5R/6/6白色	面: ~5mm片岩・白色粒微量、~2mm黑色 底: 良好	脚部20%、全体20%	反転復元
21	22	119	266	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 g22	高(5.75)×底部 6.0	外)平行タナブ、ヨコナカ、底斑: 中心やむじ、製作時についた物等の跡か、内)工具によるナ カ	外)2.5R/6/6白色に高い褐色、内)2.5R/6/6白色、 新)2.5R/6/6白色	面: ~5mm片岩・白色粒微量、~2.5mm黑色 底: 良好	脚部20% (全体20%)	反転復元
21	22	120	255	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 f19	高(0.8)×底部 4.0	外)タクナ、ドナツ状の底部、底付取付、内)工具によるナカ(削減のため不明显)	外)2.5R/6/6白色に高い褐色、内)2.5R/6/6白色、 新)2.5R/6/6白色	面: ~7mm片岩微量、~2mm白色粒・半 透明粒微量、青母粒 底: 良好	底部100% (全体10%)	反転復元
21	22	121	291	土師器 高环	100自然洗路	第7層	区区 Q2	(14.6)×(6.35)	外)ヨコナカ、解体状況(コロナ)、縦方向の斜め方向のハイド、内)工具によるナカ(削 減のため不明显)	外)2.5R/7/2に高い褐色、内)2.5R/7/2に高い褐色、 新)N4/0白色	面: ~6mm白色粒・半透明粒微量、~1mm黑色 底: 良好	脚部20%、脚部~体部30%	反転復元
21	22	122	292	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 Q2	(5.7)×5.5	外)タクナ、内)工具によるナカ(削減のため不明显)	外)2.5R/8/4Cに高い褐色、内)2.5R/8/4Cに高い褐色、 新)2.5R/8/2灰褐色	面: ~6mm白色粒・半透明粒微量、~3mm黑色 底: 良好	脚部20% (全体20%)	反転復元
21	22	123	292	拘生土器 鉢	100自然洗路	第7層	区区 Q2	(6.05)×(7.9)	外)ヨコナカ、平行タナブ、内)ヨコナカ、板状工具によるナカ	外)2.5R/6/4Cに高い褐色、内)2.5R/6/4Cに高い褐色、 新)N5/0白色	面: ~5mm片岩微量、青母 底: 良好	脚部30% (全体25%)	反転復元
20	20	124	272	拘生土器 奥受け口付 鉢	100自然洗路	第7層	区区 h22	(5.0)×(3.6)	外)ヨコナカ、ナタナ、ヨコナカ、多々スス付、内)ヨコナカ、工具によるナカ、ヨビカシ 等	外)2.5R/6/2灰褐色、内)2.5R/6/2灰褐色、 新)2.5R/6/2灰褐色	面: ~5mm白色粒・半透明粒微量、青母 底: 良好	脚部15% (全体5%)	反転復元
20	20	125	246	拘生土器 奥受け口付 鉢	100自然洗路	第7層	区区 e18	(7.7)×(4.2)	外)ヨコナカ(頭部が入る)、内)方向のハイド(ナカ(削減のため不明显)	外)2.5R/6/6白色、内)2.5R/6/6白色、 新)2.5R/6/6白色	面: ~3mm白色粒微量、~3mm白色粒 底: 良好	脚部15% (全体5%)	反転復元
20	20	126	268	拘生土器 奥受け口付 鉢	100自然洗路	第7層	区区 g22	(7.5)×(3.2)	外)ヨコナカ、ナタナ、ヨコナカ、多々スス付、内)ヨコナカ、工具によるナカ	外)2.5R/6/2灰褐色、内)2.5R/6/2灰褐色、 新)2.5R/6/2灰褐色	面: ~5mm白色粒微量、青母 底: 良好	脚部15% (全体5%)	反転復元
20	20	127	351	拘生土器 奥受け口付 鉢	100自然洗路	第7層	区区 d14	(7.0)×(2.5)	外)ヨコナカ、ハクナカ、ヨコナカ、スス付、内)ヨコナカ、工具によるナカ	外)2.5R/6/2灰褐色、内)2.5R/6/2灰褐色、 新)2.5R/6/2灰褐色	面: ~2mm白色粒微量、~3mm白色 底: 良好	脚部5%、全体5%	反転復元

20	20	28	270	拘生土器 黒(受口)口 銘	100自然洗路 第7層	05 h22	16.0×(3.3)	外ヨコナ、板状工具によるコナテの後ナタ、口縁部：鋸刃線3条、内ヨコナ、工具によるナタ、斜め方向のヘラナタ	内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色	皮：~2mm片岩-灰白色-黑色少量、 骨粉微量	口縁部5%、全体5%以下	反転復元
20	20	29	268	拘生土器 黒(受口)口 銘	100自然洗路 第7層	05 g22	16.0×(4.0)	外ヨコナ、タリナ、多く入付有、内ヨコナ、工具によるコナテ、斜め方向のヘラナタ	内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色	皮：~3mm片岩-半透明粒-黑色粒-赤色 酸化鉄微粒、骨粉微量	口縁部20%(全体5%か)	反転復元
20	20	30	264	土師器 黒	100自然洗路 第6層	05 02.0.021	19.5×(5.5)	外ヨコナ、タテナタ、内ヨコナ、横方向のヘラナタ	外-内-斜め方向の横灰色	皮：~5mm片岩-半透明粒合む、~ 5mm白色粒多量	口縁部30%(全体15%か)	反転復元、タテハク5本 cm
20	20	31	275	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 i22	15.0×(3.2)	外ヨコナ、斜方向のコナテの後コナテ、内ヨコナ、横方向のコナテまたはコニカナ、工具によるナタ	外-内-10YR7/2灰褐色-10YR6/2灰褐色、 内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~3mm片岩-白色粒少量、~3mm 赤色粒-粒合む、骨粉微量	口縁部10%(全体5%か)	反転復元、同法差の可能 性あり
20	21	32	248	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 g18	高(7.5)×体径(8.3)	外)斜め方向のナタ、内)斜め方向のナタ	内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色、 内ヨリ86/2灰褐色、内ヨリ86/2灰褐色	やや皮：~2mm片岩-白色粒-灰色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	体部10%	反転復元
20	21	33	256	拘生土器 小形器	100自然洗路 第7層	05 f9	10.2×(6.9)	外ヨコナ、ナタ、タキナの後ナタ消し、全体的に入付有、内)工具によるコナテ、コニカナ	内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色、内-10YR6/2 灰褐色-10YR5/2灰褐色、内-10YR6/3灰褐色	皮：~3mm片岩-白色粒少量、骨粉微量	口縁部20%、全体20%	反転復元
20	21	34	281	土師器 黒	100自然洗路 第7層、 杭打痕削削	05 i22	21.0×(4.1)	外)ハクナ、斜め方向のナタ、斜め方向のナタ、内)口縁部：内側に肥厚、内斜め方向のナタ、ナタ、ハクナ	外-内-10YR7/2灰褐色、新JN6/0灰色	皮：~3mm赤色酸化粒-深褐色粒二次 燒成を受いた片岩の少量	口縁部25%(全体5%)	反転復元
20	21	35	292	土師器 黒	100自然洗路 第7層	05 i22	10.0×(4.4)	外ヨコナ、斜め方向のナタ、口縁部：内側に肥厚、内ハクナ工具によるコナテ、ナタ、横方向のナタ	外-10YR7/2灰褐色-10YR6/2灰褐色、内-10YR6/2 灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~3mm片岩-白色粒少量、骨粉微量	口縁部20%か(全体10%か)	反転復元、ハケ13本 cm
20	21	36	288	拘生土器 黒(受口) 銘	100自然洗路 第7層下部	05 i22	16.0×(3.7)	外ヨリカナ(不明瞭)、全体的に入付有、内)コナタ(不可視)、横-斜め方向のナタ	内-10YR4/2灰褐色、新JN6/0灰色	皮：~3mm灰色粒-白色粒-半 透明粒-半透明粒少量、骨粉微量	口縁部45%(全体5%か)	反転復元、施入土器か 吉備系土器か
19	17	37	289	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 i22	17.0×(4.0)	外)円形刃(約12cm)面付-竹青文(約0.55cm)、墨下剥離、タテナタ、内)横方向 のハラガキナタ	内-10YR4/2灰褐色、内-10YR6/2灰褐色、 内-10YR6/2灰褐色、新JN6/0灰色	皮：~4mm片岩-白色粒-半透明粒 少量、骨粉微量	口縁部40%(全体5%か)	反転復元
19	17	38	271	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 h22	22.0×(5.1)	外)斜-横方向のハラガキ、内板状工具によるコナテ	内-10YR6/2灰褐色-10YR7/2灰褐色、 内-10YR7/2灰褐色-10YR7/2灰褐色	皮：~3mm片岩-白色粒-赤色粒-半 透明粒-半透明粒少量、骨粉微量	口縁部15%(全体5%か)	反転復元
19	17	39	278	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層、 第7層下部	05 h22	17.65×(2.4)	外)横方向のハラガキ、コナタ(目が入る)、内)横方向のハラガキ	内-10YR7/2灰褐色-10YR6/4灰褐色、 内-10YR7/2灰褐色	やや皮：~3mm片岩-白色粒-半透明 粒多量、骨粉微量	口縁部30%(全体5%以下)	反転復元
19	17	40	245	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 e18	15.9×(5.7)	外ヨコナ、横打痕直線、内-ナタ	外-内-10YR7/2灰褐色	皮：~3mm片岩-白色粒-半透明粒 少量、~3mm白色粒多量、骨粉微量	口縁部25%(全体10%か)	反転復元
19	17	41	263	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層下部	05 q21	20.0×(2.8)	外ヨコナ、ナタ、口縁部：鋸刃線2条、内)工具によるコナテ	内-10YR6/2灰褐色-10YR6/4灰褐色- 10YR6/4灰褐色-10YR6/4灰褐色	皮：~3mm白色粒少量、骨粉微量	口縁部35%、全体5%以下	反転復元
19	17	42	243	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 e18	高(8.0)×頭頂径(2.9)	外)コナテ、斜め方向のハクナ工具によるナタ、内ヨコナ	外-10YR8/2灰褐色-10YR8/2灰色、新JN2/0 黑色	皮：~1mm片岩-白色粒-半透明粒 少量、~5mm白色粒-半透明粒少量	頭部90%か(全体10%か)	反転復元
22	26	43	292	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 i22	26.0×(3.4)	外)斜-横方向のハラガキ、ナタ、口縁部：横方向のハラガキの後剥離凹線、内)横-横 方向のハラガキ	内-10YR7/2灰褐色-10YR6/4灰褐色、 内-10YR7/2灰褐色-10YR7/4灰褐色	皮：~2mm白色粒-白色粒-半透明粒-半 透明粒少量、骨粉微量	口縁部15%(全体5%か)	反転復元
19	17	44	279	拘生土器 黒(受口) 銘	100自然洗路 第7層、 第14段下部	05 i22	11.05×(4.0)	外)斜め方向のハラガキ、内)コナテ、コピオサ、ハクナ工具によるコナテ、粘土層合 せ	内-10YR4/2灰褐色、内-10YR6/2灰褐色、新JN5/0 黑色	皮：~3mm片岩-白色粒-赤色酸化粒-半 透明粒合せ、骨粉微量	口縁部-前部12%(全体5%以下)	反転復元
19	18	45	278	拘生土器 大形蓋または 蓋	100自然洗路 第7層	05 f9	10.0×(4.1)+2.8	外)ハラガキ(削減のため不明瞭)、ヨコサリ、内)ハラガキ(削減のため不明瞭)	内-10YR8/2灰褐色-10YR6/4灰褐色- 10YR6/4灰褐色-10YR6/4灰褐色	皮：~5mm片岩-白色粒多量、~3mm 赤色粒-半透明粒少量	5%以下	
19	18	46	170 174 186	土師器 黒	100自然洗路 第6層	05 g21/2123	高(5.0)×頭頂径(3.0)	外)細かいハラガキの後平行ハラガキ(削除)、内)コピオサ、横方向のハケナツ	内-10YR7/2灰褐色-10YR7/2灰褐色- 10YR7/2灰褐色-10YR7/2灰褐色	皮：~3mm白色粒-白色粒-半透明粒-半 透明粒少量、骨粉微量	口縁部20%か(全体5%以下)	反転復元
19	18	47	229	土師器 大形蓋または 蓋	100自然洗路 第7層	05 e16	高(12.2)×残幅(2.9)	内)タタキ、タクナの後ナタ、内)粗いケイダ、内)粗いケイダ、内)横方向のナタ	外-10YR7/4灰褐色-10YR6/3灰褐色、 内-10YR8/2灰褐色	皮：~3mm片岩-白色粒-半透明粒少量、 骨粉微量	体部5%以下	ハケ15本/cm
19	18	48	125 126 229	土師器 大形蓋または 蓋	100自然洗路 第7層	05 f9	9.0×(5.7)×2.75	外)横方向のハラガキ(削減のため不明瞭)、わざに芯あり(ほどどナナナなし)、内)ハ クナ工具によるコナテ	内-10YR7/2灰褐色-10YR6/3灰褐色、 内-10YR6/3灰褐色-10YR6/0灰色	皮：~10mm片岩多量、~7mm白色粒- 半透明粒合せ、骨粉微量	口縁部45%(全体20%か)	反転復元、ハケ15本/cm
18	16	49	180 269	土師器 黒	100自然洗路 第7層	05 h22	21.0×(6.95)	内)ヨコナ、粗いタタキ、口縁部：ヨコナテでさみ上げる、内ヨコナ、横方向のナタ	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/3灰褐色、 内-10YR8/2灰褐色	皮：~2mm白色粒-半透明粒-半透明 粒少量、骨粉微量	口縁部20%か(全体5%以下)	反転復元
18	16	50	269	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 h22	11.8×(5.8)	内)工具によるコナテまたはハクナ、ナタ(削減のため不明瞭)、内)ヨコサリ、工具によ るナタ	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/4灰褐色- 10YR6/4灰褐色-10YR6/4灰褐色	皮：~2mm白色粒-白色粒-半透明粒-半 透明粒少量、骨粉微量	口縁部10%、頭部90%、全体20% 骨粉微量	反転復元
18	16	51	269	土師器 黒	100自然洗路 第7層	05 h22	20.4×(5.6)	外ヨコナ、ナタ、斜め方向のナタ、内)ハクナ工具によるコナテ、工具によるナタ	内-10YR6/2灰褐色-10YR6/4灰褐色- 10YR6/4灰褐色-10YR6/4灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~2mm白色粒- 半透明粒多量、~2mm赤色粒-半透明 粒少量、骨粉微量	口縁部40%(全体20%)	反転復元、ハケ16本/cm
18	16	52	284 287	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 q22.33	17.05×(5.6)	外タテナタ、口縁部：鋸刃線2条	外-10YR8/2灰褐色-10YR8/4灰褐色- 10YR8/4灰褐色-10YR8/2灰褐色	皮：~3mm片岩-白色粒-半透明粒-半 透明粒少量、~3mm赤色酸化粒-半透明 粒少量	口縁部25%、頭部90%か(全体20%か)	反転復元
18	16	53	286 291	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 q22	高(5.0)×頭頂径(0.9)	外)工具によるナタ、斜め方向のナタ(削減のため不明瞭)、内)工具によるナタ、コ ピオサ	内-10YR7/4灰褐色-10YR7/3灰褐色、 内-10YR7/3灰褐色-10YR7/2灰褐色	皮：~1mm片岩-白色粒-半透明粒-半 透明粒少量、骨粉微量	頭部60%	反転復元
30	50	54	305	土師器 黒	100自然洗路 第主に第6~7層	05 粘土	高(4.25)×頭頂径(7.0)	外)クサリ、焼成前の厚乳(12cm)、破片内に箇所所存、内)ヨコサリ	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/2灰褐色、新JN4/0 灰色	皮：~5mm片岩多量、~7mm白色粒- 半透明粒多量、~2mm赤色粒-半透明 粒少量	底部5%以下	施入土器か 吉備系土器か
30	50	55	305	拘生土器 黒(伊賀) 銘	100自然洗路 第主に第6~7層	05 粘土	高(9.5)×(7.0)	外)ナタ、横方向のナタ	内-10YR7/4灰褐色-10YR7/2灰褐色、 新JN4/0灰色	皮：~4mm片岩多量、~7mm白色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	口縁部15%、全体10%か -8mm	
30	50	56	306	拘生土器 黒	100自然洗路 第主に第6~7層	05 粘土	23.2×(5.7)	外)細かい横方向のナタ、斜め方向のナタ、内)横-横方向のナタ	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/2灰褐色、 内-10YR7/2灰褐色-10YR7/0灰色	皮：~4mm片岩合む、~2mm白色粒- 半透明粒多量、~2mm赤色粒-半透明 粒少量、骨粉微量	口縁部20%、横部30%	反転復元
30	50	57	307	拘生土器 黒(受口) 銘	100自然洗路 第主に第6~7層	05 粘土	10.0×(4.5)	内)粗いコナテ、工具によるコナテ、タタキ、口縁部：若干面をもつ、内)深いコナ テ、工具によるナタまたはナタ	内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色、 内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~3mm白色粒-白色粒-半透明粒-半 透明粒少量、骨粉微量	口縁部10%か(全体5%以下)	反転復元、施入土器か 吉備系土器か
30	50	58	307	拘生土器 黒(受口) 銘	100自然洗路 第主に第6~7層	05 粘土	10.6×(3.8)	外)ヨコナ、工具によるナタ、ヨコサリ	内-10YR7/4灰褐色-10YR7/3灰褐色、 新JN4/0灰色	皮：~4mm片岩合む、~7mm白色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	口縁部20%か(全体5%以下)	反転復元
30	50	59	307	拘生土器 黒	100自然洗路 第主に第6~7層	05 粘土	10.6×(3.8)	外)ナタ(削減)、内)横方向のナタ	内-10YR7/4灰褐色-10YR7/3灰褐色、 新JN4/0灰色	皮：~4mm片岩合む、~7mm白色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	頭部5%以下	施入土器か記入文の 可能性あり(足や骨物の 生存)
30	50	60	307	土師器 黒(口打) 銘	100自然洗路 第主に第6~7層	05 粘土	高(5.0)×頭頂径(4.8)	外)壁ナタの後ナタ(2.8cm)、断面三形形の凸部をもたらす、凸部貼付の後ナタ、剥み土、細 いナタ(ハクナ)と壁ナタ(2.8cm)、断面三形形の凸部をもたらす、凸部貼付の後ナタ、剥み土、内)横 方向のナタ(2.8cm)、内)横方向のナタ(2.8cm)、タタキ、ヨコサリ	内-10YR7/4灰褐色-10YR7/3灰褐色、 内-10YR7/3灰褐色-10YR7/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	頭部95%、横部75%か(全体15%か)	反転復元、波打約8本 cm
20	18	61	258	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 i22	高(5.0)×頭頂径(6.0)	外)タタキ、ヨコサリ、ナタ、底部：ハクナ工具、内)波打巻有し粘土層の崩壊が残る ナタ	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/2灰褐色、 内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒多量、~2mm赤色粒-半透明 粒少量、骨粉微量	底部100%か(全体10%か)	反転復元
20	18	62	239	土師器 黒	100自然洗路 第7層	05 i22	高(5.0)×頭頂径(6.6)	外)細かい横方向のナタ、断面三形形の凸部をめらす、内)壁貼付の後ナタ、剥み土、細 いナタ(ハクナ)と壁ナタ(6.6cm)、内)横方向のナタ(2.8cm)、タタキ、底部：工具底の落	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/2灰褐色、 内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒多量、~2mm赤色粒-半透明 粒少量、骨粉微量	頭部20%か(全体5%か)	反転復元
20	18	63	255	土師器 黒	100自然洗路 第7層	05 f9	高(5.0)×頭頂径(5.1)	外)平行ナタの後-後ナタ、内)ハラガキ、横方向のナタ(2.8cm)	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒少量、~2mm赤色粒-半透明 粒少量、骨粉微量	底部70%か(全体10%か)	反転復元
20	18	64	249	土師器 黒	100自然洗路 第7層	05 f9	高(4.0)×頭頂径(5.5)	内)ナタ(2.8cm)、ナタ(2.8cm)は壁面の凹部をめらす、内)壁貼付の後ナタ、剥み土、細 いナタ(2.8cm)は壁面の凹部をめらす、内)横方向のナタ(2.8cm)、タタキ、底部：ヨコサリ	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/2灰褐色、 内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	頭部25%か(全体15%か)	反転復元
20	18	65	252	土師器 黒	100自然洗路 第7層	05 f9	高(5.0)×頭頂径(4.5)	内)ナタ(2.8cm)、内)横方向のナタ(2.8cm)、底部：黒あり	内-10YR7/4灰褐色-10YR7/3灰褐色、 内-10YR7/3灰褐色-10YR7/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	底部100%か(全体20%か)	反転復元
20	18	66	247	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 e-10	高(5.0)×頭頂径(2.7)	内)ヨコサリの後-横方向のナタ(2.8cm)、底部：ナタ(2.8cm)、内)工具によるコナ テ	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/2灰褐色、 内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒少量、~2mm赤色粒-半透明 粒少量、骨粉微量	体部-底部60%	反転復元
20	19	67	268	土師器 黒	100自然洗路 第7層	05 g22	高(5.0)×頭頂径(6.2)	外)横方向のナタ(2.8cm)、平打ナタ、底部：工具底の落	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/2灰褐色、 内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	底部70%か(全体35%)	反転復元
20	19	68	268	拘生土器 黒	100自然洗路 第7層	05 g22	高(5.0)×頭頂径(10.0)	外)ナタ(2.8cm)またはナタ(2.8cm)、底部：ナタ(2.8cm)、内)工具によるナタ(2.8cm)削 減のため不明瞭	内-10YR7/4灰褐色-10YR7/3灰褐色、 内-10YR7/3灰褐色-10YR7/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	底部50%か(全体10%か)	反転復元
20	19	69	289	土師器 黒	100自然洗路 第7層	05 q22	高(5.0)×頭頂径(2.8)	外)横方向のナタ(2.8cm)、底部：内)ハクナ工具によるコナテ	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/2灰褐色、 内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	底部50%以下	反転復元
20	19	70	292	土師器 黒	100自然洗路 第7層	05 q22	高(5.0)×頭頂径(2.8)	外)ヨコサリ、内)ハクナ工具によるコナテ	内-10YR7/4灰褐色-10YR6/2灰褐色、 内-10YR6/2灰褐色-10YR6/2灰褐色	皮：~5mm片岩合む、~5mm白色粒- 半透明粒少量、骨粉微量	底部50%か(全体30%)	反転復元

19	16	971	252	土師器 直口壺	100自然洗路 第7層	区 P9	[14.2]×[6.8]	外)横方向へうさぎ、工具によるナメキはコピサウ工具または爪残る、内)竹の後模方向のナメキ	外)内)SYR7/4Cに黄い緑色、内)N40/灰色 内)内)SYR7/4Cに黄い緑色、内)N40/灰色	相: ~3mm片岩微量、~4mm白色粒、半透明粒少量、~2mm赤色化粧粒微量、青母微量 内)相: ~3mm片岩少量、~4mm白色粒、半透明粒少量、~2mm赤色化粧粒微量、青母微量	良好	口縁部~肩部25%(全体20%)	反射復元
18	16	972	258	土師器 直口壺	100自然洗路 第7層、 竹半截	区 P9	高[1.4]×脚部直径[7]	内)タマカ(不透明)、断面三角形の凸部をめぐらす、凸部貼付の後上に刮り目、内)タマカ(不透明)	内)SYR5/2灰褐色、内)SYR5/2灰褐色、 内)SYR5/2灰褐色	相: ~3mm片岩微量、~4mm白色粒、半透明粒少量、~2mm赤色化粧粒微量、青母微量 内)相: ~3mm片岩微量、~4mm白色粒、半透明粒少量、~2mm赤色化粧粒微量、青母微量	良好	脚部20%(全体10%)	
18	16	973	254	土師器 直口壺	100自然洗路 第7層	区 P9	高[1.5]×脚部直径[7]	外)横方向へうさぎ、断面三角形の凸部をめぐらす、凸部貼付の後上に刮り目、内)竹の後模方向のナメキ	内)SYR6/2灰褐色、内)SYR6/2灰褐色、 内)SYR6/2灰褐色	相: ~3mm片岩微量、~4mm白色粒、半透明粒少量、~2mm赤色化粧粒微量、青母微量	良好	脚部20%(全体10%)	反射復元
19	17	974	266	土師器 直口壺	100自然洗路 第7層	区 h21	[10.8]×[20.1]	内)ヨコア、斜め方向のナメキ、斜め方向のナメキの後模方向へうさぎ、内)タマカ、ヨコア、ヨコア	内)SYR7/4C灰褐色、内)SYR7/4C灰褐色、 内)N40/灰色、内)N40/灰色	相: ~3mm片岩微量、~2mm白色粒、半透明粒微量、~1mm黒褐色粒、赤色化粧粒微量 内)相: ~3mm片岩微量、~2mm白色粒、半透明粒微量、~1mm赤色化粧粒微量、青母微量	良好	口縁部42%、脚部20%(全体10%)	反射復元
19	17	975	290	出生土器 直付	100自然洗路 第7層	区 Q22	[11.5]×[3.5]	外)ヨコアテ(面付)が入る、口縁部: 粘土を折り返して貼り、一部スリ付、内)ヨコアテ(面付)が入る	外)SYR6/4C灰褐色、内)SYR6/4C灰褐色、 内)SYR6/4C灰褐色	相: ~4mm片岩微量、~2mm白色粒、半透明粒微量、~1mm赤色化粧粒微量、青母微量 内)相: ~4mm片岩微量、~2mm白色粒、半透明粒微量、~1mm赤色化粧粒微量、青母微量	良好	口縁部25%(全体5%)	反射復元
19	17	976	351	出生土器 直付	100自然洗路 第7層(竹部分)	区 d14	[16.7]×[5.0]	外)ヨコアテ、直付上の波文や断面三角形の凸部貼付へ凸部下の波文(タマカ)が入る、アカナ、内)波文工具によるヨコアテ	内)SYR6/2灰褐色、内)SYR6/4C灰褐色、 内)SYR6/4C灰褐色	相: ~5mm片岩微量、~2mm白色粒、半透明粒微量、~1mm赤色化粧粒微量、青母微量	良好	口縁部10%(全体5%)	反射復元、出生時代中期
24	30	177	94- 188	土師器 鉢	100自然洗路 第7層、 直付	区 e17/8	22.5×8.4×底部直径3.75	外)平行タマ、底部: 中央突起に凹むドーナツ底の底部、黒渕あり、内)底付工具によるタマ	外)SYR5/2灰褐色、内)SYR6/2灰褐色、7SYR7/4C 内)SYR5/2灰褐色、内)SYR6/4C灰褐色	相: ~3mm片岩微量、~3mm白色粒、半透明粒微量、青母微量	良好	口縁部50%、全体70%	
24	30	178	346	出生土器 直付	100自然洗路 第6層下部(竹部分) [7mm分]	区 d14	[12.7]×[4.6]	内)ヨコアテ、アカナ(ヨコアテ)削減のため不透明、内)ヨコアテ、アカナへうさぎ	内)SYR6/4C灰褐色、 内)SYR6/4C灰褐色	相: ~5mm片岩微量、~2mm白色粒、半透明粒微量、~1mm赤色化粧粒微量、青母微量	良好	口縁部30%、全体30%	反射復元
24	31	179	196	出生土器 直付	100自然洗路 第6層下部	区 P8	高[5.4]×脚部直径4.3	外)横方向へうさぎ(削減のため不透明)、ヨコアテ、ナメキ、ぐ一部スリ付、内)工具によるナメキ	内)SYR8/4C灰褐色、内)SYR8/4C灰褐色	相: ~2mm赤色化粧粒微量	良好	脚部部100%(全体30%)	反射復元
24	31	180	189	出生土器 直付	100自然洗路 第6層下部	区 e17/8西	[8.25]×[4.45]	外)底方向へうさぎ、横文線(印本)、内)横方向へうさぎ	外)SYR6/2灰褐色、内)SYR6/2灰褐色	相: ~2mm片岩微量、青母微量	良好	口縁部30%、片部50%	反射復元
24	31	181	196	土師器 鉢	100自然洗路 第6層下部	区 P8	11.6×3.65×底部直径5.1	内)ヨコアテ、斜め方向のナメキ、ヨコアテ、ナメキ、粘土接合、内)ナメキ、不調整口縁ひびひ大きさ	外)SYR6/2C灰褐色、 内)SYR6/4C灰褐色	相: ~5mm赤色化粧粒多量、青母微量	良好	口縁部95%、体部98%	出入口付(古時代後期以降か)
24	31	182	204	土師器 鉢	100自然洗路 第6層下部	区 P9	[7.65]×[6.6]×底部直 径3.3	外)横方向へうさぎ、内)ヘラヨコアテ(不透明)	内)SYR6/2灰褐色、内)SYR5/2灰褐色、 内)SYR5/2灰褐色	相: ~2mm赤色化粧粒微量	良好	口縁部60%(全体90%)	反射復元
24	31	183	204	土師器 直付付鉢	100自然洗路 第6層下部	区 P9	[11.45]×[6.6]	外)ヨコアテ、横方向へうさぎ(不透明)、ナメキの後模方向へうさぎ(不透明)、内)ヨコアテ、アカナへうさぎ	内)SYR6/2灰褐色、内)SYR7/2/2明褐色、 内)SYR6/2灰褐色	相: ~1mm赤色化粧粒微量	良好	口縁部20%、片部25%	反射復元
24	31	184	334	土師器 鉢	100自然洗路 第6層下部	区 d14半手	厚[8.6]×径[2.5]	外)横方向へうさぎ	内)SYR7/2明褐色、内)SYR8/2灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~4mm片岩、白色粒微量、~2mm白色粒微量、青母微量	良好	口縁部35%(全体5%)	
23	30	185	204	土師器 高窓	100自然洗路 第6層下部	区 P9	高[6.6]×脚部直 径2.5	外)タマの後カナ、横い模方向へうさぎ、挽き前成の波目[0.8cm]、4方向、内)工具によるナメキの削減付: 波目: 塵	内)SYR5/2灰褐色、内)SYR5/2灰褐色、 内)SYR6/4C灰褐色	相: ~5mm片岩微量、~2mm白色粒微量、青母微量	良好	脚部70%、脚部60%	反射復元
23	30	186	204	土師器 高窓	100自然洗路 第6層下部	区 P9	[16.75]×[7.1]	外)ヨコアテ(後模力の弱い)、横い模方向へうさぎ、内)横い模方向へうさぎの後模方向の波文(印本)付	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR8/2灰褐色	相: ~1mm片岩、白色粒、半透明粒微量、青母微量	良好	口縁部50%、片部75%	反射復元
23	30	187	192	土師器 高窓	100自然洗路 第6層下部	区 P7	[11.8]×[5.1]	外)リバ付工具による模様文(糸条)、工具幅[7cm]、横方向のナメキ、板付工具によるナメキ	内)SYR6/2灰褐色、内)SYR5/2灰褐色、 内)SYR5/2灰褐色	相: ~2mm片岩微量、~2mm白色粒微量、青母微量	良好	口縁部50%、片部50%	反射復元
23	30	188	207	土師器 高窓	100自然洗路 第6層下部	区 Q20-A/北	高[6.6]×脚部直 径3.3	内)タマの後カナ、波文(印本)付: 波目: 塘	内)SYR6/2灰褐色、内)SYR5/2灰褐色、 内)SYR6/2灰褐色	相: ~1mm赤色化粧粒微量	良好	口縁部20%、片部25%	反射復元
23	30	189	207	土師器 高窓	100自然洗路 第6層下部	区 h22	高[6.2]×脚部直径[13]	外)横方向へうさぎ、ミカガ、内)ナメキ、ハラ伏工具によるヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR6/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~4mm片岩微量、~2mm白色粒微量、青母微量	良好	脚部70%、脚部30%	
22	28	190	192	土師器 高窓	100自然洗路 第6層下部	区 P7	[14.5]×[5.5]	外)横方向へうさぎ、内)横方向へうさぎ	外)SYR6/2灰褐色、内)SYR7/2明褐色、 内)SYR8/2灰褐色	相: ~1mm片岩微量、~1mm白色粒少量、~1mm赤色化粧粒微量	良好	口縁部50%、脚部50%	反射復元
22	28	191	198	土師器 高窓	100自然洗路 第6層下部	区 P8	[17.2]×[5.1]	外)ヨコアテ、縱方向のミカガ、内)ヨコアテ、ナメキ、ヘラゴカ	内)SYR7/2C灰褐色、内)SYR6/2灰褐色	相: ~1mm片岩微量、~1mm半透明粒微量	良好	口縁部10%、脚部100%	反射復元
22	28	192	201	土師器 高窓	100自然洗路 第6層下部	区 中央付 近	高[5.3]×脚部直径9.0	外)ヘラゴカナ、削減(波の弱い)、内)ヨコアテ、内)ヨコアテ、板付工具によるナメキ	内)SYR7/2C灰褐色、内)SYR8/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~6mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、~2mm赤色化粧粒微量	良好	脚部100%、脚部100%	反射復元
23	28	193	204	土師器 二重口縁	100自然洗路 第6層下部	区 P9	[18.0]×[6.1]	外)ヨコアテ	内)SYR5/2灰褐色、内)SYR6/2C灰褐色、 内)SYR6/2C灰褐色	相: ~5mm片岩微量、~3mm半透明粒微量、青母微量	良好	口縁部30%、片部30%	反射復元
23	28	194	204	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層下部	区 P9	[13.7]×[7.25]	外)ヨコアテ、縱方向へうさぎ、ミカガ、内)ナメキ、横方向へうさぎ	内)SYR5/2C灰褐色、内)SYR6/4C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~2.5mm片岩微量、~3mm半透明粒微量、青母微量	良好	口縁部40%、片部40%	反射復元
23	28	195	217	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層下部	区 h22	[8.65]×[6.9]	外)ヨコアテ、ハク日(不透明)、内)ヨコアテ	内)SYR6/2灰褐色、内)SYR8/2灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~2mm片岩微量、~3mm白色粒、半透明粒微量	良好	口縁部25%、脚部25%	反射復元
23	28	196	217	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層下部	区 h22	高[5.8]×高[12.0]×底部直 径2.3	内)タマ直付: 剥離(波の弱い)、内)ヨコアテ、ナメキ、波文(印本)付	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR6/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1-20mm片岩微量、~3mm白色粒、半透明粒微量、~1mm青母微量	良好	脚部100%、脚部100%	
23	28	197	219	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層下部	区 g21	高[0.75]×底部直 径2.0× 底部最大径4.4	外)横方向へうさぎ、ケイリ(波の弱い)、波文(印本)付	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR5/2C灰褐色、 内)SYR5/2C灰褐色	相: ~1mm片岩、白色粒、半透明粒微量、~1mm青母微量	良好	脚部100%、底部100%、脚部50%	反射復元
23	29	198	337	出生土器 直付	100自然洗路 第6層下部	区 e15北半	高[5.9]×底部直 径2.1	外)タマ、底部貼付、底部: 中央凹む、面をもつ、内)工具によるナメキ	内)SY41/2C灰褐色、内)SY41/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1-8mm片岩微量、~1mm白色粒、半透明粒微量、青母微量	良好	脚部100%、脚部95%	反射復元
23	29	199	338	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層下部	区 d15北半	[13.7]×[7.0]	内)ヨコアテ、縱方向へうさぎ、ミカガ、内)ナメキ、ハラ伏工具によるヨコアテ	内)SYR5/2C灰褐色、内)SYR6/4C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1-8mm片岩微量、~1mm白色粒、半透明粒微量、青母微量	良好	脚部100%、脚部100%	反射復元
23	29	200	204	土師器 直付	100自然洗路 第6層下部	区 P9	[17.5]×[8.8]	外)ヨコアテ、タマカの後カナ、ヨコアテ、内)ヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR8/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1mm片岩微量、~1mm白色粒微量、半透明粒微量	良好	口縁部25%、脚部25%	反射復元
23	29	201	340	出生土器 直付	100自然洗路 第6層下部	区 d14	高[5.2]×底部直 径2.6	内)タマカの後ナメキ、ドーナツ底の底部(波の弱い)、削減(波の弱い)、内)ヨコアテ、ナメキ、ヘラゴカ、内)工具によるナメキ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR6/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1mm片岩微量、~1mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部100%、脚部100%	反射復元
23	29	202	338	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層下部	区 d15北半	[13.5]×[9.5]× 底部直 径2.0	内)ヨコアテ、平タマの後カナ、斜め方向へうさぎ、内)ヨコアテ、内)ヨコアテ、内)ヨコアテ、内)ヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR5/2C灰褐色、 内)SYR5/2C灰褐色	相: ~1mm片岩微量、~1mm白色粒微量、半透明粒微量、青母微量	良好	脚部100%、脚部100%、片部50%	反射復元
23	29	203	325	出生土器 直付	100自然洗路 第6層下部	区 d15 直付上	[13.6]×[4.4]	内)ヨコアテ、タマカの後カナ、ヨコアテ、内)ヨコアテ、内)ヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR5/2C灰褐色、 内)SYR5/2C灰褐色	相: ~1mm片岩微量、~1mm白色粒微量、半透明粒微量、青母微量	良好	脚部100%、底部100%、片部50%	反射復元
23	29	204	336- 343	土師器 直付	100自然洗路 第6層下部	区 d15 直付上	[13.6]×[4.6]	内)ヨコアテ、平タマの後カナ、斜め方向へうさぎ、内)ヨコアテ、内)ヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)SYR7/2C灰褐色	相: ~1mm片岩微量、~1mm白色粒微量、半透明粒微量、青母微量	良好	脚部100%、脚部100%、片部40%	反射復元
23	29	205	120	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 d16	[15.0]×[5.2]	内)ヨコアテ、平タマの後カナ、斜め方向へうさぎ、内)ヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)SYR7/2C灰褐色	相: ~1mm片岩微量、~1mm白色粒微量、半透明粒微量、青母微量	良好	脚部70%、脚部70%、片部5%	反射復元、J/7日原体幅18cm(か本3cm)、カ日原体幅18cm(か本3cm)、布留里
23	29	206	141	出生土器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 e18	[16.0]×[4.3]	内)ヨコアテ、ハカカ、内)ヨコアテ、ナメキ、ヘラゴカ、内)工具によるナメキ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1-2mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部100%、脚部100%	反射復元
23	29	207	152	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 P8	[15.6]×[6.1]	内)ヨコアテ、タマカの後カナ、ヨコアテ、内)ヨコアテ、内)ヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1-2mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部50%、脚部50%、片部50%	反射復元、J/7日原体幅18cm(か本3cm)、カ日原体幅18cm(か本3cm)、布留里
25	35	208	156	出生土器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 P9	[13.0]×[4.9]	内)ヨコアテ、工具によるナメキ削減(波の弱い)、内)工具によるナメキ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR8/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1-2mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部40%、脚部40%、片部50%	反射復元
25	35	209	179	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 g22	[17.0]×[3.6]	内)横方向へうさぎ、ヨコアテ、内)ヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~5mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部15%、脚部15%、片部5%	反射復元
25	35	210	122	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 d16	[15.5]×[5.2]	内)ヨコアテ、平タマの後カナ、斜め方向へうさぎ、内)ヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~2mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部50%、脚部50%、片部50%	反射復元
25	35	211	181	出生土器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 h22	[17.6]×[6.5]	内)ヨコアテ、ハカカ、内)ヨコアテ、内)ヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1-2mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部60%、脚部60%、片部50%	反射復元
26	37	212	129	出生土器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 e17	[16.6]×[5.2]	内)ヨコアテ、口縁部: みを容ける、内)不定方向のナメキ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1-2mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部50%、脚部50%、片部50%	反射復元
26	35	208	156	出生土器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 P9	[13.0]×[4.9]	内)ヨコアテ、工具によるナメキ削減(波の弱い)、内)工具によるナメキ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR8/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1-2mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部40%、脚部40%、片部50%	反射復元
26	35	209	179	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 g22	[17.0]×[3.6]	内)横方向へうさぎ、断面三角形の凸部をめぐらす、凸部貼付の後上に刮り目、内)竹の後模方向のナメキ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~2mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部15%、脚部15%、片部5%	反射復元
26	35	210	125	土師器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 d16	[15.5]×[5.2]	内)ヨコアテ、口縁部: みを容ける、内)不定方向のナメキ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~2mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部50%、脚部50%、片部50%	反射復元
26	35	211	181	出生土器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 e17	[16.6]×[5.2]	内)ヨコアテ、ハカカ、内)ヨコアテ、内)ヨコアテ	内)SYR6/2C灰褐色、内)SYR7/2C灰褐色、 内)N40/灰色	相: ~1-2mm片岩微量、~2mm半透明粒微量、青母微量	良好	脚部60%、脚部60%、片部50%	反射復元
26	35	212	129	出生土器 直口壺	100自然洗路 第6層	区 e17	[16.6]×[5.2]	内)ヨコアテ、口縁					

26	37	214	132	再生土器 西	100自然洗路 茅6層	区 e17	高(6.9)・鶴田信6.8	外縫方向のヘラガキ、断面三角形の凸部をめぐらす、凸部斜行の後三角の頂点部分 鉛めじ、内はコナガ、粘土接合痕	外JYR6/2灰褐色、内JYR5/2灰褐色、 外JYR7/1灰白色	やや密：~2mm片岩・赤色酸化粒含む、 ~2mm半透明粒微量	良好	頭部100%（全体30%）	反射復元
26	37	215	123	再生土器 西	100自然洗路 茅6層	区 e16	高(5.0)・残存幅(5.2)	外JYコナデ、解説文(本)、波状文、内JYコナデ	内JYR6/6灰褐色、内JYR7/1灰白色、外JYR8/2 灰白色	密：~3mm片岩・半透明粒少量	良好	全体5%	彫刻文原体幅1.3cm(本 cm)、波状文2箇所(本 cm)、劣生時代中期か
26	37	216	138	土器器 小形器	100自然洗路 茅6層	区 e17	高(2.9)・鶴田信(5.3)	外JYコナデ、ミガナ(不明確)、黏付(口縫)、内JYコナデ、ヨビオサ	外JYR6/0暗灰色、7SYR4/2灰褐色、内JY/0黒色、 7SYR6/2灰褐色、内JY/0黒色	密：~1mm片岩・半透明粒少量	良好	口縫部～体部40%（全体5%以下）	反射復元
26	37	217	152	再生土器 西	100自然洗路 茅6層	区 e18	高(4.7)・残存幅(5.2)	外JYケナデの後剥離、内JYコナデ、工具によるナカ、ヨビオサ	外・内JY/2灰褐色、7SYR6/4C・暗褐色	密：~3mm白色粒微量	良好	口縫部30%、底部100%、全体60%	反射復元、絵画または記 号土器
26	37	218	152	土器器 西	100自然洗路 茅6層	区 e19	高(1.85)・鶴田信(5.3)	外JYコナデ、解説文(5本)、ヘラガキ、内JYコナデ、ヨビオサ	外JYR7/0にい様色、内JY/0灰褐色、外JY/0 暗灰色、7SYR7/0にい様色	密：~2mm片岩・半透明粒少量	良好	頭部～体部20%	反射復元、彫刻文原体 幅14cm(10本/cm)
26	37	219	131	再生土器 西	100自然洗路 茅6層	区 e17	高(4.4)・鶴田信(5.3)	外縫方向のヘラガキ、断面三角形の凸部をめぐらす、凸部斜行の後上下に剥み日、 内縫方向のヘラガキ、工具によるナカ	外・内JYR6/6灰褐色、内JY/0暗灰色	密：~3mm片岩微量、~2mm半透明粒少 少	良好	頭部25%（全体5%以下）	反射復元
25	35	220	173	再生土器 表面剥 離	100自然洗路 茅6層	区 f21	(14.7)×(7.7)	外JYコナデ、横・構造のヘラガキ、口縫部：円形浮文(15cm)貼付→竹青文(保 0.75cm)、内JYコナデ	外JYR7/0暗褐色、内JY/0暗褐色、7SYR7/0灰白 色、内JY/0表面(色にはない色の色土)	密：~5mm片岩微量、~3mm赤色化 粒微量	良好	口縫部～頭部85%（全体30%）	反射復元
25	35	221	85, 129, 140	土器器 口口蓋	100自然洗路 茅6層	区 d,e17	15.5×(12.2)	外縫方向のヘラガキ、斜め・不定方向のヘラガキ、内JYコナデ、ヨビオサ	外・内JYR6/6明褐色、7SYR7/0暗褐色	密：~3mm片岩・白色粒・半透明粒・赤 色酸化粒少量、~4mm白色粒少量	良好	口縫部90%（全体20%）	反射復元
25	35	222	139	土器器 小形器 底	100自然洗路 茅6層	区 e18	(3.15)×(4.6)	外・内JYコナデの後ヘラガキ	内JYR6/6灰褐色、内JY/0暗褐色	密	良好	体部5%以下、全体10%	反射復元
25	35	223	141	土器器 口口蓋または 鉢	100自然洗路 茅6層	区 e18	(7.0)×(8.0)	外JYコナデ、口縫部：内側に剥離、内JYコナデ	外JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、内JY/0暗 褐色	密：~3mm白色粒・半透明粒・青母少量	良好	口縫部15%（全体5%以下）	反射復元、2箇所に似する 形態
25	35	224	141	土器器 表面剥 離	100自然洗路 茅6層	区 e18	9.9×(14.1)	外JYコナデ、ナマネ工によるナカ(削減のため不明確)、底部：火を受けている か、内JYコナデ、工具によるナカ、粘土接合痕	外・内・外JYR6/6灰褐色、7SYR7/0暗褐色	密：~5mm片岩・白色粒・半透明粒少 量、青母少量	良好	口縫部55%、全体20%	反射復元
25	36	225	141	土器器 底または 裏	100自然洗路 茅6層	区 e18	高(6.7)・鶴田信(0.4)	外JYコナデの後コヨカ、内ヘラズリ、ハケ、ヨビオサ	外JYR6/6灰褐色褐色、内JY/0灰褐色、 10YR2/1黒褐色、外JY/0暗褐色	密：~3mm白色粒少量	良好	頭部10%、全体25%	反射復元、ハク7.5~6本 cm
25	36	226	143	再生土器 水差土器 把手	100自然洗路 茅6層	区 e18	2.4×(3.2)×1.3	外・内JYコナデ	外JYR6/6にい様色、内JY/0暗褐色	密	良好	5%以下	227c同一個体か
25	36	227	144	再生土器 水差土器 把手	100自然洗路 茅6層	区 e18	2.5×(4.0)×1.5	外・内JYコナデ	外JYR6/6にい様色、内JY/0暗褐色	密	良好	5%以下	226同一個体か
25	36	228	146	土器器 小形器	100自然洗路 茅6層	区 e18	9.1×(6.65)	外JYコナデ、工具によるナカまたは縫方向のヘラガキ、口縫部：上方へつまみげる、内 JYコナデ、ナカ、粘土接合痕	内JYR6/6にい様色、内JY/0暗褐色、外JYR6/3 にい様色	密：~2mm片岩微量、~4mm半透明粒 微量、~3mm赤色化粒微量	良好	口縫部30%、体部20%、全体30%	反射復元
25	36	229	148	土器器 縫口蓋	100自然洗路 茅6層	区 e18	高(6.0)・鶴田信(1.0)	外・内JYコナデ(不明確)	外JY/0暗褐色、内JYR6/6にい様色、 内JY/0暗褐色	密：~3mm片岩・赤色酸化粒少量、~ 3mm赤色化粒微量	良好	頭部5%（全体5%以下）	反射復元
25	36	230	156	土器器 小形器 底または 鉢	100自然洗路 茅6層	区 f19	(2.4)×(4.9)	外・内JYコナデの後コヨカ、ヨコフジ、工具によるナカ、スズ行、内JY/0にい様 色土	外JYR6/2灰褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/0灰褐色	密：~3mm片岩少量、~3mm赤色化 粒・青母微量	良好	口縫部25%、体部5%、全体5%	反射復元
26	36	231	157	土器器 縫口蓋	100自然洗路 茅6層	区 f19	(20.1)×(6.2)	外JYコナデ、口縫部：内側に剥離、内JYコナデ	外・内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色	やや密：~3mm赤色粒・赤色酸化粒・半 透明粒・青母多量	良好	口縫部40%（全体5%以下）	反射復元、223に似する 形態
26	36	232	157	土器器 小形器	100自然洗路 茅6層	区 f19	8.5×(6.6)	外JYコナデ、縫方向のヘラガキ、ヨコナカまたは縫方向のヘラガキ、内JYコナデ、強けコヨ カ	外JY/0暗褐色、内JYR6/2灰褐色、 7SYR7/0半透明粒	密：~3mm片岩・赤色酸化粒微量	良好	口縫部60%、全体20%	反射復元
26	36	233	172	土器器 縫口蓋	100自然洗路 茅6層	区 h21	(12.4)×(6.7)	外JYコナデ、縫方向のヘラガキ(工具痕跡)、縫方向のヘラガキ、内JYコナデ、縫方向の ヘラガキ、ヨビオサ	外JY/0暗褐色、内JYR6/6暗褐色、内JY/0暗 褐色(色の剥離)	密：~2mm片岩・赤色酸化粒微量	良好	口縫部25%（全体10%）	反射復元
26	36	234	177	土器器 縫口蓋	100自然洗路 茅6層	区 g22	8.0×(19.0)・鶴田信4.1 体部剥離・大径13.2	外・内JYコナデ、縫方向のヘラガキ、粘土接合痕、黒斑あり、内JY/0コナデ、シリコ ン	外・内JY/0暗褐色、内JYR6/2灰褐色、 7SYR7/0半透明粒	密：~10mm片岩・白色粒・半透明粒微量	良好	口縫部～頭部100%	反射復元
26	37	235	180	土器器 底または 裏	100自然洗路 茅6層	区 h22	(29.75)×(4.15)	外JYコナデ、横方向のヘラガキ、口縫部：外側に剥離、内縫方向のヘラガキ、強けコヨ カ	外JYR7/0にい様色、内JY/0暗褐色、 7SYR7/0半透明粒	密：~8mm半透明粒少量、~4mm赤 色酸化粒少量	良好	口縫部5%、全体5%以下	反射復元
24	32	236	122	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 e16/7	26.0×(4.3)	外JY/0日、垂下部貼付→円形浮文(0.9cm)貼付→竹青文(0.75cm)、口縫部：内 JY/0暗褐色、垂下部貼付→竹青文(0.4cm)、内JY/0暗褐色	外JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR4/2灰褐色、内JY/0暗褐色	密：~3mm片岩・赤色酸化粒少量	良好	口縫部20%（全体5%以下）	波状文2本/cm
24	32	237	139	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 e18	(21.8)×(8.2)	外JY/0日、垂下部貼付→円形浮文(0.8cm)貼付→竹青文(0.3cm)、内JY/0暗褐色、 7SYR4/2灰褐色	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色	密：~3mm片岩・赤色酸化粒微量	良好	口縫部30%、全体5%以下	反射復元
24	32	238	142	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 e18	22.2×(4.7)	内JY/0日、コナデ、垂下部貼付→円形浮文(0.8cm)貼付→竹青文(0.4cm)、 内JY/0暗褐色	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR4/2灰褐色	密：~3mm片岩・赤色酸化粒微量	良好	口縫部25%（全体5%以下）	波状文8本/cm
24	32	239	144	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 e18	(7.9)×(8.0)	外JY/0日、内JY/0コナデ、垂下部貼付→円形浮文(0.7cm)貼付→竹青文 (0.3cm)、ハクの剥離方向へハラガキ、内縫方向へハラガキ、ナカ	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR4/2灰褐色	密：~3mm片岩・赤色酸化粒微量	良好	口縫部40%、頭部65%、全体 5%	反射復元
24	32	240	152	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 h18	(7.0)×(5.5)	外JY/0日、内JY/0コナデ、内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR7/0半透明粒	密：~2mm片岩・半透明粒少量、~ 2mm赤色化粒少量、~4mm砂粒	良好	口縫部25%（全体5%以下）	反射復元
24	32	241	157	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f19	(21.9)×(4.6)	外JY/0日、内JY/0コナデ、内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/0暗褐色	密：~3mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒微量	良好	口縫部40%（全体5%以下）	反射復元
24	32	242	158	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f19	(23.1)×(8.9)	外JY/0日の後剥離のためヘラガキ、断面三角形の凸部をめぐらす、内縫方向のヘラガキ、 ナカ	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/0暗褐色	密：~3mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒 微量	良好	口縫部50%、頭部30%	反射復元
24	32	243	158	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f19	(15.9)×(5.5)	外JY/0日の後剥離のためヘラガキ、断面三角形の凸部をめぐらす、内縫方向のヘラガキ、 ナカ	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/0暗褐色	密：~2mm片岩・半透明粒・赤色酸化 粒微量	良好	口縫部20%、全体20%	反射復元
24	33	244	124	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 e16	高(2.9)	外JY/0日、内JY/0コナデ、垂下部貼付→円形浮文(0.7cm)貼付→竹青文(0.3cm)、 内JY/0暗褐色	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR7/0暗褐色	密：~2mm片岩・半透明粒・赤色酸化 粒微量	良好	口縫部5%、全体5%以下	反射復元
24	33	245	140	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 e18	(21.0)×(5.7)	外JY/0日、一部入付裏、内JY/0コナデ	外・内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色	密：~4mm片岩・半透明粒・白色粒 多量	良好	口縫部15%（全体5%以下）	反射復元、他地域の影響 か
24	33	246	141	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 e18	(20.9)×(9.9)	外JY/0日、解説文またはハサ工具によるナカ、内JY/0コナデ、一部入付裏	外JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/0暗褐色	密：~2mm片岩・半透明粒・赤色酸化 粒微量	良好	口縫部15%（全体5%以下）	反射復元
24	33	247	144	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 e18	(38.8)×(4.2)	外JY/0日、解説文、内JY/0コナデ、黑色化(ニズ)次成	外JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR4/2暗褐色	密：~3mm片岩・赤色酸化粒微量	良好	口縫部20%（全体5%以下）	反射復元、他地域の影響 か
24	33	248	148	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 e18	高(2.8)	外JY/0日、コナデ、タラナ、解説文またはハサ工具によるナカ、内JY/0コナデ、 内縫方向のヘラガキ、内JY/0暗褐色	外JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/0暗褐色	密：~2mm片岩・半透明粒・赤色酸化 粒微量	良好	口縫部10%（全体5%以下）	反射復元、他地域の影響 か
24	33	249	149	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f18	高(2.8)	外JY/0日、内JY/0コナデ、垂下部貼付→波状文2本→竹青文(0.7cm)、内JY/0コナデ、 内JY/0暗褐色	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/0暗褐色	密：~3mm片岩・赤色粒・赤色酸化 粒微量	良好	口縫部付近25%（全体5%以下）	反射復元、波状文8本/cm
24	33	250	149	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f18	(9.3)×(1.7)	外JY/0日、竹青文(0.45cm)、横方向のヘラガキ、内縫方向のヘラガキ	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR7/0暗褐色	密：~3mm片岩・半透明粒・赤色酸化 粒微量	良好	口縫部15%（全体5%以下）	反射復元
25	33	251	149	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f18	(20.6)×(3.4)	外JY/0日、横方向のヘラガキ、内JY/0コナデ	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/2暗褐色	密：~2mm黑色粒・白色粒・赤色酸化 粒少量	良好	口縫部15%（全体5%以下）	反射復元
25	33	252	150	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f18	高(2.8)	外JY/0日、竹青文(0.35cm)貼付→波状文2条→内縫方向のヘラガキ、内縫方向のヘラガキ、 内JY/0暗褐色	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/0暗褐色	密：~2mm片岩・赤色酸化粒微量	良好	口縫部10%（全体5%以下）	反射復元、波状文8本/cm
25	33	253	150	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f18	(22.5)×(2.6)	外JY/0日、ハケ・垂下部貼付→竹青文(0.7cm)、内縫方向のヘラガキ、黑色化(ニズ) 次成	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/0暗褐色	密：~3mm片岩・赤色酸化粒・半透明粒 微量	良好	口縫部(一部)25%（全体5%以下）	反射復元、波状文8本/cm
25	34	254	153	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f18	(21.2)×(3.2)	外JY/0日、ハケ・垂下部貼付→竹青文(0.7cm)、内縫方向のヘラガキ、黑色化(ニズ) 次成	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR6/0暗褐色	密：~3mm片岩・白色粒・赤色酸化 粒微量	良好	口縫部10%（全体5%以下）	反射復元
25	34	255	157	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f18	(23.0)×(5.6)	外JY/0日、竹青文(0.7cm)貼付→竹青文(0.5cm)、被片内側剥離、内 JY/0暗褐色	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR7/0暗褐色	密：~3mm黑色粒・白色粒・赤色酸化 粒微量	良好	口縫部25%（全体5%以下）	反射復元、金剛番号159 と同一箇所(浮き面)所 在
25	34	256	154	土器器 二重口縫	100自然洗路 茅6層	区 f18	(20.0)×(3.3)	外JY/0日、内JY/0コナデ、垂下部貼付→波状文2本→竹青文(0.7cm)、内JY/0コナデ、 内JY/0暗褐色	内JY/0暗褐色、内JY/0暗褐色、 7SYR7/0暗褐色	密：~3mm片岩・多量	良好	口縫部12%（全体5%以下）	反射復元、波状文7-8 本/cm

28	44	300	122	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	Q2	高(3.3)×脚部径(2.4)	外側方向への3ガキ、8ガキの先ナメ、透かし孔(直径3cm、3箇所)、内ナメ、板状工具によるナメ	外SVR6/2灰褐色、SVR6/4に淡い褐色、内SVR7/6 褐色、透SVR6/3淡黄褐色	透: ~3mm片岩質量 内: ~3mm片岩質量	良好	脚柱部90%、脚端部95%	反転復元
28	44	301	138	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	竹7	高(4.45)×脚部径(1.6)	外側方向への3ガキ、8ガキ、ココナメはミガキ、内コロナ、シリコラ、粘土合板	内SVR7/6褐色、N2灰褐色、N6灰褐色、 透SVR6/2灰褐色、透SVR6/3淡黄褐色	透: ~3mm片岩質量 内: ~3mm片岩質量	良好	脚端部30%	反転復元
29	45	302	139	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	高(5.5)×脚部径(2.0)	内ハナナ、幅狭い側方向への3ガキ、8ガキ、内ナメ、シリコラ(透不調整)、粘土接合板	内SVR6/2灰褐色、内SVR6/4黄色褐色、 透SVR6/2灰褐色	透: ~3mm片岩質量 内: ~3mm片岩質量	良好	脚端部80%	
29	45	303	141	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	高(6.0)×脚部径(2.3)	外側方向への3ガキ(透消滅のため不調整)、厚引(0.9cm、2箇所)、内板状工具によるナメ	内SVR6/2灰褐色、内SVR6/4黄色褐色、内ナメ、板状工具によるナメ	透: ~4mm片岩、半透明粒多量、~ 2mm赤色酸化粒少量	良好	脚部、脚端部95%(全体70%)	反転復元
29	45	304	142	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	高(6.0)×脚部径(3.2)	外側方向の3ガキ(透消滅のため不調整)、厚引(0.9cm、2箇所)、内板状工具によるナメ	内SVR6/2灰褐色、内SVR6/4黄色褐色、内ナメ、板状工具によるナメ	透: ~3mm片岩、半透明粒多量、~ 1mm赤色酸化粒少量	良好	脚端部25%(全体10%)	反転復元
29	45	305	147	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	高(2.3)×脚部径(2.7)	外透かし孔(径0.45cm程度、7箇所以上)、内透滅のため不調整	内SVR6/2灰白色、透SVR6/2灰白色	透: ~2mm片岩少量 内: ~1mm片岩、半透明粒多量	良好	脚部50%(全体5%)	
29	45	306	147	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	高(6.8)×脚部径(2.8)	外側方向への3ガキ、透かし孔(12cm、箇所残存、4方向)、内ハナナ、シリコラ、板状工具によるナメ(透消滅のため)	内SVR6/2灰褐色、内SVR6/4黄色褐色、透SVR6/2灰褐色、 内SVR6/4黄色褐色	透: ~5mm片岩、赤色酸化粒微量 内: ~10mm片岩、内SVR6/2灰褐色、透SVR6/2灰褐色	良好	片部、脚部30%、脚柱部100%	反転復元
29	45	307	157	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	竹9	高(0.9)×脚部径10.2	外側方向への3ガキ、透かし孔(0.5cm、4箇所)、内透滅のため不調整	内SVR6/2灰褐色、内SVR6/4黄色褐色、透SVR6/2灰褐色、 内SVR6/4黄色褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒多量 内: ~1mm片岩、半透明粒多量	良好	脚部70%、脚部、脚端部ほぼ100%	反転復元
29	45	308	170	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	g21	高(0.9)×脚部径14.0	外側、横方向の3ガキ、穿孔(直径1.3cm、4箇所)、内透滅(透不調整)、脚部付近: 扇形 (ひし)でなく丸く、穿孔による芯の盛り上がり	内SVR6/2灰褐色、透SVR6/2灰白色	透: ~3mm片岩、半透明粒、赤色酸化粒 内: ~1mm片岩、半透明粒、赤色酸化粒	良好	脚部40%、脚端部70%	反転復元
29	45	309	131	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e17	高(2.2)×脚部径(0.75)	外日コハの後ナメ、脚部部: ナメでつまみ出して透状になる、内日コナメ	外SVR6/2灰褐色、透SVR6/2灰白色	透: ~3mm片岩、半透明粒微量 内: ~1mm片岩、半透明粒微量	良好	脚部10%(全体5%)	反転復元
29	45	310	174	土師器 窯 窯または 土手口跡	100自然洗路 窯6層	区区	Q21	高(6.8)×脚部径(5.5)	外タハワまたはミガキ、ココナメ、内日コナメ	外SVR6/2灰白色、透SVR6/2明褐色	透: ~3mm片岩微量 内: ~1mm片岩、半透明粒微量	良好	脚台60%、脚端部60%	反転復元
29	45	311	129	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	d19	高(4.3)×脚部径(2.7)	外工場の先端あたりの透、壁の内に2つまみ(0.5cm)、透かし孔(直径3cm、壁内で3箇所、所残存、4箇所)、环状の透(透)、スリ-素(透)抜地縫に二次焼成、内ハナナ、シリコラ、板状工具によるナメ(透の裏)	内SVR6/2灰褐色、N2灰褐色、内透滅: N2の透 色、脚部: 透SVR6/2灰褐色、透SVR6/3灰褐色	透: ~2mm片岩、赤色酸化粒微量 内: ~1mm片岩、赤色酸化粒微量	良好	脚部60%	反転復元
29	48	312	121	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e16	高(5.9)×底部径2.75	外タハの後ナメ、平行ナメ、底部: ナメ、内一部のケツ工具によるナメ、黑色化(黒化) 内透滅のため不調整	外SVR6/2灰褐色、内SVR6/3灰褐色、 内: ~1mm片岩、赤色酸化粒微量	透: ~3mm片岩、半透明粒、赤色酸化粒 内: ~1mm片岩、半透明粒、赤色酸化粒	良好	体部~底部30%、底部100%	反転復元
30	48	313	122	土師器 小形透	100自然洗路 窯6層	区区	e16	高(4.7)×底部径2.2	内ハナナ、工具の凹凸、黒化あり、内ケツ工具によるナメ、コヨオサ	内SVR6/2/4Cに淡い褐色、透SVR6/4淡黄褐色、 内SVR6/4C褐色	透: ~2mm片岩、赤色酸化粒少量、~ 2mm半透明粒少量	良好	体部~底部30%、底部100%	反転復元
30	48	314	123	土師器 窯 窯または 土手口跡	100自然洗路 窯6層	区区	e16	高(4.4)×脚部径(0.9)	外タハの後ナメ、ナメ、コヨオサ、ココナメ、内ナメ、不透明方向のナメ	外SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/4C褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒少量 内: ~1mm片岩、半透明粒微量	良好	脚台60%(全体20%)	反転復元
30	48	315	124	土師器 窯 窯または 土手口跡	100自然洗路 窯6層	区区	e16	高(4.0)×脚部径(0.5)	内ナメ、コナメ、脚部部: やや内側に割りすり引いた透不調整、内ナメ、板状工具によるナメの透ナメ、黒化あり、焼成前の底部穿孔(0.7cm)、内板状工具によるナメ	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/4C淡黄褐色、 内SVR6/4C褐色	透: ~2mm片岩、半透明粒、~5mm白色 半透明粒微量	良好	脚部40%(脚端部60%)	反転復元
30	48	316	125	土師器 窯 窯または 土手口跡	100自然洗路 窯6層	区区	e16	高(0.9)×脚部径(0.9)	外ヨコナメ、ナメ、内コナメ、板状工具によるナメ	内SVR6/2/4C淡黄褐色、内SVR6/4C褐色、透SVR6/4C褐色	透: ~2mm片岩、半透明粒少含む 内: ~1mm片岩、半透明粒少含む	良好	底部100%(全体20%)	反転復元、ナメ日本本 cm
30	48	317	125	土師器 窯 窯または 土手口跡	100自然洗路 窯6層	区区	e16	高(3.9)×底部径(2.8)	外平行タキ、黒化あり、焼成前の底部穿孔(0.7cm)、内板状工具によるナメ、ナメ	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/4C淡黄褐色、 内SVR6/4C褐色	透: ~5mm片岩少量、~3mm白色 半透明粒微量	良好	底部100%(全体15%)	
30	48	318	131	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e17	高(4.6)×底部径(4.4)	外)密滅のため不透明、内)工具によるナメの透ナメ	内SVR6/2/4Cに淡い褐色、透SVR6/4C白色、 内SVR6/4C褐色	透: ~5mm片岩、半透明粒多量 内: ~1mm半透明粒少量	良好	底部90%(全体10%)	反転復元
30	48	319	133	土師器 小形透	100自然洗路 窯6層	区区	e17	高(2.7)×底部径(2.6)	外ケナメ、内ケツ、内透滅のため不透明、内)工具によるナメ	内SVR6/2/4Cに淡い褐色、透SVR6/4C褐色	透: ~2mm片岩少量、~2mm赤色 酸化粒多量	良好	底部100%(全体10%)	
30	48	320	139	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	高(4.8)×底部径(4.1)	外ケナメ(透滅のため不透明)、全体的にスリ-素(透)、内)密滅のため不透明	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/3/4に淡い褐色、 内SVR6/3/4褐色	透: ~2mm片岩多量、~3mm赤色 酸化粒少量	良好	底部100%(全体20%)	反転復元
30	49	321	146	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	高(2.5)×底部径(3.6)	内)不透明方向のラグナメ、底部: 工具のあり直りあがり、薄らけ(ナメ)、内板状工具によるナメ	内SVR6/2/4C褐色、透SVR6/2/4C淡黄褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm片岩、赤色酸化粒少量 内: ~1mm片岩、赤色酸化粒少量	良好	底部100%(全体10%)	反転復元
30	49	322	146	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	高(4.5)×底部径(6.0)	外)平行タキ、コヨオサ、ナメ、脚部部: 面をもつけ(ナメ)、内)ケツ工具によるコヨオサ	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm片岩、~3mm赤色 酸化粒微量	良好	脚部100%(全体20%)	反転復元
30	49	323	147	土師器 窯 窯または 土手口跡	100自然洗路 窯6層	区区	e18	高(5.0)×底部径(14.4)	内)平行タキ、ナメ、底部: 面をもつけ(ナメ)、内)ケツ工具によるコヨオサ	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~4mm片岩、半透明粒含む、~1mm 赤色酸化粒少量	良好	底部100%(全体20%)	反転復元
30	49	324	149	土師器 窯 窯または 土手口跡	100自然洗路 窯6層	区区	竹8	高(3.9)×底部径(4.0)	外ケナメ、コヨオサ(透部)、底部: ナメ、内ケナメ	外SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~2mm片岩、赤色酸化粒少量 内: ~1mm片岩、赤色酸化粒少量	良好	底部100%(全体30%)	反転復元
30	49	325	150	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	竹8	高(0.9)×底部径(4.4)	外)平行タキ、内)板状工具によるナメ、黑色化	外SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/3/4に淡い褐色、 内SVR6/3/4褐色	透: ~2mm片岩、半透明粒少量 内: ~1mm片岩、赤色酸化粒少量	良好	底部100%(全体10%)	反転復元
30	49	326	153	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	竹8	高(0.7)×底部径(6.4)	脚滅のため不透明	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒、~2mm赤色 酸化粒少量	良好	底部95%(全体10%)	反転復元
30	49	327	154	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	竹8	高(0.7)×底部径(6.2)	外)タキの後ナメ、ナメ、黒化あり底部の透(半透明)、内ナメ、ヘラタキ	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C淡黄褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~5mm片岩、半透明粒多量、~1mm 赤色酸化粒微量	良好	底部100%(全体10%)	反転復元
30	49	328	154	土師器 窯 窯または 土手口跡	100自然洗路 窯6層	区区	竹8	高(4.25)×脚部径(7.5)	内)密滅のため不透明、内)板状工具によるナメの透ナメ	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/4/4C褐色	透: ~1mm片岩微量 内: ~1mm片岩、半透明粒微量	良好	脚台部40%、脚端部30%(全体20%)	反転復元
30	49	329	159	土師器 窯 窯または 土手口跡	100自然洗路 窯6層	区区	竹9	高(1.9)×脚部径(4.7)	内)ハナナのあたり感、縱方向の3ガキ、黑色化(黒化)ニ化焼成、内ハナナ、シリコラ、横方向への3ガキ、脚部: 黒化(黒化)ニ化焼成	外SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内: ~1mm片岩、内SVR6/3/4褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒微量 内: ~1mm片岩、内SVR6/3/4褐色	良好	脚台部95%(全体5%)	
30	49	330	171	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	h21	高(4.5)	外タハナ、ハナの後コナメ、内ナメ、シリコラ	外SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C淡黄褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~2mm片岩微量、~3mm半透明 粒微量、~1mm赤色酸化粒微量	良好	脚台部60%(全体15%)	反転復元
30	50	331	184	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	Q22	高(4.65)×底部径(5.4)	内)平行タキ、内)板状工具によるナメ、黑色化	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒微量、~1mm 赤色酸化粒微量	良好	底部95%(全体10%)	反転復元
30	49	332	142	生土器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e17	16.3×19.4×底部径(4.2)	内)ヨウナ、平行タキ(透にこり透明)、スリ-素(透)に付着、脚部: 浅い刻み日、内ナメ	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~2mm片岩、半透明粒少量 内: ~1mm半透明粒微量	良好	脚端部10%、底部50%	反転復元
30	49	333	139	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	16.8×19.6×底部径(4.6)	内)ヨウナ、平行タキ(透にこり透明)、スリ-素(透)に付着、脚部: 浅い刻み日、内ナメ	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~2mm片岩、半透明粒少量、~1mm 赤色酸化粒微量	良好	底部100%(全体10%)	反転復元
30	49	334	141	生土器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	16.8×19.7×底部径(4.7)	内)ヨウナ、平行タキ(透にこり透明)、スリ-素(透)に付着、脚部: 浅い刻み日、内ナメ	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~2mm片岩、半透明粒少量、~1mm 赤色酸化粒微量	良好	脚端部30%、脚部40%	反転復元
27	42	335	148	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	14.3×18.9	外ヨコナメ、幅狭いタハナ、口縁部: ヨコナメにこり透明となる、内)ヨコナメ、ナメ、シリコラ、工具部	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒微量、~1mm 赤色酸化粒微量	良好	脚端部30%、全体30%	反転復元、ナメ日本本 cm、布裏
27	42	336	177	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	g22	15.0×16.3	外側方向への3ガキ(透滅のため不透明)、平行タキ、内ヨコナメ	外SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~2mm片岩、半透明粒少量、~1mm 赤色酸化粒微量	良好	脚端部60%、脚部50%	反転復元
27	42	337	136	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e17	10.8×12.8	外ヨコナメ、幅狭いタハナ、口縁部: ヨコナメにこり透明となる、内)ヨコナメ、ナメ、シリコラ、工具部	外SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm白色片岩、半透明粒微量、~1mm 赤色酸化粒微量	良好	脚端部20%(全体5%以下)	反転復元、ナメ日本本 cm、布裏
27	42	338	136	土師器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	16.2×19.5	外ヨコナメ、平行タキ(透にこり透明)、ナメの底部(中心部)のくぼみ不調整、ナメ、スリ-素(透)に付着、ヘラタキ、口縁内に肥厚	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒微量、~1mm 赤色酸化粒微量	良好	脚端部80%(全体5%以下)	反転復元
27	42	339	140	生土器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	12.4×19.0	外ヨコナメ、口縁部: 面をもつ、内側に肥厚、スリ-素(透)、内)ヨコナメ、ヘラタキ	外SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒微量	良好	脚端部12%(全体5%以下)	反転復元
27	42	340	140	生土器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	16.8×14.5	外ヨコナメ、斜め方向のタハナ、ドツアツの底部(中心部)のくぼみ不調整、ナメ、スリ-素(透)に付着、ヘラタキ、口縁内に肥厚	内SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒微量、~1mm 赤色酸化粒微量	良好	脚端部88%(全体5%以下)	反転復元
27	42	341	141	生土器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	16.8×14.3	外ヨコナメ、平行タキ(透にこり透明)、ナメ、スリ-素(透)、内)ヨコナメ、ヘラタキ	外SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒少量	良好	脚端部40%(全体10%)	反転復元
27	42	342	141	生土器 窯	100自然洗路 窯6層	区区	e18	14.8×14.1	外ヨコナメ、口縁部: 浅い刻み日、スリ-素(透)、内)ヨコナメ、ナメ	外SVR6/2/4C淡黄褐色、透SVR6/2/4C褐色、 内SVR6/2/4C褐色	透: ~3mm片岩、半透明粒微量	良好	脚端部20%(全体5%)	反転復元

27	41	343	142	土器器 座	100自然流路	■6層	区区	e18	(3.9)×(3.7)	外ヨコタ、細かいめ方向のV口、口縁端部：やや内に厚れ、内ヨコタ、チラ ヨコタ、黒背景	外内7.5mm片岩:赤色酸化粒:青背景 密:~3mm片岩:赤色酸化粒:青背景	口縫部5%、全体5%以下	反転復元、ハケ日目cm
27	41	344	143	陶生土器 座	100自然流路	■6層	区区	e18	(9.5)×(4.2)	外ヨコタ、工具の工具、平行タキ、口縁端部：浅い刻み目、粘土接合層、7.7 付着、内ヨコタ、チラ	内7.5mm片岩:半透明少、~ 内内-外内7.5mm片岩:半透明少、~ 内内-外内7.5mm片岩:半透明少、~	口縫部20% (全体5%以下)	反転復元
27	41	345	143	土器器 座	100自然流路	■6層	区区	e18	(3.8)×(5.0)	外ヨコタ、斜め方向のV口、口縁端部：上へくね上びる、スス付着、内ヨコ チラ、チラ	外7.5mm片岩:赤色酸化粒:青背景 密:~3mm片岩:赤色酸化粒:青背景	口縫部20% (全体5%以下)	反転復元、素人土器
27	41	346	142、 144	土器器 座(裏口 付)	100自然流路	■6層	区区	e18	(3.9)×(3.7)	外ヨコタ、スス付着、内ヨコチラ	外7.5mm片岩:赤色酸化粒:青背景 密:~3mm白色粒(内岩):灰色粒 内7.5mm片岩:半透明少、~	口縫部20% (全体5%以下)	反転復元、素人土器か 348同じ一個人の可能性 あり
27	41	347	145	土器器 座	100自然流路	■6層	区区	e18	(4.2)×(7.0)	外ヨコタ、平行タキ、斜め方向の平行タキ(チラの後チラ)、口縁端部：外側 方に刻む、黒背景、内ヨコタ、チラ、黒色化	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:赤色酸化粒少量	口縫部20%、全体20%	反転復元
27	41	348	145	土器器 座(裏口 付)	100自然流路	■6層	区区	e18	(2.9)×(4.2)	外ヨコタ、スス付着、内ヨコチラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm白色粒(内岩):灰色粒	口縫部20% (全体5%以下)	反転復元、346と同じ 物体の可能性あり
27	41	349	152	土器器 座(裏口 付)	100自然流路	■6層	区区	f8	(20.1)×(5.5)	外ヨコチラ、平行タキの後チラ、内ヨコチラ、ヘラズス	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明多量	口縫部10%、全体10%	反転復元
27	41	350	181	土器器 座(裏口 付)	100自然流路	■6層	区区	l22	(5.7)×(3.2)	外ヨコタの本体、ヨコチラ、スス付着、内ヨコチラ、ヘラズス、スス付着	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm白色粒:黑色粒:褐色少	口縫部10% (全体5%)	反転復元、素人土器か 岩器系?
27	42	351	177	土器器 座(大形 揚)	100自然流路	■6層	区区	e15	(3.7)×(幅(8.4))	外平行タキ(途中でタキの方向が変わる、粘土接合層)、内ヨコチラ、工具のあり 無、7.5mm片岩:黑色化	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~6mm片岩:半透明多量	5%以下	
28	42	352	124	大形器 座(大形 揚)	100自然流路	■6層	区区	e15	(5.0)×(幅(5.9))	外平行タキ、内環いわきか、黒色化	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~5mm片岩:半透明少	5%以下	
28	42	353	130、 136、 137	土器器 座(大形 揚)	100自然流路	■6層	区区	d.e7	高(4.25)	外平行タキ、斜め方向のタキ、粘土接合層、内ヨコチラ、黒色化	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~2mm片岩:赤色酸化粒少	留70% (全体10%)	反転復元
28	42	354	140	土器器 座(手)	100自然流路	■6層	区区	e18	高(5.0)×(幅(5.9))	外平行タキ、内環いわきか、黒色化	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明多量	把手90%	
30	50	355	77	弥生土器 座(底口 付)	100自然流路	■5層	区区	e15	(5.7)×(3.5)	外ヨコチラの後複数方向の彫刻、ヨコチラ、チラ、内ヨコチラ、チラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:岩片量	口縫部20% (全体5%)	反転復元
30	51	356	78	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	e15	(7.2)×(2.4)	外円形浮文(0.6mm幅)の1-1(文書文(0.55cm)使用)内7.5mm片岩:4.5mm の記述、工具のあり無、歯の形状の2.5mm、7.5mm後、一部2.5mm、平行タキ、口縁端 部:土器底付、内3.5mm付、横方の3.5mm付、ヨコチラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~4mm片岩少、~3mm赤色化 粒多量	口縫部20%、口縫部~体部25%、頭部 50%	反転復元
30	51	357	82	土器器 座(二重口 付)	100自然流路	■5層	区区	e16	(17.5)×(4.5)	外山形形状の底状、ヨコチラ、口縁端部:細かい封印、内山形形状の波状文	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明赤:赤色酸化粒 少	环部70% (全体5%以下)	反転復元、高环-器台の 可能性あり、波状文の 0.6mm/cm
30	51	358	84	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	e18	(3.2)×(幅4.0)	内ヨコチラ、ヨコチラ、底部:格子状の縦割、内板状工具によるチラ	内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~2mm片岩:半透明赤:赤色酸化粒 少	底部100% (全体5%)	反転復元
30	51	359	93	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	f7	高(0.55)×幅(2.3)	内ヨコチラ、ヨコチラ、底部:鉢底あり(格子状)、内板状工具によるチラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明赤:赤色酸化粒少	底部100% (全体5%)	
30	51	360	97	土器器 座(二重口 付)	100自然流路	■5層	区区	f20	高(4.0)×復(2.12)	内裏下部(下)~墨描文、内円形浮文(0.75cm)使用)下竹文(文書文(0.5cm)、八カ口)、 内環方向の3.5mm	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明少	口縫部20% (全体5%)	反転復元
30	51	361	94	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	f8	高(4.85)×復(9.7)	外内判(目)朱(付)、内:唇端のたあ不明瞭	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明少	口縫部~頭部40% (全体5%)	反転復元
30	51	362	106、 108、 109 (縫合)	土器器 座(大二重 口付)	100自然流路	■5層	区区	l22	(40.1)×(4.75)	唇端のたあ不明瞭	外-新7.5mm片岩:2.5mm赤色 内-新7.5mm片岩:2.5mm赤色 内-新7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~5mm片岩:半透明多量、~ 1mm赤色化粒少	口縫部40% (全体5%)	反転復元
30	51	363	109	生土器 座(底口 付)	100自然流路	■5層	区区	j22.23	(0.4)×(2.3)	外凹腹文、内:唇端のたあ不明瞭	外-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:赤色酸化粒少	口縫部8% (全体5%以下)	反転復元
31	51	364	366	生土器 座	100自然流路	■5層	区区	e15	高(0.5)×復(9.2)	外断面三角形の底をあらす、凸端貼付の後に刻み目、強張文、内:唇端のたあ 不明瞭	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明少	唇部10% (全体5%以下)	反転復元
31	51	365	80	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	d16	(3.3)×(4.1)	外ヨコチラ、強張文、底部:格子状の縦割、内板状工具によるチラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~2mm片岩:半透明赤:赤色酸化粒少	反転復元	
31	51	366	76、 87	土器器 座(たれはね)	100自然流路	■5層	区区	d16.07	(27.2)×(6.0)	外ヨコチラ、チラ(ハ)工具のあり無あり、内ヨコチラ、ヨコチラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~5mm片岩:半透明多量、~ 1mm赤色化粒少	口縫部40% (全体10%)	反転復元、タグ付の 泥水、泥水の付着時 頭部以降
31	52	367	80	土器器 座(手)	100自然流路	■5層	区区	d16	(3.8)×(6.6)×幅(4.0)	強張のたあ不明瞭	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~2mm片岩:半透明少	把手95%	是入品か古墳時代中期 以前
31	52	368	83	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	d17	(28.5)×(6.2)	外ヨコチラ(唇端のたあ不明瞭)、内:唇端のたあ不明瞭	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~2mm片岩少	口縫部10% (全体10%)	反転復元
31	52	369	85	土器器 座(手)	100自然流路	■5層	区区	d17	(3.5)×(幅1.0)×幅(3.0)	ナ、ヨコチラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明多量	把手100%	是入品か古墳時代中期 以前
31	52	370	85	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	d17	(20.3)×(5.9)	外ヨコチラ、強張文、内ヨコチラ、ヨコチラ、黒色化	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明少	口縫部30%、口縫部~唇部30%	反転復元
31	52	371	85	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	d17	周(2.3)×(幅2.5)	外内平行に平行タキ(面部付近まで入れる)、内-ナツ状の底状(中心部凹み不 規)、内板状工具によるチラ	外-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~5mm片岩:半透明少	唇部100% (全体10%)	反転復元
31	52	372	92、-3	土器器 座(手)	100自然流路	■5層	区区	f9	(5.6)×(6.6)×幅(4.0)	ナ、ヨコチラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明少	把手90%	是入品か古墳時代中期 以前
31	52	373	97	土器器 座(たれはね)	100自然流路	■5層	区区	f20	(2.9)×(8.6)	外ヨコチラ、横方向の2.5mm、斜め方向の2.5mm、黒背景、内ヨコチラ、内ヨコチラ、横方 向に2.5mm	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~2mm片岩:半透明少	口縫部70%、口縫部~唇部50%	反転復元
31	52	374	97	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	f20	(2.5)×(4.75)	外内(ハ)、平行タキ、口縁端部：浅い刻み目(凹痕)、粘土接合層、内内(ハ)、板 状工具によるチラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~4mm片岩少、~3mm赤色化 粒重量	口縫部50% (全体5%)	反転復元
31	53	375	97	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	f20	(2.6)×(7.05)	外ヨコチラ、強張文、内ヨコチラ、ヨコチラ、黒色化	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~5mm片岩:半透明少	口縫部80% (全体5%)	反転復元
31	53	376	77	土器器 座(たれはね)	100自然流路	■5層	区区	e14.半	周(4.3)×(幅2.5)	外内平行に平行タキ(面部付近まで入れる)、内-ナツ状の底状(中心部凹み不 規)、内板状工具によるチラ	外-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~5mm片岩:半透明少	唇部40% (全体10%)	反転復元
32	54	377	77	土器器 座(たれはね)	100自然流路	■5層	区区	e15	(5.1)×(幅2.5)	内-内ヨコチラ、ナ、ヨコチラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明少	口縫部25%、全体25%	反転復元
32	54	378	78	土器器 座(附付)	100自然流路	■5層	区区	e15	高(8.2)×幅(4.8)	外内(ハ)カ(唇端のたあ不明瞭)、第二次成を受けるか、内ヨコチラ、横方の2.5 mm	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明少	反転復元、製造土器の可 能性あり	
32	54	379	84	土器器 座	100自然流路	■5層	区区	e16	(3.1)×(3.6)	外唇端のたあ不明瞭、内-ナツ(ハ)カ(唇端のたあ不明瞭)、黒背景化(内容物付着による もの)、ヨコチラ	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~2mm片岩:半透明少	口縫部40%、口縫部~唇部40%	反転復元
32	54	380	87	土器器 座(小丸棒 附)	100自然流路	■5層	区区	e17	(3.1)×(3.6)	内ヨコチラ、横方向の2.5mm、一部-次成を受けるか、内ヨコチラ、横方の2.5 mm	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明少	口縫部25%、口縫部~唇部25%	反転復元
32	54	381	89	土器器 座(たれはね)	100自然流路	■5層	区区	f7	(12.2)×(幅2.5)	内-次成を受けるか、唇端のたあ不明瞭、内:唇端のたあ不明瞭	外-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内-内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~4mm片岩少	口縫部60%、全体80%	反転復元
32	54	382	94	土器器 座(小丸棒 附)	100自然流路	■5層	区区	f8	(12.5)×(7.3)	内-ハヨチラ、ヨコチラの後横方向の2.5mm、スス付着、内-ハヨチラ、横方の2.5 mm	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~3mm片岩:半透明少	口縫部40%、口縫部~唇部40%	反転復元
32	54	383	100	土器器 座(附付)	100自然流路	■5層	区区	f22	高(6.0)×幅(4.2)	外唇端のたあ不明瞭、内-ナツ(ハ)カ(唇端のたあ不明瞭)、ナ、ヨコチラ、ヨコチラ、黒色化	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~5mm片岩:半透明多量	口縫部30%、口縫部~唇部30%	反転復元、ハケ日目cm
32	55	384	97	土器器 座(たれはね)	100自然流路	■5層	区区	e20	(11.6)×(4.05)	外-内ヨコチラ、ナ、ヨコチラ(唇端のたあ不明瞭)、内-ナツ(ハ)カ(唇端のたあ不明瞭)、 ヨコチラ、ヨコチラ、黒背景化	外7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 内7.5mm片岩:2.5mm赤色 密:~5mm片岩:半透明少	口縫部20%、全体20%	反転復元

32	55	386	108	土師器 手延形土器	100自然洗路 第5層	区区	Q2	4.0+幅2.2+奥行 3.8	外文木の本席の間に円形浮出部0.7cm貼付→竹製文(0.5cm), 亜帯の本例に2つ 斜め交叉, 内ナコナ	内JSYR6/2灰褐色, 内JSYR6/2灰褐色, 新JSYR4/1 に似た色	幅: ~2mm片岩少量	良好	全体5%以下	
32	55	387	317	生土器 罐か	100自然洗路 第5層	区区	d13	19.7×(5)	外)コナテ(次級線状になる), 黒褐色(黒褐色), 口縁端部: 面をもつ, 内)磨滅のため不明 端	内JSYR6/2灰褐色, 内JSYR6/2灰褐色, 新JSYR4/1 に似た色	幅: ~3mm片岩: 白色粒: 半透明粒少量	良好	口縫部5%, 全体5%以下	反転復元
31	53	388	78	土師器 高环	100自然洗路 第5層	区区	e15	14.0+9.1+脚部径(0.8)	外)ハニカミ(削減のため不明瞭), 空孔(径12cm, 3箇所), 内)板状工具によるナコ, 剥 離のため不明瞭	内JSYR6/2灰褐色, 内JSYR6/4灰褐色, JSYR7/6 に似た色	幅: ~3mm片岩: 赤色酸化粒少量	良好	口縫部40%, 端部~脚部60%, 脚端部 70%	反転復元, ハク日10本 cm
31	53	389	81	土師器 高环	100自然洗路 第5層	区区	d16	22.0+12.5+脚部径 13.2	剥離のため不明瞭	内JSYR7/6灰褐色, 2JSYR6/6灰褐色, 内JSYR6/6灰褐色	幅: ~3mm白色粒(片岩): 赤色酸化粒 少量	良好	口縫部15%, 端部20%, 剥離部 50%, 全体70%	脚端部復元
31	53	390	82	土師器 高环	100自然洗路 第5層	区区	e16	高(5.05)	磨滅のため不明瞭, 外面)二次焼成で赤色か	内JSYR6/2灰褐色, 7JSYR6/2灰褐色, 内JSYR6/4 灰褐色	幅: ~3mm片岩: 赤色酸化粒少量, ~ 4mm片岩	良好	脚部70%	反転復元
31	53	391	84	土師器 高环	100自然洗路 第5層	区区	e16	高(5.9)+脚部径(0.8)	外)深いナコナ, 内)ハニカミ(またはナ コ)成形後調査の状態で焼成	外)JSYR6/2灰褐色, 7JSYR6/2灰褐色, 内)JSYR6/2 灰褐色, 新JSYR6/2灰褐色	幅: ~2mm白色粒(片岩): 黑褐色少量	良好	脚部70%	反転復元
31	53	392	82	生土器 高环	100自然洗路 第5層	区区	e16	高(7.4)	磨滅のため不明瞭, 内面部付根: 円孔充填, 中央に未貫通の穴(0.3cm)	外)JSYR6/4/6に似た色, 内)JSYR6/5/6に似た 色, 新JSR0/0灰褐色	幅: ~4mm片岩: 半透明粒少量	良好	环底部~脚部60%	反転復元
31	53	393	85	土師器 高环	100自然洗路 第5層	区区	d17	高(4.0)+脚部径(0.7)	外)縦方向へのナコ(工具のあたり頗りあり, 脚端部: やや内側に肥厚, 高さも(2.7cm), 内)ハニカミ	外)JSYR6/2灰褐色, 内)JSYR6/2灰褐色, 新JSYR6/4/6に似た色	幅: ~2mm片岩: 半透明粒: ~1mm 赤色酸化粒微量	良好	脚部40%, 脚端部25%	反転復元
31	53	394	87	土師器 高环	100自然洗路 第5層	区区	e17	11.3×(19)+脚部径 (9.5)	外)口コナ, 縦・横方向へのハニカミ, 内)コナ, 横方向へのナコ, ハニカミ, ハケ付 工具によるナコ, 剥離のため不明瞭	外)JSYR6/4/6に似た色, 7JSYR6/4/6に似た 色, 新JSYR6/4/6に似た色	幅: ~4mm片岩: 半透明粒: 赤色酸化粒 微量	良好	口縫部40%, 剥離部80%, 脚部20%	反転復元
31	53	395	97	土師器 小形高环	100自然洗路 第5層	区区	d20	21.7×(7.6)	外)口コナ, 縦・横方向へのハニカミ, 内)コナ, 横方向へのナコ, ハニカミ, ハケ付 工具によるナコ, 剥離のため不明瞭	外)JSYR6/2灰褐色, 内)JSYR6/3/6に似た 色, 新JSYR6/4/6に似た色	幅: ~3mm片岩: 半透明粒: 赤色酸化粒 微量	良好	口縫部30%, 端部60%	反転復元
32	54	396	102	土師器 小形高环	100自然洗路 第5層	区区	Q1	8.4×(4.7)	外)深い2次窓, 縦・横方向へのナコ, 内)ナコ, 剥離のため不明瞭	外)JSYR6/2灰褐色, 内)JSYR6/3/6に似た 色, 新JSYR6/4/6に似た色	幅: ~2mm片岩: 半透明粒: 赤色酸化粒 微量	良好	口縫部10%, 端部75%	反転復元
32	54	397	111	土師器 高环	100自然洗路 第5層	区区	Q23	14.7×(5.4)	外)深いコナテ(深いコナテにより一部段が), 黒斑あり, 内)縦方向へのナコ	外)JSYR6/2灰褐色, 内)JSYR6/2灰褐色, 新JSYR6/4/6に似た色	幅: ~4mm片岩: 半透明粒多量	良好	口縫部30%, 剥離80%	反転復元
32	54	398	319	土師器 高环	100自然洗路 第5層	区区	d14兩半	0.65×(6.95)	外)上部をカナテする, ハナテ	外)JSYR6/4/6に似た色, 内)JSYR6/6に似た 色, 新JSYR6/7/6に似た色	幅: ~3mm片岩: 赤色酸化粒多量	良好	口縫部20%, 全体70%	反転復元
32	55	399	16	土師器 皿	第4番(3)番 合	区区	e20	13.7×2.0	外)コナ, ナコ, 口縁端部: やや上方へまき出す, 内)磨滅のため不明瞭	外)JSYR6/4/6に似た色, 内)JSYR6/4/6に似た 色, 新JSYR6/4/6に似た色	幅: ~1mm赤色酸化粒微量	良好	口縫部10%, 口縫部~底部50%	反転復元, 丹波丸(古 代)
32	55	400	37	土師器 皿	第4番(3)番 合	区区	e19	18.7×(2.8)	外)コナ, 口縁端部: 内側に肥厚, 内)コナテの後縁	外)JSYR6/2灰褐色, 内)JSYR6/2灰褐色, 新JSYR6/4/6 に似た色	幅: ~4mm片岩: 半透明粒: 赤色酸化粒 微量	良好	口縫部8%, 全体10%	反転復元, 古代丸
32	55	401	5	土師器 高环	第4番	区区	d17	(13.8)×(5.1)	外)細いナコ, 内)磨滅のため不明瞭 成形後調整前に焼成か	外)JSYR6/2灰褐色, 内)JSYR6/4/6に似た 色, 新JSYR6/6/6に似た色にはない褐色色に施 す(個体少子)と同一個体の可能性あり	幅: ~3mm片岩: 赤色多量	良好	口縫部60%, 片巻60%	反転復元
32	55	402	60-3	土師器 手	第4番	区区	e19	高(2.2)×長(9.9)×幅(6.7)	ナコ, ユビオサワ	内)JSYR6/2灰褐色, 内)JSYR6/3/6に似た 色, 新JSYR6/7/6に似た色	幅: ~4mm片岩: 半透明粒: 赤色酸化粒 多量	良好	把手100%	古墳時代中期以降か
32	55	403	65	土師器 手	第4番	区区	h22.23	(高(3.3)+長(5.1))×幅(3.7)	ナコ, ユビオサワ, 上部に切れ込み	内)JSYR6/3/6に似た色, 新JSYR6/7/6に似た 色	幅: ~3mm片岩: 半透明粒: 赤色酸化粒 多量	良好	把手98%	古墳時代中期以降か
32	55	404	311	土師器 手	第4番	区区	d14	高(5.5)	磨滅のため不明瞭	外)手・手の握りに似た色, 内)JSYR6/2灰褐色 色に似た色を手の握り, 391AD前後に在り る(青森県)	幅: ~3mm片岩: 半透明粒: 赤色酸化粒 粒に似た色を手の握り, 391AD前後に在り る(青森県)	良好	口縫部25%(全体20%)	反転復元

出土遺物觀察表(ニコニコ土器)

検出番号	実測高さ	報告書番号	登録番号	種類	遭遇到層位	出土位置	法 面(cm)	特徴	色 調					備 考
									胎 土	燒成	残存率			
33	56	MP1	78	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第5層	区区	e15	3.3×3.7	外)ナコ, ユビオサワ, 内)ナコ, ユビオサワ, 工具の痕跡あり	内)JSYR6/2灰褐色, 内)JSYR6/2/1黑色, 新JSYR6/4/6 に似た色	幅: ~6mm片岩合む, ~5mm白色粒多 量, 青母微量	良好	98%	体部完全, 口縫部欠損, 手づね
33	56	MP2	141	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	e18	6.0×7.2+底部径2.7	外)コナテ, ナコ, ユビオサワ, 黒斑あり, 内)コナテ, ユビオサワ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色	幅: ~3mm白色粒微量, 青母微量	良好	90%	体部完全, 口縫部一部欠損, 手づね
33	56	MP3	141	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	e18	7.5×3.3+底部径3.1	外, 内)ナコ, ユビオサワ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色	幅: ~3mm白色粒微量, 青母微量	良好	90%	手づね, チズ内
33	56	MP4	141	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	e18	5.8×6.0	外)ナコ, ユビオサワ, 黑斑あり, 内)ナコ, ユビオサワ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色	幅: ~2mm白色粒少量, 青母微量	良好	98%	手づね, チズ内
33	56	MP5	146	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	e18	5.5×4	外)工具によるナコ, ハニカミ, 黑斑あり, 内)工具先端のナコ, 粘土結合痕	内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色	幅: ~3mm片岩微量, ~2mm白色粒微量	良好	80%	体部完全, 口縫部欠損, 手づね調整
33	56	MP6	150	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	f18	4.2×3.2	外)ナコ, ユビオサワ, 黑斑あり, 内)ナコ, ユビオサワ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/4/6 に似た色	幅: ~5mm片岩微量, ~2mm白色粒 微量, 青母微量	良好	95%	手づね, チズ内
33	56	MP7	150	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	f18	7.4×(6.0)+底部径 3.0	外)コナテ, ナコ, 黑斑あり, 内)ハラ状工具によるナコ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~1mm白色粒微量, 青母微量	35%	口縫部~底部半分欠損, ハラク丁寧な付調整, 反転復元	
33	56	MP8	150	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	f18	高(3.3)+底部径3.0	外, 内)ナコ, ユビオサワ	外)JSYR6/2/2灰褐色, JSYR7/4/6に似た 色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7灰白色	幅: ~4mm片岩微量, ~4mm白色粒 微量, 赤色酸化粒微量, 青母微量	良好	60%	底部完全, ハラク丁寧な付調整, 反転復元
33	56	MP9	153	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	f18	5.8×3.2	外)コナテ, ユビオサワ, 黑斑あり, 内)コナテ, ユビオサワ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/4/6 に似た色	幅: ~5mm片岩微量, ~2mm白色粒 微量, 青母微量	良好	100%	手づね, チズ内
33	56	MP10	160	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	f19	4.4×5.0+底部径3.2	外)コナテ, ナコ, 黑斑あり, 内)内料め方向のナコ, 黑斑あり	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~1mm白色粒微量, 青母微量	良好	98%	手づね, チズ内
33	56	MP11	227	ニチア土器 (西)	第7層 (帆立貝) 帆立貝	区区	e17	高(4.6)+底部径2.0	外)ナコであけているか, ナコ(磨滅のため不明瞭), 内)コナテ(磨滅のため不明 瞭)	外)JSYR6/2/2灰褐色, JSYR7/4/6に似た 色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7灰白色	幅: ~3mm白色粒合む, 青母微量	80%	体部完全, 口縫部一部欠損, ハラク丁寧な付調整, 反転復元	
33	56	MP12	237	ニチア土器 (西)	第7層 (帆立貝) 帆立貝	区区	e17	5.4×7.2+底部径2.9	外)コナテ, ナコ, タタキ(磨滅のため不明瞭), 内)コナテ, ユビオサワ(磨滅のため 不明瞭)	外)JSYR6/2/2灰褐色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~3mm片岩合む, ~3mm白色粒 微量, 青母微量	良好	90%	体部完全, 口縫部一部欠損, 手づね調整, 反転復元
33	56	MP13	242	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第7層	区区	e18	高(3.0)+底部径4.2	外)ナコ(手あけ), ナコ(手あけ), 剥離のため不明瞭	外)JSYR6/2/2灰褐色, JSYR7/4/6に似た 色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7灰白色	幅: ~3mm白色粒多量, 青母微量	良好	90%	体部完全, 口縫部一部欠損, ハラク丁寧な付調整, 反転復元
33	56	MP14	242	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第7層	区区	e18	高(2.8)+底部径3.5	外)コナテ, ナコ, ハナテ, ナコ(手あけ), 内)工具によるナコ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~3mm白色粒微量, 青母微量	良好	100%	底部のみ, チズ内
33	56	MP15	270	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第7層	区区	h22	8.3×4.8+底部径4.0	外)コナテ, ナコ, ハナテ, ナコ(手あけ)が, ハラクナコまたは板状工具によるナコ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~5mm白色粒合む, ~3mm白色粒 微量, ~3mm白色粒微量	良好	70%	体部~口縫部一部欠損, 手づね(ナコ調整)
33	56	MP16	293	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第7層	区区	Q22	高(6.2)+底部径 6.5	外)コナテ, ナコ, ユビオサワ, 板状工具によるナコ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~3mm白色粒微量	良好	60%	口縫部欠損, 体部~底 部一部欠損, ハラク(ナコ調整)
33	56	MP17	150	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	f19	高(3.4)+底部径4.2	外)工具によるナコ, ハラクナコ工具によるナコ, 内)ユビオサワ, 工具によるナコ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~3mm白色粒合む, ~3mm白色粒 微量, 青母微量	良好	100%	底部完全, チズ内
33	56	MP18	252	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	f19	高(2.8)+底部径3.6	外)ナコ, ユビオサワ, 内)工具によるナコ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~4mm白色粒合む, ~3mm白色粒 微量, 青母微量	良好	90%	底部完全, チズ内
33	56	MP19	252	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	f19	高(2.8)+底部径3.6	外)ナコ, ユビオサワ, 内)工具によるナコ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 内)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~5mm白色粒合む, ~3mm白色粒 微量, 青母微量	良好	100%	底部完全, チズ内
MP20	294	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第7層	区区	Q22	高(3.0)+底部径2.6	外)ナコ, ユビオサワ, 内)工具によるナコ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~4mm白色粒合む, ~3mm白色粒 微量, 青母微量	良好	100%	底部完全, チズ内		
MP21	294	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第7層	区区	Q22	高(3.3)+底部径2.6	外)ナコ, ユビオサワ, 内)工具によるナコ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~5mm白色粒合む, ~3mm白色粒 微量, 青母微量	良好	90%	底部完全, チズ内		
MP22	300	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第7層	区区	e15周辺	高(2.2)+底部 心層下部	高(2.2)	外)ナコ(2.2)+底部 心層下部	外)ナコ, 内)ナコ, ユビオサワ, 板状工具によるナコ	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~3mm白色粒微量	良好	60%	口縫部欠損, 体部~底 部一部欠損, ハラク(ナコ調整)
MP23	128	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	d17	高(3.3)			外)ナコ, ユビオサワ, 新JSYR6/7/7灰白色	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~3mm白色粒微量	良好	90%	底部完全, チズ内
MP24	188	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	f17	高(2.5)			外)ナコ, ユビオサワ, 新JSYR6/7/7灰白色	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~3mm白色粒微量	良好	100%	底部完全, チズ内
MP25	140	ニチア土器 (西)	100自然洗路 第6層	区区	e18	高(2.0)			外)ナコ, ユビオサワ, 新JSYR6/7/7灰白色	外)JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/2/2灰褐色, 新JSYR6/7/7 灰白色	幅: ~3mm白色粒微量	良好	90%	底部完全, チズ内
MP26	156													

出土遺物観察表(製塙土器)

* 指定は緑・青・黒・()内は残存値 特徴・色調の内・前は「面」を省略。色調は土色を省略する。

件名番号	写真図版	報告書番号	登錄番号	器種	測定層位	出土位置	法 量(cm)	特徴	色 調	胎 土	焼成	残存率	備 考	
34	57	SP-1	SP1	製塙土器 脚台式 2式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(7.5)×底部径(3.55) 外)タキ、ナデ、二次焼成を受ける。内)ヘラ 状工具によるナデ	外)2.5Y8/1灰白色、5YR8/2明褐色灰、内・ 断)2.5Y8/1灰白色	密: ~4mm灰色粒多量、~1mm赤色 化粧粒少量	良好	全体30%	脚部~底部
34	57	SP-2	116	製塙土器 脚台式 2式	100自然 流路	第6層	I区	e15	高(5.9)×底部径(4.4) 外)タキ、ナデ、二次焼成を受ける、内)ナデ	外)10YR5/4赤褐色、内)2.5YR4/1赤色、断)N4/0 灰白色	粗: ~4mm白色粒多量、~1mm赤色 化粧粒少量	良好	脚部~底部25%	
34	57	SP-3	55	製塙土器 脚台式 3・4式		第4層	I区	e17	高(2.2)×底部径(4.0) 外)ナデ、コピオサエ、内)磨滅のため不明瞭	外-内)5Y8/2灰白色、断)N3/0暗灰色	精良	良好	脚部40%	
34	57	SP-4	77	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第5層以下 (擾乱疊積 層)	I区	e15	高(2.85) 磨滅のため不明瞭	外-断)2.5Y3/1暗赤色、内)5YR6/4に赤い橙色~ 2.5YR6/3に赤い赤色	粗: ~2mm片岩多量	良好	底部40%	
34	57	SP-5	79	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第5層	I区	e15	高(1.7)×底部径(2.8) 外)ビオサエ	外-内)5Y8/1灰白色、断)10YR7/1灰白色	密: ~1mm灰色粒少量	良好	底部25%	
34	57	SP-6	84	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第5層	I区	e16	高(2.5)×底部径(3.6) 外)コピオサエ、内)ナデ	外)5YR7/6暗色~5YR6/6暗色、内)10YR6/1褐色灰 色、断)2.5Y4/1黄灰	密: ~1mm赤色化粧粒少量	良好	底部80%	
34	57	SP-7	87	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第5層	I区	e17	高(2.7)×底部径(2.8) 外)コピオサエ(ナデ)、内)工具によるナデ	外-内)2.5Y6/2黄灰色、断)N3/0暗灰色~10R6/6赤 色	密: ~1mm白色粒微量、~1mm赤色 化粧粒少量	良好	底部10%	
34	57	SP-8-1	93	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第5層	I区	f17	高(2.5)×底部径(2.7) 外)コピオサエ、内)磨滅のため不明瞭	外)7.5YR8/2灰白色、内)7.5YR8/1灰白色~N4/0灰 色、断)N6/0灰色	密: ~1mm赤色化粧粒微量	良好	底部80%	
34	57	SP-8-2	93	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第5層	I区	f17	高(2.4)×底部径(3.0) 外)コピオサエ	外)7.5Y7/3に赤い橙色、断)10YR7/1灰白色~5YR6/4 に赤い赤色	密: ~1mm白色粒微量、~1mm赤色 化粧粒少量	良好	底部50%	
34	57	SP-9	92	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第5層	I区	f18	高(1.3)×底部径(2.8) 外)コピオサエ	外)10R6/6赤褐色、断)2.5YR6/2赤色	密: ~4mm白色粒微量、~1mm赤色 化粧粒少量	良好	底部50%	
34	57	SP-10	318	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第5層	2区	d14	高(2.0)×底部径(2.3) 外)コピオサエ	外)5YR6/3に赤い橙色、内・断)10YR5/1褐色灰	密: ~3mm灰色粒微量、雲母微量	良好	底部60%	
34	57	SP-11	319	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第5層	2区	d14南半	高(2.8)×底部径(4.0) 外)コピオサエ、内)磨滅のため不明瞭	外)5YR6/4に赤い橙色、内)2.5TR4/4に赤い褐色、 断)5YR4/1褐色灰	密: ~3mm白色粒多量、~3mm赤色 化粧粒含む、雲母微量	良好	底部10%	
34	57	SP-12	321	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第5層	2区	d14-e14北 半	高(1.8) 磨滅のため不明瞭	外)5YR6/1褐色灰、内)5YR7/6明褐色灰、断)5YR5/1 褐色灰	やや粗: ~3mm灰色粒含む	良好	底部70%	
34	57	SP13-1	SP13-1	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	d17	高(3.4)×底部径(4.0) 外・内)ナデ	外)10YR6/4に赤い褐色、2.5YR8/1灰白色、 内)10YR6/2灰褐色、断)2.5Y5/1赤褐色	粗: ~2mm灰色粒多量	良好	脚台部60%	
34	57	SP13-2	SP13-2	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	d17	高(3.25)×底部径(2.9) 外)タキ、コピオサエ	外)N4/0灰色、7.5YR6/1褐色灰、内)N4/0灰色	密: ~1mm白色粒微量	良好	脚台部70%	
		SP13-3	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	d17	高(3.1)×底部径(2.8)					未実測	
		SP13-4	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	d17	高(2.7)×底部径(2.8)					未実測	
		SP13-5	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	d17	高(2.6)					未実測	
		SP13-6	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	d17	高(2.5)					未実測	
		SP13-7	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	d17	高(1.1)					未実測	
34	57	SP14-1	SP14-1	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(4.4)×底部径(3.0) 外)ナデ、内)磨滅のため不明瞭	外)10YR5/1褐色灰、内)10YR6/4に赤い褐色、 断)N4/0灰色	粗: ~4mm灰色粒多量	良好	脚部~脚台部 55%	
34	57	SP14-2	SP14-2	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(3.4)×底部径(3.4) 外)コピオサエ、内)ナデ	外)5YR6/3に赤い褐色、内)2.5YR6/4に赤い褐色、 断)N4/0灰色	密: ~2mm白色粒少量	良好	脚台部60%	
34	57	SP14-3	SP14-3	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(2.9)×底部径(3.6) 外)平行タキ、ナデ、内)ハケ状工具によるナ デ	外)2.5YR7/2灰黄色	密: ~2mm白色粒微量、~1mm赤色 化粧粒微量	良好	底部80%	
34	57	SP14-4	SP14-4	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(2.9)×底部径(3.7) 外)磨滅のため不明瞭、内)板状工具によるナ デ、ナデ、コピオサエ	外)N4/0灰色、2.5YR6/4に赤い褐色、内)10YR7/3C に赤い褐色、断)N4/0灰色	粗: ~3mm灰色粒多量	良好	脚台部60%	
34	57	SP14-5	SP14-5	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(2.7) 外)タキ、ナデ、内)磨滅のため不明瞭	外)10YR7/3に赤い褐色、内)N4/0灰色、断)N4/0 灰色	密: ~2mm灰色粒少量	良好	脚台部70%	
34	58	SP14-6	SP14-6	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(1.75)×底部径(4.9) 外)コピオサエ、内)コピオサエ、ナデ	外)2.5YR6/3に赤い褐色、断)2.5YR6/1赤褐色灰	粗: ~6mm片岩含む、~10mm白色粒多 量	良好	脚台部95%	
		SP14-7	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(3.3)×底部径(2.9)					未実測	
		SP14-8	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(3.6)×底部径(3.2)					未実測	
		SP14-9	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(2.9)×底部径(3.2)					未実測	
		SP14-10	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(3.1)×底部径(3.3)					未実測	
		SP14-11	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(3.5)×底部径(2.1)					未実測	
		SP14-12	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(2.4)					未実測	
		SP14-13	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e17	高(1.6)					未実測	
34	58	SP15-1	SP15-1	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(3.9)×底部径(4.2) 外)平行タキ、ナデ	外)5YR8/2灰白色、内)N4/0灰色、断)N3/0暗灰 色	密: ~3mm白色粒含む、~1mm褐色粒 微量	良好	脚台部65%	
34	58	SP15-2	SP15-2	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(5.3)×底部径(4.6) 外)平行タキ、タキ、ナデ、内)磨滅のため 不明瞭	外)5YR7/1明褐色灰、内)7.5YR5/3に赤い褐色、 断)N4/0灰色	密: ~3mm白色粒微量、~1mm黑色粒 含む、~1mm赤色化粧粒微量	良好	脚部~脚台部 65%	
34	58	SP15-3	SP15-3	製塙土器 脚台式 3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(3.3)×底部径(4.6) 外・内)ナデ	外)10R6/3に赤い褐色、内)10R6/1赤灰色、 断)N4/0灰色	密: ~5mm灰色粒微量、~1mm赤色 化粧粒少量	良好	脚台部50%	

34	58	SP15-4SP15-13	SP15-4SP15-13	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(3.6)×底部径(3.0)	外)平行タキ、ナデ、内)ナデ	外)7.5YR4/1褐色、内)N3/0暗灰色、断)N4/0灰色 外)平行タキ、ナデ、内)ナデ	粒度：～3mm灰色粒微量、～2mm赤色 色酸化粒微量	良好	体部～脚部 85%	
34	58	SP15-5	SP15-5	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(4.05)×底部径(2.75)	外)平行タキ、ナデ、内)ナデ	外)7.5YR5/1褐色、内)2.5YR6/4C.5小褐色、N3/0 暗灰色、断)N3/0暗灰色	粒度：～2mm白色粒微量	良好	体部～脚部 30%	
		SP15-7	SP15-7	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(3.2)×底部径(3.6)					未実測	
		SP15-8	SP15-8	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(2.8)×底部径(3.7)					未実測	
		SP15-9	SP15-9	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(2.6)×底部径(2.9)					未実測	
		SP15-10	SP15-10	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(2.0)×底部径(3.7)					未実測	
		SP15-11	SP15-11	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(2.7)×底部径(2.8)					未実測	
34	58	SP15-12	SP15-12	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(2.7)×底部径(3.0)	外)ナデ、内)磨滅のため不明瞭	外)2.5YR6/3に赤い褐色、内)2.5YR4/1赤灰色、 断)N4/0灰色	粒度：～1mm白色粒・赤色酸化粒微量	良好	体部～脚部 30%	
		SP15-14	SP15-14	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(3.0)×底部径(2.2)					未実測	
		SP15-15	SP15-15	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(1.4)					未実測	
		SP15-16	SP15-16	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(2.8)					未実測	
		SP15-17	SP15-17	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(1.6)×底部径(3.5)					未実測	
		SP15-18	SP15-18	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(1.9)					未実測	
		SP15-19	SP15-19	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(2.1)					未実測	
		SP15-20	SP15-20	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(1.5)					未実測	
34	58	SP15-21	139	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e18	高(5.6)×底部径3.8	外)内)ナデ	外)10YR5/1褐色、内)N5/0灰色、断)N3/0暗灰色	粒度：～5mm片岩微量、～2mm白色粒多 量、雲母微量	良好	体部～脚部80%	
34	58	SP16-1	SP16-1	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e19	高(3.1)×底部径(3.0)	外)コビオサエ(ナ)、内)磨滅のため不明瞭	外)7.5YR5/2灰褐色～7.5YR4/1褐色、 内)7.5YR5/1褐色～SY4/1灰色、断)2.5YR5/3に赤 い赤褐色～2.5Y6/6褐色	粒度：～2mm白色粒微量、～1mm黑色粒 微量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	底部30%	
34	58	SP16-2	SP16-2	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	e19	高(2.2)×底部径(3.8)	外)コビオサエ(ナ)、コゲ茶しい、内)磨滅 のため不明瞭	外)内)N2/0黒色	粒度：～1mm白色粒含む	良好か	底部5%以下	
34	58	SP17	SP17	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f17	高(3.2)×底部径4.2	外)タキの後ナデ(ナ)、コビオサエ(ナ)、内) コビオサエ(ナ)、コゲ茶しい、内)磨滅のため不明 瞭	外)10R5/4赤褐色、内)7.5YR6/2灰褐色、 断)7.5YR6/1褐色	粒度：～6mm白色粒含む、～3mm赤色酸 化粒少量	良好	底部100%	
		SP18-1	SP18-1	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(3.3)×底部径(3.3)					未実測	
		SP18-2	SP18-2	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(3.5)					未実測	
		SP18-3	SP18-3	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.6)×底部径(3.2)					未実測	
		SP18-4	SP18-4	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.4)					未実測	
		SP18-5	SP18-5	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.4)					未実測	
		SP18-6	SP18-6	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.1)×底部径(3.7)					未実測	
34	58	SP18-7	SP18-7	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(3.5)×底部径3.6	外)コビオサエ(ナ)、内)工具によるナデ(ナ)	外)7.5YR7/2明褐色、7.5YR8/2灰白色、 内)7.5YR7/2明褐色、断)N4/0灰色	粒度：～1mm白色粒微量、～1mm黑色粒 少量	良好	底部100%	
		SP18-8	SP18-8	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.8)×底部径(3.5)					未実測	
		SP18-9	SP18-9	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.9)×底部径(3.5)					未実測	
		SP18-10	SP18-10	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.9)×底部径(3.5)					未実測	
		SP18-11	SP18-11	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(1.9)×底部径(3.2)					未実測	
		SP18-12	SP18-12	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.3)×底部径(2.9)					未実測	
		SP18-13	SP18-13	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(1.5)					未実測	
		SP18-14	SP18-14	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.3)×底部径(3.2)					未実測	
		SP18-15	SP18-15	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(1.4)×底部径(3.2)					未実測	
		SP18-16	SP18-16	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.9)×底部径(3.0)					未実測	
		SP18-17	SP18-17	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(3.0)×底部径(3.4)					未実測	
		SP18-18	SP18-18	製塙土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	I区	f18	高(2.4)×底部径(3.3)					未実測	

		SP18-19	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(2.0)×底部径(3.7)					未実測		
		SP18-20	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(1.6)×底部径(3.6)					未実測		
		SP18-21	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(1.9)×底部径(1.7)					未実測		
		SP18-22	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(2.0)					未実測		
		SP18-23	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(1.8)					未実測		
		SP18-24	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(2.7)×底部径(3.6)					未実測		
		SP18-25	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(3.1)×底部径(3.3)					未実測		
		SP18-26	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(2.2)×底部径(3.7)					未実測		
		SP18-27	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(3.4)×底部径(3.4)					未実測		
		SP18-28	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(2.7)×底部径(3.2)					未実測		
		SP18-29	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb8	高(2.7)×底部径(3.7)					未実測		
34	58	SP19-1	157	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(4.2)×底部径3.5	外)コピオサエ(ナ)、内)工具によるナデ	外)5YR7/3に高い橙色～5YR6/4に高い赤色、内)2.5YR6/3に高い橙色、断)7.5YR7/4に高い赤色	斑：～3mm白色粒少量、～1mm赤色粒化粧微量	良好	底部100%	
34	58	SP19-2	156	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(4.8)×底部径(3.8)	外)タキの後ナデ洗い、内)ナデ	外)5YR5/1褐色～5YR4/1褐色、内)N3/0暗灰色、断)7.5YR3/1黒褐色～7.5YR5/1褐色	斑：～1mm白色粒・赤色化粧粒微量、雲母微量	良好	底部70%	
34	58	SP19-3	SP19-3	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(3.7)×底部径3.7	外)タキの後ナデ洗い、コピオサエ(ナ)	外)7.5YR6/3に高い暗色～5YR4/1褐色、内)7.5YR5/1褐色、断)10YR3/1黒褐色	斑：～3mm白色粒少量、～3mm赤色化粧粒少量、雲母微量	良好	底部80%	
		SP19-4	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(4.4)×底部径(4.2)					未実測		
34	58	SP19-5	SP19-5	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(2.4)×底部径(2.8)	外)コピオサエ(ナ)、内)工具によるナデ	外)5YR6/4に高い橙色～2.5YR5/3に高い赤褐色、内)2.5YR6/2灰赤色、断)N4/0灰色	斑：～4mm赤色粒多量、～1mm赤色化粧粒微量	良好	底部80%	
		SP19-6	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(3.0)×底部径(3.5)					未実測		
		SP19-7	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(3.5)×底部径(3.6)					未実測		
		SP19-8	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(2.4)×底部径(3.4)					未実測		
		SP19-9	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(2.5)×底部径(2.9)					未実測		
		SP19-10	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(2.7)×底部径(3.1)					未実測		
		SP19-11	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(2.7)×底部径(2.6)					未実測		
		SP19-12	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(2.1)					未実測		
		SP19-13	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(1.7)					未実測		
		SP19-14	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(2.1)					未実測		
		SP19-15	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(1.6)					未実測		
		SP19-16	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	fb9	高(1.4)					未実測		
34	58	SP20	SP20	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	f20	高(3.1)×底部径(3.75)	外)ナデ、内)粘土のシワ	外)2.5YR8/1灰白色、5YR7/3に高い橙色、断)N4/0灰色	精良：～1mm赤色化粧粒微量	良好	脚部70%	
34	58	SP21-1	SP21-1	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	f21	高(3.4)×底部径(3.0)	外)ナデ	外)2.5YR5/6明赤褐色、断)N2/0黑色	斑：～3mm白色粒微量、～4mm灰色粒含む、～1mm赤色化粧粒微量	良好	脚部80%	
34	58	SP21-2	SP21-2	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	f21	高(2.6)×底部径(4.4)	外)ナデ	外)7.5YR7/1明褐色、断)N5/0灰色	精良	良好	脚部30%	
34	58	SP22	SP22	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	1区	f22	高(2.6)×底部径(4.4)	外)ナデ	外)7.5YR8/1灰白色、2.5YR6/4に高い橙色、内)2.5YR7/2明赤灰色、断)N4/0灰色	斑：～1mm白色粒微量	良好	脚部40%	
34	59	SP23	SP23	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層下部	1区	fb8南西	高(2.6)×底部径(3.0)	外)コピオサエ	外)2.5YR6/3に高い橙色、内)N4/0灰色	斑：～3mm白色粒・黑色粒微量、～1mm赤色化粧粒微量	良好	底部40%	
34	59	SP24-1	SP24-1	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層下部	1区	fb9	高(4.2)×底部径4.2	外)タキの後ナデ洗い、コピオサエ(ナ)、内)暗めの明瞭	外)10YR4/2灰黃褐色～5YR7/2明褐色、内)5YR6/4に高い橙色、断)5YR5/8暗色	斑：～1mm白色粒少量、～1mm赤色化粧粒微量	良好	底部100%	
34	59	SP24-2	SP24-2	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層下部	1区	fb9	高(3.5)×底部径(3.2)	外)コピオサエ(ナ)、内)工具によるナデ	外-N10R6/6赤褐色、断)2.5YR7/3淡赤褐色	斑：～3mm赤色化粧粒少量	良好	底部40%	
34	59	SP24-3	SP24-3	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層下部	1区	fb9	高(5.7)×底部径(4.0)	外)タキの後ナデ洗い、コピオサエ(ナ)、内)工具によるナデ	外)10YR5/1褐色～10YR5/2灰黃褐色、断)2.5YR5/6明赤褐色～5Y3/7リブリック	斑：～1mm白色粒少量、雲母微量	良好	底部70%	
34		SP25-1	SP25-1	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	1区	e17	高(4.5)					未実測	
34	59	SP25-2	SP25-2	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	1区	e17	高(3.6)×底部径3.1	外)コピオサエ、ナデ、底部：塗分付着、内)工具によるナデ	外)5YR7/2に高い黃褐色～10YR6/4に高い赤褐色、内)7.5YR5/2灰赤色、断)N4/0灰色	斑：～3mm白色粒少量、～2mm赤色化粧粒微量	良好	底部80%	

		SP25-3	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	e17	高(2.6)						未実測	
		SP26-1	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	e18	高(2.5)×底部径(3.7)						未実測	
34	59	SP26-2	SP26-2	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	e18	高(4.8)×底部径(4.9)	外)タタキ、コビオサエ(ナ)、内)工具によるナ デ	外)10YR6/2灰黃褐色～5YR5/4にない赤褐色、 内)5YR6/6橙色、断)10YR4/1褐色～5YR6/4にない 橙色	密：～3mm白色粒少量、～2mm赤色酸 化粒少量、雲母微量	良好	底部50%	
34	59	SP26-3	SP26-3	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	e18	高(2.9)×底部径3.5	外)コビオサエ(ナ)、内)腐減のため不明瞭	外)2.5YR7/1明赤灰色～2.5YR7/3淡赤褐色、内)N3/3 暗灰色、断)N3/0暗灰色～2.5YR7/4淡赤褐色	密：～1mm灰褐色粒微量、～1mm赤色酸 化粒少量	良好	底部100%	
34	59	SP26-4	SP26-4	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	e18	高(3.2)×底部径3.2	外)コビオサエ(ナ)、内)腐減のため不明瞭	外)2.5YR7/4明赤褐色、内)10YR7/1灰白色、 断)2.5YR6/6黄褐色	密：～2mm灰褐色粒少量、～3mm赤色酸 化粒少量	良好	底部100%	
34	59	SP27	SP27	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f18	高(3.0)	腐減のため不明瞭	外)5YR7/2明褐色、内)10YR7/1灰白色、断)N2/0 黑色	密：～1mm黑色粒・白色粒微量、雲母微 量	良好	30%	
		SP28-1	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(2.3)×底部径(4.0)						未実測	
34	59	SP28-2	SP28-2	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(3.3)×底部径(3.8)	外)内)ナデ	外)2.5YR5/3にない赤褐色、内)断)N2/0黑色	密：～1mm白色粒含む	良好	底部～脚台部 70%	
34	59	SP28-3	SP28-3	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(2.8)×底部径3.9	外)タタキ、ナデ、体土：黒斑あり(1/4兩分)、 底部端部：黒斑あり(1/2兩分)、内)ナデ	外)10YR5/3褐色、10R5/4赤褐色、内)10YR7/1灰 白色、断)N4/40灰色	密：～1mm白色粒少量	良好	脚台部95%	
34	59	SP28-4	SP28-4	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(3.0)×底部径3.1	外)平行タタキ、粘土接合痕、隔壁泡立つ	外)2.5YR6/2赤色、内)1.5YR3/1赤褐色、10R6/3C にない赤褐色、断)N6/0灰色、10R6/3にない赤褐色	密：～1mm白色粒微量	良好	底部～脚台部 70%	
34	59	SP28-5	SP28-5	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(3.1)×底部径4.2	外)ナデ、内)板状工具によるナデ	外)2.5YR7/2明赤色、内)2.5YR6/3Cにない 褐色、断)N3/0暗灰色	密：～4mm白色粒少量	良好	脚台部80%	
34	59	SP28-6	SP28-6	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(3.2)×底部径3.8	外)タタキ、ナデ、内)ナデ	外)10R6/4にない赤褐色、内)10R6/3暗褐色、断)N2/0 黑色	密：～2mm白色粒少量、～5mm灰色粒 含む、雲母微量	良好	脚台部80%	
34	59	SP28-7	SP28-7	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(3.0)×底部径3.5	外)10R6/3にない赤褐色、内)にない黃褐色、断)N4/0 灰色	密：～3mm灰褐色粒含む、～3mm赤色酸 化粒多量	良好	脚台部70%		
		SP28-8	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(2.4)×底部径(4.0)						未実測	
		SP28-9	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(2.9)×底部径(4.1)						未実測	
34	59	SP28-10	SP28-10	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(3.7)×底部径(4.2)	外)タタキ、ナデ、内)ナデ	外)5YR5/4にない赤褐色、N3/0暗灰色、内)5YR6/4 にない褐色、棕色、N3/0暗灰色	やや粗：～1mm白色粒含む、～2mm赤色 酸化粒含む	良好	体部～脚台部 60%	
34	59	SP28-11	SP28-11	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	f19	高(3.8)×底部径4.05	外)平行タタキ、ナデ、内)ナデ	外)2.5YR7/2明赤色、内)10R7/1明赤褐色、 断)N4/0暗灰色	密：～3mm黑色粒含む	良好	体部～脚台部 70%	
34	59	SP29-1	SP29-1	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	i22	高(4.4)×底部径(4.4)	外)コビオサエ(ナ)、内)工具によるナ	外)5YR8/1灰白色～10YR5/3Cにない 褐色、内)10YR7/2C(2)暗褐色～10YR6/2灰褐色、 断)N1/50黑色～2.5YR7/6褐色	やや粗：～1mm灰褐色粒多量、雲母微量	良好	底部50%	
34	59	SP29-2	SP29-2	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	i22	高(5.5)×底部径3.5	外)タタキ、コビオサエ(ナ)、内)工具によるナ デ	外)10YR7/2C(2)暗褐色～10YR5/3Cにない 褐色、内)10YR7/2C(2)暗褐色～10YR6/2灰褐色、 断)N1/50黑色～2.5YR7/6褐色	密：～2mm白色粒微量、～2mm黑色粒 含む、雲母微量	良好	底部100%	
34	59	SP29-3	SP29-3	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	i22	高(3.7)×底部径3.7	外)タタキ、コビオサエ(ナ)、内)腐減のため 不明瞭	外)5YR8/1灰白色～5YR3/1灰褐色～2.5YR6/3にない 褐色、内)10YR7/1灰白色～10YR6/2灰褐色、 断)N3/0暗灰色	密：～2mm灰褐色粒微量	良好	底部100%か	
		SP29-4	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	i22	高(2.7)						未実測	
		SP29-5	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層	I区	i22	高(3.4)						未実測	
34	60	SP30	SP30	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第7層(杭 15箇所削除)	I区	i22	高(3.3)×底部径3.6	外)コビオサエ(ナ)、内)工具によるナ	外)1.5YR8/2浅黃褐色～2.5YR7/4淡赤褐色、 内)2.5YR7/4淡赤褐色、断)N3/0暗灰色	密：～4mm灰褐色粒含む	良好	底部100%	
		SP31	製塙土器 脚台式 3・4 式	100自然 流路	第6層	I区	h22	高(1.6)						未実測	
		SP32-1	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(5.1)×高(4.0)						未実測	
		SP32-2	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(3.0)×高(2.9)						未実測	
		SP32-3	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(1.7)×高(1.2)						未実測	
		SP32-4	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(2.8)×高(2.6)						未実測	
		SP32-5	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(1.9)×高(1.8)						未実測	
		SP32-6	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(2.9)×高(1.3)						未実測	
		SP32-7	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(1.9)×高(1.5)						未実測	
		SP32-8	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(1.3)×高(0.9)						未実測	
		SP32-9	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(2.7)×高(2.2)						未実測	
		SP32-10	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(2.4)×高(2.1)						未実測	
		SP32-11	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(2.0)×高(1.3)						未実測	
		SP32-12	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	d17	幅(1.8)×高(1.4)						未実測	
		SP33-1	製塙土器 深挖形か	100自然 流路	第6層	I区	e18	幅(5.9)×高(3.2)						未実測	

		SP33-2	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.2)×高(3.1)					未実測
		SP33-3	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.0)×高(2.1)					未実測
		SP33-4	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.4)×高(2.2)					未実測
		SP33-5	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.4)×高(1.0)					未実測
		SP33-6	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.5)×高(4.4)					未実測
		SP33-7	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.7)×高(0.8)					未実測
		SP33-8	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.3)×高(1.9)					未実測
		SP33-9	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.2)×高(2.9)					未実測
		SP33-10	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.0)×高(1.8)					未実測
		SP33-11	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.9)×高(1.4)					未実測
		SP33-12	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.6)×高(2.1)					未実測
		SP33-13	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(1.2)					未実測
		SP33-14	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.4)×高(1.4)					未実測
		SP33-15	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.6)×高(2.8)					未実測
		SP33-16	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.9)×高(1.5)					未実測
		SP33-17	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(0.9)					未実測
		SP33-18	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.1)×高(1.9)					未実測
		SP33-19	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.5)×高(1.5)					未実測
		SP33-20	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.7)×高(2.5)					未実測
		SP33-21	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.8)×高(1.3)					未実測
		SP33-22	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.5)×高(1.9)					未実測
		SP33-23	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.3)×高(1.4)					未実測
		SP33-24	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.3)×高(1.5)					未実測
		SP33-25	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(2.1)					未実測
		SP33-26	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.5)×高(2.3)					未実測
		SP33-27	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.1)×高(1.4)					未実測
		SP33-28	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.3)×高(2.9)					未実測
		SP33-29	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.8)×高(1.9)					未実測
		SP33-30	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(2.6)					未実測
		SP33-31	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(2.0)					未実測
		SP33-32	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.0)×高(2.7)					未実測
		SP33-33	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.1)×高(0.9)					未実測
		SP33-34	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.0)×高(2.2)					未実測
		SP33-35	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.4)×高(1.8)					未実測
		SP33-36	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(1.7)					未実測
		SP33-37	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.9)×高(1.7)					未実測
		SP33-38	製埴土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.6)×高(2.3)					未実測

		SP33-39	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.5)×高(2.8)						未実測	
		SP33-40	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.5)×高(1.3)						未実測	
		SP33-41	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.0)×高(1.7)						未実測	
		SP33-42	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.5)×高(1.8)						未実測	
34	60	SP34	SP34	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	φ9	(9.2)×(4.6)	外)2.5YR6/4に近い橙色、内)10R6/3淡黄褐色、 内)7.5YR5/7褐色、断)7.5YR4/7褐色	精良	良好	口縁部~体部 20%		
		SP35-1	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	φ9	幅(4.0)×高(3.4)						未実測	
34	60	SP35-2	156	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	φ9	(9.1)×(1.8)	外)3コナデ、内)貝殻条痕	外)10R6/4に近い赤褐色、内)10R6/6赤褐色、 断)5YR8/3淡橙色	精良	良好	口縁部5%	
34	60	SP35-3	156	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	φ9	(9.4)×(2.65)	剥落のため不明瞭	外)2.5YR6/3に近い橙色、内)7.5YR7/2明褐色、 断)NS5/0灰色	精良	良好	口縁部10%	
34	60	SP36	SP36	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第6層	1区	φ10	高(1.2)		外)~内)5YR7/4C品い橙色~10YR5/7褐色、 断)10YR6/7褐色	密: ~1mm白色粒微量、~1mm赤褐色 化粧粒微量、雲母微量	良好	5%以下	
34	60	SP37	SP37	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第7層	1区	φ9	(10.0)×(2.8)	外)3コナデ、ナデか(剥落のため不明瞭)、内) ヨコナデ、工具によるナデか(剥落のため不明 瞭)	外)2.5YR6/1黄灰色~7.5YR7/2明褐色、 内)10YR7/1灰白色~10YR5/7褐色、断)N4/0灰色	密: ~2mm赤褐色化粧粒少量、雲母微量	良好	口縁部15%	
34	60	SP38	SP38	製塙土器 深碗形か	100自然 流路	第7層	1区	φ9	高(4.5)	外)タキ、ユビオサエ、内)ユビオサエ	外)~断)10YR8/2灰白色、内)10YR7/1灰白色	密: ~1mm灰白色粒含C、~1mm赤褐色 化粧粒微量、雲母微量	良好	5%以下	

出土遺物観察表(真跡)

辨認番 号	写真図 版	報告書 番号	登録 番号	器種	通漬層位	出土位置	法 厘(cm)	特徴	色 調	胎 土	焼 成	残存率	備 考
35	60	OT1	337	真跡	100自然 流路 第 6層下部	2区	e15北半 (11.1)×(9.9)	外)3コナデ、タキ、黒 斑あり、内)3コナデ、ナ デ、黒斑あり	外)7.5YR7/3に近い橙色、内)7.5YR8/3淡黃 色	密: ~1mm赤褐色化粧粒微量	良好	口縁部 ~体部 30%	反転復元、タキ 15cm/5条
35	60	OT2	82, 117	真跡	100自然 流路 第 5.6層	1区	e15.16 (10.0)×(14.1)	外)焼成工具によるナ デ、ヨコナデ、タキ、内) 板状工具によるナデ、3 板ナデ、タキナデ	外)7.5YR8/2灰白色、内)7.5YR7/4に近い橙 色、断)7.5YR7/3C5.6-1橙色	密: ~2mm灰白色粒微量、~5mm赤褐色化粧粒多量	良好	口縁部 ~体部 40%	反転復元、タキ 15cm/5条
35	60	OT3	116	真跡	100自然 流路 第 6層	1区	e15 高(12.8)×底 部径5.1	外)タキ、粘土接合 部、底部、内)焼成工 具によるナデ	外)2.5YR6/6橙色、SYR8/3淡橙色、内) 7.5YR8/3淡黃褐色	密: ~3mm赤褐色化粧粒少量	良好	体部~ 底部 70%	反転復元

出土遺物観察表(鳥形土器)

辨認番 号	写真図 版	報告書 番号	登録 番号	器種	通漬層位	出土位置	法 厘(cm)	特徴	色 調	胎 土	焼 成	残存率	備 考	
36	60	BS1	129	鳥形土器	100自然 流路 第 6層	1区	e17	高(5.8)×幅 6.1×奥行 (5.8)	外)ヘラズガキ、ユビオ サエ、粘土接合部、黒斑 あり	外)N4/0灰色、10YR7/2に近い黄褐色、 内)NS5/20灰色、断)N6/0灰色	やや密: ~4mm白色粒多量	良好	80%か	
36	60	BS2	174	異形土器 (鳥形土器か)	100自然 流路 第 6層	1区	φ1	高(4.5)×幅 (10.3)×奥行 (7.5)	外)タキ、ユビオサエ、黒 斑あり、内)ハバ目	外)10YR6/4に近い黄褐色、内)10YR7/4に近 い黄褐色、断)10YR6/7褐色	密: ~3mm片岩微量、雲母微量	良好	30%か	

出土遺物調査表(土製品)

検出番号	写真図版	報告書番号	容器	遺物層位	出土位置	法面(cm. 重量(g))				特徴	色調	地土	地成	残存率	備考
						長	幅	厚	重量						
C-1	泥瓦(丸)	泥瓦(丸)	泥瓦(丸)	221近	2.0	1.8	0.6	2.1							大ぶり上、未実測
C11	粘土塊	自然洗浄層上層(灰白色3層)	灰	ø16	2.9	2.1	1.5	7.4							未実測
CL2-1	粘土塊	第4層	灰	ø22.23	3.0	2.0	1.4	7.94							未実測
CL2-2	粘土塊	灰層	灰	ø22.23	3.9	3.1	2.3	19.7							未実測
CL2-3	粘土塊	第4層	灰	ø22.23	3.3	3.0	2.9	19.6							未実測
CL2-4	粘土塊	第4層	灰	ø22.23	2.9	2.2	1.6	8.30							未実測
CL2-5	粘土塊	第4層	灰	ø22.23	2.9	2.2	1.5	6.15							未実測
CL2-6	粘土塊	第4層	灰	ø22.23	2.2	1.7	1.5	4.62							未実測
CL2-7	粘土塊	第4層	灰	ø22.23	2.2	1.6	1.2	2.89							未実測
CL3	粘土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø16	3.9	2.9	2.5	19.23							未実測
CL4	粘土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø17	5.7	4.8	3.2	44.97							未実測
CL5	粘土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø18	6.1	3.4	2.4	35.17							未実測
CL6	粘土塊	000自然洗浄第6層	灰	ø16	8.7	7.4	5.1	209.8							未実測
CL7-1	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø16	5.8	5.4	5.1	101							未実測
CL7-2	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø16	5.8	4.5	2.3	29.58							未実測
CL7-3	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø16	3.7	2.7	1.9	9.43							未実測
CL7-4	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø16	4.6	2.9	2.8	22.75							未実測
CL7-5	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø16	4.7	3.2	2.2	16.09							未実測
CL7-6	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø16	3.4	2.8	1.9	10.24							未実測
CL7-7	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø16	1.7	1.8	0.8	1.32							未実測
CL8-1	粘土塊	0000自然洗浄灰6層	灰	ø18	7.4	5.1	2.7	68.87							未実測
CL8-2	粘土塊	0000自然洗浄灰6層	灰	ø18	2.7	2.8	1.9	10.57							未実測
CL9	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø19	5.4	4.5	3.3	45.57							未実測
CL10-1	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø18	3.3	2.9	2.1	12.76							未実測
CL10-2	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø18	5.4	4.6	4.6	64.94							未実測
CL10-3	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø18	2.1	1.8	1.7	4.49							未実測
CL10-4	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø18	3.6	2.4	1.6	9.1							未実測
CL11	粘土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø19	2.4	1.8	1.4	3.71							未実測
CL12	粘土塊	000自然洗浄灰6層下部	灰	ø22.23	2.8	2.4	1.4	6.72							未実測
CL13	粘土塊	000自然洗浄第7層	灰	ø17	3.6	2.6	2.3	14.14							未実測
CL14-1	粘土塊	000自然洗浄第7層	灰	ø18.18	2.5	2.4	1.3	7.33							未実測
CL14-2	粘土塊	000自然洗浄第7層	灰	ø18.18	2.7	2.7	1.4	4.74							未実測
CL15-1	粘土塊	0000自然洗浄第7層	灰	ø19	4.1	3.8	2.1	25.5							未実測
CL15-2	粘土塊	0000自然洗浄第7層	灰	ø19	3.8	2.2	1.9	11.89							未実測
CL16	粘土塊	000自然洗浄第7層	灰	ø22	4.6	4.2	3.1	47.65							未実測
CL17-1	粘土塊	000自然洗浄第7層	灰	ø22	13.1	9.9	6.5	489.0							未実測
CL17-2	粘土塊	000自然洗浄第7層	灰	ø22	6.3	4.0	3.1	51.5							未実測
CL18	粘土塊	000自然洗浄第7層	灰	ø22	3.4	2.9	2.6	14.11							未実測
CL19	粘土塊	000自然洗浄王工業6~7層	灰	ø19	4.1	2.8	2.0	18.1							未実測
37	CW1	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø15	1.7	2.9	2.3	37.37	1.2	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/6銀灰色、SYR8/3C/5銀色	斑: ~4mm白色粒合む	やや軟	80%
37	CW2	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø16	6.4	2.8	2.6	32.76	1.4	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/6銀灰色、SYR8/3C/5銀色	斑: ~2mm白色粒合む、赤色酸化粒合む	やや軟	70%
37	CW3	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø17	2.0	3.1	2.2	10.36	1.9	全体的に表面化粧が著しい	SYR7/4C/5銀色	斑: ~3mm白色粒合む、~2mm半透明粒合む	良好	75%
37	CW4-1	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø18	7.1	3.2	3.1	75.02	1.2	外)ヨピサ、黒斑あり	SYR7/2C/5C/5銀色、SYR7/3黒褐色(斑)	斑: ~3mm赤色酸化粒合む	良好	95%
37	CW4-2	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø18	5.9	2.8	2.7	61.07	0.6	外)ヨピサ、黒斑あり	SYR6/3C/5銀色、SYR6/3C/5黒褐色(斑)	斑: ~1mm白色粒合む	良好	100%
37	CW5	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø16	8.0	2.2	3.1	80.65	1.6	全体的に表面化粧が著しい	SYR6/3C/5銀色、SYR6/3C/5黒褐色(斑)	斑: ~7mm片合む、~4mm白色粒合む、~8mm赤色酸化粒合む、黒斑合む	やや軟	95%
37	CW6	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø17	6.5	3.7	3.5	104.24	1.5	外)黒斑あり、削痕あり付着物除去のため	SYR6/4C/5銀色(斑)、SYR6/4C/5黒褐色(斑)	斑: ~1mm白色粒合む、黒斑合む	やや軟	300%
37	CW7	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø18	9.7	3.8	3.9	152.7	1.2	外)黒斑あり	SYR6/4C/5銀色、SYR7/3C/5銀色(斑)	斑: ~1mm白色粒合む、~4mm黒色粒合む、~3mm白色酸化粒合む	やや軟	100%
37	CW8	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø19	5.6	2.7	1.5	20.9	1.6	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/4C/5銀色	斑: ~2mm白色粒合む、黒斑合む	やや軟	50%
37	CW9	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø18	4.6	3.0	2.5	14.61	1.6	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/4C/5銀色	斑: ~5mm白色粒合む	やや軟	40%
37	CW10	質状土塊	000自然洗浄灰6層	灰	ø19	(4.4)	2.7	2.7	19.69	0.9	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/6C/5銀色	斑: ~2mm白色粒合む	やや軟	15%
37	CW11	質状土塊	000自然洗浄第7層	灰	ø20	(4.4)	4.1	4.1	27.3	1.7		SYR7/6灰色	斑: ~4mm白色粒合む	良好	20%
37	CW12	有孔土塊	平理(褐色)(第3層)合む	灰	ø19	(5.6)	1.4	1.1	9.82	0.50.7	全体的に表面化粧が著しい	SYR6/6銀色、SYR7/4C/5銀灰色	斑: ~3mm白色粒合む、~2mm白色粒合む、赤色酸化粒合む	やや軟	100%
37	CW13	有孔土塊	平理(褐色)(第3層)合む	灰	ø21	(3.7)	1.3	1.3	8.16	0.5	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/6C/5銀色	斑: ~5mm片合む	やや軟	60%
37	CW14	有孔土塊	平理(褐色)	灰	ø22.23	(6.0)	1.6	1.2	12.9	0.6	全体的に表面化粧が著しい	SYR6/6銀色	斑: ~4mm片合む、白色粒合む	やや軟	80%
37	CW15	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø15	(5.7)	1.5	1.3	10.05	0.7	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/3C/5銀色	斑: ~3mm白色粒合む、~2mm赤色酸化粒合む	やや軟	80%
37	CW16	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø17	(3.7)	1.6	1.2	6.61	0.6	全体的に表面化粧が著しい	SYR7/6銀色、SYR7/5銀灰色	斑: ~7mm白色粒合む	良好	40%
37	CW17	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø15	(2.2)	2.4	1.8	10.19	0.5	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/2C/5銀色	斑: ~1mm白色粒合む	良好	50%
37	CW18-1	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø16	7.4	2.4	1.9	18.37	0.9.0.8	内)ヨピサ	SYR7/6C/5銀色	斑: ~2mm白色粒合む、~4mm白色化粧粒合む	やや軟	95%
37	CW18-2	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø16	(7.7)	2.6	1.6	29.27	0.9.0.7	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/7/6C/5銀色	斑: ~6mm白色粒合む	やや軟	80%
37	CW18-3	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø16	(2.1)	1.7	1.5	4.34	0.6	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/6銀色、SYR8/7/6C/5銀色	斑: ~4mm片合む	やや軟	20%
37	CW19-1	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø17	7.6	2.0	1.5	28.02	0.7.0.6	内)ヨピサ	SYR7/6C/5銀色	斑: ~7mm片合む、~2mm白色粒合む	良好	100%
37	CW19-2	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø17	7.5	2.0	1.8	31.4	0.7.0.8	部分的に表面化粧が著しい	SYR7/3C/5銀色	斑: ~3mm片合む	やや軟	95%
37	CW19-3	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø17	5.3	2.2	1.8	24.76	0.7.0.6	内)黒斑あり	SYR7/4C/5銀色、N2D/5黒色	斑: ~3mm片合む、~5mm白色粒合む	良好	100%
37	CW19-4	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø17	5.7	1.8	1.5	14.23	0.6	内)ヨピサ	SYR8/6銀色、SYR8/7/6C/5銀色	斑: ~2mm白色粒合む、~5mm白色粒合む	やや軟	80%
37	CW20-1	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø18	7.6	2.0	1.7	24.82	0.6.0.5	内)ヨピサ	SYR8/6銀色、SYR8/7/6C/5銀色	斑: ~4mm片合む、~9mm白色粒合む、~3mm赤色粒合む、~7mm白色粒合む	良好	90%
37	CW20-2	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø18	5.8	1.7	1.3	13.8	0.5.0.6	全体的に表面化粧が著しい	SYR8/9C/5銀色、SYR7/2C/5銀灰色	斑: ~4mm片合む、~2mm白色粒合む、~3mm赤色粒合む、~7mm白色粒合む	良好	100%
37	CW20-3	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø18	(5.2)	1.7	1.6	19.27	0.7	内)ヨピサ、テナカ	SYR7/6C/5銀色	斑: ~5mm片合む、~7mm白色粒合む	やや軟	80%
37	CW21	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø22	8.0	2.1	1.7	35.30	0.7.0.6	内)ヨピサ	SYR7/6C/5銀色	斑: ~7mm片合む、~8mm白色粒合む	良好	90%
37	CW22	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø22.23	9.0	2.9	1.9	54.06	0.9.0.8	内)ヨピサ	SYR8/6銀色	斑: ~1mm白色粒合む	やや軟	85%
37	CW23-1	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø14	6.1	2.3	1.6	21.86	0.7.0.6	内)ヨピサ	SYR7/6C/5銀色	斑: ~8mm片合む、~5mm白色粒合む	良好	80%
37	CW23-2	有孔土塊	000自然洗浄第5層	灰	ø14	(2.9)	1.5	1.2	6.39	0.8	全体的に表面化粧が著しい	SYR7/6C/5銀色	斑: ~4mm片合む、~5mm白色粒合む、~3mm赤色粒合む	良好	30%

37	60	CW24-1	有孔土壁	000自然流路	第5層	2区	e14南半	6.6	2.7	2.5	43.38	0.5.0.7	全体的に表面劣化が著しい	SY98/2灰白色、10YR4/4褐色	斑：~10mm片岩微量、~2mm白色粒微量、~4mm白色粒微量、~2mm赤色粒微量	やや軟	95%	
37	60	CW24-2	有孔土壁	000自然流路	第5層	2区	e14南半	(3.2)	2.3	1.7	19.32	0.7	全体的に表面劣化が著しい	2.5YR6/8褐色	斑：~4mm白色粒、~灰色粒含む	やや軟	40%	
37	60	CW25	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	d15	7.6	2.0	1.1	15.93	0.5.0.7	全体的に表面劣化が著しい	10YR6/2灰黑色	斑：~7mm片岩微量、~3mm白色粒少量	良好	95%	
37	61	CW26-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	d16	9.1	2.9	1.9	59.30	0.6.0.7	外)コビサエ	2.5Y6/2灰黄色	斑：~1mm白色粒含む、雲母微量	良好	90%	二方向からの穿孔
37	61	CW26-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	d16	7.9	2.4	1.6	33.23	0.8.0.7		SY97/2C/5灰黄色	斑：~1mm白色粒微量、雲母微量	良好	100%	両頭をつむる
37	61	CW26-3	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	d16	7.7	2.2	1.5	27.89	0.7.0.8	内)コビサエ、無頭あり	2.5Y6/2灰黑色、2.5Y3/2黒褐色(黒斑)	斑：~5mm片岩微量、~3mm白色粒微量	良好	100%	
37	61	CW26-4	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	d16	6.6	2.2	1.8	29.48	0.7.0.8	内)コビサエ	2.5Y6/2灰黄色	斑：~4mm片岩微量、~3mm白色粒含む、~7mm灰白色粒	良好	100%	下頭をつむる
37	61	CW26-5	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	d16	6.3	1.8	1.4	14.3	0.6.0.5		SY97/4C/5灰褐色	斑：~4mm片岩微量、~5mm白色粒少量、~2mm赤色粒粒微量	やや軟	95%	
37	61	CW27	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e15	6.8	2.8	2.2	53.50	0.5.0.7		2.5Y2/1黒色	斑：~3mm片岩微量、~7mm白色粒少量、~6mm灰白色粒	良好	95%	
37	61	CW28-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e16	7.1	2.3	1.7	16.21	0.7.0.6	外)コビサエ、無頭あり	SY97/2C/5灰黄色	斑：~5mm片岩微量、~6mm白色粒含む	良好	100%	
37	61	CW28-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e16	7.5	2.3	1.8	30.75	0.6.0.5	調整不明瞭	SY97/4C/5灰黄色	斑：~7mm片岩微量、~6mm白色粒含む	良好	90%	
38	61	CW28-3	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e16	(4.5)	2.4	1.8	19.68	0.7	調整不明瞭	SY97/2C/5灰黄色	斑：~1mm白色粒含む、~3mm赤色粒微量	やや軟	60%	頭をつむる
38	61	CW28-4	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e16	(5.7)	1.6	1.5	10.66	0.5	全体的に表面劣化が著しい	SY96/6灰色	斑：~4mm片岩微量、~5mm白色粒少量	やや軟	80%	両頭をつむる
38	61	CW29-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	(7.9)	2.4	1.8	35.63	0.8.0.8	全体的に表面劣化が著しい	2.5Y7/2灰黄色	斑：~1mm白色粒含む、~4mm赤色粒微量、~3mm白色化粧粒微量	やや軟	80%	下頭に赤色付着
38	61	CW29-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	5.8	2.5	2.1	39.79	0.8.0.7	外)黒頭あり	10Y6/2灰黄色、N2/0黑色(黒斑)	斑：~5mm片岩微量、~1mm白色粒含む	良好	95%	
38	61	CW29-3	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	(4.4)	1.6	1.3	10.49	0.7	全体的に表面劣化が著しい	SY96/4C/5灰褐色	斑：~5mm白色粒含む、~7.5YR7/2灰黑色	良好	70%	
38	61	CW29-4	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	(3.8)	1.8	1.3	9.53	0.7	全体的に表面劣化が著しい	10Y6/2灰黑色	斑：~5mm片岩微量、~4mm白色粒、~灰色粒少量	やや軟	60%	
38	61	CW29-5	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	(3.8)	1.3	1.3	8.25	0.5	全体的に表面劣化が著しい	SY95/6灰色	斑：~1mm白色粒含む、~3mm白色粒微量	やや軟	50%	
38	61	CW30-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e18	6.6	2.3	1.6	28.75	0.9.0.8	内)黒頭あり	10Y6/2灰黑色、N3/0暗褐色(黒斑)	斑：~5mm片岩微量、~1mm白色粒含む	良好	100%	下頭に赤色付着
38	61	CW30-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e18	(7.2)	2.2	1.8	31.79	0.8	調整不明瞭	SY97/2C/5灰黄色	斑：~1mm白色粒含む、~1mm白色粒微量	良好	80%	上頭をつむる
38	61	CW30-3	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e18	6.7	1.6	1.2	19.49	0.6.0.7	全体的に表面劣化が著しい	7.5YR5/7灰黑色	斑：~2mm白色粒微量、雲母微量	やや軟	100%	
38	61	CW30-4	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e18	5.8	1.6	1.1	11.65	0.6.0.4	外)黒頭あり	SY97/2C/5灰黄色	斑：~3mm白色粒微量、~1mm黑色粒微量	やや軟	100%	
38	61	CW30-5	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e18	(4.4)	1.7	1.1	2.22	0.4	全体的に表面劣化が著しい	SY95/6/0灰色	斑：~12mm白色粒、~灰色粒含む、雲母微量	やや軟	60%	
38	61	CW30-6	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e18	(7.3)	1.8	0.1	2.46	0.2.0.9	外)黒頭あり	SY95/6/0黑色、N2/0暗灰色(黒斑)	斑：~1mm白色粒微量、雲母微量	やや軟	40%	
38	61	CW30-7	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e18	4.3	1.1	0.8	4.29	0.5.0.4	調整不明瞭	2.5Y4/1灰黑色	斑：~1mm白色粒微量、雲母微量	良好	100%	
38	61	CW30-8	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e18	3.9	1.3	1.8	3.86	0.3.0.4		10Y4/6褐色	斑：~2mm白色粒微量、雲母微量	良好	100%	
38	61	CW31	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e19	5.7	1.9	1.5	19.81	0.6.0.7	外)黒頭あり	2.5Y6/2灰黄色、N4/0灰色(黒斑)	斑：~2mm白色粒含む、~1mm赤色粒微量	やや軟	100%	
38	61	CW32	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f16	6.1	2.0	1.5	19.59	0.7.0.6	全体的に表面劣化が著しい	10Y6/2灰黑色	斑：~3mm白色粒含む、雲母微量	やや軟	95%	
38	61	CW33-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	8.7	4.1	2.7	39.92	0.9.0.8	外)コビサエ、黒頭あり	7.5YR8/2灰黄色、N2/0黑色(黒斑)	斑：~10mm白色粒微量	やや軟	95%	両頭をつむる
38	61	CW33-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	10	2.5	1.8	51.91	0.6.0.7	外)コビサエ	SY97/2C/5灰黄色	斑：~1mm白色粒、黑色粒含む、雲母微量	良好	98%	下頭をつむる
38	61	CW33-3	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	7.1	2.5	1.9	44.19	0.6.0.7	調整不明瞭	2.5Y7/2灰黄色	斑：~3mm白色粒少量、~2mm茶色粒微量	良好	100%	
38	61	CW33-4	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	6.3	2.0	1.7	22.16	0.5.0.6	調整不明瞭	10Y6/2灰黑色	斑：~3mm白色粒含む、~5mm灰白色粒微量、雲母微量	やや軟	90%	上頭をつむる
38	61	CW33-5	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	6.8	2.2	1.6	27.42	0.5.0.6		10Y6/2灰黑色、2.5YR6/6褐色	斑：~3mm白色粒含む、~5mm灰白色粒微量	やや軟	90%	
38	61	CW33-6	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	(5.8)	1.8	1.4	15.32	0.5.0.6	全体的に表面劣化が著しい	SY97/4C/5灰褐色	斑：~3mm白色粒含む、~2mm赤色粒微量、~3mm黑色粒微量	良好	80%	
38	61	CW33-7	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	7.7	2.2	1.3	23.65	0.6.0.7	全体的に表面劣化が著しい	SY7/2灰白色	斑：~1mm白色粒少量	やや軟	50%	
38	61	CW33-8	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	2.0	2.9	1.4	1.81	0.5	全体的に表面劣化が著しい	SY96/2灰黑色	斑：~10mm白色粒含む、雲母微量	やや軟	25%	
38	61	CW33-9	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	(2.4)	2.3	1.3	5.39	0.6	全体的に表面劣化が著しい	SY97/2C/5灰黄色	斑：~1mm白色粒少量、雲母微量	やや軟	30%	
38	61	CW34-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	5.4	1.5	1.4	13.01	0.6.0.5	内)黒頭あり	10Y8/2灰白色、N3/0灰色(黒斑)	斑：~1mm白色粒、黑色粒微量、~2mm茶色化粧粒微量、雲母微量	やや軟	100%	
38	61	CW34-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	e17	0.8	2.5	1.9	9.15	0.7	全体的に表面劣化が著しい	10Y3/1黒褐色	斑：~3mm黑色粒微量、~2mm茶色化粧粒微量	良好	75%	
38	61	CW35-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f18	8.2	2.2	1.7	36.16	0.8.0.6	外)コビサエ	SY95/6灰黑色、SY96/4C/5灰褐色	斑：~8mm片岩微量、~4mm白色粒含む、雲母微量	良好	95%	
38	61	CW35-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f18	8.6	2.4	1.9	44.00	0.9.0.8	外)コビサエ、黒頭あり	SY97/2C/5灰黄色	斑：~5mm白色粒含む、~1mm黑色粒微量、~3mm茶色化粧粒含む	良好	100%	
38	61	CW35-3	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f18	7.5	2.7	1.4	29.23	0.5.0.7	外)コビサエ、黒頭あり	10Y8/2灰白色、NG3/0灰色(黒斑)	斑：~1mm白色粒微量	良好	95%	二方向からの穿孔
38	61	CW35-4	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f18	6.7	2.5	2.2	46.56	0.8.0.9	調整不明瞭	SY92/2/0褐色	斑：~1mm白色粒微量、雲母微量	良好	100%	表面に赤色付着
38	61	CW35-5	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f18	6.0	2.0	1.8	21.51	0.8	内)コビサエ	2.5Y6/2灰白色	斑：~1mm黑色粒微量、~2mm赤色粒微量	良好	75%	
38	61	CW35-6	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f18	6.7	1.9	0.8	16.35	0.7.0.6	内)黒頭あり	10Y4/2灰白色、SY98/4/0灰色	斑：~8mm片岩微量、~4mm白色粒含む、雲母微量	良好	90%	
38	61	CW35-7	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f18	7.2	2.0	1.4	17.96	0.6.0.5	内)コビサエ	SY97/4C/5灰褐色	斑：~2mm白色粒、~灰色粒微量、~2mm茶色化粧粒微量	良好	100%	上頭押さえにより整形
38	61	CW35-8	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f18	7.2	1.9	1.5	16.42	0.6.0.7	外)黒頭あり	SY98/2/0白色、SY5/5/0灰黑色(黒斑)	斑：~3mm白色粒微量、~2mm赤色粒微量	やや軟	95%	
38	61	CW36-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f19	7.7	2.0	1.6	23.14	0.6.0.7	外)コビサエ、ナメ	SY98/2/0灰色、SY5/5/0灰黑色	斑：~5mm白色粒少量、~1mm赤色粒微量	良好	100%	両頭押さえにより整形
38	61	CW36-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f19	6.5	2.0	2.1	22.03	0.6	外)コビサエ	SY97/2/0褐色	斑：~3mm白色粒微量、雲母微量	良好	30%	
38	61	CW37	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f20	(5.6)	2.9	2.1	32.24	0.8		SY7/1灰白色	斑：~10mm白色粒微量、~3mm茶色粒微量、~1mm茶色粒少量、雲母微量	やや軟	50%	
38	61	CW38	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f21	7.5	1.8	1.8	31.42	0.8.0.8	弱冠狂歎	外)Y7/1灰白色～SY6/2灰黑色	斑：~1mm白色粒微量、~3mm白色粒微量	良好	95%	
38	61	CW39-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f21	6.1	2.0	1.5	18.32	0.7.0.6	内)コビサエ	SY97/1灰白色～10Y4/2灰黑色	斑：~2mm白色粒微量、雲母微量	良好	100%	
38	61	CW39-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f21	6.4	2.5	1.9	36.98	0.8.0.8		SY98/2/0灰白色～10Y4/2灰黑色	斑：~5mm白色粒微量、~1mm黑色粒微量	良好	100%	
38	61	CW40-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f22	(3.6)	1.5	1.3	8.14	0.7	内)コビサエ	10Y6/2灰白色	斑：~1mm白色粒微量、雲母微量	良好	50%	
38	61	CW40-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f22	5.9	2.5	1.9	32.11	0.7.0.8		10Y6/2灰白色	斑：~6mm白色粒微量、雲母微量	良好	100%	表面に赤色付着
38	61	CW41-1	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f22	6.0	2.3	1.6	24.36	0.7.0.7		SY96/2/0褐色	斑：~4mm白色粒微量、雲母微量	良好	95%	
38	61	CW41-2	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	f22	7.8	1.6	0.9	2.39	0.4		2.5Y7/2灰白色	斑：~1mm白色粒微量、雲母微量	良好	5%以下	
38	61	CW42	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	21	6.1	1.8	1.6	17.92	0.6.0.6	全体的に表面劣化が著しい	SY96/2/0褐色	斑：~3mm白色粒微量、~1mm赤色粒微量、~1mm茶色粒微量、雲母微量	やや軟	100%	
38	61	CW43	有孔土壁	000自然流路	第6層	2区	22	(2.7)	2.4	1.4	9.54	0.7	</td					

39	61	CW55-1	井孔土壁	000自然流路	第7層	区	22	7.1	2.2	18	0.71	0.70.8		25YR6/2(赤い緑色)~25YR4/7赤灰色	斑: ~1mm白色粒多量, ~3mm赤色粒微量, 紫色微量	良好	95%	一向向から穿孔	
39	61	CW55-2	井孔土壁	000自然流路	第7層	区	22	7.2	2.3	19	0.52	0.80.7		25YR6/2(赤い緑色)~25YR4/7赤灰色	斑: ~3mm赤色粒微量	良好	100%	一向向から穿孔	
39	61	CW55-3	井孔土壁	000自然流路	第7層	区	22	6.0	1.8	1.4	15.45	0.50.4	内ヨコビエ	25YR6/2(赤い緑色)~5YR6/2(緑色)	斑: ~3mm赤色粒微量	良好	100%	一向向から穿孔	
39	61	CW55-4	井孔土壁	000自然流路	第7層	区	22	(5.1)	2.4	1.8	24.85	0.6	内ヨコビエ	25YR7/2(赤い黄緑色)~25YR0/0(黒)	斑: ~4mm白色粒多量, ~4mm白色粒少量, 紫色微量	良好	60%		
39	61	CW56-1	井孔土壁	000自然流路	第7層	区	22	(4.8)	1.2	1.4	8.33	0.4		全体的に表面劣化が著しい	25YR8/2(赤い白色)	斑: ~5mm白色粒合G, ~1mm赤色粒微量	良好	40%	
39	61	CW56-2	井孔土壁	000自然流路	第7層	区	22	(5.7)	1.9	0.9	11.68	0.5		全体的に表面劣化が著しい	5YR6/1(赤)~5Y5/1(緑)	斑: ~4mm片赤微量, 紫色微量	良好	40%	
39	61	CW57-1	井孔土壁	000自然流路	井土主に第6~7層	区		(9.2)	2.3	1.7	40.12	0.7			25Y7/1(赤白色)	斑: ~2mm白色粒多量, ~1mm黑色粒多量	良好	80%	
39	61	CW57-2	井孔土壁	000自然流路	井土主に第6~7層	区		(5.7)	1.8	1.8	12.78	0.6(0.6)	内ヨコビエ	9YR7/2(赤い黄緑色)	やや斑: ~4mm白色粒合G, ~2mm赤色粒合G	良好	80%		
39	61	CW58-1	井孔土壁	000自然流路	第7層	区		(5.4)	2.0	1.6	21.67	0.6(0.3)		25YR7/2(赤い黄緑色)~30YR6/2(緑色)	斑: ~2mm白色粒, 黑色粒合G, 紫色微量	良好	80%		
39	61	CW58-2	井孔土壁	000自然流路	第7層	区		(5.7)	1.8	1.4	10.98	0.6(0.4)			25YR8/2(赤い黄緑色)	斑: ~2mm白色粒少量, ~2mm赤色粒微量	良好	90%	

出土遺物観察表(須藤島)

*参考: 塗装・塗装なし・未塗装・未焼成・焼成・色合: 100%未焼成, 20%焼成, 5%焼成, 1%焼成

序番	写真	報告書番号	登録番号	器種	遺構単位	出土位置	法量(cm)	特徴	胎土	色調	焼成	残存率	備考	
41	61	SW1	86	消音器 付舟	000自然流路	第5層	区 e17 (0.5)×(5.0)	外回転ナフ, 回転ヘラズリ(クロ)の回転方向: 左回り 内回転ナフ 口縁端部, 受部埋部は丸みを帯びる	泥: ~4mm白色粒多量, ~3mm赤色粒微量 外: 25Y6/0(赤色)~NG6/0(赤色) 内: 25Y6/0(赤色)~25Y5/1(緑色)	良好	30%	安転復元, 初期 消費器		
41	61	SW2	305	消音器 導	000自然流路	主に第6~ 7層	区 旗土 (34.4)×(5.3)	外回転ナフ, 内回転ナフ, 自然軸付着 口縁端部に凹凸, 口縁端部近くに前面三角形の凸部をめぐらす	泥: ~4mm白色粒多量, ~3mm黒色粒 舌: 25Y6/0(赤), 内: 25Y5/1(緑)	良好	口縫部10%(全体 5%以下)	安転復元, 初期 消費器		
41	61	SW3	86	消音器 蓋	000自然流路	第5層	区 e10 (0.6)×(5.1)	外回転ナフ, 口縁端部からクラクレ部の間に前面三角形の凸部をめぐらす	泥: ~3mm白色粒合G, ~1mm黒色粒 舌: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑)	やや良好	口縫部20%(全体 5%以下)	安転復元, 初期 消費器		
41	61	SW4	51	消音器 蓋	000自然流路	第4層	区 d17 (8.4)×(4.3)	外回転ナフ, 口縁端部からクラクレ部の間に前面三角形の凸部をめぐらす 内: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑)	泥: ~2mm白色粒, 茶色粒合G 舌: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑)	良好	口縫部5%以下 (全体5%以下)	安転復元, 初期 消費器		
41	61	SW5	319	消音器 把手付舟	000自然流路	第5層	2区 d14(舟 手)×(5.0)	外回転ナフ, 把手の付離跡跡, 自然軸付着, 内回転ナフ	泥: ~3mm白色粒, 黑色粒合G 舌: 25Y6/0(赤), 内: 25Y5/2(赤)	良好	底部25%(全体 5%以下)	安転復元, 初期 消費器		
41	61	SW6	51	消音器 舟		第4層	区 d17 (0.0)×(7.8)×底 部付2.5	外回転ナフ, 体部に前面三角形の凸部をめぐらす, 舟部に 泥: ~3mm白色粒合G, ~3mm赤色粒 舌: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑)	外: 25Y6/0(赤色)~25Y5/1(緑色)~NG6/0(赤色) 内: 25Y6/0(赤色)~25Y5/1(緑色)	良好	50%	安転復元, 初期 消費器, 破片付 合の可能性あり		
41	62	SW7	86	消音器 蓋付舟	000自然流路	第5層	区 e10 (3.0)×(3.3)	外回転ナフ, 脚部付舟に前面三角形の凸部をめぐらす, 脚部 付舟に凹凸部の接着痕跡(み日)あり, 内回転ナフ, 舟に 泥: ~3mm白色粒多量	外: 25Y6/0(赤色)~25Y5/1(緑色), 内: 25Y6/0(赤色) 舌: 25Y6/0(赤色)	良好	杯部40%(全体 20%)	安転復元, 初期 消費器		
41	62	SW8	54	消音器 蓋付舟		第4層	区 d17 壁付(4.0)× 底(4.4)	外回転ナフ, 把手を2条めぐらす, 舟部間に断続状を施す, 内回転ナフ, 自然軸付着	泥: ~3mm白色粒合G, ~3mm黒色粒 舌: 25Y5/0(赤色)	良好	5%以下	安転復元, 初期 消費器, 破片の 可能性あり		
41	62	SW9	65	消音器 把手付舟		第4層	区 d22.23 (0.5)	外回転ナフ, 把手の付離跡跡, 脚部に長楕円形の穿孔を 4箇所有す, 脚部付舟に前面三角形の凸部をめぐらす, 舟 付舟に下に2条状の調整を施す, 自然軸付舟, 内回転ナフ, 舟 泥: ~3mm白色粒微量, ~6mm黒色粒 舌: 25Y7/1(赤)	外: 25Y6/0(赤色)~25Y5/1(緑色), 内: 25Y6/0(赤色) 舌: 25Y7/1(赤)	良好	杯部40%(全体 10%)	安転復元, 初期 消費器, 調整半 品の影響を受け ている		
41	62	SW10	95	消音器 舟蓋	000自然流路	第5層	区 f16 (3.0)×3.8	外回転ナフ, 回転ヘラズリ(クロ)の回転方向は右回り, 内 回転ナフ	泥: ~2mm白色粒少量, ~1mm黒, 茶 舌: 25Y6/0(赤)	良好	口縫部20%(全体 30%)	安転復元, 初期 消費器		
41	62	SW11	240	消音器 舟蓋	000自然流路	第7層	区 e17 (11.5)×(3.3)	外回転ナフ, 自然軸付舟, 内回転ナフ 受部埋部は舟等が, 口縁端部は斜め	泥: 25Y6/0(赤)	良好	口縫部(舟全体 5%)	安転復元, 初期 消費器		
41	62	SW12	51	消音器 舟蓋		第4層	区 d17 (0.8)×(4.6)	外回転ナフ, 回転ヘラズリ(クロ)の回転方向は右回り, 内 回転ナフ, 口縁端部舟等を有する	泥: ~3mm白色粒合G, ~1mm黒色粒 舌: 25Y5/0(赤)	良好	杯部40%(全体 15%)	口縫部10%(全体 15%)	安転復元, 初期 消費器	
41	62	SW13	58	消音器 舟蓋		第4層	区 e18 (14.0)×(4.0)	外回転ナフ, 回転ヘラズリ(クロ)の回転方向は右回り, 内 回転ナフ, 口縁端部舟等を有する	泥: ~1mm白色粒, 土色粒合G 舌: 25Y6/0(赤)	良好	口縫部5%以下 (全体10%)	安転復元, 初期 消費器		
41	62	SW14	51	消音器 舟付舟		第4層	区 d17 高(42)	外回転ナフ, 回転ヘラズリ(クロ)の回転方向は右回り, 舟 付舟, 内回転ナフ	泥: ~3mm白色粒合G, ~1mm黒色粒 舌: 25Y5/0(赤)	良好	5%以下	安転復元, 初期 消費器		
41	62	SW15	68	消音器 舟		第4層	区 d22.23 (6.9)×(3.7)	外回転ナフ, タキ, 自然軸付舟, 内回転ナフ, あて舟等 泥: ~1mm白色粒少量, ~3mm茶色粒 舌: 25Y6/0(赤)	外: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑), 内: 25Y6/0(赤) 舌: 25Y6/0(赤)	良好	5%以下	安転復元, 初期 消費器		
41	62	SW16	36	消音器 蓋		第4層(第3 層合計)	区 e18 0.78×(2.9)	外回転ナフ, 口縁端部に前面三角形の凸部をめぐらす, 内 回転ナフ, 自然軸付舟	泥: ~1mm白色粒多量	外: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑), 内: 25Y6/0(赤) 舌: 25Y6/0(赤)	良好	5%以下	安転復元, 初期 消費器	
41	63	SW17	104	消音器 舟蓋	000自然流路	第5層	区 g22 (0.8)×(4.0)	外回転ナフ, 回転ヘラズリ(クロ)の回転方向は右回り, 内 回転ナフ, 口縁端部舟等を有する	泥: ~3mm白色粒少量, ~2mm茶色粒 舌: 25Y6/0(赤)	外: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑), 内: 25Y6/0(赤) 舌: 25Y6/0(赤)	良好	10%	安転復元, 初期 消費器	
41	63	SW18	63	消音器 高(4)舟部		第4層	区 g21 高(4.5)×舟 部(4.0)	外回転ナフ, 舟部は段差をなす, 滑り状の溝をめぐらす	泥: ~3mm白色粒少量, ~3mm赤色粒 舌: 25Y6/0(赤)	外: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑), 断: 25Y5/1(赤), 25Y6/0(赤)	良好	5%以下	安転復元, 初期 消費器	
41	63	SW19	45	消音器 高(4)舟部 蓋合計		第4層(第3 層合計)	区 g21 高(4.8)×舟 部(4.0)	外回転ナフ, 自然軸付舟, 内回転ナフ	泥: ~3mm白色粒微量	外: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑), 内: 25Y6/0(赤), 舌: 25Y6/0(赤)	良好	5%以下	安転復元, 初期 消費器	
41	63	SW20	70	消音器 舟		第4層	区 g22 高(4.4)	外回転ナフ, 回転ヘラズリ(クロ)の回転方向は右回り, 自 然軸付舟, 内回転ナフ	泥: ~3mm白色粒微量, ~1mm黒色粒 舌: 25Y6/0(赤)	良好	受部~体部40%	安転復元, 初期 消費器		
41	63	SW21	24	消音器 舟蓋		第4層下 等(舟)	区 g20 (1.8)×(4.0)	外回転ナフ, カシレ部に前面三角形の凸部をめぐらす, 内 回転ナフ, 自然軸付舟	泥: ~1mm黒~白色粒微量	外: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑), 内: 25Y6/0(赤)	良好	口縫部10%(全体 5%以下)	安転復元, 初期 消費器	
41	63	SW22	63	消音器 舟		第4層	区 d17 (0.4)×(3.0)	外回転ナフ, 回転ヘラズリ(クロ)の回転方向は右回り, 自 然軸付舟, 内回転ナフ	泥: ~1mm白~茶~黑色粒微量	外: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑), 色: 25Y6/0(赤)	良好	口縫部10%(全体 5%以下)	受部付近~底部 25%(全体40%)	安転復元, 初期 消費器
41	63	SW23	50	消音器 舟		第4層	区 d16 高(5.0)	外回転ナフ, 回転ヘラズリ(クロ)の回転方向は右回り	泥: ~1mm白色粒合G, ~1mm白色粒微量	外: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑), 色: 25Y6/0(赤)	良好	5%以下	安転復元, 初期 消費器	
41	63	SW25	22	消音器 舟付舟		第4層下 等(舟)	区 d17 (2.4)	外回転ナフ, 回転ヘラズリ(クロ)の回転方向は右回り, 内 回転ナフ, 口縁端部舟等によるナフ	泥: ~2mm茶色粒少量, ~2mm黑色粒 舌: 25Y6/0(赤)	外: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑), 色: 25Y6/0(赤)	良好	5%以下	舟から, 買賣 土路の可能性あり	
41	63	SW26	51	消音器 舟		第4層	区 d16 高(4.1)	外縦かい平行タキ, 内ナフによるスリッシュ, 滑締	泥: ~1mm白色粒微量	外: 25Y6/0(赤)~25Y5/1(緑), 色: 25Y6/0(赤)	良好	5%以下	初期消費器	

41	64	SW27	58	済患器 器台		第4幅	15cm e18	高(45)	内凹形文、断面三角形の凸部を2条めぐらす、円形透かし孔、自然軸付着、内凹輪7テ	密：～1mm薄・茶色粒状量、～1mm白色粒少量	外・内NS40灰色、断N7/6灰白色	良好	5%以下	反転復元、初期 済患器
41	64	SW28	58	済患器 器		第4幅カ 内凹輪7テ 洞孔(2 箇所除外)	15cm e18 (42.4)+(1.4)	高(45)	内凹輪7テ、幅1.9mm、断面三角形の凸部をめぐらす、自然軸付着、内凹輪7テ	中や密：～4mm白色粒合む	外NS40灰色、内NS40灰色、断N7/5R7/2 明暗灰色	良好	5%以下	初期済患器
41	64	SW29	71	済患器 器		第4幅	15cm e19	高(41)	内凹輪7テ、自然軸付着、内凹輪7テ	精良：～1mm白色粒合む、～2mm茶色粒少量	内NS40灰色、内NS40灰色、断N5R47R8 灰黑色	優良	5%以下	反転復元、初期 済患器、穿孔あり
41	64	SW30	82	済患器 器	100自然流路	第5幅	15cm e16	高(5.1)	内)格子状タテ木、内けだによるスリ消し	中や粗：～2mm白色粒多量	内・外NS40灰色、断N3/2灰白色、 NS40灰色	良好	5%以下	初期済患器
41	64	SW31	82,87	済患器 高环	100自然流路	第5幅	15cm e17	11.7×(11)	外)凹輪7テ、カキ木、透かし孔(4方向)、内)凹輪7テ	密：～1mm薄・茶色粒状量	内NS40灰色、NS40灰色、内NS40灰色、 NS40灰色、断N7/6灰白色	較良	口縫～一部 10%、断縫10%	反転復元、初期 済患器
41	64	SW32	272	済患器 低期	100自然流路	第7幅	15cm h22	高(6.5)	外)横方向の凹輪7テ、内)凹輪7テ	密：～1mm白色粒微量	NS40灰色、内NS40灰色、断N6/6灰 色、NS40灰色	良好	5%以下	初期済患器
41	64	SW33	305	済患器 高封閉器	100自然流路	主に第6～ 7層	15cm e15	高(3.5)	内)透かし孔(4方向、面取りがなされる)、自然軸付着、内凹輪7テ	密：～1mm黑色粒多量、～1mm白色粒 微量	外NS40灰色、内NS40灰色、断N5R47R8 灰黑色	良好	5%以下	反転復元、初期 済患器
41	64	SW34	76,78	済患器 低期	100自然流路	第5幅	15cm d-e15	高(10.6)	内)カキ木、自然軸付着、内凹輪7テ	密：～1mm白色粒合む、～1mm茶色粒 微量、～2mm赤色粒化粒状量	内N7/6灰白色、NS40灰色、内NS40灰 色、断N4/6灰色、NS40灰色	良好	10%	初期済患器
41	64	SW35	307	済患器 斜カ	100自然流路	主に第6～ 7層	15cm e15	高(3.3)	内凹輪7テ、カキ木またはケズリ、内凹輪7テ	密：～3mm白色粒・半透明粒状量、～ 1mm茶色粒合む	外・内・断N4/6灰色	優良	5%以下	反転復元、初期 済患器
41	64	SW36	82	五更土器か 器台	100自然流路	第5幅	15cm e16	高(5.9)	内)ラミガキ、被装器底面文、内)カナ	密：～1mm白色粒多量、～2mm半透明 粒微量	外NS40灰黑色、内NS40灰色、断N4/6 灰黑色	良好	5%以下	

出土遺物觀察表(中世)

・法量は幅×高×厚、()内は残存値。色調は土色範を基とする。

検査番号	写真同様	報告書参考番号	登録番号	機器	構成部位	出土位置		注釈(寸)			色調			特徴	胎土	焼成・残存率	備考		
						口径	高さ	底径	外面	内面	断面								
40	65	MA1	MA1	五器小皿	第4層	1区	幅	(8.9)	1.5	(4.8)	N40/灰色	N40/灰色	7.5YR6/4灰色	内外面：ヨコナガ、コビオサ、ナナ	面：2mm以下の中灰・灰色粒を含む	良好	30.0%	反転復元	
40	65	MA2	MA2	彌形焼鉢	主に第4層	1区	修士	(23.7)	(5.7)	—	2.5YR4/2灰白色～3.5YR4/2灰色 1.5YR6/2灰色	2.5YR4/2に近い 赤褐色	N60/灰色～5YR5/4Cに近い赤褐色	内外面：回転ナナ、自然転付着 内面：2.0日	やや粗い、2mm以下の白色粒を多量、 1mm以下の黑色粒を微量含む	良好	口縁部 全体 55%	口縁部 全体 55%	反転復元
40	65	MA3	MA3	彌形焼鉢	主に第4層	1区	修士	(25.2)	(6.8)	—	7.5YR7/3に近い 褐色 5YR7/4Cに近い 灰色	5YR7/4Cに近い 褐色	7.5YR7/4に近い褐色	内外面：回転ナナ 内面：回転ナナ、スリ日	面：2mm以下の中灰・灰色粒を微量含む	良好	口縁部 全体 10%	次回状の口縁、 反転復元	
40	65	MA4	MA4	五器小皿	1000自然段第5層	1区	e17	—	(2.5)	—	N40/灰色	N40/灰色	N80/灰白色	内外面：ヨコナガヘラニガキ、コビオサ、ナナ 内面：ヘラニガキ	面：1mm以下の中灰・灰色粒を微量含む	良好	口縁部 5%		
40	65	MAS	MAS	五器土器羽釜	主に第4層	1区	修士	(210)	(6.9)	—	N2の黒色～ 2.5YR5/4Cに近い褐色	N2の黒色～ 2.5YR5/4Cに近い褐色	10YR7/3に近い黄褐色	内外面：ヨコナガ、ヘラカブリ 内面：ハラ日	やや粗い、1mm以下の片岩を微量、1mm 以下の白色粒を微量含む	良好	口縁部 全体 70%	口縁部貼付、反 転復元	
40	65	MA6	MA6	青磁碗	第4層	1区	四3	—	(4.2)	—	釉：7.5YS5/2 灰オーリーフ	釉：7.5YS5/2 灰オーリーフ	7.5YR6/灰色	内外面：施胎	面：1mm以下の白色粒を微量含む	良好	口縁部 全体 45.5%		
40	65	MA7	MA7	五器小皿	第4層	1区	g22	(14.0)	(3.3)	—	N16/暗灰色	N16/暗灰色	N80/灰白色	内外面：ヘラニガキ (厚唇のため調整不 可)	面：1mm以下の赤褐色を含む	やや良好	口縁部 全体 40%	口縁部 全体 40%、全 体5%	
40	65	MAB	MA8	土師器羽釜	第4層	1区	g2-23	—	(2.8)	—	7.5YR7/4Cに近 い褐色 7.5YR6/2灰褐色	7.5YR6/2灰褐色～7.5YR6/3に近い褐色	7.5YR6/2灰褐色	内外面：ヨコナガ 内面：工具によるナカ	やや粗い、6mm以下の白・灰色粒を多量 含む	良好	5%以下	口縫部 全体 5%、全 体5%	口縫部貼付
40	65	MA9	MA9	施胎陶器碗	第4層(第3層合計)	1区	e20	—	(3.0)	—	釉：2.5YR7/1 灰白色	釉：2.5YR7/1 灰白色	2.5YR6/灰白色	内外面：施胎	面：1mm以下の黑色粒を微量含む	良好	5%以下		
40	65	MA10	MA10	五器小皿	第4層	1区	g2	—	(2.7)	—	N10/暗灰色～ 10YR6/8灰白色	N10/暗灰色～ 10YR6/8灰白色	10YR6/1 灰白色	内外面：ヨコナガ、ヘラニガキ	面：1mm以下の赤褐色を微量含む	良好	口縫部 全体 55%		
40	65	MA11	MA11	彌形焼大器	第4層	1区	h2223	—	(7.0)	(25.5)	3YR4/2灰褐色 5	3YR4/2灰褐色 5	3YR5/2灰褐色	内外面：板状工具によるナナ 内面：板状工具によるナナ、自然転付着	面：5mm以下の白・黒・灰色粒を少量含 む	良好	5%、全 体55%以下	口縫部 全体 55%以下	反転復元
40	65	MA12	MA12	無施胎陶器 粗粒砂	第4層	1区	h2223	(23.4)	(5.7)	—	5YR6/4Cに近 い褐色 5YR6/2灰褐色	5YR6/4Cに近い 褐色	5YR5/4Cに近い褐色	内外面：回転ナナ 内面：回転ナナ、リリカ日	面：2mm以下の黑色粒を含む	良好	5%以下	反転復元	
40	65	MA13	MA13	彌形焼 粗粒砂	第4層	1区	de5	—	(5.0)	—	2.5YR6/4Cに近 い褐色 2.5YR6/2灰褐色	2.5YR6/4Cに近い 褐色	2.5YR6/6褐色	内外面：回転ナナ、自然転付着 内面：ヨコナガ、スリ日	面：3mm以下の白色粒を少量含む	良好	5%以下	反転復元	

出土遺物観察表（石製品・鉄製品）

井 図 番 号	写 真 版	文 書 番 号	登 録 番 号	遺物種類	石材	調査区	中区画	小区画	遺構・層位	法量(cm)・重量(g)				備 考
										長	幅	厚	重量	
42	66	S1	S1	有孔円板	滑石(暗緑青白色)	1区	II 2-C8	i22	100自然流路第5層	3.1	3.1	0.3	6.56	完形、2孔・全面研磨・両孔径1.5mm
42	66	S2	S2	石庖丁	結晶片岩(緑白色)	1区	II 2-C8	e16	100自然流路第5層	(8.7)	4.2	0.65	31.8	0.5孔残存(直接穿孔)、背つぶれ・刃つぶれあり、直線刃半月形
42	66	S3	S3	大形石庖丁	結晶片岩(緑青色)	1区	II 2-C8	f19	100自然流路第7層	(17.5)	8.5	1.1	217.0	2孔残存・両刃(稜線なし)、背面あり
42	66	S4	S4	石庖丁製作途中品	結晶片岩(暗緑白色)	1区	II 2-C8	i22	100自然流路第7層	11.4	(4.6)	0.9	72.0	剥離調整段階、研磨なし(水磨された自然面あり)、杏仁形
42	66	S5	S5	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	II 2-C8	h22-23	第4層(中世遺物包含層)	3.3	3.1	0.7	5.73	刃器の可能性あり、自然面なし、二上山産か
42	66	S6	S6	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	II 2-C8	j22	100自然流路第5層	5.1	5.1	1.1	28.61	刃器の可能性あり、自然面あり(暗灰白色、つぶ状)、二上山産か
42	66	S7	S7	サヌカイト剥片	サヌカイト	2区	II 2-C8	d14	100自然流路第7層(取上f部分)	4.2	3.0	1.6	22.90	自然面なし、二上山産か
42	巻頭 写真4	S8	S8	石杵	砂岩(灰色)	1区	II 2-C8	e15	100自然流路第5層	8.1	5.2	4.9	294.5	完形、両端部叩石として利用、片方端部に朱付着
42	66	S9	S9	石庖丁製作途中品	結晶片岩(暗緑青色)	1区	II 2-C8	h22	100自然流路第7層	(7.9)	5.3	1.1	64.0	剥離調整段階(研磨なし)、杏仁形
42	66	S10	S10	円板状石製品	結晶片岩(緑白色)	1区	II 2-C8	e17	100自然流路第7層	10.7	11.4	2.1	349.5	環状石斧製作途中品か(剥離調整段階)、完形、研磨なし
42	66	S11	S11	砥石	細粒砂岩(褐灰白色)	1区	II 2-C8	g21	100自然流路第5層	(8.3)	3.8	3.6	148.0	砥石面4面・断面長方形、砥石面湾曲
42	66	S12	S12	砥石	細粒砂岩(褐灰白色)	2区	II 2-C8	d14	100自然流路第5層(機械掘削時)	(7.5)	4.0	3.2	93.50	砥石面4面・断面台形、砥石面湾曲
42	66	S13	S13	砥石	砂岩(灰色)	1区	II 2-C8	i22	100自然流路第7層	7.4	(7.5)	3.8	314.5	砥石面4面・断面長方形、一部凹石状に凹む(凹石として再利用か)
42	66	S14	S14	砥石	砂岩(暗灰色)	1区	II 2-C8	e15	100自然流路第6層	(6.0)	5.3	5.4	306.0	砥石面4面・断面隅丸方形、若干炭化(火を受ける?)
42	66	S15	S15	砥石	細粒砂岩(灰白色)	1区	II 2-C8	f17	100自然流路第5層	7.2	(6.4)	(3.2)	179.0	砥石面2面残存、若干炭化(火を受ける?)
42	66	S16	S16	砥石	砂岩(灰色)	2区	II 2-C8	d14	100自然流路第5層	(14.5)	13.8	6.3	1533.0	台石状、砥石面5面
42	66	S17	S17	砥石	細粒砂岩(褐灰白色)	1区	II 2-C8	f20	100自然流路第5層	(5.1)	(3.8)	(1.0)	22.9	砥石面3面・欠損部大きい
	-	S18	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	II 2-C8	i22-23	100自然流路第5層	1.8	2.9	0.4	3.4	自然面なし、二上山産か	
	-	S19	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	II 2-C8	e20	機械掘削 第4層(3層含む)	2.5	1.8	0.4	2.1	一部自然面あり、刃器の可能性あり、二上山産か	
	-	S20	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	II 2-C8	f19	100自然流路第6層下部	0.9	0.8	0.1	0.1	チップ、二上山産か	
	-	S21	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	II 2-C8	h22	100自然流路第6層	0.5	0.3	0.1	0.03	チップ、二上山産か	
	-	S22	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	II 2-C8	h22	100自然流路第6層	0.8	0.5	0.1	0.06	チップ、二上山産か	
	-	S23	砥石	細粒砂岩(暗灰白色)	1区	II 2-C8	g20	100自然流路第6層	6.3	3.4	1.0	37.27	一部残存、剥離多いが砥石面1面あり	
	-	S24	砥石	砂岩(暗灰色)	1区	II 2-C8	d16	100自然流路第7層	8.6	5.4	1.1	92.98	半分欠損、不定形だが砥石面1面あり	
42	66	S25	S25	砥石・凹石	砂岩(暗灰色)	1区	II 2-C8	i22	100自然流路第7層	11.3	8.8	2.5	379.0	完形、表面・裏面とも平滑(砥石面か)、表面中央部に敲打痕(凹石状)
	-	S26	叩石or石錐	砂岩(灰色)	1区	II 2-C8	i22	100自然流路第7層	10.4	6.4	5.2	453.0	半分欠損、端部と中央部に敲打痕(中央部敲打により凹み石錐の可能性)	
42	66	S27	S27	叩石	砂岩(暗灰色)	1区	II 2-C8	i22	100自然流路第7層	8.2	6.8	3.8	299.0	完形、楕円状、両面中央及び側面の上下左右に敲打痕、一部火を受ける
	-	S28	叩石	礫岩?(緑白色)	1区	II 2-C8	g22	100自然流路第7層	10.8	6.6	4.6	574.0	完形、楕円球形、使用痕あり(敲打痕)	
	-	S29	叩石	花崗岩?(灰色)	1区	II 2-C8	e18	100自然流路第7層	9.4	6.7	5.7	533.0	完形、楕円球形、使用痕あり(敲打痕・すり面)	
42	66	S30	S30	叩石	結晶片岩(暗緑青色)	1区	II 2-C8	e18	100自然流路第6層	17.5	4.7	2.1	296.0	完形、棒状の表面上半中央部及び両側面に敲打痕
	-	S31	叩石	砂岩(灰色)	1区	II 2-C8	e19	100自然流路第6層	5.4	6.5	4.2	168.0	半分欠損、楕円形か、端部使用痕あり	
	-	S32	叩石	砂岩(灰色)	1区	II 2-C8	f20	100自然流路第5層	10.1	3.5	3.1	172.0	完形、棒状、両端部に敲打痕	
	-	S33	円板	片岩(緑白色)	1区	II 2-C8	e18	100自然流路第7層	4.0	3.7	0.9	28.0	完形、円形(扁平)、研磨なし	
	-	S34	大型蛤刃石斧の基部?	凝灰岩?(暗緑色)	1区	II 2-C8	i22	100自然流路第7層	4.4	3.6	1.1	18.5	半球形の破片、蛤刃石斧の基部の可能性あり	
	-	S35	砥石or台石	砂岩(暗灰色)	2区	II 2-C8	d14	100自然流路第6層下部(取上b部分)	21.6	21.7	6.0	4900.0	完形、隅丸方形、大きい石材	
	-	S36	台石or敷石	片岩(青灰白色)	1区	II 2-C8	e16	100自然流路第7層	24.7	18.0	2.4	1794.0	完形、長大な板石	
	-	S37	砥石or台石	砂岩(灰色)	2区	II 2-C8	e15	100自然流路第5層土器だまり(西壁土層断面図にあり)	11.9	9.5	6.6	1236.0	一部欠損、平滑な面あり	
	-	S38	砥石or台石	砂岩(暗灰色)	1区	II 2-C8	f19	100自然流路第7層	9.0	5.8	3.7	309.0	1/4程度残存、平滑な面あり	
	-	S39	台石or敷石	片岩(灰色)	1区	II 2-C8	e17	100自然流路第5層	11.2	8.9	2.8	599.9	半分欠損、平らな面あり、長方形	
	-	S40	砥石or台石	蛇紋岩か(緑青白色)	1区	II 2-C8	e17	100自然流路第5層	8.7	7.2	7.7	75.75	完形、川原石、一部敲打痕あり	
	-	S41	石(用途不明)	片岩(緑青色)	1区	II 2-C8	e18	100自然流路第6層	15.1	10.6	5.9	1113.0	完形、川原石だが半球状の凹み3個あり(径1~2cm)	

		—	S42	すり石or砥石	砂岩(暗灰色)	1 区	II 2-C8	h22	100自然流路第6層	12.1	5.8	4.7	45.4	完形、平滑な面あり、不定形
		—	S43	すり石or叩石	片岩(緑青白色)	1 区	II 2-C8	h21	100自然流路第6層	25.3	4.7	2.9	930.5	完形、棒状(長大)
		—	S44	すり石or扁平片刃石斧素材	片岩(緑青白色)	1 区	II 2-C8	f 19	100自然流路第7層	8.5	5.7	1.5	115.5	完形、扁平片刃石斧の形状(扁平)、調整や研磨なし
		—	S45	叩石or石包丁素材	片岩(緑青白色)	1 区	II 2-C8	e17	100自然流路第5層	16.6	5.6	1.6	266.0	完形、長方形(扁平)、調整や研磨なし
		—	S46	石包丁素材or叩石	片岩(緑青白色)	1 区	II 2-C8	e16	100自然流路第5層	17.3	5.0	1.5	207.0	完形、長方形(扁平)、調整や研磨なし
		—	S47	すり石・叩石or石錐?	片岩(緑青白色)	2 区	II 2-C8	d14	100自然流路第7層(取上h部分)	11.6	5.0	1.7	207.0	完形、長楕円形(扁平)、中央部くびれる
		—	S48	すり石か?	片岩(緑青白色)	1 区	II 2-C8	e15	100自然流路第5層以下(搅乱精査)	11.9	6.6	3.0	301.0	完形、下端が広がる棒状(下端部は面あり)
		—	S49	すり石・叩石	片岩(緑青白色)	2 区	II 2-C8	e15	100自然流路第5層土器だまり(西壁土層断面図にあり)	13.9	4.4	2.8	288.5	ほぼ完形、棒状
		—	S50	すり石・叩石or棒状石製品	片岩(灰色)	1 区	II 2-C8	e17	100自然流路第6層	20.7	4.2	2.5	342.5	ほぼ完形、棒状石製品か
		—	S51	すり石	片岩(緑青白色)	2 区	II 2-C8	d14・e14北半	100自然流路第5層	14.9	4.4	3.4	331.0	完形、棒状
		—	S52	すり石	片岩(緑青白色)	1 区	II 2-C8	e16	100自然流路第5層	10.5	5.2	3.2	243.5	ほぼ完形、涙粒形、下端部にすり面あり
		—	S53	すり石	片岩(緑白色)	1 区	II 2-C8	e16	100自然流路第5層	12.8	4.6	1.4	135.5	完形、やや棒状(扁平)
		—	S54	すり石	片岩(緑青色)	1 区	II 2-C8	e16	100自然流路第6層	8.6	2.6	1.2	54.5	完形、小形棒状(やや扁平)
		—	S55	すり石(小形)	砂岩(暗灰色)	1 区	II 2-C8	e16	100自然流路第6層	5.6	2.3	1.8	30.5	1/3欠損、長楕円球形
		—	S56	すり石	片岩(灰白色)	1 区	II 2-C8	e16	100自然流路第6層	10.8	4.2	2.1	165.0	完形、やや棒状
		—	S57	叩石・すり石	片岩(緑白色)	1 区	II 2-C8	e18	100自然流路第6層	13.7	5.5	1.7	200.0	完形、涙粒形(扁平)
		—	S58	叩石・すり石	砂岩(灰色)	1 区	II 2-C8	f19	100自然流路第6層	11.4	5.0	3.4	255.5	完形、涙粒形
		—	S59	すり石・叩石	片岩(緑白色)	1 区	II 2-C8	f20	100自然流路第6層	15.2	4.6	1.4	173.5	完形、棒状(扁平)
		—	S60	叩石・すり石	片岩(緑白色)	1 区	II 2-C8	f20	100自然流路第6層	9.1	4.0	3.7	206.5	完形、鴻曲する棒状
		—	S61	叩石	片岩(緑白色)	1 区	II 2-C8	g22	100自然流路第6層	15.1	5.9	1.8	305.5	完形、石庵丁製作途中品の可能性あり、杏仁形
		—	S62	すり石	片岩(灰色)	1 区	II 2-C8	—	100自然流路第6層	8.7	3.7	2.9	140.5	完形、やや棒状
		—	S63	すり石・叩石	凝灰岩?(暗緑白色)	2 区	II 2-C8	d14	100自然流路第7層(取上h部分)	5.6	6.5	4.6	240.5	半分欠損、蛤刃石斧基部の可能性あり
		—	S64	すり石(小形)	砂岩(暗灰色)	1 区	II 2-C8	d15	100自然流路第7層	4.8	2.7	1.8	29.0	完形、長楕円球形
		—	S65	すり石・叩石	片岩(青白色)	1 区	II 2-C8	e16	100自然流路第7層	12.0	3.8	3.4	301.5	完形、棒状
		—	S66	すり石・叩石	片岩(青白色)	1 区	II 2-C8	e16	100自然流路第7層	11.7	4.2	2.7	187.0	完形、やや棒状
		—	S67	すり石・叩石	砂岩(黒灰色)	1 区	II 2-C8	e18	100自然流路第6層・第7層	9.7	5.1	4.0	313.0	完形、2片接合(大きい方6層・小さい方7層)、卵形
		—	S68	すり石・叩石	砂岩(暗灰色)	1 区	II 2-C8	f19	100自然流路第7層	9.9	3.4	1.7	95.5	一部欠損、棒状
		—	S69	すり石	片岩(暗青白色)	1 区	II 2-C8	f19	100自然流路第7層	8.7	3.2	2.5	120.0	半分欠損、棒状
		—	S70	すり石	砂岩(暗灰色)	1 区	II 2-C8	h22	100自然流路第7層	6.4	5.5	4.3	216.5	完形、球形
		—	S71	すり石or叩石	砂岩(灰色)	1 区	II 2-C8	i22	100自然流路第7層	5.1	5.2	3.4	126.5	半分欠損、楕円球形
		—	S72	すり石	片岩(暗緑青白色)	1 区	II 2-C8	i22	100自然流路第7層	8.7	5.4	1.5	126.5	完形、楕円形(扁平)
		—	S73	すり石	砂岩(灰色)	1 区	II 2-C8	i22	100自然流路第7層	12.4	4.7	4.2	388.5	完形、長楕円球形
		—	S74	軽石	軽石(暗灰色)	1 区	II 2-C8	f18	100自然流路第6層	5.0	3.6	2.7	13.69	完形か、楕円球形
		—	S75	軽石	軽石(暗灰色)	1 区	II 2-C8	d17	100自然流路第6層	5.7	3.6	3.4	11.42	完形か
		—	S76	軽石	軽石(暗灰色)	2 区	II 2-C8	e15北半	100自然流路第6層下部	4.7	3.4	2.7	13.37	一部欠損か
		—	S77	軽石	軽石(暗灰色)	2 区	II 2-C8	d14	100自然流路第7層(取上h部分)	3.2	2.4	2.1	3.09	一部欠損か
		—	S78	軽石	軽石(暗灰白色)	1 区	II 2-C8	e16	100自然流路第7層	5.5	4.8	3.2	14.72	3つ面あり(一部欠損か)
		—	M1	鉄製品		2区	II 2-C8	d14	遺構004	(3.5)	3.0	0.4		断面形状は刀子状?
		—	M2	鉄製品		1区	II 2-C8		1区の堆土中	(4.4)	(2.5)	1.5		近現代の鉄製品の可能性あり

出土遺物観察表（木製品）

登録番号	持因番号	写真図版	調査区	中区画	小区画	遺構・層位	遺物種類	樹種 * 樹種同定は（株）吉田生物研究所による	法量（cm、重量はg）			備考	
									* ()は残存部 * 重量は水没時				
									長	幅	厚		
W1	43	69	1区	II-2-C8	q21	100自然流路 第8層	鍼（舟形突起）	ブナ科コナラ属アガシ属	(13.4)	(8.4)	(3.9)	114.80	舟形突起のみ、円形孔（径3.2cm）、2片接合
W2	43	69	1区	II-2-C8	q22	100自然流路 第7層下部	鍼（舟形突起）	ブナ科コナラ属アガシ属	(15.1)	(5.8)	(3.4)	105.30	舟形突起のみ、円形孔（径2.7×4.2cm）、3片接合
W3	43	69	1区	II-2-C8	e16	100自然流路 第6層	又鍼（ナジ形）	ブナ科コナラ属アガシ属	(18.6)	(10.3)	1.2	105.20	鍼先欠損
W4	44	69	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層（石造の上）	鍼（製作途中品？）	ブナ科コナラ属アガシ属	(16.5)	(10.2)	1.3	75.60	鍼先二又（鍼先欠損）、3片接合
W5	43	69	1区	II-2-C8	q22-B（南東）	100自然流路 第6層下部	又鍼	ブナ科コナラ属アガシ属	(16.5)	(10.2)	1.3	75.60	鍼先二又（鍼先欠損）、3片接合
W6	45	69	1区	II-2-C8	q22	100自然流路 第6層	木鍼（編具？）	シキ科シキ属ニキミ	12.0	6.4	3.9	95.90	舟形孔、2片接合、ぐらつき
W7	45	69	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層	木鍼	シキ科シキ属ニキミ	17.0	6.2	5.2	243.50	ほん形、2片接合、ぐらつき
W8	49	70	1区	II-2-C8	e16	100自然流路 第6層	加工材（用途不明）	ビノキ科ビノキ属	(14.7)	(5.9)	1.0	37.00	板状、全面丁寧に加工
W9	49	70	1区	II-2-C8	f19	100自然流路 第6層	加工材（柄）	スギ科スギ属スギ	(9.2)	4.2	1.2	14.00	全面加工、差し込み用の加工
W10	49	70	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層下部	加工材（栓？）	ブナ科コナラ属アガシ属	(5.1)	4.2	2.8	22.00	全面加工、差し込み用の加工か
W11	46	69	1区	II-2-C8	e16	100自然流路 第6層	有頭棒	イギ科イギ属	(15.5)	3.0	2.6	54.50	有頭状に加工
W12	52	71	1区	II-2-C8	f19	100自然流路 第6層	加工材（建築部材？）	ヤク科マツ属（二葉松類）	31.0	9.7	4.4	618.00	方形孔、両端部加工あり
W13	47	69	1区	II-2-C8	e17-A（北東）	100自然流路 第6層下部	鍼の頭	ツツジ科ツツジ属ネジキ	44.0	3.2	1.6	84.50	鍼差し込み用の穴、把手部加工
W14	47	69	1区	II-2-C8	d16	100自然流路 第6層	筋織具？	イギ科イギ属アナ露	(51.1)	5.9	2.0	256.50	両端部方形孔とくら状の加工
W15	48	69	1区	II-2-C8	e18	100自然流路 第6層	へら状	イギ科イギ属	36.8	5.4	3.0	217.50	くら状の加工、完形、椎か抜？
W16	47	69	1区	II-2-C8	e16	100自然流路 第6層	筋織具？（へら状）	イギ科イギ属	(56.7)	3.8	0.8	82.80	片方の端部にくら状の加工あり
W17	51	70	1区	II-2-C8	f18	100自然流路 第6層	板材（楔？）	イギ科イギ属	(17.7)	5.2	1.7	77.50	板状、切り込みあり
W18	44	69	1区	II-2-C8	f18	100自然流路 第6層下部	馬鍔	スギ科スギ属スギ	(16.0)	6.4	2.6	156.70	穿孔（舟形孔（径1.0cm）、穿孔部に別の角材差込）
W19	53	69	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層	刀下駄？	スギ科スギ属スギ	20.5	(6.9)	2.9	157.50	板状、小孔（箇所）（径0.9×0.5、0.75×0.5cm）
W20	50	70	1区	II-2-C8	f18	100自然流路 第6層	板材	スギ科スギ属スギ	21.8	10.6	0.6	117.00	薄板（先形）、小孔（箇所）（径0.5、0.4、0.4、0.3cm）
W21	50	70	1区	II-2-C8	f22	100自然流路 第6層	板材	ビノキ科ビノキ属	15.9	8.3	0.7	63.50	板状、方孔（先形）、小孔（箇所）（径0.4cm）
W22	56	70	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層	加工材（角材）	(56.6)	3.1	1.9	345.00	方柱状に加工、両端部付近に工具痕多数	
W23	57	69	1区	II-2-C8	e15	100自然流路 第6層下部	曲物1	ヤマザクラ科カバの樹皮	(13.1)	(8.9)	0.3	24.70	小孔（箇所）、2片接合、製作途中品の可能性あり
W24	57	69	1区	II-2-C8	e15	100自然流路 第6層下部	曲物2	ヤマザクラ科カバの樹皮	(20.3)	(8.3)	0.3	26.00	小孔（箇所）、製作途中品の可能性あり
W25	53	70	1区	II-2-C8	f19	100自然流路 第6層	板材	(22.1)	9.1	2.5	378.50	2片接合、ほん形、用途不明	
W26	56	72	2区	II-2-C8	f17	100自然流路 第6層	樹皮製品（製品）	6.5	2.5	2.5	19.67	紐状の樹皮を巻いたもの（樹皮玉）、完形	
W27	56	72	1区	II-2-C8	d17	100自然流路 第6層	樹皮製品（製品）	7.0	2.5	2.0	18.60	紐状の樹皮を巻いたもの（樹皮玉）、完形	
W28	50	70	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層	板材	スギ科スギ属スギ	15.0	1.9	0.7	13.00	両端部小孔2箇所（径0.2cm）、薄板、完形
W29	56	70	2区	II-2-C8	b21	100自然流路 第6層	角材（棒状）	(33.7)	1.7	1.2	48.60	方柱状に加工	
W30	48	69	1区	II-2-C8	q21	100自然流路 第6層	へら状	スギ科スギ属スギ	28.8	4.6	2.1	116.50	へら状の加工
W31	43	69	2区	II-2-C8	d14	100自然流路 第6層（舟上部分）	鋸材	ブナ科コナラ属アガシ属	28.6	21.4	3.0	378.00	完形、円孔あり（径3.5cm）、裏面に泥除差込部
W32	44	70	2区	II-2-C8	d15	100自然流路 第6層（舟上部分）	板材（泥除？）	ブナ科コナラ属アガシ属	24.7	(11.1)	0.5	80.50	穿孔（箇所）、網状の可能性あり、片方の端面取りか
W33	46	69	2区	II-2-C8	d15-B（北半）	100自然流路 第6層下部	有頭棒（小形）	ヒノキ科ヒノキ属	(13.0)	1.8	1.7	22.80	有頭状に加工
W34	71	2区	II-2-C8	b14	100自然流路 第6層	加工材	(18.0)	4.0	1.2	37.40	2片接合、全体に加工痕（削り痕）		
W35	54	70	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層	弓または漁具？	(56.4)	1.3	1.3	61.56	弓状の細縄、網状の可能性あり、片方の端面取りか	
W36	50	70	1区	II-2-C8	d22	100自然流路 第6層	板材（加工材）	(16.5)	8.1	2.1	164.40	切り込みあり	
W37	52	71	1区	II-2-C8	f22	100自然流路 第6層	加工材（建築部材？）	(12.0)	4.5	3.7	115.72	方形の穿孔（納穴？）2箇所	
W38	57	69	1区	II-2-C8	e15	100自然流路 第6層下部	曲物3		(17.0)	(4.3)	0.3	20.10	曲物の一部か、製作途中品または樹皮製品の可能性あり
W39	46	69	1区	II-2-C8	d20-B（北東）	100自然流路 第6層下部	有頭棒	ブナ科コナラ属コナラ属コナラ	(11.3)	3.6	3.4	60.00	有頭状に加工
W40	46	69	1区	II-2-C8	f17	100自然流路 第6層	有頭棒	ヒノキ科ヒノキ属	(11.2)	3.0	(1.8)	20.50	有頭状に加工
W41	46	69	1区	II-2-C8	e20	100自然流路 第6層	有頭棒（大形）	イギ科イギ属	(39.4)	5.4	(5.1)	587.50	3片接合、有頭状に加工
W42	56	72	1区	II-2-C8	f17	100自然流路 第6層	樹皮素材（製品）	6.0	3.0	2.0	14.55	紐状の樹皮を巻いたもの（樹皮玉）、完形	
W43	48	69	1区	II-2-C8	e15	100自然流路 第6層	鉤	ブナ科コナラ属アガシ属	21.9	(7.0)	2.5	75.40	棒（くら状）鉤、あか取り等の可能性あり
W44	48	69	1区	II-2-C8	e15	100自然流路 第6層	鉤？	ブナ科コナラ属アガシ属	(16.2)	(5.7)	1.4	48.70	又鉤の可能性あり
W45	45	69	1区	II-2-C8	q21-A（北東）	100自然流路 第6層下部	木鍼	バラ科マツカ属カマツカ	15.2	7.4	(6.4)	268.50	小さいくら
W46	45	69	1区	II-2-C8	m19-D（南西）	100自然流路 第6層下部	木鍼	ヤク科マツカ属マツカ	14.4	8.0	5.3	305.50	完形、小さいくら
W47	45	69	1区	II-2-C8	b22-A（北東）	100自然流路 第6層下部	木鍼	バラ科マツカ属カマツカ	14.2	8.2	7.8	501.50	完形、小さいくら
W48	45	69	1区	II-2-C8	d15	100自然流路 第6層下部	木鍼	ハラ科カマツカ属カマツカ	14.4	6.5	5.1	236.00	大きいくらはない（未完成？）
W49	47	71	1区	II-2-C8	e16	100自然流路 第6層下部	加工材	スギ科スギ属スギ	33.0	(3.3)	1.9	84.80	方孔箇所（1辺2.5cm）、先端はへら状に加工
W50	49	71	1区	II-2-C8	e19	100自然流路 第6層	加工材（建築部材？）	ヒノキ科ヒノキ属	(14.4)	4.1	2.3	70.60	方柱状、方孔（箇所）、端部斜めに加工
W51	52	71	1区	II-2-C8	f17	100自然流路 第6層下部	加工材（建築部材？）		(20.6)	(4.7)	1.9	98.62	方柱状、方孔3箇所（納穴）
W52	44	69	2区	II-2-C8	f18	100自然流路 第6層	加工材（平鋸？）		(38.7)	9.4	1.7	360.50	カーブする邊を2箇所板材、2片接合、平鋸もしくは櫛
W53	70	1区	II-2-C8	e17	f17-1	100自然流路 第6層	角材		(77.2)	4.6	2.7	409.00	2片接合、櫛状、断面台形状、火を受けて先端欠損か
W54	46	69	1区	II-2-C8	e18-f18	100自然流路 第6層	有頭棒	ヒノキ科ヒノキ属	(22.7)	2.4	2.4	70.50	有頭状に加工
W55	48	69	2区	II-2-C8	b22-C（北西）	100自然流路 第6層下部	へら状（もしくは鉤？）	ヒノキ科ヒノキ属	37.0	2.6	2.7	151.70	棒状の端部をへら状加工
W56	46	69	1区	II-2-C8	f18	100自然流路 第6層下部	角材	ヒノキ科ヒノキ属	(53.2)	4.2	(3.1)	236.00	有頭状に加工
W57	52	70	1区	II-2-C8	e18	100自然流路 第6層下部	加工材（建築部材）	ヒノキ科ヒノキ属	(7.6)	5.4	3.4	65.30	方柱状、方孔（納穴）1箇所（1辺2.8cm）
W58	44	69	1区	II-2-C8	b22	100自然流路 第6層下部	又鍼？	ヒノキ科ヒノキ属	20.4	(9.7)	2.6	163.60	建築材材の可能性あり
W59	46	69	1区	II-2-C8	e18	100自然流路 第6層下部	有頭棒（小形）	バラ科カマツカ属カマツカ	(9.3)	2.5	2.1	17.00	有頭状に加工
W60	70	1区	II-2-C8	b22	100自然流路 第6層下部	角材	(29.4)	4.4	4.0	402.50	方柱状に加工		
W61	50	70	1区	II-2-C8	e18-A（北東）	100自然流路 第6層下部	板材	54.5	13.1	1.3	675.50	薄板、完形が	
W62	52	71	1区	II-2-C8	b22-B（南東）	100自然流路 第6層下部	加工材		9.5	5.6	2.7	105.55	建築材材？、納状の加工か（もしくは楔？）
W63	51	71	3区	II-2-C8	b22-B（南東）	100自然流路 第6層下部	加工材（楔？）		13.1	5.0	1.3	49.38	完形が、三角形状の薄板、端部薄く加工
W64	70	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層	角材		(26.7)	3.4	2.2	159.20	方柱状に加工	
W65	54	71	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層	加工材（楔？）		(10.7)	6.3	3.5	130.00	方柱状、端部を斜めに加工
W66	54	71	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層	加工材（楔？）		(8.5)	4.0	2.3	44.60	方柱状、端部を斜めに加工
W67	53	70	1区	II-2-C8	q22-B（北西）	100自然流路 第6層下部	板材		(2.6)	(9.5)	1.6	67.00	カーブのある辺を2箇所板材、3片接合、工具痕明瞭
W68	70	1区	II-2-C8	b22-A（北東）	100自然流路 第6層下部	角材		(70.7)	4.4	3.7	1084.00	2片接合、方柱状に加工	
W69	52	71	1区	II-2-C8	e17	100自然流路 第6層	加工材（建築部材？）		(30.2)	4.6	3.9	84.25	方柱状、方孔（納穴）、表面平らに加工
W70	51	71	1区	II-2-C8	f19	100自然流路 第7層	加工材	ブナ科コナラ属アガシ属	17.8	(4.8)	(3.2)	95.50	円孔1箇所、両端部斜めに加工
W71	53	70	1区	II-2-C8	c23-A（北東）	100自然流路 第6層下部	板材	(24.7)	(8.0)	1.5	167.90	円孔1箇所、小孔2箇所、工具痕（切断痕）あり	
W72	54	71	1区	II-2-C8	e16	100自然流路 第6層	加工材（用途不明）	ブナ科シイ属	17.4	(7.0)	2.5	140.50	前面にスグりあり、ほぼ完形か
W73	51	70	1区	II-2-C8	e16	100自然流路 第6層下部	角材	23.1	4.2	2.6	170.80	方柱状に加工、先端部斜めに加工	
W74	56	70	1区	II-2-C8	na-c-D（西）	100自然流路 第6層下部	角材	(37.9)	2.5	1.8</			

W113	58	72	1区	II-2 C8	e19	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品残材か)		(2.6)	(2.2)	2.0	0.56	幅(2.2)・厚0.08cm、長辺断ち切りか、同一個体片あり (2.8)×(1.9)×0.1cm)
W114	58	72	1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品)		(5.2)	1.7	1.0	2.09	幅1.8・厚0.08cm、全長(16.5)cm、U字状、両端辺欠損、面長辺はぎ取り
W115	57	72	1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第6層	樹皮製品 (加工段階)		(8.9)	4.7	2.4	3.80	幅1.8・厚0.08cm、全長(16.5)cm、U字状、両端辺欠損、面長辺はぎ取り
W116	57	72	1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品か)		(10.4)	2.4	1.8	9.81	曲物切る可能性あり、小穿孔1箇所、幅2.7・厚0.35cm、両長辺から切りか (短辺斜めに)・断ち切りか
W117	58	72	2区	II-2 C8	d15北半	100自然流路 第6層下部	樹皮製品 (素材か)		(9.0)	7.7	3.7	18.28	幅3.7・厚0.20cm、全長(17.7)cm、U字状、皮を剥いた状態か、両短辺欠損、面長辺はぎ取り?、3片接合
W118	59	72	1区	II-2 C8	d17	100自然流路 第6層	樹皮製品 (素材)		(2.2)	3.6	2.8	4.45	幅1.2・厚0.08cm、全長(14.1)cm、C字状、1端辺断ち切り、面長辺はぎ取り・1長辺断ち切りか
W119	58	72	1区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品)		(9.5)	4.1	1.2	1.70	幅0.6・厚0.06cm、全長(13.0)cm、両長辺断ち切りか、短辺欠損
W120	58	72	1区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品)		(6.6)	2.1	2.0	1.44	幅0.9・厚0.10cm、全長(10.5)cm、2片接合、C字状、両長辺はぎ取りか、両短辺欠損、指か、やや厚みあり
W121	58	72	1区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	樹皮製品 (加工段階か)		4.2	3.2	1.0	1.36	幅3.3・厚0.05cm、全長(11.1)cm、巻物状、皮目あり、1短辺から切りか (1端辺斜めに)・断ち切りか
W122	59	72	1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	樹皮製品 (素材)		4.3	2.3	1.5	5.21	幅1.6・厚0.08cm、全長(16.8)cm、C字状、1端辺断ち切りか、両短辺欠損、W123-2・同一個体か
W123-1	58	72	1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品)		(7.9)	8.2	0.7	1.34	幅1.0・厚0.08cm、全長(14.7)cm、C字状、両長辺断ち切りか、両短辺欠損、W123-2-2・同一個体か
W123-2	58	72	1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	樹皮製品		(9.1)	5.0	1.0	1.56	幅1.0・厚0.08cm、全長(14.7)cm、C字状、両長辺断ち切りか、両短辺欠損、W123-2-2・同一個体か
W124	59	72	1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	樹皮製品 (素材)		2.4	1.6	2.2	1.44	幅1.0・厚0.08cm、全長(14.7)cm、巻物状、両共辺切るか (1短辺斜めに)・断ち切りか
W125	59	72	1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	樹皮製品 (加工段階)		2.3	2.4	1.4	2.52	幅1.5・厚0.08cm、全長(11.1)cm、巻物状、両共辺切るか (1短辺斜めに)・断ち切りか
W126	59	73	1区	II-2 C8	e17orf17	100自然流路 第6層	樹皮製品 (加工段階)		4.3	1.9	1.9	4.95	幅1.5・厚0.08cm、全長(11.1)cm、巻物状、両共辺切るか (1短辺斜めに)・断ち切りか
W127	59	73	1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	樹皮製品 (素材)		1.6	1.1	7.2	6.60	幅1.2・厚0.05cm、全長(7.4)cm、巻物状、1長辺はぎ取りか、1長辺断ち切り、内側の短辺切るか、皮目あり
W128	58	73	1区	II-2 C8	e20	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品か)		3.9	(3.5)	2.3	1.55	幅1.2・厚0.20cm、全長(7.9)cm、C字状、両共辺羽目に断ち切り、両長辺斜めに切り、少し厚みある製品か
W129	59	73	1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	樹皮製品 (加工段階か)		4.0	1.9	4.5	3.24	幅0.6・厚0.05cm、全長(6.5)cm、巻物状、1端辺羽目に断ち切り、両長辺はぎ取りか?
W130	58	73	1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品か)		3.2	2.0	0.7	0.62	幅0.6・厚0.05cm、全長(6.6)cm、U字状、両短辺欠損、両長辺を切り2・同一個体片2個あり
W131	57	73	1区	II-2 C8	e17-c (西北)	100自然流路 第6層下部	樹皮製品 (製品)		9.8	5.4	3.0	7.27	幅1.2・厚0.10cm、全長(8.4)cm、巻物状、両共辺切るか (1長辺斜めに)・断ち切りか
W132	59	73	1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	樹皮製品 (素材)		5.5	3.8	7.9	57.33	幅1.4・厚0.12cm、全長(3.7)cm、巻物状、両共辺切るか (1長辺はぎ取りか)、皮目多い
W133	59	73	1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	樹皮製品 (素材)		6.3	3.6	8.4	66.29	幅1.4・厚0.12cm、全長(3.7)cm、巻物状、両共辺切るか (1長辺はぎ取りか)、皮目多い
W134	58	73	1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第7層	樹皮製品 (製品か)		(5.7)	(3.8)	1.3	2.37	幅1.3・厚0.15cm、全長(8.7)cm、C字状、両短辺欠損、両長辺はぎ取りか
W135	58	73	1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第7層	樹皮製品 (製品か)		(4.9)	3.6	1.5	2.25	幅1.4・厚0.12cm、全長(9.0)cm、C字状、1端辺断ち切りか、両面長辺はぎ取りか、少し厚みある製品か
W136	58	72	2区	II-2 C8	d15	100自然流路 第7層 (取上h部分)	樹皮製品 (加工段階か)		3.1	2.7	1.5	2.14	幅1.0・厚0.05cm、全長(6.6)cm、U字状、両短辺欠損、両長辺を切り2・同一個体片2個あり
W137	58	73	1区	II-2 C8		培土 主に6~7層	樹皮製品 (製品か)		(3.7)	1.9	0.8	0.43	幅0.8・厚0.08cm、全長(4.0)cm、1端辺断ち切りか、1長辺はぎ取り?
W138	58	73	1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第7層	樹皮製品 (加工か残材)		(5.7)	1.4	1.6	1.29	幅1.3・厚0.12cm、全長(5.1)cm、両短辺欠損、両長辺はぎ取りか
W139	50	1	区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	板材		(3.1)	12.7	0.6	22.49	長方形、薄板状 (小形)、両面に墨状の化粧
W140	50	1	区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	板材		(6.9)	8.3	0.9	40.82	正方形、薄板状 (小形)、完形か
W141	50	2	区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層下部	板材		(6.5)	7.1	1.2	34.85	薄板状 (2片)接合
W142	49	2	区	II-2 C8	e14	100自然流路 第6層 (取上h部分)	加工材		8.6	2.6	0.8	11.93	完形か、端部斜めに加工
W143	49	1	区	II-2 C8	f16	100自然流路 第6層	板材 (加工材)		(12.1)	1.4	0.5	5.18	薄板状、端部斜めに加工
W144	49	1	区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材 (加工材)		(4.7)	(5.0)	0.6	8.35	薄板状、穿孔2箇所取り
W145	49	1	区	II-2 C8	h22	100自然流路 第6層下部	板材 (板材)		2.1	(3.0)	0.8	3.20	端部斜めに加工
W146	49	1	区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材 (棒状)		14.7	0.9	0.6	6.54	小形柱状棒、先端部斜めに加工、完形か
W147	49	1	区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層下部	加工材 (棒状)		(20.3)	1.4	1.3	28.37	小形柱状棒、先端尖るように加工
W148	54	1	区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材 (方柱状)		(11.2)	(4.9)	3.8	92.90	方柱状、先端尖状・加工、W148と同形態
W149	54	1	区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	加工材 (方柱状)		(11.3)	(4.6)	(3.6)	109.98	方柱状、先端尖状・加工、W147と同形態
W150	48	1	区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	加工材 (円柱)		9.2	(8.4)	1.5	59.58	板状の中央少しむき出し加工、3片接合
W151	54	1	区	II-2 C8	d14	100自然流路 第6層 (取上h部分)	小形加工材 (楔?)		(10.4)	3.5	2.0	56.91	方柱状 (小形)、先端部斜めに加工
W152	49	1	区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	加工材 (楔)		8.5	(0.7)	(2.1)	6.81	方柱状 (小形)、先端部斜めに加工
W153	49	1	区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	小形六角加工材		(12.0)	3.0	1.0	17.77	薄板状六角加工、先端部へら状に加工、2片接合
W154	49	1	区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	棒状加工材 (小形)		9.2	0.9	0.7	4.36	方柱状 (小形)、両端部尖る、一部火を受ける
W155	54	1	区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	加工材 (杭?)		(10.3)	6.6	4.2	105.90	加熱無あり、1面化粧 (火を受けて燃える)
W156	49	1	区	II-2 C8	f21	100自然流路 第6層	小形板材 (楔?)		(8.6)	3.0	1.4	24.20	先端部斜めに加工
W157	49	1	区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	小形加工材 (板材)		6.5	2.7	0.7	5.85	両端部斜めに加工、薄板状
W158	49	2	区	II-2 C8	e17orl7	100自然流路 第6層	小形加工材 (板材)		7.5	0.8	1.2	3.81	小形柱状、完形か、先端部斜めに加工、木針か?
W159	49	1	区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	加工材 (板材)		(11.1)	3.1	1.5	34.90	板状の角材、両端部斜めに加工
W160	49	1	区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層	加工材 (へら状)		(17.3)	3.4	1.0	40.97	板状・へら状に加工
W161	49	1	区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	板材		(15.0)	4.3	1.0	47.44	半円状のえりあり
W162	49	1	区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	へら状		(15.0)	2.0	0.5	18.61	薄板状・へら状に加工
W163	49	1	区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	加工材 (工具の柄か)		(10.5)	2.2	1.6	12.53	端部斜めに加工
W164	49	1	区	II-2 C8	g22	100自然流路 第6層	角材		(16.7)	3.4	2.0	66.30	方柱状・加工
W165	49	1	区	II-2 C8	g22	100自然流路 第6層下部	へら状		(7.4)	2.5	0.5	6.79	薄板状、端部をへら状に加工
W166	49	1	区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	へら状		(7.5)	1.8	0.5	3.75	薄板状・へら状に加工
W167	49	1	区	II-2 C8	f18	100自然流路 第6層	加工材 (方柱状)		(8.0)	1.5	0.9	5.00	方柱状 (小形)、先端火を受ける (炭化)
W168	49	1	区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材 (鳥形?)		13.7	5.1	0.8	29.78	薄板状・鳥 (馬) 形の可能性
W169	49	1	区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	建業部材か		(7.5)	(4.6)	2.9	39.45	方柱状・鶴穴あり
W170	49	1	区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材		(14.5)	2.9	2.7	82.20	円柱状・先端部薄加工
W171	49	1	区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	板材 (加工材)		7.9	5.1	0.9	24.85	薄板状、両端部斜めに加工、完形か
W172	49	1	区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材 (加工材)		(7.8)	(6.5)	1.3	28.55	両端部斜めに加工
W173	49	1	区	II-2 C8	g22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	板材 (加工材)		7.9	4.9	1.4	23.95	方柱状を斜めに加工
W174	49	1	区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層下部	板材 (加工材)		15.7	2.0	1.1	20.46	板状・2片接合、両端部斜めに加工
W175	49	1	区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	加工材 (へら状)		18.8	1.7	1.2	32.08	方柱状 (小形)、一端部をへら状に加工
W176	49	1	区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層下部	加工材 (棒状)		(24.3)	2.4	0.7	14.17	方柱状 (小形)、炭化
W177	1	区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材		(22.8)	(5.1)	2.0	145.80	側面銘銘	
W178	1	区	II-2 C8	f21	100自然流路 第6層	板材		(17.8)	4.1	0.8	37.83	薄板状	
W179	1	区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材		(20.0)	(15.8)	1.5	203.00	薄板状、2片接合	
W180	1	区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	角材		(17.0)	2.3	1.9	43.78	一端部を斜めに加工、杭の可能性	
W181	1	区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	へら状 (角材)		(18.5)	2.1	1.5	39.98	方柱状を斜めに加工、一端部をへら状に加工	
W182	1	区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材		(16.9)	(5.4)	1.5	64.46	板状加工、虫食い?による穿孔あり	
W183	1	区	II-2 C8	d22	100自然流路 第6層	加工材 (板材)		(11.7)	4.0	1.1	33.17	板状 (無台形)、櫻?	
W184	1	区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	板材		(17.0)	(6.4)	0.8	42.84	薄板状	
W185	1	区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層	板材		(12.2)	4.7	0.4	20.95	薄板状	
W186	1	区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材		(11.8)	3.2	1.1	39.10	平面形・方柱形・断面長方形に加工	
W187	1	区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	加工材 (杭?)		(12.1)	2.0	1.4	21.79	小形・先端部を杭状に加工	
W188	1	区	II-2 C8	e18	100自然								

W211	1 区	II-2 C8	h22	100自然流路 第6層	加工材 (小形方柱状)	(7.7)	(1.5)	0.6	5.48	先端丸く加工か
W212	1 区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	加工材 (小形六角状)	(5.6)	14	0.4	2.37	薄板状、先端部丸く加工か
W213	1 区	II-2 C8	g22	100自然流路 第6層	加工材 (六角状)	(22.5)	17	0.9	21.86	板状、先端部丸く加工
W214	1 区	II-2 C8	e17/orf17	100自然流路 第6層	加工材 (板材棒状)	(16.4)	15	0.9	19.14	棒状、断面方柱状
W215	1 区	II-2 C8	f21	100自然流路 第6層	板材 (棒状)	(23.9)	20	0.9	26.96	表面平らに加工
W216	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材 (棒状)	(17.0)	2.4	10	28.57	断面方柱状
W217	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	加工材 (板状)	(18.2)	3.0	0.5	22.94	表面平らに加工、一端部斜めに加工
W218	1 区	II-2 C8	d15	100自然流路 第6層	板材	(15.3)	(1.8)	0.9	28.89	断面方柱状に加工
W219	1 区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	加工材 (方柱状)	(19.5)	2.2	17	36.76	断面方柱状に加工
W220	1 区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	加工材 (板状)	(16.0)	3.2	0.7	23.81	断面方柱状の可能性あり
W221	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	板材	(21.7)	(3.4)	13	83.26	断面方柱状、全体に炭化
W222	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	加工材 (板状)	(13.3)	(1.9)	0.5	6.30	薄板状、一端部丸く加工
W223	1 区	II-2 C8	e17/orf17	100自然流路 第6層	加工材 (板状)	(13.4)	(2.1)	0.6	7.99	薄板状
W224	1 区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	板材	(9.1)	3.7	0.5	10.63	端部直線状に加工
W225	1 区	II-2 C8	f22	100自然流路 第6層	板材	(16.3)	(1.8)	0.5	9.42	薄板状
W226	1 区	II-2 C8	e17/orf17	100自然流路 第6層	板材	(12.3)	2.0	10	16.21	棒状、断面方柱状
W227	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	角材片	(25.1)	(2.5)	15	61.32	角材もしくは板材、2片接合
W228	1 区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	板材 (棒状)	(11.6)	1.4	0.4	3.90	薄板状
W229	1 区	II-2 C8	d17	100自然流路 第6層	板材	(9.3)	4.2	14	29.06	断面台形状
W230	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	角材片	(12.5)	3.7	2.1	41.93	断面方角形か (3面残る)
W231	1 区	II-2 C8	f22	100自然流路 第6層	板材 (3片)	(7.4)	(3.5)	1.3	60.15	同一個体3片 (接合せず)、法量は一番大きな個体
W232	1 区	II-2 C8	d15	100自然流路 第6層	板材 (六角・棒?)	(12.6)	(5.9)	0.8	44.88	2片接合+3片同一個体、法量は一番大きな個体
W233	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第7層	板材	(9.9)	(5.5)	1.2	70.10	端部斜めに加工、3片接合+2片同一個体、法量は一番大きな個体
W234	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	加工材 (鍛先?)	(9.4)	(7.5)	1.5	32.13	板状、カーブのある側刃あり
W235	1 区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	板材	(9.6)	(6.6)	1.5	29.56	2片接合
W236	1 区	II-2 C8	f22	100自然流路 第7層	板材	(9.5)	(3.0)	1.4	47.79	3面残る (表裏・側面)
W237	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第7層	板材	(11.0)	(1.5)	0.6	5.85	3面残る (表裏・側面)
W238	1 区	II-2 C8	22-23石巻周辺	100自然流路 第6層下部	板材	(12.2)	(2.2)	12	23.62	方柱状、断面長方形
W239	2 区	II-2 C8	d14	100自然流路 第6層	加工材 (小形)	(21.3)	4.6	0.6	44.49	薄板状、7片接合
W240	1 区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	加工材 (小形)	(7.5)	1.8	0.6	6.13	板状、先端尖るように加工
W241	1 区	II-2 C8	h22	100自然流路 第6層	加工材 (小形)	(5.6)	1.4	13	7.63	小形方柱状、断面正方形
W242	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材 (棒状)	(7.2)	1.3	0.4	2.47	薄板状 (棒状)、先端少し丸く加工か
W243	1 区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層	板材 (棒状)	(8.1)	1.4	0.3	2.55	薄板状 (棒状)
W244	1 区	II-2 C8	h22	100自然流路 第6層	板材 (形)	(5.7)	(2.5)	0.4	4.62	薄板状
W245	1 区	II-2 C8	22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	板材	(9.4)	2.2	0.7	10.05	薄板状
W246	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材	(8.1)	1.9	0.3	3.12	薄板状、端部斜めに切断か
W247	1 区	II-2 C8	f22	100自然流路 第6層	板材	(7.5)	2.0	0.3	2.88	薄板状
W248	1 区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	板材	(7.6)	2.1	0.3	4.41	薄板状
W249	1 区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	板材	(5.0)	1.7	0.3	2.06	薄板状、先端部斜めに加工か
W250	1 区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	板材	(6.4)	1.8	0.4	2.73	薄板状
W251	2 区	II-2 C8	d14	100自然流路 第6層下部	板材 (小形)	(2.4)	11	0.3	0.57	薄板状
W252	1 区	II-2 C8	f22	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(4.2)	2.0	0.4	2.78	薄板状
W253	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(5.0)	2.0	0.4	2.37	薄板状
W254	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(4.0)	3.1	0.4	3.08	薄板状、端部斜めに加工
W255	1 区	II-2 C8	f20	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(5.1)	1.9	0.2	0.93	薄板状、樹皮製品の可能性あり
W256	1 区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(7.6)	2.2	0.3	3.85	薄板状
W257	1 区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	板材 (形)	(4.3)	2.3	0.3	1.56	薄板状
W258	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(2.7)	2.5	0.5	1.23	薄板状
W259	1 区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(5.0)	2.0	0.4	2.69	薄板状
W260	1 区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(7.5)	2.0	0.4	3.97	薄板状
W261	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(5.9)	(1.7)	0.5	2.48	薄板状
W262	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	板材 (か)	(6.5)	2.4	0.6	4.39	薄板状 (表裏剥離)、工具痕あり
W263	1 区	II-2 C8	f18	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(4.3)	3.0	0.5	3.53	薄板状、先端部斜めに加工
W264	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(3.5)	(3.2)	0.4	1.99	薄板状
W265	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(3.3)	(2.0)	0.5	1.70	薄板状、先端部斜めに加工か
W266	1 区	II-2 C8	f20	100自然流路 第6層	板材	(3.3)	3.3	0.5	4.19	薄板状、端部斜めに加工
W267	1 区	II-2 C8	22-A(北東)	100自然流路 第6層下部	小形角材	(6.9)	2.5	0.9	9.61	断面正方形
W268	1 区	II-2 C8	22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	加工材 (小形)	(4.7)	1.2	0.8	3.12	小形方柱状、先端尖るように加工
W269	1 区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	加工材 (片)	(6.1)	2.2	0.4	2.48	加工材の丸太材からの木屑か
W270	1 区	II-2 C8	e17/orf17	100自然流路 第6層	加工材	(7.9)	1.4	0.5	3.85	方柱状、断面長方形
W271	1 区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	加工材	(7.1)	0.8	0.6	2.86	小形方柱状、断面正方形
W272	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材	(6.2)	2.6	0.5	5.18	薄板状
W273	1 区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	加工材	(5.0)	2.7	0.7	6.70	断面正方形、端部斜めに加工
W274	1 区	II-2 C8	f22	100自然流路 第6層	板材片	(6.4)	(0.7)	0.7	1.54	長方形の板材の端部片か
W275	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材 (板材)	(5.2)	2.7	0.8	7.41	平面正方形、断面正方形
W276	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	板材片	(4.2)	(4.2)	0.4	6.08	方形の板材の破片か
W277	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	角材片	(16.8)	(1.6)	0.9	17.24	角材か2面残る
W278	1 区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	加工材	(10.5)	1.6	11	9.36	方柱状、先端部薄く加工
W279	1 区	II-2 C8	f21	100自然流路 第6層	角材	(10.9)	2.1	15	15.42	方柱状
W280	1 区	II-2 C8	f18	100自然流路 第6層	板材	(13.0)	(4.7)	0.6	17.82	薄板状、3片接合
W281	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	板材片	(11.0)	(4.5)	0.8	14.55	薄板状、端部なし
W282	1 区	II-2 C8	f18	100自然流路 第6層	角材片	(7.2)	2.7	2.6	21.86	断面正方形
W283	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	加工材 (丸太材)	(8.4)	(4.0)	(2.1)	35.35	丸太材の両端に切断痕
W284	1 区	II-2 C8	f18	100自然流路 第6層	板材	(13.2)	2.4	0.9	13.54	断面正方形
W285	1 区	II-2 C8	e18,f18	100自然流路 第6層	板材 (棒状)	(11.9)	(1.2)	0.6	6.23	薄板状、先端薄く加工か
W286	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材片	(11.8)	2.9	12	26.63	棒状、断面長楕円形、2片接合
W287	1 区	II-2 C8	f18	100自然流路 第6層	加工材か	(13.1)	1.5	14	21.50	棒状、断面方形の加工材か
W288	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	加工材	(19.1)	1.3	0.9	13.92	棒状、断面方形、先端尖るように加工
W289	1 区	II-2 C8	f22	100自然流路 第6層	板材	(8.2)	(3.7)	11	23.52	断面正方形
W290	1 区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	加工材	(6.7)	1.3	0.5	3.82	棒状、断面長方形、先端部削化 (火を受ける)
W291	1 区	II-2 C8	f22	100自然流路 第6層	板材 (小形)	(8.7)	1.2	0.5	3.28	丸太材の両端に切断痕
W292	1 区	II-2 C8	f22	100自然流路 第6層	板材	(7.3)	2.8	0.6	6.64	薄板状
W293	1 区	II-2 C8	h22	100自然流路 第7層	加工材	(10.2)	0.8	0.8	5.01	棒状、断面方形、先端部炭化か
W294	1 区	II-2 C8	f22	100自然流路 第6層	板材	(4.9)	3.3	0.5	6.81	導板状
W295	1 区	II-2 C8	h22	100自然流路 第6層	板材	(9.6)	(1.6)	0.5	5.37	薄板状
W296	1 区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	板材	(8.9)	(3.4)	0.5	8.91	薄板状
W297	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材 (加工材)	(9.5)	(2.1)	0.7	6.73	端部斜めに加工 (切断痕か)
W298	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	板材	(7.5)	(2.2)	0.7	10.86	断面方形、2片接合+1片同一個体
W299	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	加工材 (板材)	(10.7)	2.0	0.9	16.49	断面正方形
W300	1 区	II-2 C8	20-A(北東)	100自然流路 第6層下部	加工材 (模?)	(4.3)	2.5	12	7.34	断面正方形、模?
W301	1 区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	板材	(9.7)	(1.1)	0.5	3.87	一端部斜めに加工か
W302	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材	(7.8)	3.3	0.5	7.06	薄板状、表面に工具痕6箇所
W303	1 区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	加工材	(8.2)	(1.3)	10	5.99	板状か? 断面正方形
W304	1 区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	加工材	(8.2)	2.3	18	23.78	方柱状、断面方形、一端部斜めに加工か
W305	1 区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	板材片	(11.8)	(1.5)	0.7	6.78	表面平らに加工、表面に工具痕3箇所
W306	1 区	II-2 C8	f16	100自然流路 第6層	板材片	(4.7)	3.2	0.7	5.75	薄板状
W307	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材片	(8.2)	3.2	0.6	9.06	薄板状、一端部斜めに切断か
W308	1 区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材 (加工材)	(10.7)	2.2	0.8	13.31	断面正方形 (板材)、両端部炭化
W309	1 区	II-2 C8	f21	100自然流路 第6層	加工材	(5.6)	1.8	1.3	7.46	断面正方形 (板材)、両端部細くなる
W310	1 区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	加工材	(9.5)	1.9	0.7	6.07	両端部斜めに加工、完形か
W311	1 区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材 (角材)	(9.4)	1.8	13	10.72	方柱状、断面長方形、先端部斜めに加工

W337		1 区	II -2 C8	f19	100自然流路 第7層	板材	(7.8)	1.5	0.7	5.25	断面長方形	
W338		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路 第6層	板材	(7.5)	2.1	0.7	4.14	薄板状、一端部斜めに加工か	
W339		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材 (角材片)	(4.3)	2.7	0.2	6.11	穿孔ありか (円形)、端部切削痕	
W340		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材	(3.4)	1.6	0.8	2.21	方柱状、端部斜めに加工、全体に炭化	
W341		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層	板材片	(3.2)	1.4	0.2	0.71	薄板状	
W342		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材	(4.5)	1.1	0.8	197	板状 (棒状)、長棒円形の納穴の可能性あり	
W343		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材	(2.7)	1.1	0.8	133	方柱状、端部斜めに加工 (切削痕か)	
W344		1 区	II -2 C8	f17	100自然流路 第6層	加工材	(2.3)	1.7	0.5	0.97	薄板状や、端部斜めに加工 (切削痕か)	
W345		1 区	II -2 C8	f20	100自然流路 第6層	加工材	(2.4)	2.0	0.3	0.72	薄板状が、端部斜めに加工 (切削痕か)	
W346		1 区	II -2 C8	d16	100自然流路 第6層	板材片	(2.6)	1.8	0.3	0.86	薄板状	
W347		1 区	II -2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材片	(2.8)	1.2	0.7	1.43	断面長方形か	
W348		1 区	II -2 C8	g22	100自然流路 第6層	加工材	(4.9)	1.3	0.7	4.29	方柱状、同一個体3片	
W349		1 区	II -2 C8	f19	100自然流路 第6層	加工材	(6.4)	1.8	0.8	6.66	板状加工か	
W350		2 区	II -2 C8	d14	自然流路 第7層 (以上部分)	加工材 (小形)	1.8	2.5	0.8	2.79	板材 (小形)、完形か、隅丸形に加工か	
W351		1 区	II -2 C8	c22	100自然流路 第6層	板材か	(4.2)	2.5	1.2	6.53	板材を収縮し変形か	
W352		1 区	II -2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材	(8.0)	5.4	1.2	26.27	端部斜めに加工、3片接合	
W353		2 -2S	II -2 C8	調查区北半	水系マイン20cm	板材	(21.7)	10.0	2.7	330.00	製作途中品?	
W354		3 -2S	II -2 C8	調查区北半	水系マイン20cm	棒状 (薄板状)	(36.6)	1.6	0.6	21.50	両端部尖る	
W355		3 -2S	II -2 C8	調查区北半	水系マイン20cm	加工材 (杭?)	(32.4)	5.8	3.4	501.50	丸太状	
W356	55	3 -2S	II -2 C8	調查区北半	水系マイン20cm	未製品製作途中品か	(73.0)	15.3	7.5	434.00	先端部丸く加工か	
W357		3 -2S	II -2 C8	北端深埋	水系マイン20cm	丸太状製作途中品?	(33.2)	5.3	9.5	223.00	丸太状 (抜採痕?)	
W358		3 -2S	II -2 C8	C	砂層掘り下げ (水系-50cm)	板材 (製作途中品)	(23.7)	12.5	3.7	538.00	板状加工か	
W51	61	67	1 区	II -2 C8	f19	100自然流路 第6層下部	杭 (橋桁?)	(115.2)	12.6	12.0	8900.00	先端部杭状に加工 (先端部欠損)、樹皮残る
W52		1 区	II -2 C8	f19	半裁時出土	杭	(43.5)	5.0	5.0		先端部杭状に加工 (加工痕顕著)、先端部つぶれもしくは欠損	
W53	61	67	1 区	II -2 C8	f17	100自然流路 第6層下部	杭 (橋桁?)	(54.4)	12.5	12.2	4230.00	先端部杭状に加工 (加工痕顕著)、側面全体
W54		1 区	II -2 C8	f19	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木	(60.5)	10.0	10.0		先端部に加工痕 (切削痕か)、樹皮残る	
W55		1 区	II -2 C8	f17	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木	(46.0)	11.0	11.0		先端部に加工痕 (切削痕か)、樹皮残る	
W56-1		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路内	杭	(47.0)	5.0	5.0		先端部杭状に加工、4片接合	
W56-2		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路内	杭	(48.5)	4.0	4.0		先端部杭状に加工、2片接合	
W57		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路内	杭	(49.5)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部欠損)、杭-1取上時	
W58		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路内	杭	(68.0)	12.0	12.0		先端部杭状に加工、2片接合、杭-8-1	
W59		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路内	杭	(71.0)	5.5	5.5		先端部杭状に加工、少し曲曲あり	
W510		1 区	II -2 C8	e18	100自然流路内	杭	(72.0)	3.5	3.5		先端部杭状に加工 (先端部欠損)、5片接合	
W511		1 区	II -2 C8	c22	100自然流路内	杭	(58.5)	3.5	3.5		先端部杭状に加工 (加工痕顕著、先端部欠損)	
W512		1 区	II -2 C8	c22	100自然流路内	杭	(7.0)	3.0	3.0		杭の先端部のみ残る	
W513		1 区	II -2 C8	c22	100自然流路内	杭	(78.5)	4.0	4.0		先端部杭状に加工 (加工痕顕著)	
W514-1		1 区	II -2 C8	c22	100自然流路内	杭	(58.0)	5.3	2.0		先端部杭状に加工	
W514-2		1 区	II -2 C8	c22	100自然流路内	杭	(43.5)	4.5	4.0		先端部杭状に加工	
W515		1 区	II -2 C8	c22	100自然流路 第6層下部	杭	(82.5)	5.5	4.5	1430.00	先端部杭側から杭状に加工 (加工痕顕著)	
W516		1 区	II -2 C8	i22	100自然流路内	杭	(78.0)	4.5	4.5		先端部杭側から杭状に加工 (加工痕顕著)、側面全体	
W517	67	1 区	II -2 C8	h22	100自然流路 第6層下部	杭	(61.1)	4.9	(3.0)	565.00	部分欠損、先端部杭側から杭状で岩 (岩)、表面に皮はぎ時の工具痕	
W517-2		1 区	II -2 C8	h22	100自然流路内	杭半裁時出土	(51.5)	9.0	9.0		先端部杭状に加工 (先端部使用でぬみか)、側面一部	
W518		1 区	II -2 C8	h22	100自然流路内	杭	(48.5)	4.5	4.5		面取りか、2片接合	
W519		1 区	II -2 C8	h22	100自然流路内	杭	(73.5)	4.5	4.5		先端部杭状に加工 (先端部欠損)、4片接合	
W520		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路内	杭	(55.0)	8.5	8.5		先端部杭側から加工 (切削痕か)、樹皮残る	
W521		1 区	II -2 C8	d16	100自然流路内	杭	(44.0)	5.5	5.5		端部杭状の加工あり	
W522	67	1 区	II -2 C8	i22	100自然流路内	杭	(117.0)	8.0	8.0	4990.00	先端部杭状に加工 (先端部欠損)、2片接合	
W523		1 区	II -2 C8	i22	100自然流路内	杭	(92.5)	7.0	7.0	2340.00	先端部杭状に加工 (先端部欠損)、3片接合	
W524	61	67	1 区	II -2 C8	i22	100自然流路内	杭第6層下部	(61.1)	5.0	5.0	1080.00	先端部杭状に加工 (先端部つぶれあり)、頭部中心に炭化
W525		1 区	II -2 C8	d16	100自然流路内	杭または伐採木	(26.5)	9.2	6.5		先端部杭側から加工 (切削痕か)	
W526	61	67	1 区	II -2 C8	i22	100自然流路 第6層下部	杭 (大形)	(101.4)	11.5	9.1	4200.00	部炭化、取上り (平面図あり)、W27-28と一緒に横倒し (倒す)、2片接合
W527		67	1 区	II -2 C8	i22	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木	(119.0)	13.0	13.0	10500.00	端部に切削痕あり、取上り (W26-27と一緒に横倒し (倒す))、2片接合
W528		67	1 区	II -2 C8	i22	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木	(61.5)	15.0	15.0	5800.00	伐採木が取上り (平面図あり)、W26-27と一緒に横倒し (倒す)
W529	60	67	1 区	II -2 C8	h22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭 (しがらみ材か)	(113.5)	3.1	2.7	835.00	先端部杭状に加工、頭部切削痕あり、ゆるいS字状 (湾曲)、完形、小枝残る、平面図あり
W530	60	67	1 区	II -2 C8	h22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭 (しがらみ材か)	(162.0)	3.9	3.9	1970.00	杭形、先端部杭状に加工、頭部有頭椎状、2片接合
W531	61	67	1 区	II -2 C8	h22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭	(66.6)	4.8	4.5	772.50	炭化、2片接合
W532		67	1 区	II -2 C8	f19-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭	(71.0)	4.0	4.0	472.50	先端部杭状に加工、頭部切削痕あり、ほぼ細い丸太状
W533	68	1 区	II -2 C8	e18-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木	(64.0)	10.0	10.0	4280.00	先端部杭状に加工 (杭)、頭部側火を受けて炭化	
W534	61	68	1 区	II -2 C8	h22-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭	(74.2)	7.0	6.7	2550.00	先端部杭状に加工 (加工痕顕著)、頭部側火を受けて炭化
W535	61	68	1 区	II -2 C8	e18-C (北西)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木	(65.0)	12.0	12.0	6500.00	丸太状、先端部加工痕 (切削痕か)、樹皮残る
W536		1 区	II -2 C8	e18-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木	(60.0)	12.0	12.0		先端部加工痕 (杭加工作痕または切削痕か)、枝分かれした幹の切削痕あり	
W537		1 区	II -2 C8	d15	100自然流路 第7層	杭または伐採木	(41.0)	6.0	6.0		先端部加工痕 (杭加工作痕または切削痕か)	
W538		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層	杭または伐採木	(21.5)	5.5	5.5		先端部加工痕 (杭加工作痕または切削痕か)、一部樹皮残る	
W539		1 区	II -2 C8	f18	100自然流路 第6層	杭	(8.0)	4.0	4.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
W540		1 区	II -2 C8	f18	100自然流路 第6層	杭か (先端)	(7.0)	2.0	2.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
W541		1 区	II -2 C8	e18	100自然流路 第6層	杭	(6.0)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
W542		1 区	II -2 C8	h22	100自然流路 第6層	杭	(28.5)	2.5	2.5		先端部杭状に加工	
W543		1 区	II -2 C8	e15	100自然流路 第6層	杭	(27.0)	2.0	2.0		先端部杭状に加工	
W544		1 区	II -2 C8	f17	100自然流路 第6層	杭	(9.0)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存、先端欠損)	
W545		1 区	II -2 C8	e18-f18	100自然流路 第6層	杭または伐採木	(24.5)	5.5	5.5		先端部加工痕 (杭加工作痕または切削痕)	
W546		1 区	II -2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭または加工材	(13.5)	4.0	4.0		先端部杭側から杭状に加工 (先端部のみ残存)	
W547		1 区	II -2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭	(16.5)	3.5	3.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)、2片接合	
W548		2 区	II -2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木	(56.5)	5.5	5.5		先端部加工痕 (杭加工作痕または切削痕)	
W549		1 区	II -2 C8	d22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭	(12.7)	2.5	2.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
W550		1 区	II -2 C8	e17-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭	(26.1)	4.1	4.1		先端部杭状に加工	
W551		1 区	II -2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭	(40.1)	9.0	9.0		先端部加工痕 (杭加工作痕または切削痕)	
W552		1 区	II -2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭	(35.5)	4.0	4.0		先端部杭状に加工 (一部欠損)	
W553		1 区	II -2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭	(62.7)	7.0	7.0		先端部杭状に加工 (一部欠損)、全体面取りか (側面)、2片接合	
W554	60	67	1 区	II -2 C8	e20-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭	(62.4)	2.9	2.6	340.00	先端部杭状に加工 (先端部つぶれ)
W555		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭	(16.3)	4.3	4.3		先端部杭状に加工 (先端部つぶれ)	
W556	60	67	1 区	II -2 C8	g19	100自然流路 第6層	杭 (しがらみ材か)	(87.1)	3.0	3.0	589.50	完形、先端部杭状に加工 (頭部に打ち込み痕跡なし)、皮はぎ時の工具痕あり、2片接合
W557	60	67	1 区	II -2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭 (しがらみ材か)	(108.5)	3.2	3.2	925.00	先端部杭状に加工 (一部欠損)、一部炭化、2片接合
W558		1 区	II -2 C8	e18	100自然流路 第6層下部	杭	(28.3)	3.3	3.3		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
W559		1 区	II -2 C8	g21-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭	(31.5)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
W560		1 区	II -2 C8	e18	100自然流路 第6層下部	杭	(15.0)	3.6	3.6		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
W561		68	1 区	II -2 C8	f21	100自然流路 第6層下部	杭	(31.7)	3.6	2.2	225.00	先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
W562		1 区	II -2 C8	d17	100自然流路 第6層	杭	(11.5)	2.8	2.8		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
W563		1 区	II -2 C8	h21	100自然流路 第6層	杭	(45.7)	5.7	5.7		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)、やや湾曲	
W564		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭	(12.0)	2.8	2.8		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
W565		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭または伐採木	(28.2)	10.2	10.2		先端部杭状に加工 (杭加工作痕または切削痕)	
W566		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭	(32.8)	8.6	8.6		先端部杭状に加工 (先端部つぶれ)	
W56												

WS74		1 区	II -2 C8	g20-D (南西)	100自然流路 第6層	杭または伐採木		(56.5)	11.0	11.0		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕)、樹皮残る	
WS75		1 区	II -2 C8	g20-A2 (東東)	100自然流路 第6層	杭または伐採木		(38.1)	12.5	12.5		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕)、樹皮残る	
WS76		1 区	II -2 C8	i22	100自然流路 第7層下部	杭		(39.9)	3.7	3.1		先端部杭状に加工 (加工痕顯著)	
WS77		1 区	II -2 C8	i19-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(33.6)	14.2	14.2		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕)、樹皮残る	
WS78		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(18.2)	6.5	6.5		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕)	
WS79		1 区	II -2 C8	i19-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(36.0)	7.5	7.5		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)	
WS80		1 区	II -2 C8	g21-A (東東)	100自然流路 第6層下部	杭		(39.2)	4.7	4.7		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)、2片接合	
WS81		1 区	II -2 C8	g22-A-B (東半)	100自然流路 第6層下部	杭		(47.5)	6.0	6.0		先端部杭状に加工 (加工痕顯著)	
WS82		1 区	II -2 C8	g20-A-B (東半)	100自然流路 第6層下部	杭		(63.4)	2.8	2.8		先端部杭状に加工 (先端部つぶれ)	
WS83		1 区	II -2 C8	f19-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(51.5)	5.2	5.2		先端部杭状に加工 (先端部切断痕、樹皮残る)	
WS84		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭		92.5	7.0	7.0		先端部杭状に加工 (頭部切断痕、完形)	
WS85		1 区	II -2 C8	f17	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(35.8)	4.0	4.0		先端部杭状に加工 (先端部つぶれ)	
WS86		1 区	II -2 C8	i18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(30.5)	6.7	6.7		先端部杭状に加工 (先端部つぶれ)	
WS87		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層	杭		46.0	2.7	2.7		先端部杭状に加工 (頭部切断痕か、完形か)	
WS88	68	1 区	II -2 C8	h22	100自然流路 第6層	杭		(36.0)	5.4	5.4	650.00	先端部杭状に加工 (加工痕顯著、先端部つぶれまたは欠損、樹皮残る)、一部炭化	
WS89		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭		(23.8)	4.8	4.8		先端部杭状に加工 (先端部つぶれで丸みか)	
WS90		1 区	II -2 C8	i19	100自然流路 第6層	杭		(15.0)	7.0	7.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
WS91		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(16.5)	4.1	4.1		先端部杭状に加工 (先端部つぶれ)	
WS92		1 区	II -2 C8	h22	100自然流路 第6層	杭		(17.5)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
WS93		1 区	II -2 C8	e18	100自然流路 第6層下部	杭		(16.3)	4.5	4.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存、先端部つぶれか)	
WS94		1 区	II -2 C8	g22	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(33.5)	5.6	5.6		先端部杭状に加工 (先端部つぶれ)	
WS95		1 区	II -2 C8	h22	100自然流路 第6層	杭		(20.5)	2.0	1.5		先端部杭状に加工、角材に加工 (断面方形)	
WS96		1 区	II -2 C8	h22	100自然流路 第7層	杭		(10.7)	4.7	4.7		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
WS97		1 区	II -2 C8	g22	100自然流路 第6層	杭		(12.2)	2.0	2.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存、先端部つぶれか)	
WS98		1 区	II -2 C8	h22	100自然流路 第7層	杭		(10.2)	3.3	3.3		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
WS99		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭		(11.2)	3.5	3.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
WS100		1 区	II -2 C8	g21	100自然流路 第6層	杭		(9.5)	3.6	3.6		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)	
WS101		1 区	II -2 C8	e18	100自然流路 第6層	杭		(49.3)	5.9	5.9		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)	
WS102		1 区	II -2 C8	f18-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭 (大形)		(68.0)	9.0	9.0		先端部杭状に加工、途中屈曲する	
WS103		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭		(23.8)	10.0	10.0		先端部杭状に加工 (先端部つぶれ)	
WS104		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭		(53.3)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)	
WS105		1 区	II -2 C8	f19	100自然流路 第6層	杭		(10.5)	4.3	4.3		先端部杭状に加工	
WS106		1 区	II -2 C8	i18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭		(13.6)	3.3	3.3		先端部杭状に加工	
WS107		1 区	II -2 C8	e18-F18	100自然流路 第6層	杭		(13.0)	3.5	3.0		先端部片側から杭に加工、角材	
WS108		1 区	II -2 C8	h22	100自然流路 第6層	杭		(11.8)	5.0	5.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
WS109		1 区	II -2 C8	e18	100自然流路 第6層	杭		(13.0)	3.7	3.7		先端部杭状に加工 (先端部残存)	
WS110		1 区	II -2 C8	h22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭		(36.5)	4.2	4.2		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)、3片接合	
WS111		1 区	II -2 C8	e18-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(93.0)	8.0	8.0		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)、樹皮残る、3片接合	
WS112		1 区	II -2 C8	e17-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(43.0)	9.8	9.8		先端部杭状に加工または切断痕	
WS113		1 区	II -2 C8	e17-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(54.2)	8.7	8.7		先端部杭状に加工	
WS114	60	68	1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭 (しがらみ材)		148.8	2.3	2.3	640.00	先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)、3片接合
WS115		1 区	II -2 C8	i18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(44.5)	7.8	7.8		先端部杭状に加工または切断痕、樹皮残る	
WS116		1 区	II -2 C8	f18-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(56.0)	6.1	6.1		先端部杭状に加工または切断痕、樹皮残る	
WS117	68	1 区	II -2 C8	e18-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(50.6)	3.7	3.5	435.00	先端部杭状に加工 (先端部裏面加工なし)	
WS118	68	1 区	II -2 C8	g22-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(48.4)	3.1	2.3	193.50	先端部杭状に加工 (断面三角形状・平面形状)	
WS119		1 区	II -2 C8	g20-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(20.0)	5.9	5.9		先端部杭状に加工または切断痕	
WS120		1 区	II -2 C8	e18	100自然流路 第6層下部	杭		(39.0)	6.1	6.1		先端部杭状に加工、2片接合	
WS121		1 区	II -2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭		(29.0)	3.5	3.5		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)、2片接合	
WS122		1 区	II -2 C8	e17/orf17	100自然流路 第6層	杭		(15.5)	4.2	4.2		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
WS123		1 区	II -2 C8	i19-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭		(17.0)	3.7	3.7		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存、先端部つぶれか)	
WS124		1 区	II -2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭		(13.5)	3.0	3.0		先端部片側から杭に加工 (先端部のみ残存)	
WS125		2 区	II -2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭		(11.5)	2.1	2.1		先端部片側から杭に加工 (先端部のみ残存)	
WS126		1 区	II -2 C8	f17	100自然流路 第6層	杭		(4.1)	1.5	1.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
WS-s	68	2 区	II -2 C8	e14	100自然流路 肩部	杭		(32.6)	2.8	2.8	210.00	先端部杭状に加工 (先端部欠損)	
WS-b	67	2 区	II -2 C8	e14	100自然流路 肩部	杭		(23.6)	11.5	7.0	964.00	先端部杭状に加工 (先端部欠損)、大いに断面七角形に加工	
WS-c	68	2 区	II -2 C8	e14	100自然流路 第6層下部	杭 (加工材)		(15.2)	3.3	3.4	138.50	加工材に転用か (元は楔?)、方柱状に加工 (先端部欠損)、先端部打ち込みでつぶれるか?	
WS-d	68	2 区	II -2 C8	e14	100自然流路 第6層下部	杭		(49.8)	6.5	4.3	891.50	先端部杭状に加工 (先端部欠損)、2片接合	
WS-e	68	2 区	II -2 C8	d15	100自然流路 第7層 (以下上部分)	杭		(49.5)	6.3	6.1	977.50	先端部杭状に加工、樹皮残る	
WS-f	67	2 区	II -2 C8	d14	100自然流路 第7層 (以下上部分)	杭		(104.0)	3.9	3.8	754.50	先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	
WS-g	68	2 区	II -2 C8	d14南半	100自然流路 第6層上部	杭		(21.1)	9.2	6.7	651.50	先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)、打ち込みでつぶれるか、基部削えて欠損	
WS-h	68	2 区	II -2 C8	d14	100自然流路 第6層下部 (以上g部分)	杭		67.0	3.0	3.0	587.00	先端部杭状に加工 (先端部欠損)	
WS-i	68	2 区	II -2 C8	d14	100自然流路 第6層下部 (以下g部分)	杭		75.0	2.5	2.5	185.00	先端部杭状に加工 (先端部欠損)	
WS-j	60	68	2 区	II -2 C8	d14	100自然流路 第6～7層	杭		(61.2)	4.8	4.6	876.00	先端部杭状に加工、先端部打ち込みによるつぶれか、一部樹皮残る
WS-k	68	2 区	II -2 C8	d14	100自然流路 第6層下部 (以上b部分)	杭		(37.5)	4.3	4.3	480.50	先端部杭状に加工 (一部欠損)、全体に炭化 (基部削えて欠損あり)	
WS-l	68	2 区	II -2 C8	d14	100自然流路 第6層下部 (以上g部分)	杭 (小形)		(14.7)	3.8	3.3	112.50	先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)、一部樹皮残る	
WS-m	68	2 区	II -2 C8	d14	100自然流路 第7層 (以下上部分)	杭		(22.5)	6.8	4.8	384.50	先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)	

出土遺物観察表（種実）

押出番号	写真図版	散古書番号	登録番号	遺物種類	調査区	小区画	遺牌・層位等	法量(cm)・重量(g)				残存率(%)	備考
								長	幅	厚	重量		
se1	種実	千七	1区	d15	100自然流路	第7層	2.4	2.1	1.4	3.28	100		
se2	種実	千七	1区	e15	100自然流路	第7層	1.9	1.9	0.7	1.22	50		
se3-1	種実	千七	1区	e16	100自然流路	第7層	2.1	1.7	1.4	2.25	100		
se4-1	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	2.3	1.4	1.3	1.19	10		
se4-2	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	2.3	1.8	1.5	2.65	100		
se4-3	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	2.1	1.9	1.5	2.05	100		
se4-4	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	2.2	1.8	1.3	2.10	100		
se4-5	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	1.8	1.8	1.5	2.38	100		
se4-6	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	2.0	1.7	1.3	1.84	100		
se4-7	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	2.2	1.7	1.5	2.24	100		
se4-8	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	3.4	1.8	1.3	3.95	50		
se4-9	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	2.1	1.7	0.7	1.67	45		
se4-10	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	1.5	1.1	0.6	0.31	25		
se4-11	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	1.0	1.0	0.3	0.30	10		
se4-12	種実	千七	1区	e17	100自然流路	第7層	1.2	0.5	0.3	0.06	5		
se5-1	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	2.9	2.1	1.7	3.50	100		
se5-2	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	2.2	2.0	1.5	2.65	100		
se5-3	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	2.2	1.7	1.4	2.12	100		
se5-4	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	2.0	1.4	1.2	0.63	100		
se5-5	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	1.8	1.4	0.8	0.46	80		
se5-6	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	2.3	2.0	1.5	2.44	100		
se5-7	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	2.3	1.9	0.8	1.33	50		
se5-8	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	2.1	1.8	0.7	0.94	50		
se5-9	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	1.3	0.9	0.4	0.17	20		
se5-10	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	1.5	0.7	0.5	0.22	10		
se5-11	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	1.1	0.8	0.3	0.12	10		
se6	種実	千七	1区	e18	100自然流路	第7層	2.6	1.9	1.4	2.98	100		
se7	種実	千七	1区	e18-f18	100自然流路	第7層	2.3	1.8	1.4	2.41	100		
se8-1	種実	千七	1区	f18	100自然流路	第7層	2.5	2.1	1.4	2.16	100		
se8-2	種実	千七	1区	f18	100自然流路	第7層	2.0	1.7	1.2	1.64	100		
se8-3	種実	千七	1区	f18	100自然流路	第7層	2.3	1.8	1.3	2.17	100		
se8-4	種実	千七	1区	f18	100自然流路	第7層	0.6	0.5	0.2	0.02	5		
se9-1	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.5	2.1	1.5	3.34	100		
se9-2	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.0	1.8	1.4	2.09	100		
se9-3	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.3	1.8	1.4	2.24	100		
se9-4	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.2	2.0	1.5	2.25	100		
se9-5	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.2	1.9	1.5	2.70	100		
se9-6	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	1.9	1.5	1.4	2.01	100		
se9-7	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.1	1.6	1.2	1.64	100		
se9-8	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.3	1.8	1.3	2.57	100		
se9-9	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.1	1.9	1.3	1.41	80	嘴み痕有	
se9-10	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	1.9	1.3	1.2	0.16	70	嘴み痕有	
se9-11	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.4	2.1	1.8	1.49	50		
se9-12	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.2	1.9	0.7	1.16	50		
se9-13	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.6	1.9	0.8	1.44	50		
se9-14	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.2	1.8	0.7	1.05	50		
se9-15	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.1	1.8	0.7	0.96	50		
se9-16	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	1.9	1.8	0.6	0.78	50		
se9-17	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.2	1.8	0.7	0.94	50		
se9-18	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	1.8	1.6	0.7	0.80	50		
se9-19	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.0	1.6	0.5	0.71	50		
se9-20	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	1.6	1.5	0.5	0.59	50		
se9-21	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	1.9	1.7	0.6	0.37	40		
se9-22	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	1.3	1.0	0.5	0.28	20		
se9-23	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	2.0	1.7	0.7	0.93	50		
se9-24	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	1.2	1.1	0.4	0.21	20		
se9-25	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	0.5	0.6	0.4	0.07	5		
se9-26	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	0.7	0.6	0.5	0.05	5		
se9-27	種実	千七	1区	f19	100自然流路	第7層	0.6	0.5	0.3	0.03	3		
se10	種実	千七	1区	f21	100自然流路	第7層	2.0	1.5	0.6	0.62	50		
se11	種実	千七	1区	o22	100自然流路	第7層	2.0	1.7	0.7	1.00	50		
se12-1	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.0	1.8	1.4	1.87	100		
se12-2	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.8	1.6	1.3	1.31	80	嘴み痕有	
se12-3	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.3	2.0	0.7	0.93	50		
se12-4	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.1	1.9	0.7	1.00	50		
se12-5	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.1	1.6	1.2	1.64	100		
se12-6	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.3	2.1	1.5	2.04	100		
se12-7	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.4	2.1	1.5	2.20	100		
se12-8	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.2	0.6	0.7	0.45	45		
se13-1	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.2	2.0	1.3	2.28	100		
se13-2	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.0	1.8	1.2	2.18	100		
se13-3	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.1	1.8	1.2	1.86	100		
se13-4	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.2	1.8	1.2	1.73	100		
se13-5	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.0	1.6	1.3	1.56	100		
se13-6	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.3	2.0	1.5	2.38	80	嘴み痕有	
se13-7	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.4	2.1	1.4	2.40	80	嘴み痕有	
se13-8	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.2	1.8	0.7	1.04	50		
se13-9	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.2	2.0	0.7	1.14	50		
se13-10	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.1	1.7	0.5	0.73	45		
se13-11	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.7	1.5	0.6	0.50	45		
se13-12	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.4	1.0	0.5	0.43	25		
se13-13	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.5	1.2	0.5	0.35	25		
se13-14	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	2.2	1.8	0.9	0.93	100		
se13-15	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.9	1.6	0.5	0.72	50		
se13-16	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.8	1.8	0.7	1.02	50		
se13-17	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.6	1.5	0.5	0.59	45		
se13-18	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.7	1.7	0.7	0.53	45		
se13-19	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.7	1.5	0.6	0.50	45		
se13-20	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.4	1.0	0.5	0.43	25		
se13-21	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	1.5	1.2	0.5	0.35	25		
se13-22	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	0.8	0.7	0.4	0.11	10		
se13-23	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	0.9	0.9	0.3	0.07	5		
se13-24	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	0.9	1.0	0.3	0.12	5		
se13-25	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	0.9	0.7	0.4	0.07	5		
se14-1	種実	千七	1区	h22	100自然流路	第7層	0.9	0.6	0.3	0.11	5		
se14-2	種実	千七	1区	d14	100自然流路	第6層下部	2.8	2.1	1.6	4.43	100		
se21-1	種実	千七	1区	d14	100自然流路	第6層下部	2.6	2.2	1.9	4.86	100		
se21-2	種実	千七	1区	d14	100自然流路	第6層下部	2.4	2.1	1.6	4.43	100		
se21-3	種実	千七	1区	d14</td									

se26-15	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	1.6	1.8	1.67	100
se26-16	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.6	1.2	1.67	100
se26-17	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.7	1.3	1.72	100
se26-18	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.6	1.2	1.44	100
se26-19	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.3	1.9	1.4	2.4	100
se26-20	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.3	1.7	1.2	1.88	100
se26-21	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.9	1.6	1.4	1.48	100
se26-22	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.6	1.6	0.8	1.3	100
se26-23	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	1.8	1.4	1.33	100
se26-24	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.5	2.1	1.5	3.29	100
se26-25	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.4	1.9	1.3	2.21	100
se26-26	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.6	1.4	1.88	100
se26-27	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.8	1.4	1.57	100
se26-28	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.4	1.2	1.32	100
se26-29	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.6	1.2	1.43	100
se26-30	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.4	1.7	1.4	1.57	100
se26-31	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.5	1.5	0.6	1.06	100
se26-32	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	0.9	1.6	1.2	1.39	100
se26-33	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.9	1.6	1.4	1.23	100
se26-34	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.7	1.3	1.75	100
se26-35	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	1.5	1.2	0.93	100
se26-36	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	1.5	1.2	1.11	100
se26-37	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.6	1.3	0.8	0.72	100
se26-38	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	1.5	1.2	0.95	100
se26-39	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.7	1.3	1.62	95
se26-40	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	2.1	1.3	2.86	80
se26-41	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.4	1.8	1.6	2.01	70
se26-42	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.5	1.9	1.5	2.54	80
se26-43	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.6	1.3	1.38	70
se26-44	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.5	1.0	0.67	95
se26-45	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.3	1.9	0.7	1.09	50
se26-46	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	2.0	0.7	1.14	50
se26-47	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	1.9	0.8	1.12	50
se26-48	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	1.8	0.6	0.96	50
se26-49	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.8	0.6	0.83	50
se26-50	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.7	0.7	0.94	40
se26-51	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.8	0.7	0.94	50
se26-52	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.4	0.5	0.55	50
se26-53	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.6	0.5	0.66	50
se26-54	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.8	0.7	0.85	50
se26-55	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.6	0.7	0.62	50
se26-56	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	1.6	0.6	0.55	45
se26-57	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.6	1.4	0.5	0.32	45
se26-58	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.1	1.4	0.6	0.45	40
se26-59	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.6	1.6	0.5	0.55	40
se26-60	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.3	1.5	0.5	0.29	35
se26-61	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	0.9	0.8	0.4	0.14	50
se26-62	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	0.8	0.7	0.4	0.12	5
se26-63	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	0.8	0.5	0.3	0.07	5
se26-64	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.0	0.4	0.3	0.08	5
se26-65	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.1	0.4	0.3	0.06	5
se27-1	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.7	2.0	1.5	3.07	100
se27-2	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.4	1.8	1.4	2.15	100
se27-3	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.4	1.8	1.4	1.87	100
se27-4	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.4	1.6	1.4	1.56	95
se27-5	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.5	2.0	1.5	3.08	100
se27-6	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.4	2.0	1.5	3.04	100
se27-7	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.2	1.8	1.4	2.46	100
se27-8	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.5	2.0	1.5	3.27	100
se27-9	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.3	2.0	1.9	2.77	100
se27-10	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	1.7	1.3	1.74	100
se27-11	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	1.9	1.7	1.2	1.46	100
se27-12	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	1.9	1.7	1.2	1.48	100
se27-13	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	1.6	1.5	1.51	100
se27-14	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.3	1.7	1.2	1.99	100
se27-15	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.6	2.2	1.6	3.55	80
se27-16	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	1.9	0.7	1.1	50
se27-17	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	1.6	0.7	0.76	50
se27-18	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.2	2.0	0.7	1.3	50
se27-19	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.3	1.8	0.6	1.02	50
se27-20	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.1	1.8	0.7	0.87	50
se27-21	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.2	1.8	0.6	1.09	50
se27-22	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	1.8	1.6	0.5	0.71	50
se27-23	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	1.9	1.6	0.6	0.58	50
se27-24	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	1.8	1.6	0.7	0.45	50
se27-25	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	1.8	1.5	0.5	0.48	50
se27-26	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	1.9	1.5	0.6	0.6	50
se27-27	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	1.5	0.6	0.42	45
se27-28	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	1.2	0.5	0.3	0.09	5
se28	種実	モモ	1区	e18	100自然流路	第6層	2.3	1.9	1.9	2.63	100
se29-1	種実	モモ	1区	e19	100自然流路	第6層	2.0	1.6	1.2	1.52	100
se29-2	種実	モモ	1区	e19	100自然流路	第6層	2.1	1.7	0.6	0.85	50
se30	種実	モモ	1区	e20	100自然流路	第6層	1.9	1.9	1.3	1.75	100
se31-1	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.6	1.9	1.5	2.7	100
se31-2	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	1.9	1.5	2.18	100
se31-3	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	1.6	1.3	1.68	100
se31-4	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.6	1.3	1.7	100
se31-5	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.6	1.3	1.21	100
se31-6	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	2.0	1.7	2.05	100
se31-7	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.9	1.6	0.6	0.66	50
se31-8	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.7	0.6	0.76	50
se31-9	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.7	0.6	0.75	50
se32-1	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	1.6	0.9	0.32	10
se32-2	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.6	0.9	0.25	10
se32-3	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.7	2.2	1.6	3	100
se32-4	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.7	1.3	0.77	100
se32-5	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.7	1.4	1.8	100
se32-6	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.9	1.5	1.1	0.6	100
se32-7	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.7	1.1	0.28	45
se32-8	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.4	1.9	1.4	2.15	100
se32-9	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.4	0.9	0.55	95
se32-10	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.6	1.5	1.01	100
se32-11	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.4	1.4	1.48	70
se32-12	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.8	1.2	1.52	60
se32-13	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.5	1.4	1.6	70
se32-14	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.5	1.3	1.15	70
se32-15	種実	モモ	1区	e17	1						

se34-22	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.5	1.7	1.4	2.21	70	嘴み脛有
se34-23	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	1.9	1.3	1.1	1.25	70	嘴み脛有
se34-24	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.3	2.1	0.8	1.8	50	
se34-25	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.4	2.0	0.8	1.43	50	
se34-26	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.2	2.0	0.8	1.31	50	
se34-27	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.3	1.9	0.8	1.19	50	
se34-28	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.2	1.8	0.8	1.22	50	
se34-29	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.5	1.9	0.7	1.35	50	
se34-30	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.3	1.8	0.8	1.29	50	
se34-31	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	1.8	1.6	0.7	0.74	50	
se34-32	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.2	2.0	0.8	1.39	50	
se34-33	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.1	1.7	0.7	0.89	50	
se34-34	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.1	1.8	0.8	0.99	50	
se34-35	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.0	1.5	0.7	0.69	45	
se34-36	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.4	1.8	0.7	1.25	45	
se34-37	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.0	1.7	0.7	0.87	45	
se34-38	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	2.4	1.8	0.6	0.95	45	
se34-39	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	1.7	1.2	0.4	0.42	45	
se34-40	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	1.2	1.1	0.4	0.27	20	
se34-41	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	1.0	0.9	0.4	0.19	10	
se34-42	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第6層	0.8	1.1	0.3	0.16	10	
se35-1	種実	モモ	1区	f20	100自然流路	第6層	2.4	1.9	1.5	2.85	100	
se35-2	種実	モモ	1区	f20	100自然流路	第6層	2.5	2.1	1.5	3.59	100	
se35-3	種実	モモ	1区	f20	100自然流路	第6層	2.0	1.8	1.9	1.82	100	
se35-4	種実	モモ	1区	f20	100自然流路	第6層	1.6	1.3	1.3	1.66	70	嘴み脛有
se35-5	種実	モモ	1区	f20	100自然流路	第6層	2.4	2.1	1.8	1.31	70	嘴み脛有
se35-6	種実	モモ	1区	f20	100自然流路	第6層	1.8	1.6	0.5	0.77	50	
se35-7	種実	モモ	1区	f20	100自然流路	第6層	2.0	1.8	0.7	0.9	45	
se35-8	種実	モモ	1区	f20	100自然流路	第6層	2.0	1.8	0.6	0.81	50	
se36-1	種実	モモ	1区	g21	100自然流路	第6層	2.0	1.1	0.5	1	80	割れ
se36-2	種実	モモ	1区	g21	100自然流路	第6層	2.2	1.8	1.4	2.48	100	
se36-3	種実	モモ	1区	g21	100自然流路	第6層	1.9	1.7	1.3	1.92	100	
se36-4	種実	モモ	1区	g21	100自然流路	第6層	1.7	1.6	1.4	1.87	100	
se36-5	種実	モモ	1区	g21	100自然流路	第6層	2.5	2.0	1.5	2.64	70	嘴み脛有
se36-6	種実	モモ	1区	g21	100自然流路	第6層	2.4	2.1	0.5	0.38	50	
se36-7	種実	モモ	1区	g21	100自然流路	第6層	2.0	2.0	0.7	1.14	45	
se36-8	種実	モモ	1区	g21	100自然流路	第6層	2.0	1.7	0.6	0.73	50	
se37-1	種実	モモ	1区	g22	100自然流路	第6層	2.3	2.0	1.5	3.21	100	
se37-2	種実	モモ	1区	g22	100自然流路	第6層	2.1	1.8	1.1	0.84	80	
se37-3	種実	モモ	1区	g22	100自然流路	第6層	0.9	0.5	0.4	0.6	5	
se38-1	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.7	2.3	1.6	3.42	100	
se38-2	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.4	2.3	1.7	4.18	100	
se38-3	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.3	1.9	1.4	2.51	100	
se38-4	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.2	2.0	1.8	2.65	100	
se38-5	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.0	1.8	0.5	0.93	50	嘴み脛有
se38-6	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.5	2.2	1.8	2.93	50	嘴み脛有
se38-7	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.0	1.8	1.4	1.96	70	嘴み脛有
se38-8	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	1.9	1.5	1.2	1.29	100	
se38-9	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.1	1.8	0.7	0.99	50	
se38-10	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.4	2.2	0.8	1.9	50	
se38-11	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.2	2.0	0.7	1.12	50	
se38-12	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.0	1.8	0.5	0.83	50	
se38-13	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.1	1.7	0.7	1.02	50	
se38-14	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	2.2	1.9	0.5	0.56	45	
se38-15	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	1.4	1.0	0.5	0.18	45	
se38-16	種実	モモ	1区	h2	100自然流路	第6層	1.0	1.3	0.4	0.25	10	
se39-1	種実	モモ	1区	h22	100自然流路	第6層	2.6	2.0	1.5	3.23	100	
se39-2	種実	モモ	1区	h22	100自然流路	第6層	2.4	2.0	1.5	3.08	100	
se39-3	種実	モモ	1区	h22	100自然流路	第6層	2.3	1.9	1.5	3.23	100	
se39-4	種実	モモ	1区	h22	100自然流路	第6層	2.2	1.9	1.5	2.36	100	
se39-5	種実	モモ	1区	h22	100自然流路	第6層	2.0	1.7	1.3	1.92	100	
se39-6	種実	モモ	1区	h22	100自然流路	第6層	1.8	1.7	1.3	1.56	100	
se39-7	種実	モモ	1区	h22	100自然流路	第6層	1.8	1.5	0.5	0.48	50	
se39-8	種実	モモ	1区	h22	100自然流路	第6層	0.9	0.5	0.9	0.16	50	
se40-1	種実	モモ	1区	h21	100自然流路	第6層	2.5	2.3	0.9	2.15	50	
se40-2	種実	モモ	1区	h21	100自然流路	第6層	2.2	2.0	0.7	0.97	45	
se40-3	種実	モモ	1区	h21	100自然流路	第6層	2.0	1.8	0.8	0.93	45	
se40-4	種実	モモ	1区	h21	100自然流路	第6層	1.7	1.1	0.6	0.45	45	
se40-5	種実	モモ	1区	h21	100自然流路	第6層	1.7	1.1	0.5	0.43	50	
se41-1	種実	モモ	1区	h22	100自然流路	第6層	2.1	1.8	0.7	0.89	45	
se41-2	種実	モモ	1区	h22	100自然流路	第6層	1.1	0.8	0.4	0.14	10	
se42-1	種実	モモ	1区	d17	100自然流路	第5層	19	16	6	0.64	50	
se42-2	種実	モモ	1区	d17	100自然流路	第5層	16	14	10	0.75	45	
se43-1	種実	モモ	1区	e15	100自然流路	第5層	14	10	0.6	0.32	45	
se43-2	種実	モモ	1区	e15	100自然流路	第5層	12	11	0.6	0.18	25	
se43-3	種実	モモ	1区	e15	100自然流路	第5層	10	0.8	0.3	0.09	20	
se43-4	種実	モモ	1区	e15	100自然流路	第5層	0.9	0.6	0.3	0.05	10	
se43-5	種実	モモ	1区	e15	100自然流路	第5層	0.7	0.6	0.3	0.05	5	
se44	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第5層	2.2	1.9	1.1	1.33	60	
se45	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第5層	1.4	1.2	1.2	1.03	100	
se46-1	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第5層	1.9	1.7	1.2	1.40	100	
se46-2	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第5層	2.2	1.6	0.9	0.85	100	
se46-3	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第5層	15	16	12	1.11	60	嘴み脛有
se46-4	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第5層	2.2	1.9	1.1	0.97	80	嘴み脛有
se46-5	種実	モモ	1区	e17	100自然流路	第5層	16	16	0.6	0.34	60	
se47	種実	モモ	1区	f16	100自然流路	第5層	13	11	0.4	0.26	45	
se48	種実	モモ	1区	f19	100自然流路	第5層	14	1.5	0.5	0.47	30	
se49	種実	モモ	1区	f22	100自然流路	第5層	18	1.4	1.1	0.7	100	
se50	種実	モモ	1区		100自然流路	第6層か(木質遺物取上時)	2.2	2.0	1.6	3.56	100	
se51-1	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.3	1.8	1.4	2.05	100	
se51-2	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.1	1.9	1.5	2.18	100	
se51-3	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.0	1.7	1.2	1.19	100	
se51-4	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.6	1.9	1.5	2.19	80	嘴み脛有
se51-5	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.1	1.6	1.3	1.11	65	嘴み脛有
se51-6	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.5	2.0	1.8	2.24	100	
se51-7	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	1.9	1.7	1.2	1.75	100	
se51-8	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.4	2.0	1.9	2.07	100	
se51-9	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	18	17	1.2	0.77	50	
se51-10	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.2	1.8	1.6	1.05	50	
se51-11	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.0	1.7	1.2	0.77	50	
se51-12	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.1	1.8	0.6	0.72	50	
se51-13	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.0	1.8	0.6	0.9	45	
se51-14	種実	モモ	1区	瑛土		瑛土	2.0	1.8	0.6	0.9	45	
se52-1	種実											

遺構一覧

遺構番号	大区画	小区画	調査区	種類	形状	土層	規模 (m)	備考
100	II-2-C8	1区・2区	自然流路	流路	土層断面図参照		(43.0)×(9.0)×(1.5)	第1次調査では自然流路の幅は18m前後とされている
001	II-2-C8	g19	1区	土坑	円形か	3層系埋土：10Y5/1灰色シルト(粘性大)	(0.45)×2.70×0.37	3層上面遺構
002	II-2-C8	f21	1区	土坑	楕円形か	3層系埋土：10Y5/1灰色シルト(粘性大)	(1.60)×1.90×0.32	3層上面遺構
003	II-2-C8	f21	1区	土坑	楕円形	3層系埋土：10Y5/1灰色シルト(粘性大)	(2.60)×(0.60)×0.19	3層上面遺構
021	II-2-C8	d15	1区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	0.75×0.55×0.12	4層上面遺構
022	II-2-C8	e16	1区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	0.85×0.75×0.70	4層上面遺構
023	II-2-C8	e16	1区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	1.10×0.90×0.09	4層上面遺構
024	II-2-C8	f17	1区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	1.40×0.80×0.08	4層上面遺構
025	II-2-C8	f17	1区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	0.90×0.60×0.09	4層上面遺構
026	II-2-C8	f17	1区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	0.81×0.08	4層上面遺構
027	II-2-C8	f17	1区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	(1.10)×(0.40)×0.05	4層上面遺構、029箇溝に切られる
028	II-2-C8	e17	1区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	0.63×0.06	4層上面遺構
029	II-2-C8	e16	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	1.30×0.26×0.04	4層上面遺構、027土坑を切る
030	II-2-C8	e17-18	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	2.00×0.25×0.04	4層上面遺構
031	II-2-C8	e18-19	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	4.15×0.33×0.03	4層上面遺構
032	II-2-C8	f19-20	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	2.50×0.18×0.03	4層上面遺構
033	II-2-C8	f18-19	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	5.90×0.27×0.03	4層上面遺構
034	II-2-C8	f21	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	(1.10)×0.20×0.03	4層上面遺構
035	II-2-C8	f21	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	1.15×0.25×0.03	4層上面遺構
036	II-2-C8	g21-22	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	3.30×0.16×0.04	4層上面遺構
037	II-2-C8	f22	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	0.90×0.27×0.03	4層上面遺構
038	II-2-C8	f22	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	(1.50)×0.27×0.04	4層上面遺構
039	II-2-C8	g21	1区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	0.40×0.25×0.04	4層上面遺構
040	II-2-C8	f21	2区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	0.38×0.25×0.03	4層上面遺構、041箇溝を切る
041	II-2-C8	f21	1区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	(1.50)×0.32×0.02	4層上面遺構、040土坑に切られる
042	II-2-C8	f17	1区	土坑	円形	4層系埋土(土坑)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	0.30×0.20	4層上面遺構
043	II-2-C8	h17-21	23区	大畦畔	帶状	4層系埋土(畦畔)：10Y5/3/6.5cmの黄褐色シルト(マングン含む)	(6.70)×2.40×0.23	4層上面遺構
044	II-2-C8	h22	1区	大畦畔	帶状	4層系埋土(畦畔)：土層断面図4-14層	幅145×高0.30	4層上面遺構、調査区断面にかかる
045	II-2-C8	h22	1区	畦畔	帶状	4層系埋土(畦畔)：土層断面図4-14層	幅0.59×高0.31	4層上面遺構、調査区断面にかかる
046	II-2-C8	j23	1区	大畦畔	帶状	4層系埋土(畦畔)：土層断面図4-8層	幅120×高0.15	4層上面遺構、調査区断面にかかる、青磁片出土
047	II-2-C8	h23	1区	畦畔	帶状	4層系埋土(畦畔)：土層断面図4-10層	幅(1.45)×高0.20	4層上面遺構、調査区断面にかかる
048	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
049	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
050	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
051	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
052	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
053	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
054	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
055	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
056	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
057	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
058	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
059	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
060	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
061	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
062	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
063	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
064	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
065	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
066	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
067	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
068	II-2-C8	h22	1区	机跡	円形	4層系埋土(机跡)：SY4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
004	II-2-C8	d15	2区	土込み	不定形	3層系埋土：10Y5/1黑色シルト(粘性大)	(1.65)×0.94×0.14	3層上面遺構
005	II-2-C8	d15	2区	土坑	円形	3層系埋土：10Y5/1黑色シルト(粘性大)	2.4×19×0.23	3層上面遺構
070	II-2-C8	e14-15	2区	跡溝	溝状	4層系埋土(跡溝)：10Y6/8黄色粗砂混じりシルト	(3.70)×0.20×0.03	4層上面遺構
071	II-2-C8	e14	2区	土坑	円形	5層系埋土：2.514/2暗灰黒色シルト(マングン含む)	0.23×0.26	100自然段落部検出
072	II-2-C8	e14	2区	土坑	円形	5層系埋土：2.514/2暗灰黒色シルト(マングン含む)	0.23×0.19×0.34	100自然段落部検出
101	II-2-C8	3-2区	土坑	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>+2.5GY4/1暗オリーブ灰色細砂ブロック状に入る	0.55×0.41×0.27	土器出土
102	II-2-C8	3-2区	土坑	円形	円形	10Y4/1暗オリーブ灰色シルト混じり細砂(鉄分多く含む) <②>	0.51×0.45×0.05	
103	II-2-C8	3-2区	土坑	円形	円形	10Y5/4/1暗オリーブ灰色シルト混じり細砂(鉄分多く含む) <②>	0.19×0.19×0.03	
104	II-2-C8	3-2区	土坑	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>+2.5GY4/1暗オリーブ灰色細砂ブロック状に入る	0.18×0.1×0.21	
105	II-2-C8	3-2区	土坑	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>+2.5GY4/1暗オリーブ灰色細砂ブロック状に入る	0.15×0.12×0.13	
106	II-2-C8	3-2区	土坑	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>+2.5GY4/1暗オリーブ灰色細砂ブロック状に入る	0.17×0.13×0.20	
107	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.06	
108	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.07	
109	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.07	
110	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.09	
111	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.01	
112	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.06	
113	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.06	
114	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.08	
115	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.07	
116	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.08	
117	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.07	
118	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.09	
119	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.06	
120	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.12	
121	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.07	
122	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.07	
123	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
124	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.08	
125	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.07	
126	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.07	
127	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.08	
128	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.08	
129	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
130	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.04	
131	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
132	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
133	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
134	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
135	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.06	
136	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
137	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.08	
138	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
139	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
140	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.06	
141	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.07	
142	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.07	
143	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
144	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.06	
145	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.08	
146	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
147	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	0.05	
148	II-2-C8	3-2区	机跡	円形	円形	10Y3/1黒褐色シルト(粘質		

159	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
160	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07	
161	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
162	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07	
163	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05	
164	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06	
165	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
166	II-2-C8	3-2区	田流路の砂層部分		7.5YR4/6褐色～10YR5/6に亘る黄褐色細砂	(4.44)×0.93	
167	II-2-C8	3-2区	田流路の砂層部分		7.5YR4/6褐色～2.5Y5/2暗灰黄色細砂	2.35×0.44	
168	II-2-C8	3-2区	田流路の砂層部分		7.5YR4/6褐色～2.5Y5/2暗灰黄色細砂	(0.32)×0.43	
169	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
170	II-2-C8	3-2区	砂 (液状化)	帶状	5Y4/2灰オリーブ色細砂～粗砂 <③>	(0.90)×0.06×(0.4)	調査区断面にかかる
171	II-2-C8	3-2区	砂 (液状化)	帶状	5Y4/2灰オリーブ色細砂～粗砂 <③>	(0.17)×0.04×(0.35)	調査区断面にかかる
172	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.22	調査区断面にかかる
173	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07	
174	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05	
175	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.24	
176	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06	
177	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
178	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/4黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
179	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/5黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05	
180	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/6黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
181	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/7黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05	
182	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/8黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.10×0.18	調査区断面にかかる
183	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/9黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06×0.14	調査区断面にかかる
184	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/10黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.11	調査区断面にかかる
185	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/11黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.10×0.20	調査区断面にかかる
186	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/12黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05×0.06	調査区断面にかかる
187	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/13黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05×0.24	調査区断面にかかる
188	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/14黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.11×0.18	調査区断面にかかる
189	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06×0.17	調査区断面にかかる
190	II-2-C8	3-2区	砂 (液状化)	帶状	5Y4/2灰オリーブ色細砂～粗砂 <③>	(0.07)×(0.33)	調査区断面にかかる
191	II-2-C8	3-2区	砂 (液状化)	帶状	5Y4/2灰オリーブ色細砂～粗砂 <③>	(0.0)×(0.08)	調査区断面にかかる
192	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.14	調査区断面にかかる
193	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.15	調査区断面にかかる
194	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04×0.25	調査区断面にかかる
195	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.28	調査区断面にかかる
196	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06×0.07	調査区断面にかかる
197	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.10×0.29	調査区断面にかかる
198	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05×0.07	調査区断面にかかる
199	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06×0.38	調査区断面にかかる
200	II-2-C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04×0.18	調査区断面にかかる



1区 調査区全景（真上上空から）上側が北西



1 2区 調査区全景（真上上空から）上側が西



2 3-2区 調査区全景（真上上空から）上側が西



1 1区 調査前現況（南西から）



2 1区 調査前現況（北東から）



3 2区 調査前現況（東から）



4 2区 調査前現況・矢板設置後（東から）



5 2区 調査前現況・矢板設置後（南西から）



6 3-1区 調査前現況（南東から）



7 3-2区 調査前現況（北から）



8 3-2区 調査前現況・矢板設置後（南から）



9 3-2区 調査前現況・矢板設置後（北から）



10 3-2区 調査前現況・矢板設置後（北西から）



1 調査地と周辺の状況・1区調査時（南から）



2 調査地と周辺の状況・2区調査時（西から）



3 調査地と周辺の状況・3-2区調査時（北から）

写真図版 5 土層断面



1 1区 南西側 南西壁土層断面（北東から）



2 1区 東壁土層断面（西から）



3 1区 南西側 南東壁土層断面（北西から）

4 1区 南西側 北西壁土層断面（南東から）

写真図版 6 土層断面



1 1区 西壁土層断面（南東から）



3 2区 東壁土層断面（西から）



1 1区 西壁土層断面（南東から）



2 1区 北壁土層断面（南から）

4 2区 西壁土層断面（東から）



1 2区 北壁土層断面（南から）



3 3-2区 東壁土層断面（西から）



2 3-1区 南壁土層断面（北から）



4 3-2区 北壁土層断面（南西から）



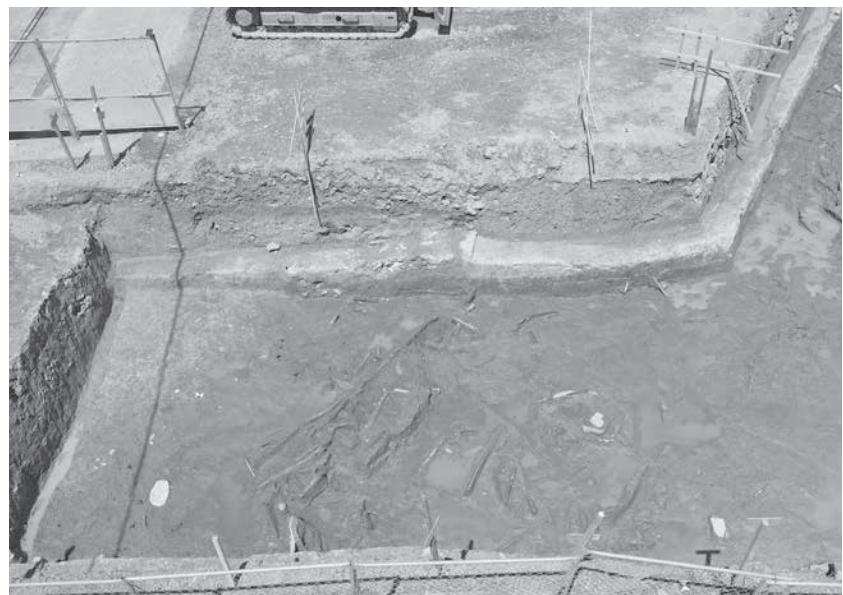
1 1区 南西側 第4層上面遺構 検出状況（南から）



2 1区 第4層上面遺構 完掘状況全景（北から）



3 2区 4層上面遺構 完掘状況（南西から）



1 1区 調査区南西側 全景（南から）



2 1区 調査区 全景（南から）



3 1区 調査区 全景（北から）



1 2区 調査区 全景 (南東から)



2 2区 調査区 全景 (北東から)



3 3-2区 調査区 全景 (南東から)



1 1区 第4層上面 30 鋤溝 遺構断面 (南から)



2 1区 第4層上面 31 鋤溝 遺構断面 (南から)



3 1区 第4層上面 完掘状況 調査区南東側 (北西から)



4 1区 第4層上面 完掘状況 調査区北半 (南から)



5 1区 100自然流路 肩部 石敷・鋤出土状況 (西から)



6 1区 100自然流路 肩部 石敷・鋤出土状況 (北から)



7 1区 100自然流路 肩部 石敷検出状況 (西から)



8 1区 100自然流路 肩部 石列 (南東から)



9 1区 100自然流路 南西側肩部 石敷検出状況 (南から)



10 1区 100自然流路内 調査区南西端部 杖検出状況 (西から)



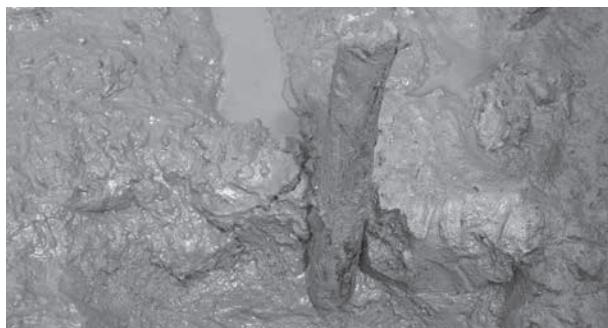
1 1区 100 自然流路内 杭 1 断割状況 (南から)



2 1区 100 自然流路内 杭 5・4・3 断割状況 (東から)



3 1区 100 自然流路内 杭 9・8・7 断割状況 (南から)



4 1区 100 自然流路内 杭 21 断割状況 (南から)



5 1区 100 自然流路内 杭 23・22 断割状況 (東から)



6 1区 100 自然流路内 鳥形土器出土状況 (北から)



7 1区 100 自然流路内 板状木製品 (W20) 出土状況 (東から)



8 1区 100 自然流路内 又鉄 (W3) 出土状況 (西から)



9 2区 第4層上面 005 土坑 遺構断面 (南から)



10 2区 第4層上面 070 鉋溝 遺構断面 (南西から)



1 2区 100 自然流路 肩部 杭列検出状況 (南東から)



2 2区 100 自然流路 肩部 杭 a 断割状況 (南から)



3 2区 100 自然流路 肩部 杭 b 断割状況 (南から)



4 2区 100 自然流路 板状木製品 (W32) 出土状況 (南から)



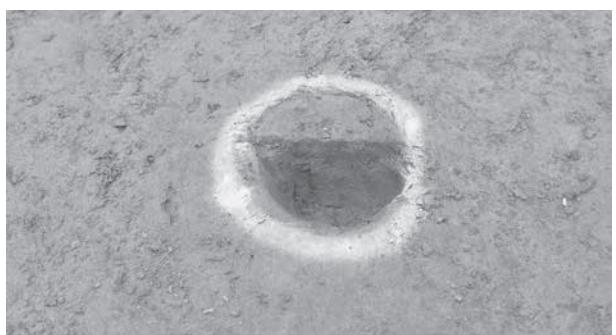
5 2区 100 自然流路内 広鋤 (W31) 出土状況 (南から)



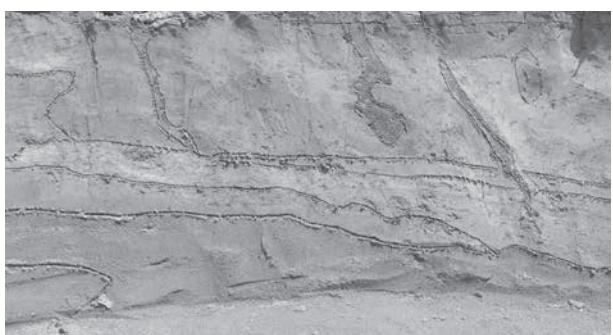
6 3-1区 全景 (西から)



7 3-2区 101 土坑 遺構断面 (南から)



8 3-2区 155 杭跡 遺構断面 (南から)



9 3-2区 墳砂 土層断面 (南西から)



10 3-2区 墳砂 (上から) 上側が東























73



74



75



76



77



78



79



80



81



82









190



191



192



193



194



195



196



20



197



20











244



245



246



247



248



249



250



253



252



253



254



255



256



257



258



259



260



261



262



263











29



30



31



32



33



34



35



36



37



38





342



343



344



345



346



347



348



349



350



7







292



293



294



295



296



297



298



299



300



301



302



303



304



305



306



307



308



309

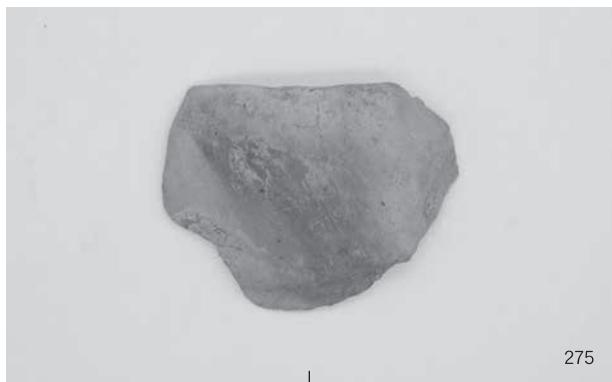


310



311







281



312



313



314



315



316



317



318



319



320









366



367



368



369



370



371



372



371



373



374





396



397



398



377



378



379



380



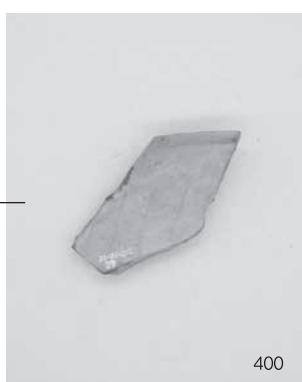
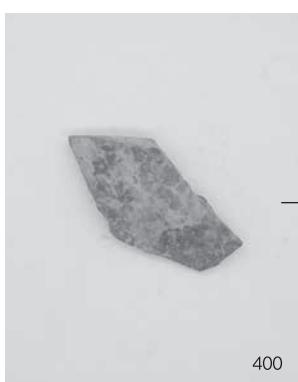
381

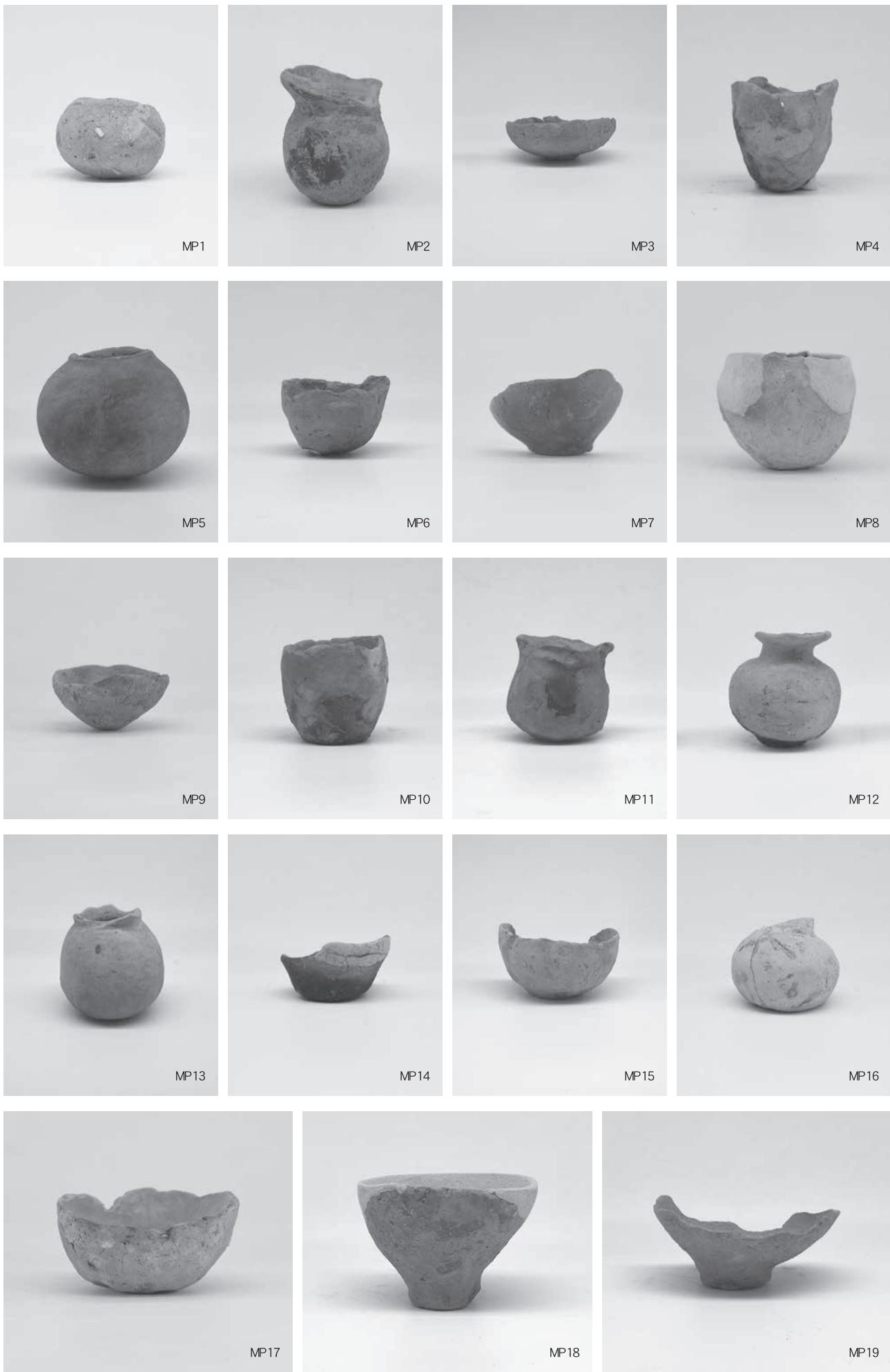


382



383

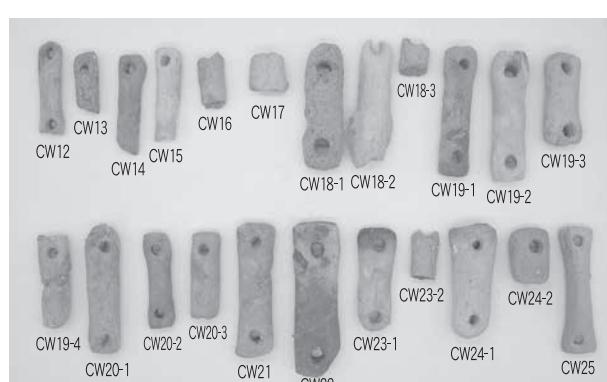
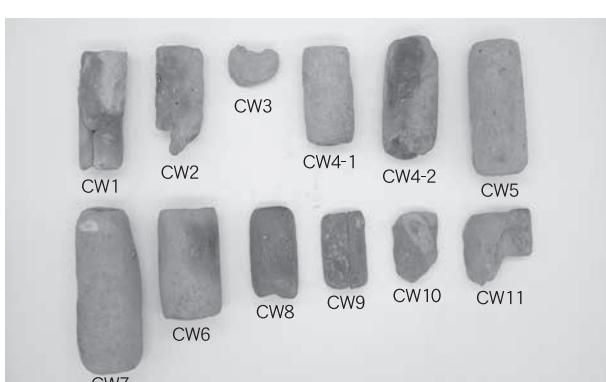
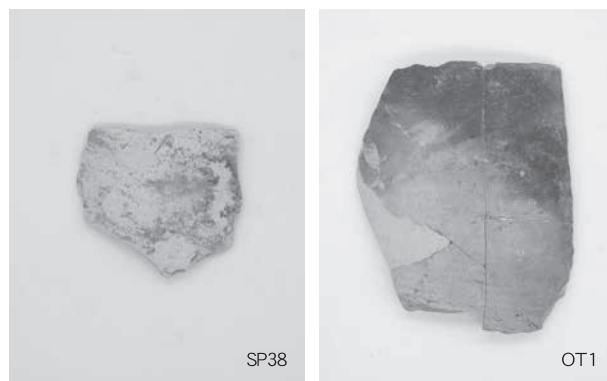
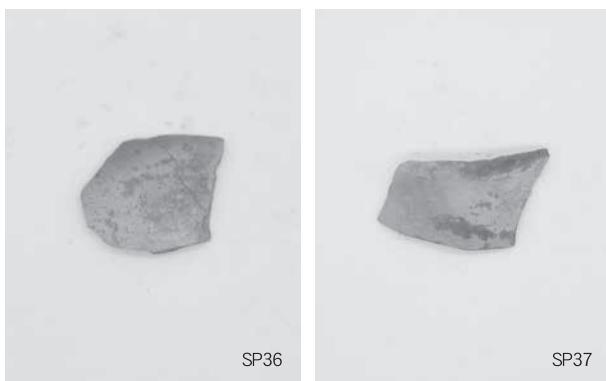
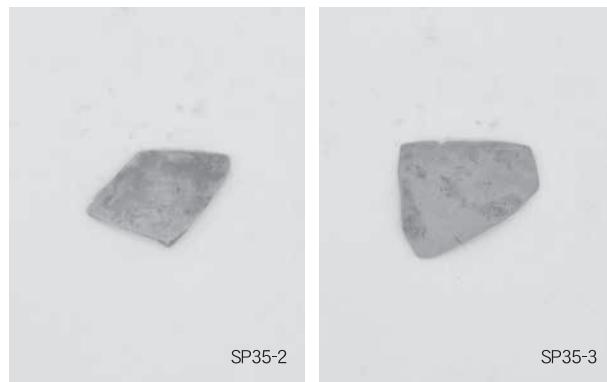


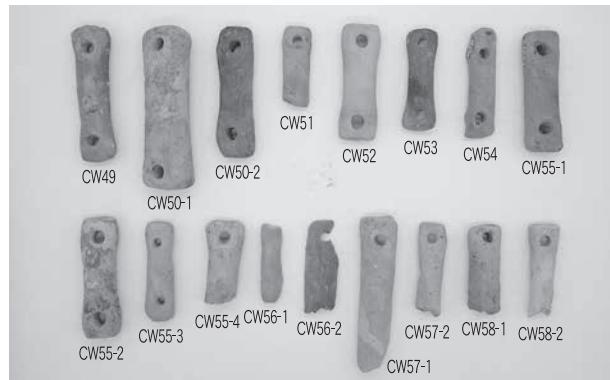
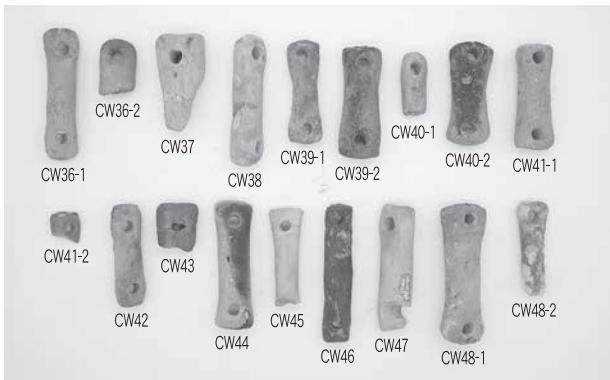
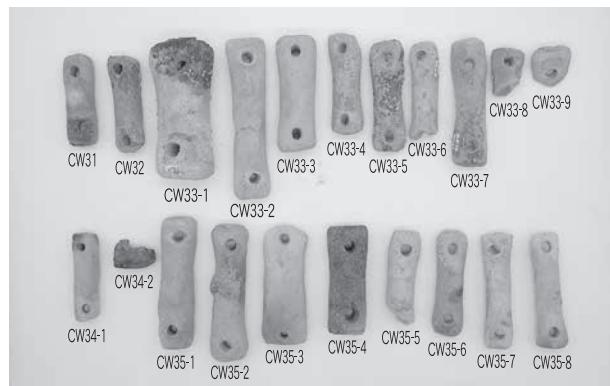
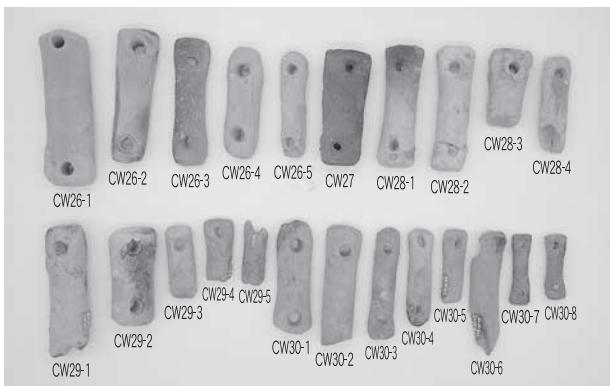


















SW27



SW28



SW29



SW30



SW31



SW32



SW33



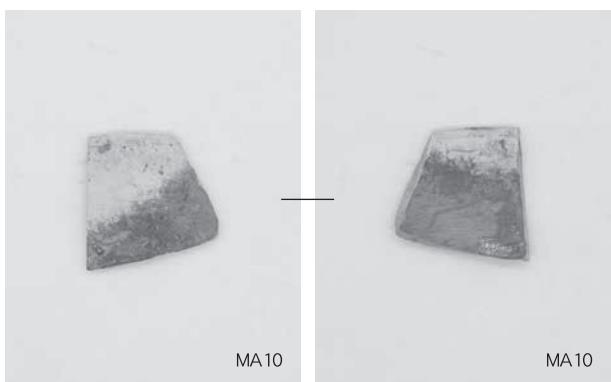
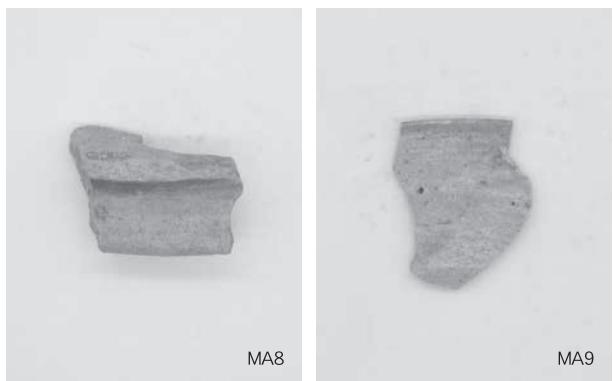
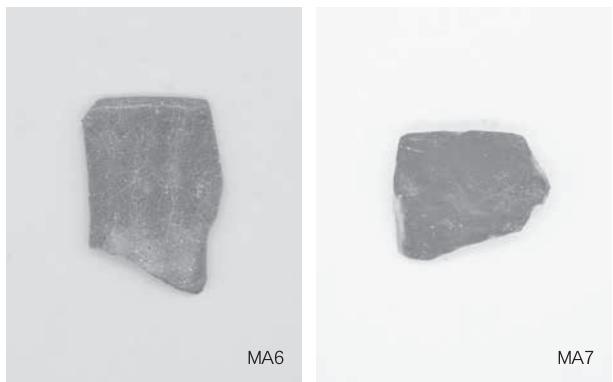
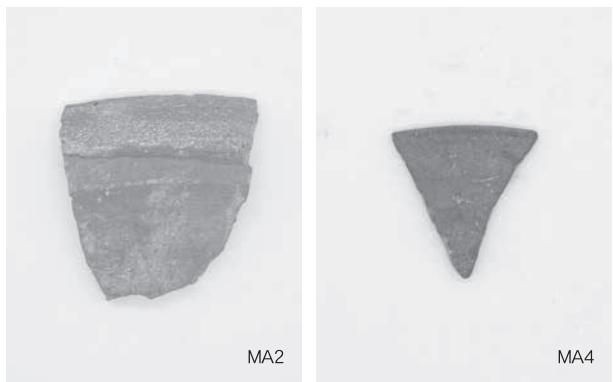
SW34

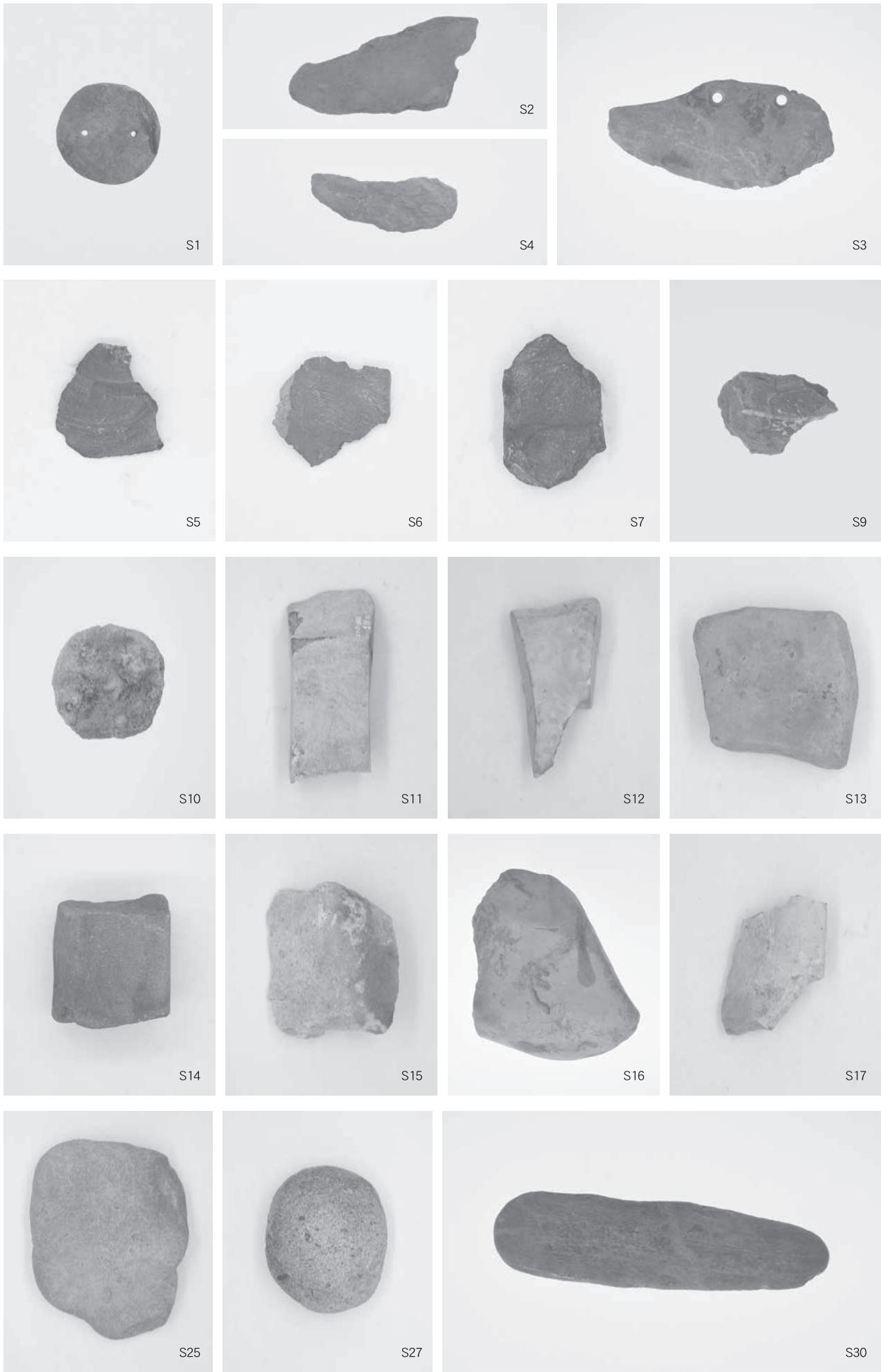


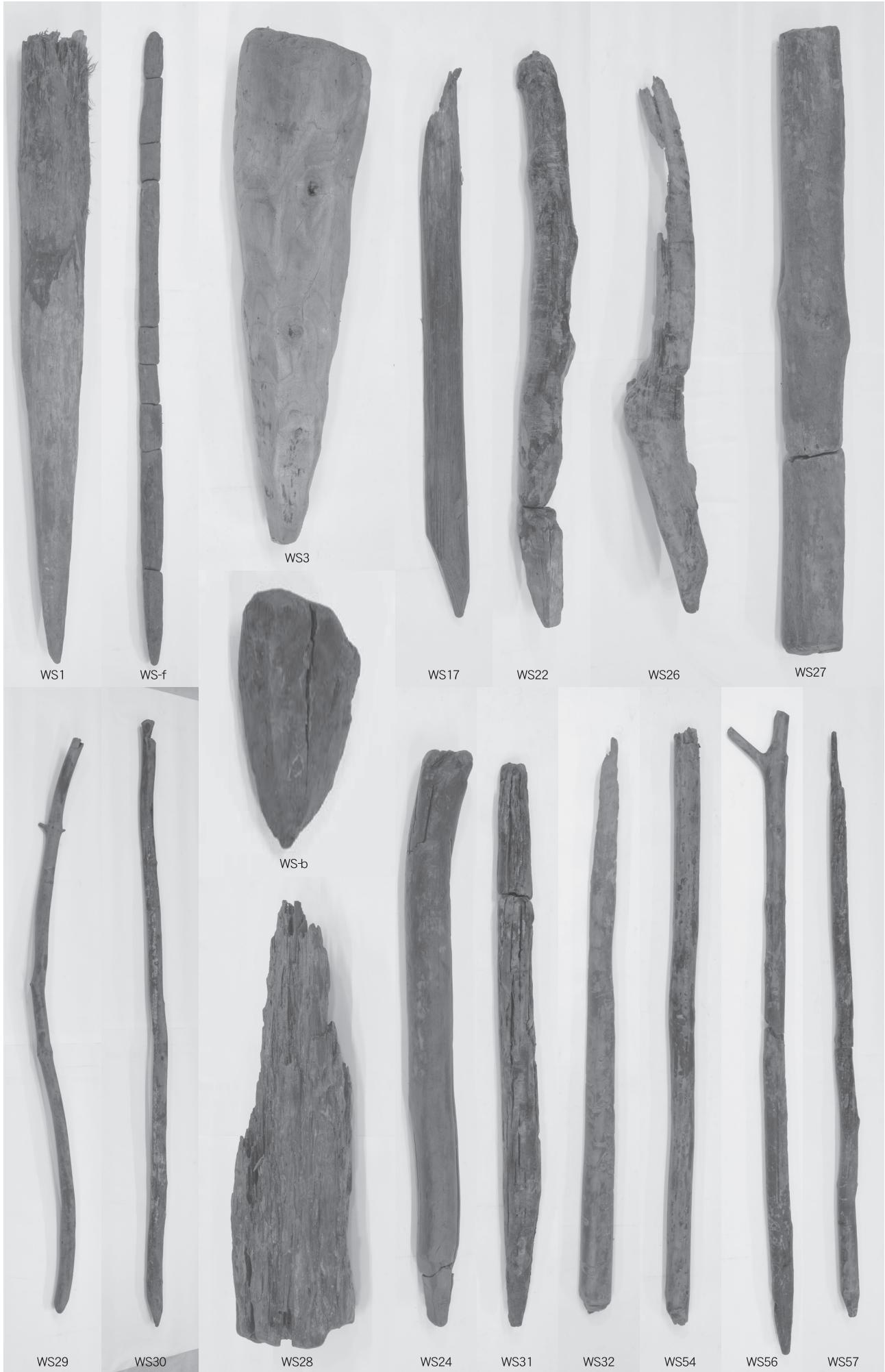
SW35



SW36

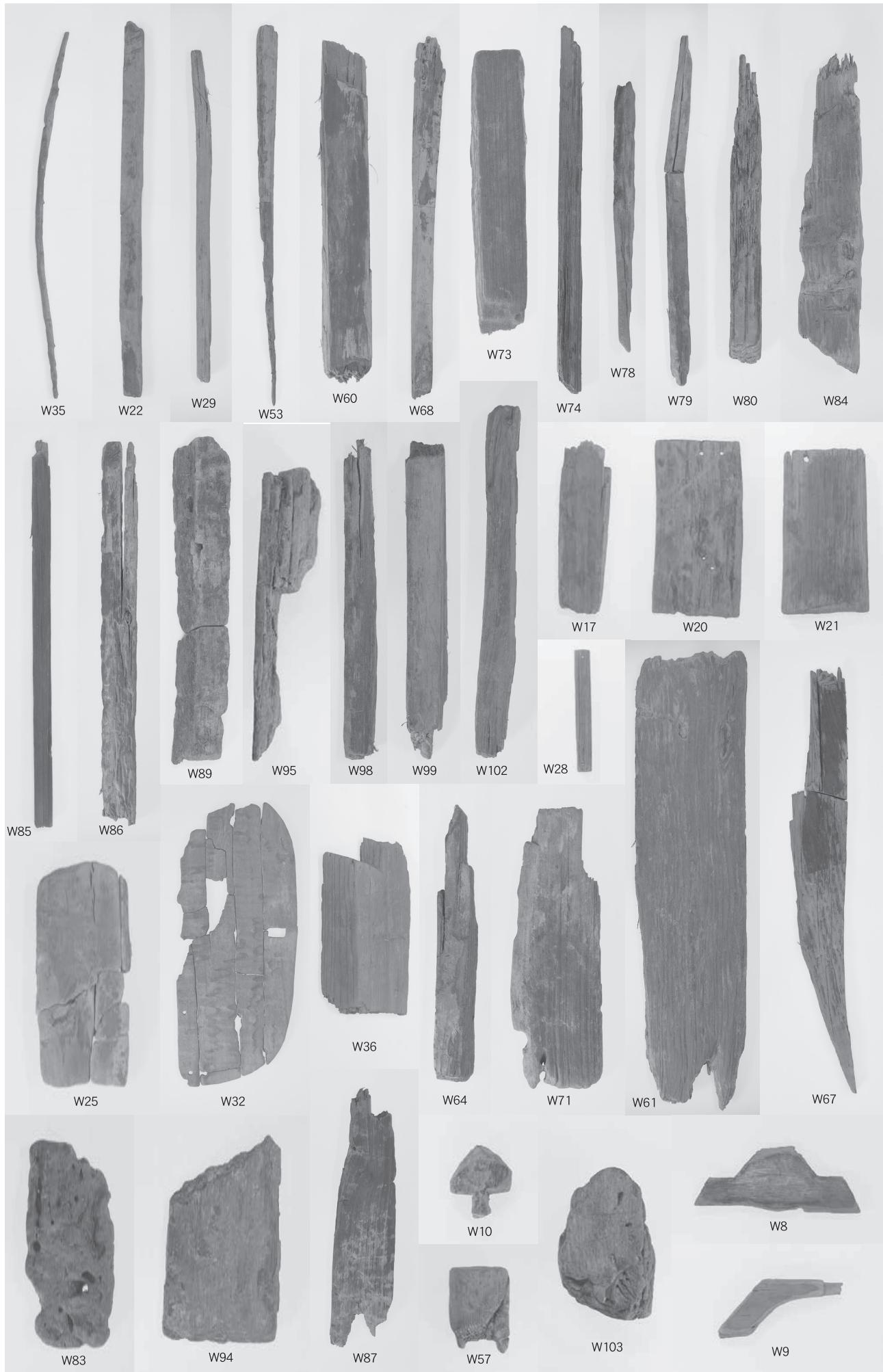


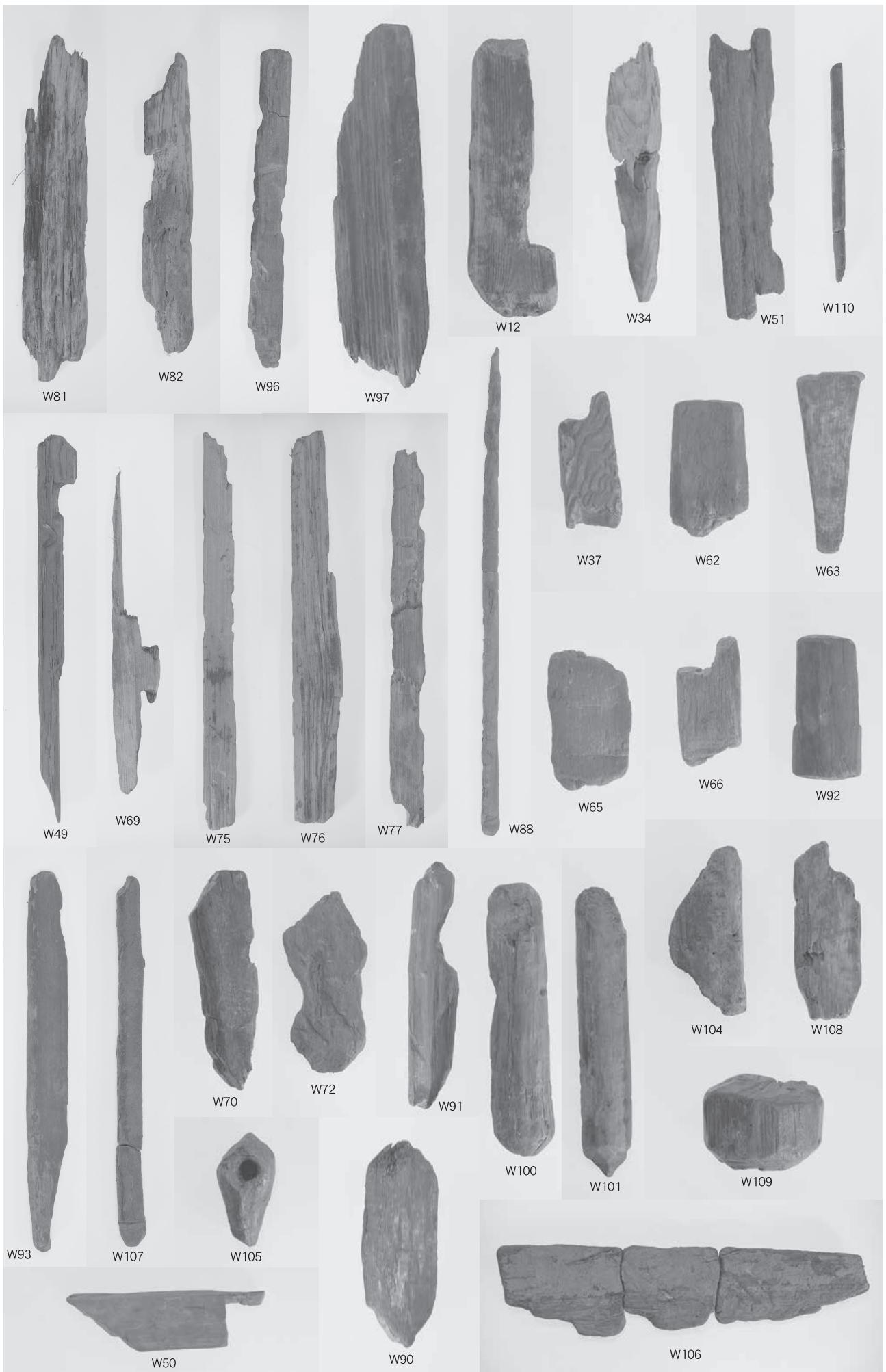


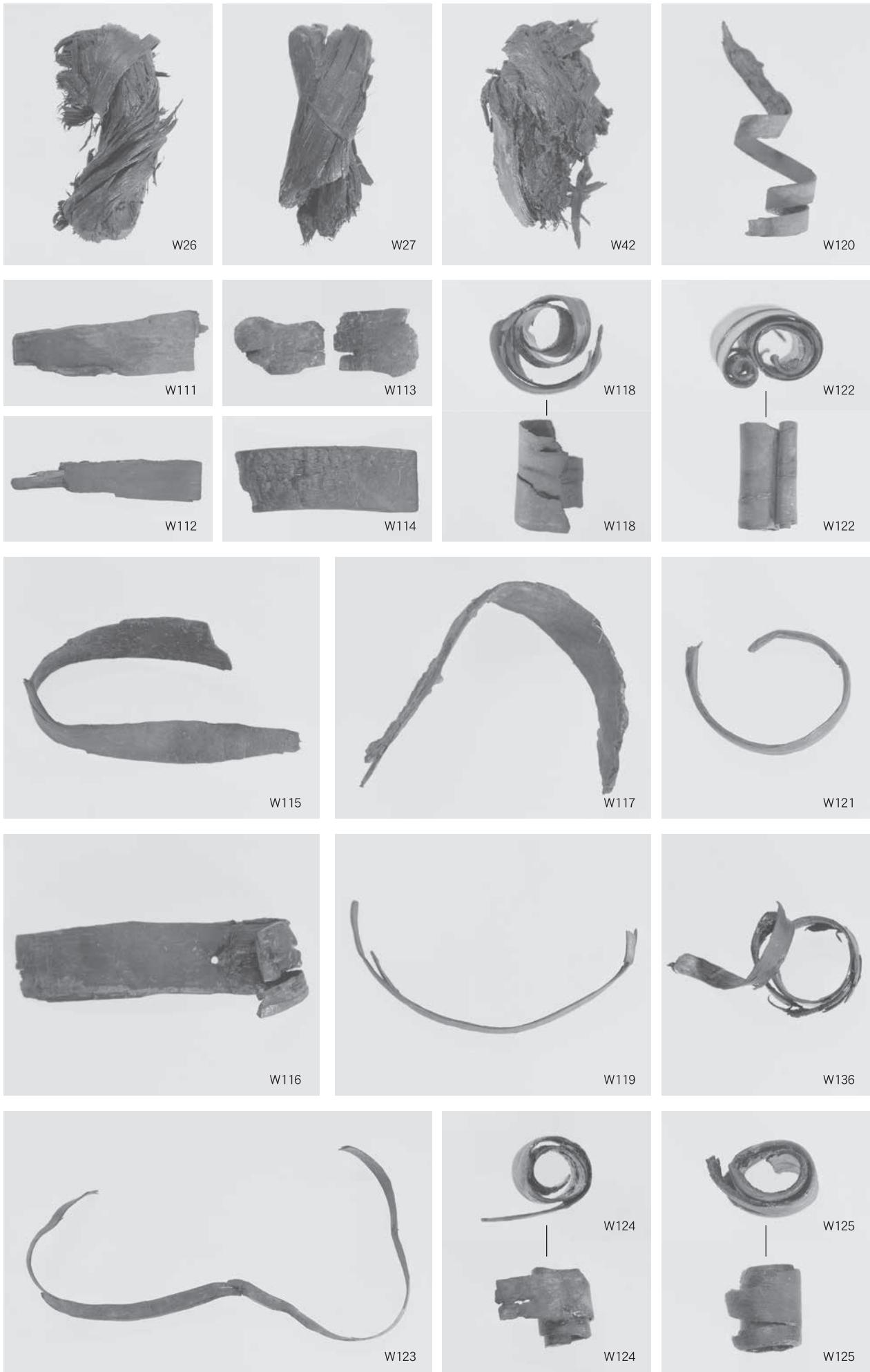


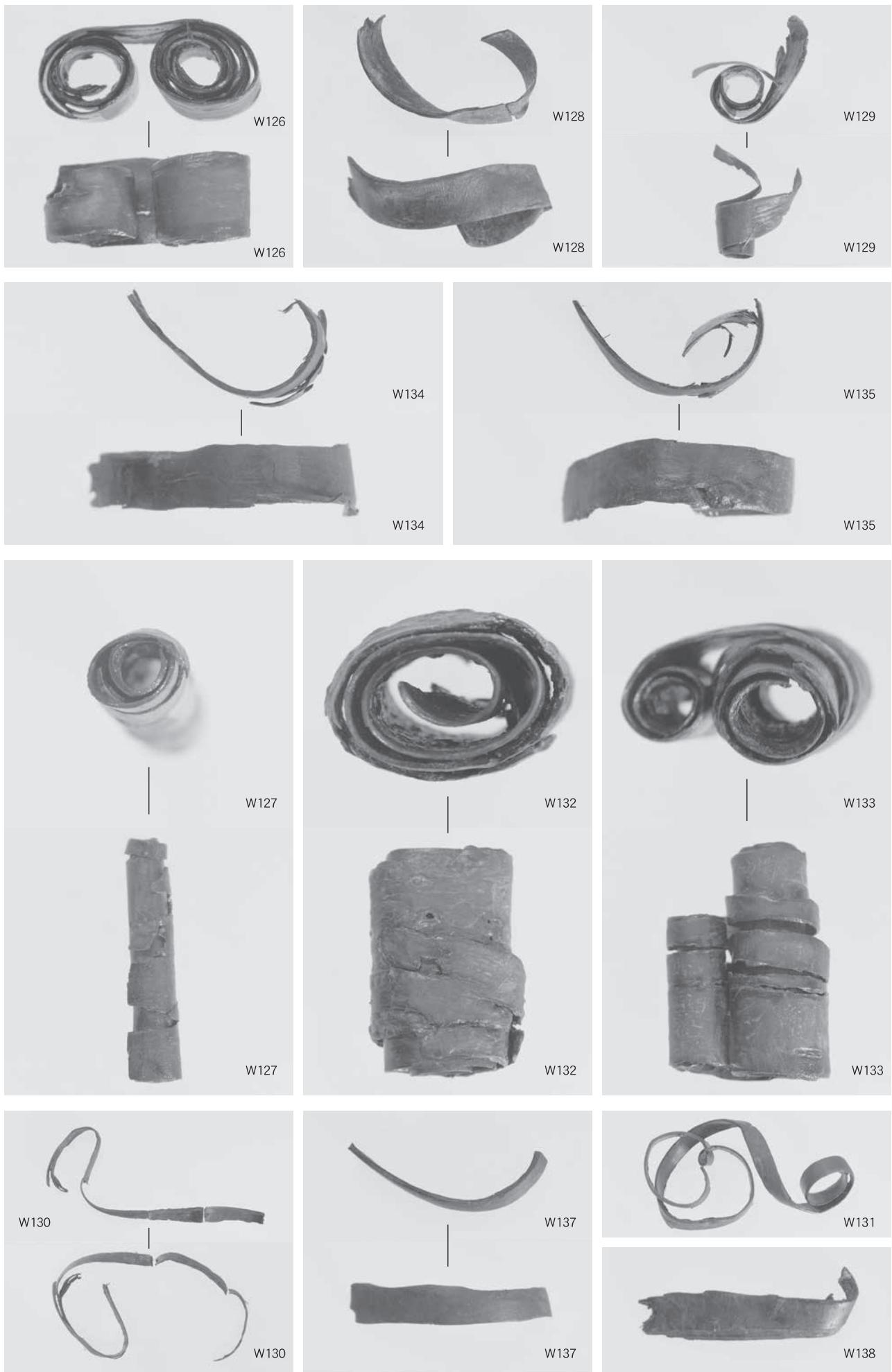












報告書抄録

和田岩坪遺跡

—和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う第2次発掘調査報告書—

2025年1月15日

編集・発行：公益財団法人和歌山県文化財センター

〒640-8301 和歌山県和歌山市岩橋 1263 番地の1

印刷・製本：初田印刷株式会社